

注3

大学番号：018

[平成28年度設置]

計画の区分： 学部設置

注1

意見伺い

宇都宮大学 地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科
建築都市デザイン学科
社会基盤デザイン学科

注2

【意見伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 宇都宮大学
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部総務課

職名・氏名 カワ 島 則 子

電話番号 028-649-5011

（夜間） 028-649-5011

F A X 028-649-5027

e-mail syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

地域デザイン科学部

＜コミュニティデザイン学科＞	＜建築都市デザイン学科＞	＜社会基盤デザイン学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	・・・・・・・・・・・・・・・・		1
2. 授業科目の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・		11
3. 施設・設備の整備状況、経費	・・・・・・・・・・・・・・・・		142
4. 既設大学等の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・		143
5. 教員組織の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・		146
6. 附帯事項等に対する履行状況等	・・・・・・・・・・・・・・・・		209
7. その他全般的事項	・・・・・・・・・・・・・・・・		215

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人 宇都宮大学

(2) 大 学 名

宇都宮大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒321-8585
栃木県宇都宮市陽東7の1の2
〒321-8505
栃木県宇都宮市峰町350

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(イシダ トモヤス) 石田 朋靖 (平成27年4月)		
学 部 長	(ツカモト ジュン) 塚本 純 (平成28年4月)		
学 科 長	コミュニティデザイン学科長 (ナカムラ ユウジ) 中村 祐司 (平成28年4月)	コミュニティデザイン学科長 (タカハシ トシモリ) 高橋 俊守 (平成31年4月) (ハラダ ジュン) 原田 淳 (平成30年4月) (ナカジマ ノゾム) 中島 望 (平成29年4月)	平成31年4月1日付け任期満了に伴う交代 (元) 平成30年4月1日付け任期満了に伴う交代 (30) 平成29年4月1日付け任期満了に伴う交代 (29)
	建築都市デザイン学科長 (コオリ キミコ) 郡 公子 (平成28年4月)	建築都市デザイン学科長 (ヨコオ ノリヨシ) 横尾 昇剛 (平成31年4月) (ナカジマ シロウ) 中島 史郎 (平成29年4月)	平成31年4月1日付け任期満了に伴う交代 (元) 平成29年4月1日付け任期満了に伴う交代 (29)
	社会基盤デザイン学科長 (イケダ ヒロカズ) 池田 裕一 (平成28年4月)	社会基盤デザイン学科長 (ナカジマ アキノリ) 中島 章典 (平成31年4月) (ヤマオカ サトシ) 山岡 暁 (平成30年4月) (オオモリ ノブアキ) 大森 宣暁 (平成29年4月)	平成31年4月1日付け任期満了に伴う交代 (元) 平成30年4月1日付け任期満了に伴う交代 (30) 平成29年4月1日付け任期満了に伴う交代 (29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科 学士（コミュニティデザイン学）	法学関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係	4年	50人	年次人	200人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人	50人 (-) [-]	人	50人 (-) [-]	人	50人 (-) [-]	人	50人 (-) [-]	人	1.06倍	—	
志願者数	() []	() []	169 (-) [-]	() []	208 (-) [-]	() []	197 (-) [-]	() []	273 (-) [-]	() []			
受験者数	() []	() []	124 (-) [-]	() []	130 (-) [-]	() []	136 (-) [-]	() []	177 (-) [-]	() []			
合格者数	() []	() []	59 (-) [-]	() []	58 (-) [-]	() []	60 (-) [-]	() []	54 (-) [-]	() []			
B 入学者数	() []	() []	55 (-) [-]	() []	53 (-) [-]	() []	53 (-) [-]	() []	51 (-) [-]	() []			
入学定員超過率 B/A			1.10		1.06		1.06		1.02				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	- [-] (-)	- [-] (-)	55 [0] (-)	- [-] (-)	53 [0] (-)	- [-] (-)	53 [0] (-)	- [-] (-)	51 [0] (-)	- [-] (-)	
2 年次			- [-] (-)	- [-] (-)	55 [0] (-)	- [-] (-)	53 [0] (-)	- [-] (-)	53 [0] (-)	- [-] (-)	
3 年次					- [-] (-)	- [-] (-)	54 [0] (-)	- [-] (-)	53 [0] (-)	- [-] (-)	
4 年次							- [-] (-)	- [-] (-)	54 [0] (-)	- [-] (-)	
計	- [-] (-)	- [-] (-)	55 [0] (-)	- [-] (-)	108 [0] (-)	- [-] (-)	160 [0] (-)	- [-] (-)	211 [0] (-)	- [-] (-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成27年度	－ 人	－ 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
平成28年度	55 人	0 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	108 人	1 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	160 人	0 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	211 人	0 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		1 人		1 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

平成27年度の退学者数(a)
平成27年度の在学者数(b)

=	-	=	#VALUE!	%
=	-			

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{55} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{108} = \boxed{0.92} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{160} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{211} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科 学士（工学）	工学関係	4 年	50 人	3 年次 人	206 人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 人 () []		50人 人 (-) [-]		50人 人 (-) [-]		50人 人 (3) [-]		50人 人 (3) [-]		1.05倍	—	
志願者数	() []	() []	223 (-) [2]	() []	146 (-) [1]	() []	140 (9) [3]	() []	155 (11) [-]	() []			
受験者数	() []	() []	184 (-) [0]	() []	126 (-) [1]	() []	112 (9) [3]	() []	120 (4) [-]	() []			
合格者数	() []	() []	56 (-) [0]	() []	55 (-) [0]	() []	54 (3) [3]	() []	55 (3) [-]	() []			
B 入学者数	() []	() []	53 (-) [0]	() []	51 (-) [0]	() []	53 (1) [3]	() []	53 (2) [-]	() []			
入学定員超過率 B/A			1.06		1.02		1.06		1.06				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	- [-] (-)	- [-] (-)	53 [0] (-)	- [-] (-)	51 [0] (-)	- [-] (-)	53 [3] (-)	- [-] (-)	53 [0] (-)	- [-] (-)	対象年度・平成30年度 3年次 内1名が編入学 対象年度・令和元年 3年次 内2名が編入学 4年次 内1名が編入学
2 年次			- [-] (-)	- [-] (-)	53 [0] (-)	- [-] (-)	51 [0] (-)	- [-] (-)	53 [3] (-)	- [-] (-)	
3 年次					- [-] (-)	- [-] (-)	53 [1] (-)	- [-] (-)	53 [0] (-)	- [-] (-)	
4 年次							- [-] (-)	- [-] (-)	53 [1] (-)	- [-] (-)	
計							157 [4] (-)	-	212 [4] (-)	-	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成27年度	- 人	- 人	平成27年度	- 人	- 人	
平成28年度	53 人	0 人	平成27年度	- 人	- 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	104 人	0 人	平成27年度	- 人	- 人	
			平成28年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	157 人	1 人	平成27年度	- 人	- 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	212 人	0 人	平成27年度	- 人	- 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		1 人		1 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{53} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{104} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{157} = \boxed{0.63} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{212} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科 学士(工学)	工学関係	4年	40人	3年次人	166人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から報 告年度までの平 均入学定員超過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人	40人 (-) [-]	人	40人 (-) [-]	人	40人 (3) [-]	人	40人 (3) [-]	人	1.07倍	—	
志願者数	() []	() []	93 (-) [-]	() []	97 (-) [-]	() []	131 (3) [-]	() []	167 (1) [-]	() []			
受験者数	() []	() []	73 (-) [-]	() []	75 (-) [-]	() []	86 (3) [-]	() []	117 (1) [-]	() []			
合格者数	() []	() []	47 (-) [-]	() []	43 (-) [-]	() []	46 (3) [-]	() []	44 (1) [-]	() []			
B 入学者数	() []	() []	43 (-) [-]	() []	42 (-) [-]	() []	43 (3) [-]	() []	44 (1) [-]	() []			
入学定員超過率 B/A			1.07		1.05		1.07		1.10				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	- [-] (-)	- [-] (-)	43 [0] (-)	- [-] (-)	42 [0] (-)	- [-] (-)	43 [0] (-)	- [-] (-)	44 [0] (-)	- [-] (-)	対象年度・平成30年度 3年次 内3名が編入学 対象年度・令和元年 3年次 内1名が編入学 4年次 内3名が編入学
2 年次			- [-] (-)	- [-] (-)	43 [0] (-)	- [-] (-)	42 [0] (-)	- [-] (-)	42 [0] (-)	- [-] (-)	
3 年次					- [-] (-)	- [-] (-)	46 [0] (-)	- [-] (-)	43 [0] (-)	- [-] (-)	
4 年次							- [-] (-)	- [-] (-)	45 [0] (-)	- [-] (-)	
計	- [-] (-)		43 [0] (-)		85 [0] (-)		131 [0] (-)		174 [0] (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成27年度	- 人	- 人	平成27年度	- 人	- 人	
平成28年度	43 人	0 人	平成27年度	- 人	- 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	85 人	0 人	平成27年度	- 人	- 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	131 人	2 人	平成27年度	- 人	- 人	
			平成28年度	1 人	0 人	その他(進路変更)
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学
令和元年度	174 人	0 人	平成27年度	- 人	- 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		2 人		2 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、進学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例) ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{43} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{85} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{131} = \boxed{1.52} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{174} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
初期 導入 科目 導 入	新入生セミナー	1前	2			2		1			
	小計(1科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 リ テ ラ シ ー 科 目	Integrated English I A	1前	2								兼2
	Integrated English I B	1前	1								兼8
	Integrated English II A	1後	2								兼2
	Integrated English II B	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion&Debate)	2前後		1							兼1
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼3
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼1
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼1
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼4
	Honors English A	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English B	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English C	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English D	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English E	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English F	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English G	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English H	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors Camp A	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp B	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp C	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		2							兼1

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
初期 導入 科目 導 入	新入生セミナー	1前	2			6	6	1			
	小計(1科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 リ テ ラ シ ー 科 目	Integrated English I A	1前	2								兼7
	Integrated English I B	1前	1								兼9
	Integrated English II A	1後	2								兼7
	Integrated English II B	1後	1								兼9
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼3
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼3
	Advanced English I (Discussion&Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼5
	Honors English A	1・2・3・4期		1							兼1
	Honors English B	1・2・3・4期		1							兼1
	Honors English C	1・2・3・4期		1							兼1
	Honors English D	1・2・3・4期		1							兼1
	Honors English E	1・2・3・4期		1							兼1
	Honors English F	1・2・3・4期		1							兼1
	Honors English G	1・2・3・4期		1							兼1
	Honors English H	1・2・3・4期		1							兼1
	Honors Camp A	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp B	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp C	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp D	1・2・3・4期		2							兼1
	Study Abroad A	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Overseas Study A	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼7
	情報処理基礎	1前	2			1					
	とちぎ終章学総論	1後	1				1				
	小計(38科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 心理学領域	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2			1				
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	小計(9科目)	—									

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Overseas Study A	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study-B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study-B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study-B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study-B	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study-C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study-C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study-C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study-C	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study-D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study-D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study-D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study-D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼11
	情報処理基礎	1前	2			1					
	とちぎ仕事学	1後	1								兼1
	とちぎ終章学総論	1後	1					1			
	小計(38科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 心理学領域	心理学	1・2前		2							兼1
	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2			1				
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							兼1
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							兼1
	関係から見える子供の育ち	1・2前		2							兼1
	対人関係の心理学	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	—									

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目 人文学系科目 文学領域	日本文学（古典）	1・2前	2								兼2
	日本近代文学講読	1・2前	2								兼1
	中国文学	1・2前	2								兼1
	韓国文学	1・2後	2								兼1
	フランス文学	1・2後	2								兼1
	比較文学	1・2前	2								兼1
	ロシア文学	1・2前	2								兼1
	英文学入門	1・2後	2								兼1
	米文学入門	1・2前	2								兼1
	小計(9科目)	—									
基盤教育科目 人文学系科目 芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前	2								兼1
	現代美学	1・2後	2								兼1
	芸術学	1・2前	2								兼1
	芸術と自然	1・2前	2								兼1
	音楽通論	1・2後	2								兼1
	声楽の魅力	1・2後	2								兼1
	器楽合奏概論	1・2後	2								兼1
	管打合奏演習	1・2後	2								兼1
	日本文化A	1・2前	2								兼1
	日本文化B	1・2後	2								兼1
基盤教育科目 人文学系科目 総合領域	美術表現基礎	1・2前	2								兼2
	近現代美術論	1・2後	2								兼2
	小計(12科目)	—									
	多言語コミュニケーション学A	1・2前	2								兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後	2								兼1
	日本語の表記	1・2前	2								兼1
	論理表現の技術	1・2後	2								兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後	2								兼1
	ことばから見た人間	1・2後	2								兼2
	社会言語学概論—日本語の変遷—	1・2前	2								兼1
基盤教育科目 人文学系科目 総合領域	成人教育と参加型学習	1・2後	2								兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前	2			1					
	生活美学	1・2前	2		1						
	ものと文化と社会	1・2後	2			1					
	映像分析の実践	1・2前	2								兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後	2								兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後	2								兼1
	小計(14科目)	—									

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目 人文学系科目 文学領域	日本文学（古典）	1・2前	2								兼2
	日本近代文学講読	1・2前	2								兼1
	日本の小説	1・2前	2								兼1
	日本の古典	1・2後	2								兼1
	中国文学	1・2前	2								兼1
	韓国文学	1・2後	2								兼1
	ドイツ文学	1・2前	2								兼1
	フランス文学	1・2後	2								兼1
	比較文学	1・2前	2								兼1
	ロシア文学	1・2前	2								兼1
基盤教育科目 人文学系科目 芸術領域	英文学入門	1・2後	2								兼1
	米文学入門	1・2前	2								兼1
	小計(10科目)	—									
	ヨーロッパ地域文化論	1・2前	2								兼2
	現代美学	1・2後	2								兼1
	芸術学	1・2前	2								兼1
	芸術と自然	1・2前	2								兼1
	音楽通論	1・2後	2								兼1
	声楽の魅力	1・2後	2								兼1
	器楽合奏概論	1・2後	2								兼1
基盤教育科目 人文学系科目 芸術領域	管打合奏演習	1・2後	2								兼1
	音楽の常識	1・2前	2								兼1
	日本文化A	1・2前	2								兼1
	日本文化B	1・2後	2								兼1
	美術表現基礎	1・2前	2								兼2
	近現代美術論	1・2後	2								兼2
	身体文化A	1・2前	2								兼1
	身体文化C	1・2後	2								兼1
	小計(14科目)	—									
	多言語コミュニケーション学A	1・2前	2								兼1
基盤教育科目 人文学系科目 総合領域	多言語コミュニケーション学B	1・2後	2								兼1
	Linguistic Typology and Language Communication	1・2後	2								兼1
	日本語の表記	1・2前	2								兼1
	日本語を文法的に考える	1・2後	2								兼1
	論理表現の技術	1・2後	2								兼1
	綴方と生活	1・2後	2								兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後	2								兼1
	ことばから見た人間	1・2後	2								兼2
	社会言語学概論—日本語の変遷—	1・2前	2								兼1
	年少者日本語教育	1・2後	2								兼1
基盤教育科目 人文学系科目 総合領域	成人教育と参加型学習	1・2後	2								兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前	2				1				
	生活美学	1・2前	2			1					
	ものと文化と社会	1・2後	2					1			
	映像分析の実践	1・2前	2								兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後	2								兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後	2								兼1
	声のトレーニング	1・2後	2								兼1
	小計(17科目)	—									

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目社会科学系科目法学領域	日本国憲法	1・2前	2								兼3
	法学入門	1・2前	2								兼1
	国際化と人権	1・2前	2								兼1
	知的財産権概論	3・4後	2								兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前	2								兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後	2								兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後	2		1						
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前	2								兼1
	政治の世界	1・2前	2								兼1
	現代日本政治論	1・2後	2								兼1
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前	2								兼1
	経済分析入門	1・2前	2		1						
	資本市場の役割と証券投資	1・2後	2								兼1
	応用経済学入門	1・2後	2			1					
	数理経済学入門	1・2前	2								兼1
	ゲーム理論入門	1・2後	2								兼1
	農業経営入門	1・2前	2		1						
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後	2								兼1
	現代日本の社会	1・2前	2								兼1
	マスコミ入門	1・2後	2								兼1
	オセアニア民族誌	1・2後	2								兼1
	文化人類学入門	1・2後	2								兼1
	環境と国際社会	1・2前	2								兼1
	多文化共生論入門	1・2前	2								兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目地理学領域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前	2								兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後	2								兼1
	農村空間論	1・2後	2								兼1
	小計(3科目)	—									

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目社会科学系科目法学領域	日本国憲法	1・2前	2								兼3
	法学入門	1・2前	2								兼1
	国際化と人権	1・2前	2								兼1
	知的財産権概論	3・4後	2								兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前	2								兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後	2								兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後	2		1						
	現代日本の政治と行政	1・2後	2				1				
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前	2								兼1
	政治の世界	1・2前	2								兼1
	現代日本政治論	1・2後	2								兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前	2								兼1
	経済分析入門	1・2前	2		1						
	資本市場の役割と証券投資	1・2後	2								兼1
	資本論を讀もう	1・2前	2								兼1
	応用経済学入門	1・2後	2				1				
	数理経済学入門	1・2前	2								兼1
	ゲーム理論入門	1・2後	2								兼1
	農業経営入門	1・2前	2		1						
	現代社会と金融	1・2前	2								兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後	2								兼1
	社会的相互行為のデザイン	1・2後	2				1				
	応用社会学	1・2後	2				1				
	現代日本の社会	1・2前	2								兼1
	マスコミ入門	1・2後	2								兼1
	オセアニア地域研究	1・2後	2								兼1
	オセアニア民族誌	1・2後	2								兼1
	文化人類学入門	1・2後	2								兼1
基盤教育科目社会科学系科目地理学領域	環境と国際社会	1・2前	2								兼1
	多文化共生論入門	1・2前	2								兼1
	小計(8科目)	—									
	人文地理学入門Ⅰ	1・2前	2								兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後	2								兼1
	農村空間論	1・2後	2								兼1
	地誌学	1・2後	2					1			
	小計(2科目)	—									

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目社会科学系科目歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会科学系総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2							兼5
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	小計(22科目)	—									
基盤教育科目自然科学系	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目社会科学系科目歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会科学系総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2							兼5
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	高齢者福祉入門	1・2後		2					1		兼2
	国際協力の実際と課題	1・2後		2							兼1
	現代社会と教育改革	1・2後		2							兼1
	小計(29科目)	—									
基盤教育科目自然科学系	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目数学領域	振動の科学	1・2前		2							兼1
	小計(5科目)	—									
基盤教育科目自然科学系科目物理学領域	教養物理	1・2前		2							兼3
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	物理工学最前線	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメティクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目自然科学系化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目自然科学系生物学領域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における鳥獣識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目数学領域	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
基盤教育科目自然科学系科目物理学領域	小計(4科目)	—									
	教養物理	1・2前		2							兼2
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	家庭の中の物理	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメティクス入門	1・2後		2							兼1
基盤教育科目自然科学系化学領域	ガリレオの静力学	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	—									
	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
基盤教育科目自然科学系生物学領域	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2後		2							兼1
	小計(9科目)	—									
	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
域	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	—									
	肥満の科学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	小計(3科目)	—									
	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	小計(6科目)	—									
	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
域	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	—									
	肥満の科学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	精神医学概論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	建設・建築工学入門	1・2後		2							
	ESD入門	1・2後		2							兼1
	小計(9科目)	—									
	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目初習外国語系科目	フランス語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前	1								兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後	1								兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前	1								兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後	1								兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前	1								兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前	1								兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後	1								兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前	1								兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後	1								兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前	1								兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前	1								兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後	1								兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前	1								兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後	1								兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前	1								兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前	1								兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後	1								兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前	1								兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後	1								兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前	1								兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	小計(36科目)	—									
	野外調査論	1・2前	2								兼3
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前	2								兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前	1								兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前	1								兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前	2								兼1
	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後	2								兼1
	危機を見つめる力	1・2前	2								兼1
	3.11と学問の不確かさ	1・2前	2								兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前	4								兼6
	男女共同参画社会を生きる	1・2後	2								兼2
	ものづくり体験	1・2後	2								兼2
	宇大を学ぶ	1・2後	2								兼1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前	1								兼1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後	1								兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前	2								兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目初習外国語系科目	フランス語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前	1								兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後	1								兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前	1								兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後	1								兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前	1								兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前	1								兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後	1								兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前	1								兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後	1								兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前	1								兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前	1								兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後	1								兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前	1								兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後	1								兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前	1								兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前	1								兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後	1								兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前	1								兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後	1								兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前	1								兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後	1								兼1
	小計(24科目)	—									
	野外調査論	1・2前	2								兼3
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前	2								兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前	1								兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前	1								兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前	2								兼1
	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後	2								兼1
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後	2								兼1
	危機を見つめる力	1・2前	2								兼1
	3.11と学問の不確かさ	1・2前	2								兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前	4								兼5
	ボランティアという生き方	1・2後	2								兼1
	男女共同参画社会を生きる	1・2後	2								兼2
	ダイバーシティ社会の中の男女共同参画	1・2後	2								兼1
	ものづくり体験	1・2後	2								兼2
	宇大を学ぶ	1・2後	2								兼1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前	1								兼1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後	1								兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前	2								兼1

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目 総 合 系 科 目	ワークショップで学ぶ 「ボランティアと市民 活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」を やる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる 現代社会	1・2後		2							兼1

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目 総 合 系 科 目	ワークショップで学ぶ 「ボランティアと市民 活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」を やってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる 現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニ ケーション入門～理系 と文系の壁を超えよう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実践	1・2通		2							兼3
	宇大生の宇大生による 宇大生のための理想の 授業	1・2前		2							兼2
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
	Iより始めよ	1・2後		2							兼1
	災害に強いコミュニ ティづくり	1・2前		2							兼1
	アカデミック・スキル ズ	1・2前		2							兼1
	大学教育と学力力	1・2後		2							兼1
	不安を減らし大学の廣 義が楽しくなるために 必要なこと	1・2後		2							兼1
	超高齢社会を生きる	1・2通		1							兼1
	ライフデザイン論	1・2後	1				1		1		兼1
	終寿を支える社会資源	1・2前		2							兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	とちぎ仕事学	1・2後		1							兼1
	ソーシャル・イノベー ション （社会変革）概論	1・2前		2							兼1
	地域編集論～地域振興 と情報発信	1・2前		2							兼1
とちぎ企業人に学ぶ ～業界・仕事・社会～	1・2後		2							兼1	
	小計(33科目)	－									
基 盤 教 育 科 目 基 盤 キ ャ リ ア 教 育 科 目 キ ャ リ ア 創	人間と社会	1・2・3・4前		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4前		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4前		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4前		2							兼3
	企業のグローバル戦略 とキャリア形成	1・2・3・4後		2							兼1
	グローバル時代の企業 経営	1・2・3・4後		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
造科目											
	小計(9科目)	-									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 自由科目											
	社会奉仕活動	1-2-3-4期		1							兼1
	社会奉仕活動	1-2-3-4期		2							兼1
	社会奉仕活動	1-2-3-4期		3							兼1
	社会奉仕活動	1-2-3-4期		4							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		1							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		2							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		3							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		4							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		1							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
道科目	実践して学ぶミニ農業生産	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア入門～自分を育てる～	1・2・3・4期		2							兼1
	小計(10科目)	—									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 自由科目	課題発見・解決型インターンシップA	1・2・3・4期		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップB	1・2・3・4期		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップC	1・2・3・4期		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップD	1・2・3・4期		4							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4期		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4期		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4期		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4期		4							兼1
	キャリア形成に資する活動A	1・2・3・4期		1							兼1
	キャリア形成に資する活動B	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア形成に資する活動C	1・2・3・4期		3							兼1
	キャリア形成に資する活動D	1・2・3・4期		4							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4期		1							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4期		3							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4期		4							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		1							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		2							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		3							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		4							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		1							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		2							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		3							兼1
国際協力活動	1・2・3・4期		4							兼1	
実務体験活動	1・2・3・4期		1							兼1	
実務体験活動	1・2・3・4期		2							兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	実務体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		1							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		2							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目留学生日本語科目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1・2・3・4期		1							兼1
	科学技術のための専門日本語	1・2・3・4期		1							兼1
	人文社会系のための専門日本語	1・2・3・4期		1							兼1
	日本事情	1・2・3・4期		2							兼1
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目専門導入科目	地域デザイン学序論A	1前	2			6	6	1			兼1
	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
	地域デザイン学序論C	1後	2								兼10
	小計(3科目)	—									
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン訪問	1通	2			1	1	1			兼6
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1			1	1				兼2
	地域コミュニケーション演習	1前	1			1	3				兼8
	ワークショップ演習	3前	1				3				兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			6	6	1			
	小計(5科目)	—									
専門教育科目共通専門科目選択科目	GIS演習	2後		1		1					兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1		1					
	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(3科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン	地域社会総論	1前	2			6	6	1			
	まちづくり論	1後	2				1				
	ソーシャルスキル演習	2前	2				2				
	社会調査と地域	2前	2				1				
	社会調査法	2後	2								兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	実務体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		1							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		2							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目留学生日本語科目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅠ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1・2・3・4期		1							兼1
	日本語アカデミック・コミュニケーション	1・2・3・4期		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1・2・3・4期		1							兼1
	科学技術のための専門日本語	1・2・3・4期		1							兼1
基盤教育科目専門導入科目	地域デザイン学序論A	1前	2			6	6	1			兼1
	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
	地域デザイン学序論C	1後	2								兼11
	小計(3科目)	—									
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン訪問	1通	2			1	1	1			兼7
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1			1	1				兼2
	地域コミュニケーション演習	1前	1			1	3				兼7
	ワークショップ演習	3前	1				3				兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			6	6	1			
	小計(5科目)	—									
専門教育科目共通専門科目選択科目	GIS演習	2後		1		1					兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1		1					
	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(3科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン	地域社会総論	1前	2			6	6	1			
	まちづくり論	1後	2				1				
	ソーシャルスキル演習	2前	2				2				
	社会調査と地域	2前	2				1				
	社会調査法	2後	2								兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
インテグレーション専門科目基礎科目群	まちづくり特講	2後		2		4	2	1			
	統計学基礎	2後		2							兼1
	社会統計学	3前		2			1				
	社会調査実習Ⅰ	3前		1			1	1			
	社会調査実習Ⅱ	3後		1			1	1			
	小計(10科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン学科専門科目社会システム科目群	公共政策入門	1前	2				1				
	経済学概論	1後	2			1					
	行政学	2前	2			1					
	公共経済学	2前	2				1				
	政治学概論	1後		2			1				
	ミクロ経済学	1後		2							兼1
	法学概論	2後		2							兼1
	憲法	2後		2							兼1
	民法	2後		2							兼1
	経済政策論	2後		2		1					
	地方自治論	3前		2		1					
	政策過程論	3前		2			1				
	行政法	3前		2							兼1
	公共マネジメント	3前		2			1				
	スポーツ・余暇政策	3後		2		1					
	都市計画法	3後		2							兼1
	プロジェクト評価論	3後		2			1				
	財政学	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	小計(19科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン学科専門科目地域資源科目群	地域資源論	1後	2			1					
	地域食育論	2前	2			1					
	農村マネジメント	2前	2			1					
	観光概論	2後	2					1			
	文化マネジメント	2後	2			1					
	地域生態学	2前		2		1					
	農村起業論	2後		2		1					
	食文化論	2後		2		1					
	観光地理学	3前		2				1			
	食資源活用実習	3前		2		1					
	観光学実習	3後		2				1			
	地域史	3後		2							兼1
	生物多様性論	3後		2							兼1
	景観解析	3後		2							兼1
	文化マネジメント演習	3後		2		1					
	小計(15科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン学科	高齢社会学	1後	2				1				
	地域福祉の実際	1後	2								兼1
	生涯学習社会論	2前	2				1				
	地域社会学	2前	2								兼1
	地域実践心理学	2後	2				1				
	生涯学習概論	1前		2							兼1
	社会学概論	2前		2							兼1
	社会福祉学概論	2前		2							兼1
	地域福祉論	2後		2							兼1
	社会教育計画Ⅰ	3前		2							兼1
	NPO論	3前		2			1				

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
インテグレーション専門科目基礎科目群	まちづくり特講	2後		2		4	2	1			
	統計学基礎	2後		2				1			兼1
	社会統計学	3前		2			1				
	社会調査実習Ⅰ	3前		1				1			
	社会調査実習Ⅱ	3後		1				1			
	小計(10科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン学科専門科目社会システム科目群	公共政策入門	1前	2				1				
	経済学概論	1前	2			1					
	行政学	2前	2			1					
	公共経済学	2前	2				1				
	政治学概論	1後		2			1				
	ミクロ経済学	1後		2							兼1
	マクロ経済学	2後		2		1					
	法学概論	2後		2							兼1
	憲法	2後		2							兼1
	民法	2後		2							兼1
	経済政策論	3前		2		1					
	地方自治論	3前		2		1					
	政策過程論	3前		2			1				
	行政法	3前		2							兼1
	公共マネジメント	3前		2			1				
	スポーツ・余暇政策	3後		2		1					
	都市計画法	3後		2							兼1
	プロジェクト評価論	3後		2			1				
	財政学	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	小計(20科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン学科専門科目地域資源科目群	地域資源論	1後	2			1					
	地域食育論	2前	2			1					
	農村マネジメント	2前	2			1					
	観光概論	2後	2					1			
	文化マネジメント	2後	2			1					
	地域生態学	2前		2		1					
	農村起業論	2後		2		1					
	食文化論	2後		2		1					
	観光地理学	3前		2				1			
	食資源活用実習	3前		2		1					
	観光学実習	3後		2				1			
	地域史	3後		2							兼1
	生物多様性論	3後		2							兼1
	景観解析	3後		2							兼1
	文化マネジメント演習	3後		2		1					
	小計(15科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン学科	高齢社会学	1後	2				1				
	地域福祉の実際	1後	2								兼1
	生涯学習社会論	2前	2				1				
	地域社会学	2前	2								兼1
	地域実践心理学	2後	2				1				
	生涯学習概論	1前		2							兼1
	社会学概論	2前		2							兼1
	社会福祉学概論	2後		2					1		
	地域福祉論	2後		2							兼1
	社会教育計画Ⅰ	3前		2							兼1
	NPO論	3前		2			1				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科専門科目地域実践科目群	倫理学概論	3前		2							兼1
	会話分析入門	3前		2			1				
	多文化理解論	3前		2			1				
	福祉社会学	3後		2			1				
	現代日本社会論	3後		2							兼1
	社会教育計画Ⅱ	3後		2							兼1
	ストレスマネジメント	3後		2			1				
	小計(18科目)	—									
	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
	流域環境学Ⅰ	3前		2							兼1
専門教育科目コミュニティデザイン学科専門科目他学科科目	都市計画	3前		2							兼2
	地区計画	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
	コミュニティデザイン演習(経済政策分野)	3前		2		1					
専門教育科目コミュニティデザイン学科主題探究科目群	コミュニティデザイン演習(文化マネジメント分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(地方自治分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(農村マネジメント分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(地域生態学分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(食生活学分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(まちづくり分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(公共マネジメント分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(公共政策分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(社会教育分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(福祉社会学分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(心理学分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(観光地理学分野)	3前		2				1			
	外国語文献講読	3後		2		1	1				
	卒業研究準備演習	3後	2			6	6	1			
	卒業研究	4通	4			6	6	1			
	リフレクション	4後	2			6	6	1			
	小計(17科目)	—									
合計(363科目)		—									

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科専門科目地域実践科目群	倫理学概論	3前		2							兼1
	会話分析入門	3前		2			1				
	多文化理解論	3前		2			1				
	地域ケアマネジメント論	3前		2					1		
	福祉社会学	3後		2			1				
	現代日本社会論	3後		2							兼1
	社会教育計画Ⅱ	3後		2							兼1
	ストレスマネジメント	3後		2			1				
	小計(18科目)	—									
	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
専門教育科目コミュニティデザイン学科専門科目他学科科目	流域環境学Ⅰ	3前		2							兼1
	都市計画	3前		2							兼2
	地区計画	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン学科主題探究科目群	コミュニティデザイン演習(経済政策分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(文化マネジメント分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(地方自治分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(農村マネジメント分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(地域生態学分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(食生活学分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(まちづくり分野)	3前		2				1			
	コミュニティデザイン演習(公共マネジメント分野)	3前		2				1			
	コミュニティデザイン演習(公共政策分野)	3前		2				1			
	コミュニティデザイン演習(社会教育分野)	3前		2				1			
	コミュニティデザイン演習(福祉社会学分野)	3前		2				1			
	コミュニティデザイン演習(心理学分野)	3前		2				1			
	コミュニティデザイン演習(観光地理学分野)	3前		2					1		
	コミュニティデザイン演習(社会福祉学分野)	3前		2						1	
	外国語文献講読	3後		2		1	1				
	卒業研究準備演習	3後	2			6	6	1	1		
	卒業研究	4通	4			6	6	1	1		
	リフレクション	4後	2			6	6	1	1		
小計(18科目)		—									
合計(391科目)		—									

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必	選	自	教	准	講	助		
			修	択	由	授	教授	師	教	手	

卒業要件及び履修方法												
1. 基盤教育科目 36単位以上 〔必修科目(選択必修科目含む) 30単位, 選択科目 6単位以上を履修〕												
必修科目の履修方法												
(1)初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。												
(2)リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ終章学総論, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。												
(3)教養科目 7単位以上 人文科学系科目から2単位, 社会科学系科目から2単位, 自然科学系科目から2単位, 総合系科目から1単位(とちぎ終章学特講)を必修。												
(4)基盤キャリア教育科目 2単位以上 キャリア創造科目から2単位を必修。												
(5)専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。												
2. 専門教育科目 90単位以上 〔必修科目(選択必修科目含む) 58単位, 選択科目 32単位以上を履修〕												
必修科目の履修方法												
(1)共通専門科目 8単位以上 地域デザイン訪問, 地域の姿と課題 I, 地域コミュニケーション演習, ワークショップ演習, 地域プロジェクト演習を必修。												
(2)学科専門科目 50単位以上												
①基礎科目群 10単位以上 地域社会総論, まちづくり論, ソーシャルスキル演習, 社会調査と地域, 社会調査法を必修。												
②社会システム科目群 8単位以上 公共政策入門, 経済学概論, 行政学, 公共経済学を必修。												
③地域資源科目群 10単位以上 地域資源論, 地域食育論, 農村マネジメント, 観光概論, 文化マネジメントを必修。												
④地域実践科目群 10単位以上 高齢社会学, 地域福祉の実際, 生涯学習社会論, 地域社会学, 地域実践心理学を必修。												
⑤他学科科目 0単位以上												
⑥その他 12単位以上 コミュニティデザイン演習(異なった分野から2科目), 卒業研究準備演習, 卒業研究, リフレクションを必修。												
総修得単位数 126単位以上												
※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)(自由科目を除く)												

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必	選	自	教	准	講	助	助	
			修	択	由	授	授	師	教	手	
卒業要件及び履修方法											
1. 基盤教育科目 36単位以上 〔必修科目(選択必修科目含む) 30単位, 選択科目 6単位以上を履修〕											
必修科目の履修方法											
(1)初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。											
(2)リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ仕事学, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。											
(3)教養科目 7単位以上 人文科学系科目から2単位, 社会科学系科目から2単位, 自然科学系科目から2単位, 総合系科目から1単位(ライフデザイン論)を必修。											
(4)基盤キャリア教育科目 2単位以上 キャリア創造科目から2単位を必修。											
(5)専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。											
2. 専門教育科目 90単位以上 〔必修科目(選択必修科目含む) 58単位, 選択科目 32単位以上を履修〕											
必修科目の履修方法											
(1)共通専門科目 8単位以上 地域デザイン訪問, 地域の姿と課題 I, 地域コミュニケーション演習, ワークショップ演習, 地域プロジェクト演習を必修。											
(2)学科専門科目 50単位以上											
①基礎科目群 10単位以上 地域社会総論, まちづくり論, ソーシャルスキル演習, 社会調査と地域, 社会調査法を必修。											
②社会システム科目群 8単位以上 公共政策入門, 経済学概論, 行政学, 公共経済学を必修。											
③地域資源科目群 10単位以上 地域資源論, 地域食育論, 農村マネジメント, 観光概論, 文化マネジメントを必修。											
④地域実践科目群 10単位以上 高齢社会学, 社会福祉学概論, 生涯学習社会論, 地域社会学, 地域実践心理学を必修。											
⑤他学科科目 0単位以上											
⑥その他 12単位以上 コミュニティデザイン演習(異なった分野から2科目), 卒業研究準備演習, 卒業研究, リフレクションを必修。											
総修得単位数 126単位以上											
※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)(自由科目を除く)											

2 授業科目の概要

<地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科>

(1) -① 授業科目表

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
初期 導 入 科 目	新入生セミナー	1前	2			2		1			
	小計(1科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 リ テ ラ シー 科 目	Integrated English IA	1前	2								兼6
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼6
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion & Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼4
	Honors English A	1・2・3・4前		1							兼2
	Honors English B	1・2・3・4後		1							兼2
	Honors English C	1・2・3・4前		1							兼2
	Honors English D	1・2・3・4後		1							兼2
	Honors English E	1・2・3・4前		1							兼2
	Honors English F	1・2・3・4後		1							兼2
	Honors English G	1・2・3・4前		1							兼2
	Honors English H	1・2・3・4後		1							兼2
	Honors Camp A	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp B	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp C	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp D	1・2・3・4前		2							兼1

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
初期 導 入 科 目	新入生セミナー	1前	2			6	6	2			
	小計(1科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 リ テ ラ シー 科 目	Integrated English IA	1前	2								兼6
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼6
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion & Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼4
	Honors English A	1・2・3・4前		1							兼2
	Honors English B	1・2・3・4後		1							兼2
	Honors English C	1・2・3・4前		1							兼2
	Honors English D	1・2・3・4後		1							兼2
	Honors English E	1・2・3・4前		1							兼2
	Honors English F	1・2・3・4後		1							兼2
	Honors English G	1・2・3・4前		1							兼2
	Honors English H	1・2・3・4後		1							兼2
	Honors Camp A	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp B	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp C	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp D	1・2・3・4前		2							兼1

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	Overseas Study A	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼9
	情報処理基礎	1前	2			1					
	とちぎ終章学総論	1後	1				1				
	小計(38科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 哲 学 領 域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 心 理 学 領 域	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理 学概論	1・2前		2		1					
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコ ミュニケーション入 門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	小計(10科目)	—									
	日本文学(古典)	1・2前後		2							兼2

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	Study Abroad A	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼9
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 哲 学 領 域	情報処理基礎	1前	2			1					
	とちぎ終章学総論	1後	1				1				
	小計(38科目)	—									
	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 心 理 学 領 域	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
	心理学	1・2前		2							兼1
	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理 学概論	1・2前		2		1					
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコ ミュニケーション入 門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
基 盤	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							兼1
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	—									
	日本文学(古典)	1・2前後		2							兼2

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基盤教育科目 人文科学系科目 文学領域	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前		2							兼1
	日本の古典	1・2後		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	ドイツ文学	1・2前		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	音楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	小計(11科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2			1				
	生活美学	1・2前		2		1					
	ものと文化と社会	1・2後		2			1				
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(15科目)	—									
基盤教育	日本国憲法	1・2前後		2							兼3

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教育科目 人文科学系科目 文学領域	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前		2							兼1
	日本の古典	1・2後		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	ドイツ文学	1・2前		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(11科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	音楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	小計(11科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	日本語を文法的に考える	1・2後		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2			1				
	生活美学	1・2前		2		1					
	ものと文化と社会	1・2後		2			1				
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(14科目)	—									
基盤教育	日本国憲法	1・2前後		2							兼3

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科目社会科学系科目法学領域	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	3・4後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2		1					
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2		1					
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読もう	1・2前		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2			1				
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2		1					
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2			1				
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科目社会科学系科目法学領域	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	3・4後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2		1					
	現代日本の政治と行政	1・2後		2			1				
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2		1					
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読もう	1・2前		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2			1				
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2		1					
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2			1				
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科学系科目 地理学領域	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2				1			
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 社会科学系科目 総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2							兼5
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	小計(26科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科学系科目 地理学領域	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2				1			
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 社会科学系科目 歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 社会科学系科目 総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2							兼5
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	小計(26科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学系科目 社会総合領域											
	小計(2科目)	—									
	現代数学入門	1・2後		2							兼1
基盤教育科目 自然科学系科目 数学領域	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicalによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicalによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(6科目)	—									
	教養物理	1・2前		2							兼3
基盤教育科目 自然科学系科目 物理学領域	物理学入門	1・2前		2							兼1
	物理学最前線	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメティクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目 自然科学系科目 生物学領域	小計(8科目)	—									
	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎 基礎生物学	1・2前 1・2前		2 2							兼1 兼1

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
系科目 社会総合領域	高齢者福祉入門	1・2前		2				1			
	国際協力の実践と課題	1・2後		2							兼2
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 数学領域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicalによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicalによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 物理学領域	教養物理	1・2前		2							兼3
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	家庭の中の物理	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメティクス入門	1・2後		2							兼1
基盤教育科目 自然科学系科目 化学領域	小計(7科目)	—									
	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目 自然科学系科目 生物学領域	小計(7科目)	—									
	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎 基礎生物学	1・2前 1・2前		2 2							兼1 兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科学系生物科学領域	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくろー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系自然	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
系生物科学領域	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくろー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	精神医学概論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系自然	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
然 総 合 領 域	雑草と里山のフィー ルド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	小計(7科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 初 習 外 国 語 系 科 目	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	小計(36科目)	—									
	野外調査論	1・2前		2							兼3
	里山のサステイナビ リティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・ 人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・ 人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまち づくり	1・2前		2							兼1
	一地方銀行の歴史に 学ぶ“金融経済の仕 組み”と“地域金融 機関の役割”	1・2後		2							兼1
	地域金融機関ととも に「地方創生」を考 える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
総 合 領 域	雑草と里山のフィー ルド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	小計(7科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 初 習 外 国 語 系 科 目	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	小計(36科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 総 合 系 科 目	野外調査論	1・2前		2							兼2
	里山のサステイナビ リティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・ 人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・ 人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまち づくり	1・2前		2							兼1
	一地方銀行の歴史に 学ぶ“金融経済の仕 組み”と“地域金融 機関の役割”	1・2後		2							兼1
	地域金融機関ととも に「地方創生」を考 える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目 総 合 系 科 目	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	男女共同参画社会を 生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ (春夏編)	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ (秋冬編)	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学 ぶ「変わりゆく現代 社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学 ぶ「ボランティアと 市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえ る現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニ ケーション入門～理 系と文系の壁を超え よう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	とちぎ終章学特講	1・2後	1				1				
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 基 盤 キ ャ リ ア 教 育 科 目 キ ャ リ ア 創 造 科 目	人間と社会	1・2・3・4前		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4前		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4前		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4前		2							兼3
	企業のグローバル戦 略とキャリア形成	1・2・3・4後		2							兼1
	グローバル時代の企 業経営	1・2・3・4前		2							兼1
	小計(9科目)	—									

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目 総 合 系 科 目	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	ボランティアという 生き方	1・2後		2							兼1
	男女共同参画社会を 生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ (春夏編)	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ (秋冬編)	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学 ぶ「変わりゆく現代 社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学 ぶ「ボランティアと 市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえ る現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニ ケーション入門～理 系と文系の壁を超え よう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実践	1・2通		2							兼3
	宇大生の宇大生によ る宇大生のための理 想の授業	1・2前		2							兼2
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
基 盤 教 育 科 目 基 盤 キ ャ リ ア 教 育 科 目 キ ャ リ ア 創 造 科 目	とちぎ終章学特講	1・2後	1				1	1			
	終章を支える社会資源	1・2前		2							兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	とちぎ仕事学	1・2後		1							兼1
	ソーシャル・イノ ベーション	1・2前		2							兼1
	(社会変革) 概論	1・2前		2							兼1
	地域編集論～地域振 興と情報発信	1・2前		2							兼1
	とちぎ企業人に学ぶ ～業界・仕事・社会 ～	1・2後		2							兼1
	小計(32科目)	—									
	人間と社会	1・2・3・4前		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
基 盤 教 育 科 目 基 盤 キ ャ リ ア 教 育 科 目 キ ャ リ ア 創 造 科 目	働くことの意味と実際	1・2・3・4前		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4前		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4前		2							兼3
	企業のグローバル戦 略とキャリア形成	1・2・3・4後		2							兼1
	グローバル時代の企 業経営	1・2・3・4前		2							兼1
	実践して学ぶミニ農 業生産	1・2・3・4前		2							兼1
基 盤 教 育 科 目 基 盤 キ ャ リ ア 教 育 科 目 キ ャ リ ア 創 造 科 目	小計(10科目)	—									
	課題発見・解決型イ ンターナシップA	1・2・3・4前		1							兼1

【平成28年度】

[illegible]

【平成29年度】

[illegible]

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目専門導入科目	地域デザイン学序論A	1前	2			6	6	1			兼1
	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
	地域デザイン学序論C	1後	2								兼10
	小計(3科目)	—									
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン訪問	1通	2			1	1	1			兼6
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1			1	1				兼2
	地域コミュニケーション演習	1前	1			1	3				兼8
	ワークショップ演習	3前	1				3				兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			6	6	1			
	小計(5科目)	—									
専門教育科目共通専門科目選択科目	GIS演習	2後		1		1					兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1		1					
	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(3科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン学科専門科目基礎科目群	地域社会総論	1前	2			6	6	1			
	まちづくり論	1後	2				1				
	ソーシャルスキル演習	2前	2				2				
	社会調査と地域	2前	2				1				
	社会調査法	2後	2								兼1
	まちづくり特講	2後		2		4	2	1			
	統計学基礎	2後		2			1				兼1
	社会統計学	3前		2							
	社会調査実習Ⅰ	3前		1			1	1			
	社会調査実習Ⅱ	3後		1			1	1			
	小計(10科目)	—									
専門教育科目	公共政策入門	1前	2				1				
	経済学概論	1前	2			1					
	行政学	2前	2			1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目専門導入科目	地域デザイン学序論A	1前	2			6	6	2			
	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
	地域デザイン学序論C	1後	2								兼11
	小計(3科目)	—									
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン訪問	1通	2			1	1	1			兼7
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1			1	1				兼2
	地域コミュニケーション演習	1前	1			1	3				兼8
	ワークショップ演習	3前	1				3				兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			6	6	2			
	小計(5科目)	—									
専門教育科目共通専門科目選択科目	GIS演習	2後		1		1					兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1		1					
	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(3科目)	—									
専門教育科目コミュニティデザイン学科専門科目基礎科目群	地域社会総論	1前	2			6	6	1			
	まちづくり論	1後	2				1				
	ソーシャルスキル演習	2前	2				2				
	社会調査と地域	2前	2				1				
	社会調査法	2後	2								兼1
	まちづくり特講	2後		2		4	2	1			
	統計学基礎	2後		2			1				兼1
	社会統計学	3前		2							
	社会調査実習Ⅰ	3前		1			1	2			
	社会調査実習Ⅱ	3後		1			1	2			
	小計(10科目)	—									
専門教育科目	公共政策入門	1前	2				1				
	経済学概論	1前	2			1					
	行政学	2前	2			1					

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科目 コミュニティ デザイン 学科 専門科目 社会システム 科目群	公共経済学	2前	2			1					兼1
	政治学概論	1後		2		1					
	ミクロ経済学	1後		2							兼1
	マクロ経済学	2後		2		1					
	法学概論	2後		2							兼1
	憲法	2後		2							兼1
	民法	2後		2							兼1
	経済政策論	3前		2		1					兼1
	地方自治論	3前		2		1					
	政策過程論	3前		2			1				兼1
	行政法	3前		2							
	公共マネジメント	3前		2			1				兼1
	スポーツ・余暇政策	3後		2		1					
	都市計画法	3後		2							兼1
	プロジェクト評価論	3後		2			1				
	財政学	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	小計(20科目)	—									
専門 教育科目 コミュニティ デザイン 学科 専門科目 地域資源 科目群	地域資源論	1後	2			1					
	地域食育論	2前	2			1					
	農村マネジメント	2前	2			1					1
	観光概論	2後	2								
	文化マネジメント	2後	2			1					1
	地域生態学	2前		2		1					
	農村起業論	2後		2		1					1
	食文化論	2後		2		1					
	観光地理学	3前		2				1			1
	食資源活用実習	3前		2		1					
	観光学実習	3後		2				1			兼1
	地域史	3後		2							
	生物多様性論	3後		2							兼1
	景観解析	3後		2							兼1
	文化マネジメント演習	3後		2		1					
	小計(15科目)	—									
専門 教育科目 コミュニティ デザイン 学科 専門科目 地域実践 科目群	高齢社会学	1後	2				1				兼1
	地域福祉の実際	1後	2								
	生涯学習社会論	2前	2				1				兼1
	地域社会学	2前	2								
	地域実践心理学	2後	2				1				兼1
	生涯学習概論	1前		2							
	社会学概論	2前		2							兼1
	社会福祉学概論	2前		2							兼1
	地域福祉論	2後		2							兼1
	社会教育計画Ⅰ	3前		2							兼1
	NPO論	3前		2			1				兼1
	倫理学概論	3前		2							
	会話分析入門	3前		2			1				兼1
	多文化理解論	3前		2			1				
	福祉社会学	3後		2			1				兼1
	現代日本社会論	3後		2							
	社会教育計画Ⅱ	3後		2							兼1
	ストレスマネジメント	3後		2			1				
	小計(18科目)	—									

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科目 コミュニティ デザイン 学科 専門科目 社会システム 科目群	公共経済学	2前	2			1					兼1
	政治学概論	1後		2			1				
	ミクロ経済学	1後		2							兼1
	マクロ経済学	2後		2		1					
	法学概論	2後		2							兼1
	憲法	2後		2							兼1
	民法	2後		2							兼1
	経済政策論	3前		2		1					兼1
	地方自治論	3前		2		1					
	政策過程論	3前		2			1				兼1
	行政法	3前		2							
	公共マネジメント	3前		2			1				兼1
	スポーツ・余暇政策	3後		2		1					
	都市計画法	3後		2							兼1
	プロジェクト評価論	3後		2			1				
	財政学	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	小計(20科目)	—									
専門 教育科目 コミュニティ デザイン 学科 専門科目 地域資源 科目群	地域資源論	1後	2			1					
	地域食育論	2前	2			1					
	農村マネジメント	2前	2			1					1
	観光概論	2後	2						1		
	文化マネジメント	2後	2			1					1
	地域生態学	2前		2		1					
	農村起業論	2後		2		1					1
	食文化論	2後		2		1					
	観光地理学	3前		2				1			1
	食資源活用実習	3前		2		1					
	観光学実習	3後		2				1			兼1
	地域史	3後		2							
	生物多様性論	3後		2							兼1
	景観解析	3後		2							兼1
	文化マネジメント演習	3後		2		1					
	小計(15科目)	—									
専門 教育科目 コミュニティ デザイン 学科 専門科目 地域実践 科目群	高齢社会学	1後	2				1				兼1
	地域福祉の実際	1後	2								
	生涯学習社会論	2前	2				1				兼1
	地域社会学	2前	2								
	地域実践心理学	2後	2				1				兼1
	生涯学習概論	1前		2							
	社会学概論	2前		2							兼1
	社会福祉学概論	2前		2					1		兼1
	地域福祉論	2後		2							兼1
	社会教育計画Ⅰ	3前		2							兼1
	NPO論	3前		2			1				兼1
	倫理学概論	3前		2							
	会話分析入門	3前		2			1				兼1
	多文化理解論	3前		2			1				
	福祉社会学	3後		2			1				兼1
	現代日本社会論	3後		2							
	社会教育計画Ⅱ	3後		2							兼1
	ストレスマネジメント	3後		2			1				
	小計(18科目)	—									

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育科 目コミュ ニティ デザイ ン学科 専門科 目他学 科科目	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
	流域環境学Ⅰ	3前		2							兼1
	都市計画	3前		2							兼2
	地区計画	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
専門 教育科 目コミュ ニティ デザイ ン学科 主 題 探 究 科 目 群	コミュニティデザイン 演習(経済政策分 野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(文化マネジ メント分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(地方自治分 野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(農村マネジ メント分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(地域生態学 分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(食生活学分 野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(まちづくり 分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイ ン演習(公共マネジ メント分野)	3前		2			1				
	小計(8科目)	—									
	コミュニティデザイ ン演習(公共政策分 野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイ ン演習(社会教育分 野)	3前		2			1				
専門 教育科 目コミュ ニティ デザイ ン学科 主 題 探 究 科 目 群	コミュニティデザイ ン演習(福祉社会学 分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイ ン演習(心理学分 野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイ ン演習(観光地理学 分野)	3前		2				1			
	外国語文献講読	3後		2		1	1				
	卒業研究準備演習	3後	2			6	6	1			
	卒業研究	4通	4			6	6	1			
	リフレクション	4後	2			6	6	1			
	小計(9科目)	—									
合計(382科目)		—									
卒業要件及び履修方法											

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育科 目コミュ ニティ デザイ ン学科 専門科 目他学 科科目	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
	流域環境学Ⅰ	3前		2							兼1
	都市計画	3前		2							兼2
	地区計画	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
専門 教育科 目コミュ ニティ デザイ ン学科 主 題 探 究 科 目 群	コミュニティデザイ ン演習(経済政策分 野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(文化マネジ メント分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(地方自治分 野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(農村マネジ メント分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(地域生態学 分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(食生活学分 野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイ ン演習(まちづくり 分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイ ン演習(公共マネジ メント分野)	3前		2			1				
	小計(8科目)	—									
	コミュニティデザイ ン演習(公共政策分 野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイ ン演習(社会教育分 野)	3前		2			1				
専門 教育科 目コミュ ニティ デザイ ン学科 主 題 探 究 科 目 群	コミュニティデザイ ン演習(福祉社会学 分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイ ン演習(心理学分 野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイ ン演習(観光地理学 分野)	3前		2				1			
	コミュニティデザイ ン演習(社会福祉学 分野)	3前		2					1		
	外国語文献講読	3後		2		1	1				
	卒業研究準備演習	3後	2			6	6	2			
	卒業研究	4通	4			6	6	2			
	リフレクション	4後	2			6	6	2			
	小計(10科目)	—									
合計(426科目)		—									
卒業要件及び履修方法											

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
1. 基盤教育科目 36単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 30単位, 選択科目 6単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1)初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。 (2)リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ終章学総論, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。 (3)教養科目 7単位以上 人文科学系科目から2単位, 社会科学系科目から2単位, 自然科学系科目から2単位, 総合系科目から1単位(とちぎ終章学特講)を必修。 (4)基盤キャリア教育科目 2単位以上 キャリア創造科目から2単位を必修。 (5)専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。 2. 専門教育科目 90単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 58単位, 選択科目 32単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1)共通専門科目 8単位以上 地域デザイン訪問, 地域の姿と課題 I, 地域コミュニケーション演習, ワークショップ演習, 地域プロジェクト演習を必修。 (2)学科専門科目 50単位以上 ①基礎科目群 10単位以上 地域社会総論, まちづくり論, ソーシャルスキル演習, 社会調査と地域, 社会調査法を必修。 ②社会システム科目群 8単位以上 公共政策入門, 経済学概論, 行政学, 公共経済学を必修。 ③地域資源科目群 10単位以上 地域資源論, 地域食育論, 農村マネジメント, 観光概論, 文化マネジメントを必修。 ④地域実践科目群 10単位以上 高齢社会学, 地域福祉の実際, 生涯学習社会論, 地域社会学, 地域実践心理学を必修。 ⑤他学科科目 0単位以上 ⑥その他 12単位以上 コミュニティデザイン演習(異なった分野から2科目), 卒業研究準備演習, 卒業研究, リフレクションを必修。 総修得単位数 126単位以上 ※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)(自由科目を除く)												

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
1. 基盤教育科目 36単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 30単位, 選択科目 6単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1)初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。 (2)リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ仕事学, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。 (3)教養科目 7単位以上 人文科学系科目から2単位, 社会科学系科目から2単位, 自然科学系科目から2単位, 総合系科目から1単位(とちぎ終章学特講)を必修。 (4)基盤キャリア教育科目 2単位以上 キャリア創造科目から2単位を必修。 (5)専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。 2. 専門教育科目 90単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 58単位, 選択科目 32単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1)共通専門科目 8単位以上 地域デザイン訪問, 地域の姿と課題 I, 地域コミュニケーション演習, ワークショップ演習, 地域プロジェクト演習を必修。 (2)学科専門科目 50単位以上 ①基礎科目群 10単位以上 地域社会総論, まちづくり論, ソーシャルスキル演習, 社会調査と地域, 社会調査法を必修。 ②社会システム科目群 8単位以上 公共政策入門, 経済学概論, 行政学, 公共経済学を必修。 ③地域資源科目群 10単位以上 地域資源論, 地域食育論, 農村マネジメント, 観光概論, 文化マネジメントを必修。 ④地域実践科目群 10単位以上 高齢社会学, 社会福祉学概論, 生涯学習社会論, 地域社会学, 地域実践心理学を必修。 ⑤他学科科目 0単位以上 ⑥その他 12単位以上 コミュニティデザイン演習(異なった分野から2科目), 卒業研究準備演習, 卒業研究, リフレクションを必修。 総修得単位数 126単位以上 ※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)(自由科目を除く)											

2 授業科目の概要

<地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科>

(1) -① 授業科目表

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
初期 導入 科目	新入生セミナー	1前	2			6	6	2			
	小計(1科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 リ テ ラ シー 科 目	Integrated English I A	1前	2								兼6
	Integrated English I B	1前	1								兼8
	Integrated English II A	1後	2								兼6
	Integrated English II B	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion & Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼3
	Honors English A	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English B	1・2・3・4後		1							兼1
	Honors English C	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English D	1・2・3・4後		1							兼1
	Honors English E	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English F	1・2・3・4後		1							兼1
	Honors English G	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English H	1・2・3・4後		1							兼1
	Honors Camp A	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp B	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp C	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp D	1・2・3・4前		2							兼1
	Study Abroad A	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study A-	1・2・3・4前		1							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	Overseas Study A-	1・2・3前		2							兼1
	Overseas Study A-	1・2・3後		3							兼1
	Overseas Study A-	1・2・3後		4							兼1
	Study Abroad B	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study B-	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study B-	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study B-	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study B-	1・2・3・4前		4							兼1
	Study Abroad C	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study C-	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study C-	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study C-	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study C-	1・2・3・4前		4							兼1
	Study Abroad D	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study D-	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study D-	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study D-	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study D-	1・2・3・4前		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼9
	情報処理基礎	1前	2			1					
	とちぎ仕事学	1後	1								兼1
	とちぎ終章学総論	1後	1				1				
	小計(40科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 哲 学 領 域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 心 理 学 領 域	心理学	1・2前		2							兼1
	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2			1				
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							兼1
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							兼1
	関係から見える子供の育ち	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	—									

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 文 学 領 域	日本文学（古典）	1・2前修		2							兼2
	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前		2							兼1
	日本の古典	1・2後		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	ドイツ文学	1・2前		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(10科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 芸 術 領 域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	音楽の常識	1・2前		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	身体文化A	1・2前		2							兼1
	身体文化C	1・2後		2							兼1
	小計(14科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 人 文 総 合 領 域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	日本語を文法的に考える	1・2後		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	年少者日本語教育	1・2後		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2			1				
	生活美学	1・2前		2		1					
	ものと文化と社会	1・2後		2			1				
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(15科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 社 会 科	日本国憲法	1・2前修		2							兼3
	法学入門	1・2前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
法学系科目 法学領域	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	3・4後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2		1					
	現代日本の政治と行政	1・2後		2			1				
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2		1					
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読もう	1・2前		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2			1				
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2		1					
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2			1				
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 地理学領域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2				1			
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学 系 科 目 歴 史 学 領 域	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 社 会 科 学 系 科 目 社 会 総 合 領 域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まち づくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国 人児童生徒教育	1・2 後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2							兼5
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・ 社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	高齢者福祉入門	1・2前		2				1			兼1
	国際協力の実際と課題	1・2後		2							兼2
	現代社会と教育改革	1・2後		2							兼1
	小計(31科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 科 目 数 学 領 域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微 積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる データ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(6科目)	—									
基 盤 教 育	教養物理	1・2前		2							兼2

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教育科目 自然科学系 科目物理学 領域	物理学入門	1・2前		2							兼1
	家庭の中の物理	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメティクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系 化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目 自然科学系 生物学領域	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	—									
	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
基盤教育科目 自然科学系 情報科学領域	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド 宇都宮をつくろうー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	—									
	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
基盤教育科目 自然科学系 情報科学領域	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系 情報科学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科学系地学領域	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	—									
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい!?	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	精神医学概論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目初習外国語系科	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
目	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	小計(24科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 総 合 系 科 目	野外調査論	1・2前		2							兼2
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後		2							兼1
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	小計(6科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 総 合 系 科 目	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	ボランティアという生き方	1・2後		2							兼1
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教育科目 総合系科目	サイエンスコミュニ ケーション入門～理 系と文系の壁を超え よう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実 践	1・2通		2							兼3
	宇大生の宇大生によ る宇大生のための理 想の授業	1・2前		2							兼2
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
	Iより始めよ	1・2後		2							兼1
	災害に強いコミュニ ティづくり	1・2前		2							兼1
	アカデミック・スキ ルズ	1・2前		2							兼1
	大学教育と学士力	1・2後		2							兼1
	超高齢社会を生きる	1・2通		1							兼1
	ライフデザイン論	1・2後	1				1	1			兼1
	終章を支える社会資 源	1・2前		2							兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	とちぎ仕事学	1・2後		1							兼1
	ソーシャル・イノ ベーション (社会変革) 概論	1・2前		2							兼1
	地域編集論～地域振 興と情報発信	1・2前		2							兼1
	とちぎ企業人に学ぶ ～業界・仕事・社会 ～	1・2後		2							兼1
	小計(25科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 基 盤 キ ャ リ ア 教 育 科 目 キ ャ リ ア 創 造 科 目	人間と社会	1・2・3・4前		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4前		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4前		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4前		2							兼3
	企業のグローバル戦 略とキャリア形成	1・2・3・4後		2							兼1
	グローバル時代の企 業経営	1・2・3・4前		2							兼1
	実践して学ぶミニ農 業生産	1・2・3・4前		2							兼1
	小計(10科目)	—									
	課題発見・解決型イ ンターンシップA	1・2・3・4前		1							兼1
	課題発見・解決型イ ンターンシップB	1・2・3・4前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目 基 盤 キ ャ リ ア 教 育 科 目 自 由 科 目	課題発見・解決型インターンシップC	1・2・3・4年		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップD	1・2・3・4年		4							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4年		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4年		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4年		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4年		4							兼1
	キャリア形成に資する活動A	1・2・3・4年		1							兼1
	キャリア形成に資する活動B	1・2・3・4年		2							兼1
	キャリア形成に資する活動C	1・2・3・4年		3							兼1
	キャリア形成に資する活動D	1・2・3・4年		4							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4年		1							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4年		2							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4年		3							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4年		4							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4年		1							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4年		2							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4年		3							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4年		4							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4年		1							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4年		2							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4年		3							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4年		4							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4年		1							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4年		2							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4年		3							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4年		4							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4年		1							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4年		2							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4年		3							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4年		4							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅠ	1前		1							兼1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育科目 留学生 日本語科目	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1・2・3・4後		1							兼1
	科学技術のための専門日本語	1・2・3・4後		1							兼1
	人文社会系のための専門日本語	1・2・3・4後		1							兼1
	日本事情	1・2・3・4後		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目 専門導入科目	地域デザイン学序論A	1前	2			6	6	2			
	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
	地域デザイン学序論C	1後	2								兼11
	小計(3科目)	—									
専門教育科目 共通専門科目 必修科目	地域デザイン訪問	1通	2			1	1	1			兼7
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1			1	1				兼2
	地域コミュニケーション演習	1前	1			1	3				兼7
	ワークショップ演習	3前	1				3				兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			6	6	2			
	小計(5科目)	—									
専門教育科目 共通専門科目 選択科目	GIS演習	2後		1		1					兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1		1					
	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(3科目)	—									
専門教育科目 コミュニティデザイン学科 専門科目 基礎科目群	地域社会総論	1前	2			6	6	1			
	まちづくり論	1後	2				1				
	ソーシャルスキル演習	2前	2				2				
	社会調査と地域	2前	2				1				
	社会調査法	2後	2								兼1
	まちづくり特講	2後		2		4	2	1			
	統計学基礎	2後		2			1				兼1
	社会統計学	3前		2			1				
	社会調査実習Ⅰ	3前		1				2			
	社会調査実習Ⅱ	3後		1				2			兼1
	小計(10科目)	—									
専門教育科目	公共政策入門	1前	2				1				
	経済学概論	1前	2			1					
	行政学	2前	2			1					
	公共経済学	2前	2				1				

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
コ ミ ュ ニ テ ィ デ ザ ィ ン 学 科 専 門 科 目 社 会 シ ス テ ム 科 目 群	政治学概論	1後		2			1				
	ミクロ経済学	1後		2							兼1
	マクロ経済学	2後		2		1					
	法学概論	2後		2							兼1
	憲法	2後		2							兼1
	民法	2後		2							兼1
	経済政策論	3前		2		1					
	地方自治論	3前		2		1					
	政策過程論	3前		2			1				
	行政法	3前		2							兼1
	公共マネジメント	3前		2			1				
	スポーツ・余暇政策	3後		2		1					
	都市計画法	3後		2							兼1
	プロジェクト評価論	3後		2			1				
	財政学	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	小計(20科目)	—									
専 門 教 育 科 目 コ ミ ュ ニ テ ィ デ ザ ィ ン 学 科 専 門 科 目 地 域 資 源 科 目 群	地域資源論	1後	2			1					
	地域食育論	2前	2			1					
	農村マネジメント	2前	2			1					
	観光概論	2後	2					1			
	文化マネジメント	2後	2			1					
	地域生態学	2前		2		1					
	農村起業論	2後		2		1					
	食文化論	2後		2		1					
	観光地理学	3前		2				1			
	食資源活用実習	3前		2		1					
	観光学実習	3後		2				1			
	地域史	3後		2							兼1
	生物多様性論	3後		2							兼1
	景観解析	3後		2							兼1
	文化マネジメント演習	3後		2		1					
	小計(15科目)	—									
専 門 教 育 科 目 コ ミ ュ ニ テ ィ デ ザ ィ ン 学 科 専 門 科 目 地 域 実 践 科 目 群	高齢社会学	1後	2				1				
	地域福祉の実態	1後	2								兼1
	生涯学習社会論	2前	2				1				
	地域社会学	2前	2								兼1
	地域実践心理学	2後	2				1				
	生涯学習概論	1前		2							兼1
	社会学概論	2前		2							兼1
	社会福祉学概論	1後	2					1			
	地域福祉論	2後		2							兼1
	社会教育計画Ⅰ	3前		2							兼1
	NPO論	3前		2			1				
	倫理学概論	3前		2							兼1
	会話分析入門	3前		2			1				
	多文化理解論	3前		2			1				
	地域ケアマネジメント論	3前		2				1			
	福祉社会学	3後		2			1				
	現代日本社会論	3後		2							兼1
	社会教育計画Ⅱ	3後		2							兼1
	ストレスマネジメント	3後		2			1				
	小計(18科目)	—									

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目 コミュニティデザイン学科 専門科目 他学科科目	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
	流域環境学Ⅰ	3前		2							兼1
	都市計画	3前		2							兼2
	地区計画	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
専門教育科目 コミュニティデザイン学科 主題探究科目群	コミュニティデザイン演習(経済政策分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(文化マネジメント分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(地方自治分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(農村マネジメント分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(地域生態学分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(食生活学分野)	3前		2		1					
	コミュニティデザイン演習(まちづくり分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(公共マネジメント分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(公共政策分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(社会教育分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(福祉社会学分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(心理学分野)	3前		2			1				
	コミュニティデザイン演習(観光地理学分野)	3前		2				1			
	コミュニティデザイン演習(社会福祉学分野)	3前		2				1			
	外国語文献講読	3後		2		1	1				
	卒業研究準備演習	3後	2			6	6	2			
	卒業研究	4通	4			6	6	2			
	リフレクション	4後	2			6	6	2			
	小計(18科目)	—									
	合計(392科目)	—									

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
卒業要件及び履修方法											
1. 基盤教育科目 36単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 30単位, 選択科目 6単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1) 初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。 (2) リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ仕事学, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。 (3) 教養科目 7単位以上 人文科学系科目から2単位, 社会科学系科目から2単位, 自然科学系科目から2単位, 総合系科目から1単位(ライフデザイン論)を必修。 (4) 基盤キャリア教育科目 2単位以上 キャリア創造科目から2単位を必修。 (5) 専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。 2. 専門教育科目 90単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 58単位, 選択科目 32単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1) 共通専門科目 8単位以上 地域デザイン訪問, 地域の姿と課題 I, 地域コミュニケーション演習, ワークショップ演習, 地域プロジェクト演習を必修。 (2) 学科専門科目 50単位以上 ① 基礎科目群 10単位以上 地域社会総論, まちづくり論, ソーシャルスキル演習, 社会調査と地域, 社会調査法を必修。 ② 社会システム科目群 8単位以上 公共政策入門, 経済学概論, 行政学, 公共経済学を必修。 ③ 地域資源科目群 10単位以上 地域資源論, 地域食育論, 農村マネジメント, 観光概論, 文化マネジメントを必修。 ④ 地域実践科目群 10単位以上 高齢社会学, 社会福祉学概論, 生涯学習社会学, 地域社会学, 地域実践心理学を必修。 ⑤ 他学科科目 0単位以上 ⑥ その他 12単位以上 コミュニティデザイン演習(異なった分野から2科目), 卒業研究準備演習, 卒業研究, リフレクションを必修。 総修得単位数 126単位以上 ※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)(自由科目を除く)											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

2 授業科目の概要

<地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科>

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・カリキュラムの充実のため「Integrated English I A」の科目の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrated English II A」の科目の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (Discussion&Debate)」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (Speech Clinic)」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (Cinema English)」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (TOEFL)」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「スポーツと健康」の科目の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「学校臨床心理学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本の小説」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本の古典」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ドイツ文学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「声のトレーニング」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「資本論を読もう」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「応用社会学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地誌学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「環境教育」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域環境社会学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域振興と大学の役割」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「農業と文明」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「世界の農業」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「アフリカ学入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「数学の世界」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「微生物の化学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「野外における鳥獣識別テクニックの基礎」を「野外における野生動物識別テクニックの基礎」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため「人体の中の小宇宙」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「健康のためなら死んでもいい!？」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「生活習慣と健康」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「スポーツトレーニング論」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「創造ものづくり入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域金融機関と共に「地方創生」を考える」の科目を追加
- ・担当教員退職のため、「食と生命のフィールド実習」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」へ変更
- ・担当教員退職のため、「宇大を学ぶ」の兼任・兼任教員を変更
- ・カリキュラムの整備のため「サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域メディア演習」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップ」(活動期間のため単位認定数が異なる)を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動」(活動期間のため単位認定数が異なる)の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本語アカデミック・リーディングⅠ」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本語アカデミック・リーディングⅡ」の科目を追加
- ・留意事項に対応するため「統計学基礎」の科目内容を変更および専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・留意事項に対応するため「社会統計学」の科目内容を変更
- ・留意事項に対応するため「経済学概論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更および科目内容を変更
- ・留意事項に対応するため「公共経済学」の科目内容を変更
- ・留意事項に対応するため「マクロ経済学」の科目を追加
- ・留意事項に対応するため「経済政策論」の配当年次を「2後」から「3前」に変更

【平成29年度】

- ・カリキュラムの充実のため「新入生セミナー」の教員配置を「教授2、准教授0、講師1」から「教授6、准教授6、講師2」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Study Abroad A」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Study Abroad B」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Study Abroad C」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Study Abroad D」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「心理学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「質的心理学研究法入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「児童生徒の思考と認知」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本語を文法的に考える」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「現代日本の政治と行政」
- ・担当教員退職のため「希望の地域社会論」の科目内容を変更、担当教員を変更
- ・カリキュラムの整備のため「高齢者福祉入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「国際協力の実践と課題」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「理工工学最前線」を「家庭の中の物理」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため「昆虫生理生態学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「精神医学概論」の科目を追加
- ・担当教員退職のため「野外調査論」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「ボランティアという生き方」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「環境マネジメント実践」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「大学論」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「青年期教育論」の科目を追加
- ・カリキュラムの充実のため「とちぎ終章学特講」の教員配置を「講師0」から「講師1」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「終章を支える社会資源」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ仕事学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ソーシャル・イノベーション（社会変革）概論」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域編集論～地域振興と情報発信」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「実践して学ぶミニ農業生産」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップA」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップB」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップC」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップD」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動A」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動B」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動C」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動D」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの充実のため「地域デザイン学序論A」の教員配置を「講師1、兼任・兼任0」から「講師2、兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「地域デザイン学序論B」の科目内容を変更、担当教員の変更
- ・カリキュラムの充実のため「地域デザイン学序論C」の教員配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任11」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「地域デザイン訪問」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「地域プロジェクト演習」の教員配置を「講師1」から「講師2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「社会調査実習Ⅰ」の教員配置を「講師1」から「講師2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「社会調査実習Ⅱ」の教員配置を「講師1」から「講師2」へ変更
- ・留意事項に対応するため「社会福祉学概論」の科目区分を「必修」に変更、配当年次を「2前」から「1後」に変更、
教員配置を「講師0、兼任・兼任1」から「講師1、兼任・兼任0」へ変更
- ・留意事項に対応するため「地域福祉論」を毎年開講へ変更、担当教員を変更
- ・留意事項に対応するため「地域福祉の実践」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため「地域ケアマネジメント論」の科目を追加
- ・カリキュラムの充実のため「コミュニティデザイン演習（社会福祉学分野）」の科目を追加
- ・カリキュラムの充実のため「卒業研究準備演習」の教員配置を「講師1」から「講師2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「卒業研究」の教員配置を「講師1」から「講師2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「リフレクション」の教員配置を「講師1」から「講師2」へ変更

【平成30年度】

- ・担当教員退職のため「Advanced English I (EAP)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English A」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English C」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English D」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English E」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English F」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English G」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English H」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ仕事学」の科目区分を総合系科目からリテラシー科目へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ終章学総論」を「超高齢社会を生きる」に名称変更、科目区分をリテラシー科目から総合系科目へ変更、教員配置を「准教授1、兼任・兼任0」から「准教授0、兼任・兼任1」へ変更、配当年次を「1・2後」から「1・2通年」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「関係からみえる子どもの育ち」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「音楽の常識」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「身体文化A」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「身体文化C」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「年少者日本語教育」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「現代社会と教育改革」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Iより始めよ」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「災害に強いコミュニティづくり」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「アカデミック・スキルズ」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「大学教育と学士力」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ終章学特講」を「ライフデザイン論」に名称変更、教員配置を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「地域コミュニケーション演習」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任7」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「社会調査実習Ⅰ」の教員配置を「准教授1」から「准教授0」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「社会調査実習Ⅱ」の教員配置を「准教授1、兼任・兼任0」から「准教授0、兼任・兼任1」へ変更

【令和元年度】

- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English IA」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English IB」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English IIA」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English IIB」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English IIB」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (Essay writing)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (Presentation)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (Essay writing)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (TOEIC)」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (EPA)」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任5」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「スポーツと健康」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任11」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「ヨーロッパ地域文化」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・担当教員退職のため「新入生セミナー」の教員配置を「教授6、准教授6、講師2」から「教授6、准教授6、講師1」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「対人関係の心理学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Linguistic Typology and Language Communication」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「綴方と生活」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「現代社会と金融」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「応用社会学」を「社会的相互行為のデザイン」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため「オセアニア民族誌」を「オセアニア地域研究」に名称変更
- ・担当教員退職のため「高齢者福祉入門」の教員配置を「講師1」から「助教1」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「ガリレオの静力学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ウイルスの世界と生物の世界」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「現代社会と金融」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「建設・建築工学入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ESD入門」の科目を追加
- ・カリキュラム充実のため「野外調査論」の教員配置を「講師0」から「講師1」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「ダイバーシティ社会の中の男女共同参画」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「不安を減らし大学の講義が楽しくなるために必要なこと」の科目を追加
- ・担当教員退職のため「ライフデザイン論」の教員配置を「准教授1、講師2」から「准教授1、講師1」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア入門～自分を育てる～」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本語アカデミック・プレゼンテーション」を「日本語アカデミック・コミュニケーション」に名称変更
- ・担当教員退職のため「地域デザイン学序論A」の教員配置を「教授6、准教授6、講師2」から「教授6、准教授6、講師1」へ変更
- ・担当教員退職のため「地域プロジェクト演習」の教員配置を「教授6、准教授6、講師2」から「教授6、准教授6、講師1」へ変更
- ・担当教員退職のため「社会調査実習Ⅰ」の教員配置を「講師2」から「講師1」へ変更
- ・担当教員退職のため「社会調査実習Ⅱ」の教員配置を「講師2」から「講師1」へ変更
- ・担当教員退職のため「社会福祉学概論」の教員配置を「講師1」から「助教1」へ変更
- ・担当教員退職のため「地域ケアマネジメント論」の教員配置を「講師1」から「助教1」へ変更
- ・担当教員退職のため「コミュニティデザイン演習（社会福祉学分野）」の教員配置を「講師1」から「助教1」へ変更
- ・担当教員退職のため「卒業研究準備実習」の教員配置を「教授6、准教授6、講師2」から「教授6、准教授6、講師1、助教1」へ変更
- ・担当教員退職のため「卒業研究」の教員配置を「教授6、准教授6、講師2」から「教授6、准教授6、講師1」へ変更
- ・担当教員退職のため「リフレクション」の教員配置を「教授6、准教授6、講師2」から「教授6、准教授6、講師1」へ変更

- (注) ・ 2(1)ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
39 科目	324 科目	0 科目	363 科目	39 科目 [0]	352 科目 [28]	0 科目 [0]	391 科目 [28]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	器楽合奏概論	2	1・2後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
2	生きるということ	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
3	「ぶろじえくと」をやってみる	1	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
4	体験!ぶろじえくと	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
5	感じる・考える・話す	2	1・2後	一般	選択	担当教員の退職により廃止
6	アクティブにとらえる現代社会	2	1・2後	一般	選択	担当教員の退職により廃止
7	社会奉仕活動	1	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
8	国際協力活動	1	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
9	実務体験活動	1	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
10	特別体験活動	1	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
11	Overseas Study A	1・2・3・4	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
12	Overseas Study B	1・2・3・4	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
13	Overseas Study C	1・2・3・4	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
14	Overseas Study D	1・2・3・4	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
15	心理学と人権	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
16	日本語の表記	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
17	微生物の化学	2	1・2後	一般	選択	担当教員の退職により廃止
18	ウイルスの世界と生物の世界	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
19	地域福祉の実際	2	1後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
20	中国文学	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
21	地球環境と化学	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
22	ドイツ語基礎Ⅰ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
23	ドイツ語基礎Ⅱ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
24	ドイツ語基礎Ⅲ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
25	ドイツ語基礎Ⅳ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
26	ドイツ語応用Ⅰ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
27	ドイツ語応用Ⅱ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
28	タイ語基礎Ⅰ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
29	タイ語基礎Ⅱ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
30	タイ語基礎Ⅲ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
31	タイ語基礎Ⅳ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
32	タイ語応用Ⅰ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
33	タイ語応用Ⅱ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
34	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	2	1・2前	一般	選択	連絡教員の退職により廃止
35	危機を見つめる力	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
36	とちぎ終章学演習Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
37	とちぎ終章学演習Ⅱ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
38	障害者心理学	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
39	ドイツ文学	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
40	経済学Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止

4 1	人文地理学入門Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 2	人文地理学入門Ⅱ	2	1・2後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 3	社会開発入門	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 4	環境教育	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 5	Mathematicaによる微積分入門	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 6	Mathematicaによるデータ解析入門	2	1・2後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 7	物理学入門	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 8	Mathematica入門	2	1・2前後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 9	水素とエネルギー	2	1・2後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
5 0	グローバル時代の企業経営	2	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
5 1	日本事情	2	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

29年度に廃止となった番号19「地域福祉の実践」は、留意事項に対応するために社会福祉学に関する科目を体系的に見直した結果によるものであり、改良であると考えます。28年度に廃止となった番号7～10の科目は、現状に見合った活動である「課題発見・解決型インターンシップ」及び「キャリア形成に資する活動」として、29年度に廃止となった番号11～14の科目は「Study Abroad A～D」として科目を新設したため、教育の質は確保できていると、それ以外の科目については、番号20～51の30年度・令和元年度変更分を含め一般教養科目に位置づけられている科目であり履修上の影響はないと考える。

なお、学生に対しては、履修案内・シラバス等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{51}{363} = \boxed{14.04} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

＜地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科＞

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初期導入科目	新入生セミナー	1前	2			5	6		2		
	小計(1科目)	—									
基盤教育科目リテラシー科目	Integrated English IA	1前	2								兼2
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼2
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後	1								兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後	1								兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後	1								兼4
	Advanced English I (Discussion& Debate)	2前後	1								兼1
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後	1								兼3
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前	1								兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後	1								兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後	1								兼1
	Advanced English I (TOEIC)	2前後	1								兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後	1								兼1
	Advanced English I (EAP)	2前後	1								兼4
	Honors English A	1-2-3-4期	1								兼2
	Honors English B	1-2-3-4期	1								兼2
	Honors English C	1-2-3-4期	1								兼2
	Honors English D	1-2-3-4期	1								兼2
	Honors English E	1-2-3-4期	1								兼2
	Honors English F	1-2-3-4期	1								兼2
	Honors English G	1-2-3-4期	1								兼2
	Honors English H	1-2-3-4期	1								兼2
	Honors Camp A	1-2-3-4期	2								兼1
	Honors Camp B	1-2-3-4期	2								兼1
	Honors Camp C	1-2-3-4期	2								兼1
	Honors Camp D	1-2-3-4期	2								兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4期	1								兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4期	2								兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4期	3								兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初期導入科目	新入生セミナー	1前	2			5	5		3		
	小計(1科目)	—									
基盤教育科目リテラシー科目	Integrated English IA	1前	2								兼7
	Integrated English IB	1前	1								兼9
	Integrated English IIA	1後	2								兼7
	Integrated English IIB	1後	1								兼9
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後	1								兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後	1								兼3
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後	1								兼3
	Advanced English I (Discussion& Debate)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後	1								兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前	1								兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後	1								兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後	1								兼4
	Advanced English I (TOEFL)	2前後	1								兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後	1								兼5
	Honors English A	1-2-3-4期	1								兼1
	Honors English B	1-2-3-4期	1								兼1
	Honors English C	1-2-3-4期	1								兼1
	Honors English D	1-2-3-4期	1								兼1
	Honors English E	1-2-3-4期	1								兼1
	Honors English F	1-2-3-4期	1								兼1
	Honors English G	1-2-3-4期	1								兼1
	Honors English H	1-2-3-4期	1								兼1
	Honors Camp A	1-2-3-4期	2								兼1
	Honors Camp B	1-2-3-4期	2								兼1
	Honors Camp C	1-2-3-4期	2								兼1
	Honors Camp D	1-2-3-4期	2								兼1
	Study Abroad A	1-2-3-4期	2								兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4期	1								兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4期	2								兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4期	3								兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼7
	情報処理基礎	1前	2			1					
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(38科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 心理学領域	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	小計(9科目)	-									
	日本文学（古典）	1・2前後		2							兼2
	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2					1			兼11
	情報処理基礎	1前	2								
	とちぎ仕事学	1後	1								兼1
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(38科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 心理学領域	心理学	1・2前		2							兼1
	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							兼1
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							兼1
	関係から見える子供の育ち	1・2前		2							兼1
	対人関係の心理学	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	-									
基盤教育	日本文学（古典）	1・2前後		2							兼2
	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育科目 人文科学系科目 文学領域	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(9科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	小計(12科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	小計(15科目)	—									
基盤教育科目	日本国憲法	1・2前後		2							兼3

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育科目 人文科学系科目 文学領域	日本の小説	1・2前		2							兼1
	日本の古典	1・2後		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	ドイツ文学	1・2前		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(10科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼2
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	音楽の常識	1・2前		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	身体文化A	1・2前		2							兼1
	身体文化C	1・2後		2							兼1
	小計(14科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	Linguistic Typology and Language Communication			2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	日本語を文法的に考える	1・2後		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	綴方と生活			2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	年少者日本語教育	1・2後		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(18科目)	—									
基盤教育科目	日本国憲法	1・2前後		2							兼3

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
育科目社会科学系科目法学領域	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	1・2後		2							兼1
	法学概論	3・4後		2							兼1
	小計(5科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目地理学領域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	小計(3科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
育科目社会科学系科目法学領域	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	1・2後		2							兼1
	法学概論	3・4後		2							兼1
	小計(5科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	現代日本の政治と行政	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を讀もう	1・2前		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
	現代社会と金融	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	社会的相互行為のデザイン	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア地域研究	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目地理学領域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学系科目歴史学領域	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会科学総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2		1	2				兼2
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	小計(22科目)	—									
基盤教育科目自然科学系科目数学領域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	小計(5科目)	—									
基盤教育科目自然科学	教養物理	1・2前		2			1				兼2
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	理工工学最前線	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学系科目歴史学領域	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会科学総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2				2	1		兼2
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	高齢者福祉入門	1・2後		2							兼1
	国際協力の実際と課題	1・2後		2							兼2
	現代社会と教育改革	1・2後		2							兼1
	小計(29科目)	—									
基盤教育科目自然科学系科目数学領域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目自然科学	教養物理	1・2前		2				1			兼1
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	家庭の中の物理	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学系科目物理学領域	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメディクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目自然科学系化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目自然科学系生物学領域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における鳥獣識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくろうー	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	－									
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	－									
基盤教育科目	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学系科目物理学領域	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメディクス入門	1・2後		2							兼1
	ガリレオの静力学			2							兼1
	小計(6科目)	－									
基盤教育科目自然科学系化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(5科目)	－									
基盤教育科目自然科学系生物学領域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくろうー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界			2							兼1
	小計(9科目)	－									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	－									
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	－									
基盤教育科目	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目自然科学系健康科学領域	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	小計(3科目)	—									
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	小計(6科目)	—									
	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
基盤教育科目初習外国語系科目	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	小計(36科目)	—									
	野外調査論	1・2前		2							兼3

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目自然科学系健康科学領域	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	精神医学概論	1・2後		2							兼1
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	小計(7科目)	—									
	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	建設・建築工学入門			2			1				兼1
	ESD入門			2							兼1
基盤教育科目初習外国語系科目	小計(9科目)	—									
	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	小計(24科目)	—									
	野外調査論	1・2前		2							兼2

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目総合系科目	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	「地方創生11の歴史」に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼6
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ（春夏編）	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ（秋冬編）	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1
	とちぎ終章学特講	1・2後	1								兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目総合系科目	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	「地方創生11の歴史」に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割” 地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	ボランティアという生き方	1・2後		2							兼1
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ダイバーシティ社会の中の男女共同参画	1・2後		2							兼1
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ（春夏編）	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ（秋冬編）	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実践	1・2通		2		1			1		兼1
	宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業	1・2前		2							兼2
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
	Iより始めよ	1・2後		2							兼1
	災害に強いコミュニティづくり	1・2前		2							兼1
	アカデミック・スキルズ	1・2前		2							兼1
	大学教育と学士力	1・2後		2							兼1
	不安を減らし大学の講義が楽しくなるために必要なこと			2							兼1
	超高齢社会を生きる	1後		1							兼1
	ライフデザイン論	1・2後	1								兼3
	終章を支える社会資源	1・2前		2							兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	小計(24科目)	-									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 キャリア創造科目	人間と社会	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4期		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4期		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4期		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4期		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4期		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4期		2							兼3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成	1・2・3・4期		2							兼1
	グローバル時代の企業経営	1・2・3・4期		2							兼1
	小計(9科目)	-									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 自由科目											
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		1							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		2							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		3							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		4							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		1							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	とちぎ仕事学	1・2後		1							兼1
	ソーシャル・イノベーション (社会変革) 概論	1・2前		2							兼1
	地域編集論～地域振興と情報発信	1・2前		2							兼1
	とちぎ企業人に学ぶ ～業界・仕事・社会～	1・2後		2							兼1
	小計(33科目)	-									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 キャリア創造科目	人間と社会	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4期		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4期		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4期		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4期		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4期		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4期		2							兼3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成	1・2・3・4期		2							兼1
	グローバル時代の企業経営	1・2・3・4期		2							兼1
	実践して学ぶミニ農業生産	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア入門～自分を育てる～			2							兼1
	小計(10科目)	-									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 自由科目	課題発見・解決型インターンシップA	1・2・3・4期		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップB	1・2・3・4期		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップC	1・2・3・4期		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップD	1・2・3・4期		4							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4期		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4期		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4期		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4期		4							兼1
	キャリア形成に資する活動A	1・2・3・4期		1							兼1
	キャリア形成に資する活動B	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア形成に資する活動C	1・2・3・4期		3							兼1
	キャリア形成に資する活動D	1・2・3・4期		4							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4期		1							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4期		3							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4期		4							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		1							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		2							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		3							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		4							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		1							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	国際協力活動	1・2・3・4期		3							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		4							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		1							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		2							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		1							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		2							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
小計(4科目)		—									
基盤教育科目留学生日本語科目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1・2・3・4期		1							兼1
	科学技術のための専門日本語	1・2・3・4期		1							兼1
	人文社会系のための専門日本語	1・2・3・4期		1							兼1
	日本事情	1・2・3・4期		2							兼1
小計(6科目)		—									
基盤教育科目専門導入科目	地域デザイン学序論A	1前	2								兼13
	地域デザイン学序論B	1後	2			5	6		2		
	地域デザイン学序論C	1後	2								兼10
	小計(3科目)	—									
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン訪問	1通	2			1	2				兼6
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1				1				兼3
	地域コミュニケーション演習	1前	1			2	2		2		兼6
	地域の姿と課題Ⅱ	3前	1			1	1				
	ワークショップ演習	3前	1				3				兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			4	6		2		
	小計(6科目)	—									
専門教育科目共通	GIS演習	2後		1			1				兼2

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	国際協力活動	1・2・3・4期		3							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		4							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		1							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		2							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		1							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		2							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
小計(8科目)		—									
基盤教育科目留学生日本語科目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅠ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1・2・3・4期		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1・2・3・4期		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1・2・3・4期		1							兼1
基盤教育科目専門導入科目	科学技術のための専門日本語	1・2・3・4期		1							兼1
	人文社会系のための専門日本語	1・2・3・4期		1							兼1
	日本事情	1・2・3・4期		2							兼1
	小計(7科目)	—									
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン学序論A	1前	2								兼13
	地域デザイン学序論B	1後	2			5	5		3		
	地域デザイン学序論C	1後	2								兼11
	小計(3科目)	—									
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン訪問	1通	2			1	2		1		兼6
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1				1				兼3
	地域コミュニケーション演習	1前	1			2	2		1		兼6
	地域の姿と課題Ⅱ	3前	1			1	1				
	ワークショップ演習	3前	1			1	2				兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			5	5		3		
	小計(6科目)	—									
専門教育科目共通	GIS演習	2後		1			1				兼2

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目選択科目	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(2科目)	－									
専門教育科目建築都市デザイン学科専門科目必修科目	微積分学及演習	1前	3								兼3
	建築構造力学Ⅰ	1前	2			1					
	建築構造力学演習Ⅰ	1前	1						1		
	建築図学	1後	2			1			1		
	建築設計基礎	1後	2			1					
	建築構造力学Ⅱ	1後	2			1					
	建築構造力学演習Ⅱ	1後	1						1		
	線形代数学及演習	2前	3								兼1
	建築計画学Ⅰ	2前	2				1				
	建築コンバージョン論	2前	2			1					
	環境工学Ⅰ	2前	2				1				
	建築構法	2前	2				1				
	建築設計製図Ⅰ	2前	2				4		2		
	建築計画学Ⅱ	2後	2				1				
	バリアフリー建築論	2後	2				1				
	設備工学Ⅰ	2後	2			1					
	建築材料Ⅰ	2後	2			1					兼1
	建築設計製図Ⅱ	2後	2				3				
	建築材料実験	3前	1			1	1				
	建築設計製図Ⅲ	3前	2				3				
	建築法規	3後	2								兼1
	建築生産	3後	2								兼1
	建築地域設計製図	3後	2			4	6		2		兼1
	建築環境実験	3通	1			1	1		1		
	卒業研究	4通	4			4	6		2		
	卒業設計	4通	4			4	6		2		
	小計(26科目)	－									
専門教育科目建築都市デザイン学科専門科目選択科目	高齢社会学	1後		2					1		兼1
	まちづくり論	1後		2							兼1
	建築構造力学Ⅲ	2前		2		1			1		
	社会調査法	2後		2			2			1	
	建築史Ⅰ	2後		2							兼1
	建築構造力学Ⅳ	2後		2			1				
	環境工学Ⅱ	2後		2			1				
	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
	まちづくり特講	2後		2							兼7
	学外実習Ⅰ	2通		1		1					
	学外実習Ⅱ	2通		2		1					
	社会統計学	3前		2							兼1
	建築計画学Ⅲ	3前		2			1				
	都市計画	3前		2			1				兼1
	建築リサイクル学	3前		2		1					
	建築史Ⅱ	3前		2							兼1
	鉄骨構造	3前		2		1					
	鉄筋コンクリート構造	3前		2			1				
	設備工学Ⅱ	3前		2		1					
	設備設計論	3前		2							兼1
	建築材料Ⅱ	3前		2		1					
	生物多様性論	3後		2							兼1
	建築計画学Ⅳ	3後		2			1				
	地区計画	3後		2			1				兼1
	建築デザイン	3後		2			1				
	建築史Ⅲ	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2			1				
	構造設計論	3後		2							兼1
	土質基礎工学	3後		2							兼1
	設備工学Ⅲ	3後		2		1					
	地域環境エネルギー計画	3後		2			1				
	建築インターンシップ	3通		2		1					
	建築学外実習	3通		1		1					
	国土計画	4前		2							兼2
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目選択科目	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(2科目)	－									
専門教育科目建築都市デザイン学科専門科目必修科目	微積分学及演習	1前	3								兼3
	建築構造力学Ⅰ	1前	2			1					
	建築構造力学演習Ⅰ	1前	1								兼1
	建築図学	1前	2				1		1		
	建築設計基礎	1後	2				1		1		
	建築構造力学Ⅱ	1後	2				1				
	建築構造力学演習Ⅱ	1後	1								兼1
	線形代数学及演習	2前	3								兼2
	建築計画学Ⅰ	2前	2				1				兼1
	建築コンバージョン論	2前	2			1					
	環境工学Ⅰ	2前	2				1				
	建築構法	2前	2					1			
	建築設計製図Ⅰ	2前	2					4		3	
	建築計画学Ⅱ	2後	2								兼1
	バリアフリー建築論	2後	2				1				
	設備工学Ⅰ	2後	2			1					
	建築材料Ⅰ	2後	2			1					
	建築設計製図Ⅱ	2後	2				3		2		兼3
	建築材料実験	3前	1			1	1				
	建築設計製図Ⅲ	3前	2				3		1		
	建築法規	3後	2								兼1
	建築生産	3後	2								兼1
	建築地域設計製図	3後	2				5	5		3	兼1
	建築環境実験	3通	1				2			2	
	卒業研究	4通	4				5	5		3	
	卒業設計	4通	4				5	5		3	
	小計(26科目)	－									
専門教育科目建築都市デザイン学科専門科目選択科目	高齢社会学	1後		2							兼1
	まちづくり論	1後		2							兼1
	建築構造力学Ⅲ	2前		2		1					
	社会調査法	2後		2			2			1	
	建築史Ⅰ	2後		2							兼1
	建築構造力学Ⅳ	2後		2			1				
	環境工学Ⅱ	2後		2			1				
	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
	まちづくり特講	2後		2							兼7
	学外実習Ⅰ	2通		1		1					
	学外実習Ⅱ	2通		2		1					
	社会統計学	3前		2							兼1
	建築計画学Ⅲ	3前		2				1			
	都市計画	3前		2			1				兼1
	建築リサイクル学	3前		2		1					
	建築史Ⅱ	3前		2						1	
	鉄骨構造	3前		2		1					
	鉄筋コンクリート構造	3前		2			1				
	設備工学Ⅱ	3前		2		1					
	設備設計論(未開講)	3前		2							兼1
	建築材料Ⅱ	3前		2		1					
	生物多様性論	3後		2							兼1
	建築計画学Ⅳ	3後		2				1			
	地区計画	3後		2				1			兼2
	建築デザイン	3後		2				1			
	建築史Ⅲ	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2			1				
	構造設計論	3後		2							兼1
	土質基礎工学	3後		2							兼3
	設備工学Ⅲ	3後		2		1					
	地域環境エネルギー計画	3後		2			1				
	建築インターンシップ	3通		2		1					
	建築学外実習	3通		1		1					
	国土計画	4前		2							兼2
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							兼1

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							兼1
	小計(37科目)	—									
	合計(344 科目)	—									
卒業要件及び履修方法											
1. 基盤教育科目 36単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 32単位, 選択科目 4単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1)初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。 (2)リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ終章学総論, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。 (3)教養科目 11単位以上 人文科学系科目から4単位, 社会科学系科目から4単位, 自然科学系科目(数学領域及び物理学領域以外の科目)から2単位, 総合系科目から1単位(とちぎ終章学特講)を必修。 (4)専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。 2. 専門教育科目 90単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 62単位, 選択科目 28単位以上を履修 総修得単位数 126単位以上 ※ 履修登録単位数の上限 48単位 (年間)											

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							兼1
	小計(37科目)	—									
	合計(368 科目)	—									
卒業要件及び履修方法											
1. 基盤教育科目 36単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 32単位, 選択科目 4単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1)初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。 (2)リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ仕事学, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。 (3)教養科目 11単位以上 人文科学系科目から4単位, 社会科学系科目から4単位, 自然科学系科目(数学領域及び物理学領域以外の科目)から2単位, 総合系科目から1単位(ライフデザイン論)を必修。 (4)専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。 2. 専門教育科目 90単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 62単位, 選択科目 28単位以上を履修 総修得単位数 126単位以上 ※ 履修登録単位数の上限 48単位 (年間)											

2 授業科目の概要

＜地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科＞

(1) ー① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初期導入科目	新入生セミナー	1前	2			5	6		2		
	小計(1科目)	—									
基盤教育科目 リテラシー科目	Integrated English IA	1前	2								兼6
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼6
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion& Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼4
	Honors English A	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English B	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English C	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English D	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English E	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English F	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English G	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English H	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors Camp A	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp B	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp C	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		3							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初期導入科目	新入生セミナー	1前	2			5	5		3		
	小計(1科目)	—									
基盤教育科目 リテラシー科目	Integrated English IA	1前	2								兼6
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼6
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion& Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼4
	Honors English A	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English B	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English C	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English D	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English E	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English F	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English G	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors English H	1・2・3・4期		1							兼2
	Honors Camp A	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp B	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp C	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp D	1・2・3・4期		2							兼1
	Study Abroad A	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		3							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目リテラシー科目	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼9
	情報処理基礎	1前	2			1					
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(37科目)	—									
基盤教育科目人文科学系科目哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目人文科学系科目心理学領域	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後	2								兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	小計(10科目)	—									
基盤教育科目人文科学系	日本文学（古典）	1・2前後		2							兼2
	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前	2								兼1
	日本の古典	1・2後	2								兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目人文科学系	ドイツ文学	1・2前	2								兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目リテラシー科目	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼9
	情報処理基礎	1前	2			1					
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(38科目)	—									
基盤教育科目人文科学系科目哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目人文科学系科目心理学領域	心理学	1・2前	2								兼1
	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前	2								兼1
	学校臨床心理学	1・2後	2								兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	質的心理学研究法入門	1・2後	2								兼1
	児童生徒の思考と認知	1・2前	2								兼1
	小計(12科目)	—									
基盤教育科目人文科学系	日本文学（古典）	1・2前後		2							兼2
	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前	2								兼1
	日本の古典	1・2後	2								兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目人文科学系	ドイツ文学	1・2前	2								兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
系科目文学領域	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	－									
基盤教育科目人文科学系科目芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	小計(11科目)	－									
基盤教育科目人文科学系科目人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ 声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(16科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目法学領域	日本国憲法	1・2前後		2							兼3
	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	1・2後		2							兼1
	法学概論	3・4後		2							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
系科目文学領域	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(11科目)	－									
基盤教育科目人文科学系科目芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	小計(11科目)	－									
基盤教育科目人文科学系科目人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	日本語を文法的に考える	1・2後		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ 声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(15科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目法学領域	日本国憲法	1・2前後		2							兼3
	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	1・2後		2							兼1
	法学概論	3・4後		2							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	小計(5科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読もう	1・2前		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目地理学領域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	小計(5科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	現代日本の政治と行政	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読もう	1・2前		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目地理学領域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学系科目歴史学領域	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2		1	2				兼2
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	小計(26科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会総合領域	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	—									
基盤教育科目自然科学系科目	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学系科目歴史学領域	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2			2	1			兼2
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	小計(26科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会総合領域	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	高齢者福祉入門	1・2前		2							兼1
	国際協力の実際と課題	1・2後		2							兼2
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目自然科学系科目	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目数学領域	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目自然科学系科目物理学領域	教養物理	1・2前		2			1				兼2
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	理工学最前線	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメディクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目自然科学系化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目自然科学系生物学領域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	We bのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目数学領域	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目自然科学系科目物理学領域	教養物理	1・2前		2			1				兼2
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	家庭の中の物理	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメディクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目自然科学系化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目自然科学系生物学領域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	We bのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	－									
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	－									
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目初	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	－									
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	精神医学概論	1・2後		2							兼1
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目初	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語系科目	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	小計(36科目)	—									
基盤教育科目総合系科目	野外調査論	1・2前		2							兼3
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後		2							兼1
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティビティにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語系科目	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	小計(36科目)	—									
基盤教育科目総合系科目	野外調査論	1・2前		2							兼2
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後		2							兼1
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	ボランティアという生き方	1・2後		2							兼1
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティビティにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実践	1・2通		2		1			1		兼1
	宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業	1・2前		2							兼2

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	とちぎ終章学特講	1・2後	1								兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	小計(22科目)	—									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 キャリア創造科目	人間と社会	1・2・3・4前		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4前		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4前		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4前		2							兼3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成	1・2・3・4後		2							兼1
	グローバル時代の企業経営	1・2・3・4前		2							兼1
	小計(9科目)	—									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 自由科目	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		4							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		1							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		3							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		4							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4後		1							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4後		2							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
	とちぎ終章学特講	1・2後	1								兼1
	終章を支える社会資源	1・2前		2							兼2
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	とちぎ仕事学	1・2後		1							兼1
	ソーシャル・イノベーション (社会変革) 概論	1・2前		2							兼1
	地域編集論～地域振興と情報発信	1・2前		2							兼1
	とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～	1・2後		2							兼1
	小計(32科目)	—									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 キャリア創造科目	人間と社会	1・2・3・4前		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4前		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4前		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4前		2							兼3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成	1・2・3・4後		2							兼1
	グローバル時代の企業経営	1・2・3・4前		2							兼1
	小計(10科目)	—									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 自由科目	課題発見・解決型インターンシップA	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップB	1・2・3・4後		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップC	1・2・3・4後		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップD	1・2・3・4後		4							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		4							兼1
	キャリア形成に資する活動A	1・2・3・4後		1							兼1
	キャリア形成に資する活動B	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリア形成に資する活動C	1・2・3・4後		3							兼1
	キャリア形成に資する活動D	1・2・3・4後		4							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		1							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		3							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		4							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4後		1							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4後		2							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	社会奉仕活動	1-2-3-4期		3							兼1
	社会奉仕活動	1-2-3-4期		4							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		1							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		2							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		3							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		4							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		1							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		2							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		3							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		4							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4期		1							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4期		2							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4期		3							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4期		4							兼1
小計(8科目)		-									
基盤 教育科目 留学生 日本語 科目	アカデミック・ジャ パニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・リーディングⅠ	1前		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・リーディングⅡ	1-2-3-4期		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・プレゼンテー ション	1-2-3-4期		1							兼1
	科学技術のための専 門日本語	1-2-3-4期		1							兼1
	人文社会系のための 専門日本語	1-2-3-4期		1							兼1
基盤 教育科目 専門 導入 科目	日本事情	1-2-3-4期		2							兼1
	小計(8科目)	-									
	地域デザイン学序論A	1前	2								兼13
	地域デザイン学序論B	1後	2			5	6		2		
基盤 教育科目 専門 導入 科目	地域デザイン学序論C	1後	2								兼10
	小計(3科目)	-									
専門 教育科目 共通 専門 科目 必修 科目	地域デザイン訪問	1通	2			1	2				兼6
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1				1				兼3
	地域コミュニケー ション演習	1前	1			2	2		2		兼6
	地域の姿と課題Ⅱ	3前	1			1	1				
	ワークショップ演習	3前	1				3				兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			4	6		2		
小計(6科目)		-									

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	社会奉仕活動	1-2-3-4期		3							兼1
	社会奉仕活動	1-2-3-4期		4							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		1							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		2							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		3							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4期		4							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		1							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		2							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		3							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4期		4							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4期		1							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4期		2							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4期		3							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4期		4							兼1
小計(8科目)		-									
基盤 教育科目 留学生 日本語 科目	アカデミック・ジャ パニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・リーディングⅠ	1前		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・リーディングⅡ	1-2-3-4期		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・プレゼンテー ション	1-2-3-4期		1							兼1
	科学技術のための専 門日本語	1-2-3-4期		1							兼1
	人文社会系のための 専門日本語	1-2-3-4期		1							兼1
基盤 教育科目 専門 導入 科目	日本事情	1-2-3-4期		2							兼1
	小計(8科目)	-									
	地域デザイン学序論A	1前	2								兼13
	地域デザイン学序論B	1後	2			5	5		3		
基盤 教育科目 専門 導入 科目	地域デザイン学序論C	1後	2								兼11
	小計(3科目)	-									
専門 教育科目 共通 専門 科目 必修 科目	地域デザイン訪問	1通	2			1	2		1		兼6
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1				1				兼3
	地域コミュニケー ション演習	1前	1			2	2		2		兼6
	地域の姿と課題Ⅱ	3前	1			1	1				
	ワークショップ演習	3前	1				3		1	2	兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			5	5		3		
小計(6科目)		-									

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目共通専門科目選択科目	GIS演習	2後		1			1				兼2
	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(2科目)	-									
専門教育科目建築都市デザイン学科専門科目必修科目	微積分学及演習	1前	3								兼3
	建築構造力学Ⅰ	1前	2			1					
	建築構造力学演習Ⅰ	1前	1						1		
	建築図学	1後	2				1		1		
	建築設計基礎	1後	2				1				
	建築構造力学Ⅱ	1後	2				1				
	建築構造力学演習Ⅱ	1後	1						1		
	線形代数学及演習	2前	3								兼1
	建築計画学Ⅰ	2前	2				1				
	建築コンバージョン論	2前	2			1					
	環境工学Ⅰ	2前	2				1				
	建築構法	2前	2				1				
	建築設計製図Ⅰ	2前	2				4		2		
	建築計画学Ⅱ	2後	2				1				
	バリアフリー建築論	2後	2				1				
	設備工学Ⅰ	2後	2			1					
	建築材料Ⅰ	2後	2			1					
	建築設計製図Ⅱ	2後	2				3				兼1
	建築材料実験	3前	1			1	1				
	建築設計製図Ⅲ	3前	2				3				
	建築法規	3後	2								兼1
	建築生産	3後	2								兼1
	建築地域設計製図	3後	2			4	6		2		兼1
	建築環境実験	3通	1			1	1		1		
	卒業研究	4通	4			4	6		2		
	卒業設計	4通	4			4	6		2		
	小計(26科目)	-									
専門教育科目建築都市デザイン学科専門科目	高齢社会学	1後		2							兼1
	まちづくり論	1後		2							兼1
	建築構造力学Ⅲ	2前		2		1					
	社会調査法	2後		2			2		1		
	建築史Ⅰ	2後		2							兼1
	建築構造力学Ⅳ	2後		2			1				
	環境工学Ⅱ	2後		2			1				
	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
	まちづくり特講	2後		2							兼7
	学外実習Ⅰ	2通		1		1					
	学外実習Ⅱ	2通		2		1					
	社会統計学	3前		2							兼1
	建築計画学Ⅲ	3前		2			1				
	都市計画	3前		2			1				兼1
	建築リサイクル学	3前		2		1					
	建築史Ⅱ	3前		2							兼1
	鉄骨構造	3前		2		1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目共通専門科目選択科目	GIS演習	2後		1					1		兼2
	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(2科目)	-									
専門教育科目建築都市デザイン学科専門科目必修科目	微積分学及演習	1前	3								兼3
	建築構造力学Ⅰ	1前	2				1				
	建築構造力学演習Ⅰ	1前	1							1	
	建築図学	1前	2							1	
	建築設計基礎	1後	2						1	1	
	建築構造力学Ⅱ	1後	2						1		
	建築構造力学演習Ⅱ	1後	1							1	
	線形代数学及演習	2前	3								兼2
	建築計画学Ⅰ	2前	2						1		兼1
	建築コンバージョン論	2前	2						1		
	環境工学Ⅰ	2前	2						1		
	建築構法	2前	2								
	建築設計製図Ⅰ	2前	2						4	3	
	建築計画学Ⅱ	2後	2						1		兼1
	バリアフリー建築論	2後	2						1		
	設備工学Ⅰ	2後	2						1		
	建築材料Ⅰ	2後	2						1		
	建築設計製図Ⅱ	2後	2						3	1	兼1
	建築材料実験	3前	1						1	1	
	建築設計製図Ⅲ	3前	2						3	1	
	建築法規	3後	2								兼1
	建築生産	3後	2								兼1
	建築地域設計製図	3後	2						5	5	3
	建築環境実験	3通	1						2		1
	卒業研究	4通	4						5	5	3
	卒業設計	4通	4						5	5	3
	小計(26科目)	-									
専門教育科目建築都市デザイン学科専門科目	高齢社会学	1後		2							兼1
	まちづくり論	1後		2							兼1
	建築構造力学Ⅲ	2前		2					1		
	社会調査法	2後		2					2	1	
	建築史Ⅰ	2後		2							兼1
	建築構造力学Ⅳ	2後		2					1		
	環境工学Ⅱ	2後		2					1		
	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
	まちづくり特講	2後		2							兼7
	学外実習Ⅰ	2通		1					1		
	学外実習Ⅱ	2通		2					1		
	社会統計学	3前		2							兼1
	建築計画学Ⅲ	3前		2					1		
	都市計画	3前		2					1		兼1
	建築リサイクル学	3前		2					1		
	建築史Ⅱ	3前		2						1	
	鉄骨構造	3前		2					1		

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
選択科目	鉄筋コンクリート構造	3前		2			1				兼1
	設備工学Ⅱ	3前		2		1					
	設備設計論	3前		2							
	建築材料Ⅱ	3前		2		1					
	生物多様性論	3後		2							兼1
	建築計画学Ⅳ	3後		2			1				
	地区計画	3後		2			1				兼1
	小計(24科目)	－									
専門教育科目 建築都市デザイン学科 専門科目選択科目	建築デザイン	3後		2			1				兼1
	建築史Ⅲ	3後		2				1			
	高齢者防災論	3後		2				1			
	構造設計論	3後		2							兼1
	土質基礎工学	3後		2							
	設備工学Ⅲ	3後		2		1					兼1
	地域環境エネルギー計画	3後		2				1			
	建築インターンシップ	3通		2			1				兼2
	建築学外実習	3通		1			1				
	国土計画	4前		2							兼1
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							
	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							
	小計(13科目)	－									
合計(362科目)		－									

卒業要件及び履修方法

1. 基盤教育科目 36単位以上
必修科目(選択必修科目含む) 32単位, 選択科目 4単位以上を履修

必修科目の履修方法

- (1) 初期導入科目 2単位
新人生セミナーを必修。
- (2) リテラシー科目 13単位以上
スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ終章学総論, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。
- (3) 教養科目 11単位以上
人文科学系科目から4単位, 社会科学系科目から4単位, 自然科学系科目(数学領域及び物理学領域以外の科目)から2単位, 総合系科目から1単位(とちぎ終章学特講)を必修。
- (4) 専門導入科目 6単位
地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。

2. 専門教育科目 90単位以上
必修科目(選択必修科目含む) 62単位,
選択科目 28単位以上を履修

総修得単位数 126単位以上

※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
選択科目	鉄筋コンクリート構造	3前		2			1				兼1
	設備工学Ⅱ	3前		2		1					
	設備設計論	3前		2							
	建築材料Ⅱ	3前		2		1					
	生物多様性論	3後		2							兼1
	建築計画学Ⅳ	3後		2			1				
	地区計画	3後		2			1				兼1
	小計(24科目)	－									
専門教育科目 建築都市デザイン学科 専門科目選択科目	建築デザイン	3後		2			1				兼1
	建築史Ⅲ	3後		2				1			
	高齢者防災論	3後		2				1			
	構造設計論	3後		2							兼1
	土質基礎工学	3後		2							
	設備工学Ⅲ	3後		2		1					兼1
	地域環境エネルギー計画	3後		2				1			
	建築インターンシップ	3通		2			1				兼2
	建築学外実習	3通		1			1				
	国土計画	4前		2							兼1
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							
	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							
	小計(13科目)	－									
合計(405科目)		－									

卒業要件及び履修方法

1. 基盤教育科目 36単位以上
必修科目(選択必修科目含む) 32単位, 選択科目 4単位以上を履修

必修科目の履修方法

- (1) 初期導入科目 2単位
新人生セミナーを必修。
- (2) リテラシー科目 13単位以上
スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ仕事学, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。
- (3) 教養科目 11単位以上
人文科学系科目から4単位, 社会科学系科目から4単位, 自然科学系科目(数学領域及び物理学領域以外の科目)から2単位, 総合系科目から1単位(とちぎ終章学特講)を必修。
- (4) 専門導入科目 6単位
地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。

2. 専門教育科目 90単位以上
必修科目(選択必修科目含む) 62単位,
選択科目 28単位以上を履修

総修得単位数 126単位以上

※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)

2 授業科目の概要

<地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科>

(1) ー① 授業科目表

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
初期 導 入 科 目	新入生セミナー	1前	2			5	5		2		兼1
	小計(1科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 リ テ ラ シ ー 科 目	Integrated English IA	1前	2								兼6
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼6
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion&Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼5
	Honors English A	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English B	1・2・3・4後		1							兼1
	Honors English C	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English D	1・2・3・4後		1							兼1
	Honors English E	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English F	1・2・3・4後		1							兼1
	Honors English G	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English H	1・2・3・4後		1							兼1
	Honors Camp A	1・2・3・4前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	Honors Camp B	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp C	1・2・3・4期		2							兼1
	Honors Camp D	1・2・3・4期		2							兼1
	Study Abroad A	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼9
	情報処理基礎	1前	2			1					
	とちぎ仕事学	1後	1								兼1
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(38科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 哲 学 領 域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2前		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人	心理学	1・2前		2							兼1
	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
文 科 学 系 科 目 心 理 学 領 域	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							兼1
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							兼1
	関係から見える子供の育ち	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	－									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 文 学 領 域	日本文学（古典）	1・2前後		2							兼2
	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前		2							兼1
	日本の古典	1・2後		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	ドイツ文学	1・2前		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(10科目)	－									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 芸 術 領 域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	音楽の常識	1・2前		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	身体文化A	1・2前		2							兼1
	身体文化C	1・2後		2							兼1
	小計(14科目)	－									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	日本語を文法的に考える	1・2後		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
系科目 人文総合領域	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	年少者日本語教育	1・2後		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(16科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 法学領域	日本国憲法	1・2前後		2							兼3
	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	1・2後		2							兼1
	法学概論	3・4後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	現代日本の政治と行政	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 経済学領域	経済学 I	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読もう	1・2前		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 社会学	社会学入門	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
領域	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目地理学領域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目社会科学総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2			2		1		兼2
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	高齢者福祉入門	1・2前		2							兼1
	国際協力の実践と課題	1・2後		2							兼2
	現代社会と教育改革	1・2後		2							兼1
	小計(31科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 科 目 数 学 領 域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(6科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 科 目 物 理 学 領 域	教養物理	1・2前		2			1				兼1
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	家庭の中の物理	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメディクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 科 目 化 学 領 域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 生 物 学	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド京都宮をつくろうー	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	—									

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学 領 域	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 情 報 科 学 領 域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 地 学 領 域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 健 康 科 学 領 域	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい!?	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	精神医学概論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 自 然 総 合 領 域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人のくらし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	小計(7科目)	—									
	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目 初 習 外 国 語 系 科 目	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	小計(24科目)	－									
基 盤 科 目	野外調査論	1・2前		2							兼2
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	「地方創生の歴史」に学ぶ「金融経済の仕組み」と「地域金融機関の役割」	1・2後		2							兼1
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	ボランティアという生き方	1・2後		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教育 科目 総合系科目	男女共同参画社会を生 きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ（春 夏編）	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ（秋 冬編）	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ 「変わりゆく現代社会 の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ 「ボランティアと市民 活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」を やってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アタティブにとらえ る現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニ ケーション入門～理 系と文系の壁を超え よう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実践	1・2通		2		1			1		兼1
	宇大生の宇大生によ る宇大生のための理 想の授業	1・2前		2							兼2
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
	Iより始めよ	1・2後		2							兼1
基 盤 教 育 科 目 総 合 系 科 目	災害に強いコミュニ ティづくり	1・2前		2							兼1
	アカデミック・スキルズ	1・2前		2							兼1
	大学教育と学力力	1・2後		2							兼1
	超高齢社会を生きる	1後		1							兼1
	ライフデザイン論	1・2後	1								兼3
	終章を支える社会資源	1・2前		2							兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	とちぎ仕事学	1・2後		1							兼1
	ソーシャル・イノ ベーション （社会変革）概論	1・2前		2							兼1
	地域編集論～地域振 興と情報発信	1・2前		2							兼1
	とちぎ企業人に学ぶ ～業界・仕事・社会 ～	1・2後		2							兼1
	小計(31科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 基 盤 キ ャ リ ア	人間と社会	1・2・3・4前		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4前		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4前		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教育 科目 キャリア 創造 科目	より良く生きる	1・2・3・4期		2							兼3
	企業のグローバル戦略 とキャリア形成	1・2・3・4期		2							兼1
	グローバル時代の企業 経営	1・2・3・4期		2							兼1
	実践して学ぶミニ農 業生産	1・2・3・4期		2							兼1
	小計(10科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 基 盤 カ リ ア 教 育 科 目 自 由 科 目	課題発見・解決型イ ンターンシップA	1・2・3・4期		1							兼1
	課題発見・解決型イ ンターンシップB	1・2・3・4期		2							兼1
	課題発見・解決型イ ンターンシップC	1・2・3・4期		3							兼1
	課題発見・解決型イ ンターンシップD	1・2・3・4期		4							兼1
	課題発見・解決型イ ンターンシップ	1・2・3・4期		1							兼1
	課題発見・解決型イ ンターンシップ	1・2・3・4期		2							兼1
	課題発見・解決型イ ンターンシップ	1・2・3・4期		3							兼1
	課題発見・解決型イ ンターンシップ	1・2・3・4期		4							兼1
	キャリア形成に資す る活動A	1・2・3・4期		1							兼1
	キャリア形成に資す る活動B	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア形成に資す る活動C	1・2・3・4期		3							兼1
	キャリア形成に資す る活動D	1・2・3・4期		4							兼1
	キャリア形成に資す る活動	1・2・3・4期		1							兼1
	キャリア形成に資す る活動	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア形成に資す る活動	1・2・3・4期		3							兼1
	キャリア形成に資す る活動	1・2・3・4期		4							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		1							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		2							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		3							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		4							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		1							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		2							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		3							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		4							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		1							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		2							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		1							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	特別体験活動	1・2・3・4前		3							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4前		4							兼1
	小計(8科目)	－									
基 盤 教 育 科 目 留 学 生 日 本 語 科 目	アカデミック・ジャパ ニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・リーディングⅠ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・リーディングⅡ	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語アカデミック・ プレゼンテーション	1・2・3・4後		1							兼1
	科学技術のための専門 日本語	1・2・3・4前		1							兼1
	人文社会系のための専 門日本語	1・2・3・4前		1							兼1
	日本事情	1・2・3・4前		2							兼1
	小計(8科目)	－									
基 盤 教 育 科 目 専 門 導 入 科 目	地域デザイン学序論A	1前	2								兼13
	地域デザイン学序論B	1後	2			5	5		3		
	地域デザイン学序論C	1後	2								兼11
	小計(3科目)	－									
専 門 教 育 科 目 共 通 専 門 科 目 必 修 科 目	地域デザイン訪問	1通	2			1	2		1		兼6
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1				1				兼3
	地域コミュニケーション 演習	1前	1			2	2		1		兼6
	地域の姿と課題Ⅱ	3前	1			1	1				
	ワークショップ演習	3前	1			1	2				兼3
	地域プロジェクト演習	3通	2			5	5		2		
	小計(6科目)	－									
専 門 教 育 科 目 共 通 専 門 科 目 選 択 科 目	GIS演習	2後		1			1				兼2
	地域デザイン倫理	3後		2							兼4
	小計(2科目)	－									
	微積分学及演習	1前	3								兼3

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目 建築 都市 デザイン 学科 専門 科目 必修 科目	建築構造力学Ⅰ	1前	2			1					
	建築構造力学演習Ⅰ	1前	1								兼1
	建築図学	1前	2				1		1		
	建築設計基礎	1後	2				1		1		
	建築構造力学Ⅱ	1後	2				1				
	建築構造力学演習Ⅱ	1後	1								兼1
	線形代数学及演習	2前	3								兼2
	建築計画学Ⅰ	2前	2				1				兼1
	建築コンバージョン論	2前	2			1					
	環境工学Ⅰ	2前	2			1					
	建築構法	2前	2				1				
	建築設計製図Ⅰ	2前	2				4		2		
	建築計画学Ⅱ	2後	2								兼1
	バリアフリー建築論	2後	2				1				
	設備工学Ⅰ	2後	2			1					
	建築材料Ⅰ	2後	2			1					
	建築設計製図Ⅱ	2後	2				3		1		兼3
	建築材料実験	3前	1			1	1				
	建築設計製図Ⅲ	3前	2				3		1		
	建築法規	3後	2								兼1
	建築生産	3後	2								兼1
	建築地域設計製図	3後	2			5	5		2		兼1
	建築環境実験	3通	1			2			1		
	卒業研究	4通	4			5	5		3		
	卒業設計	4通	4			5	5		3		
	小計(26科目)	—									
専門 教育 科目 建築 都市 デザイン 学科 専門 科目 選択 科目	高齢社会学	1後		2							兼1
	まちづくり論	1後		2							兼1
	建築構造力学Ⅲ	2前		2		1					
	社会調査法	2後		2			2		1		
	建築史Ⅰ	2後		2							兼1
	建築構造力学Ⅳ	2後		2			1				
	環境工学Ⅱ	2後		2			1				
	防災マネジメントⅠ	2後		2							兼1
	まちづくり特講	2後		2							兼7
	学外実習Ⅰ	2通	1			1					
	学外実習Ⅱ	2通	2			1					
	社会統計学	3前		2							兼1
	建築計画学Ⅲ	3前		2			1				
	都市計画	3前		2			1				兼1
	建築リサイクル学	3前		2		1					
	建築史Ⅱ	3前		2					1		
	鉄骨構造	3前		2		1					
	鉄筋コンクリート構造	3前		2			1				
	設備工学Ⅱ	3前		2		1					
	設備設計論（未開講）	3前		2							兼1
	建築材料Ⅱ	3前		2		1					
	生物多様性論	3後		2							兼1
	建築計画学Ⅳ	3後		2			1				
	地区計画	3後		2			1				兼2
	建築デザイン	3後		2			1				
	建築史Ⅲ	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2			1				
	構造設計論	3後		2							兼1
	土質基礎工学	3後		2							兼3
	設備工学Ⅲ	3後		2		1					
	地域環境エネルギー計画	3後		2		1					
	建築インターンシップ	3通		2		1					
	建築学外実習	3通		1		1					
	国土計画	4前		2							兼2
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							兼1
	小計(37科目)	－									
	合計(369科目)	－									

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必	選	自	教	准	講	助	助	
			修	択	由	授	教	師	教	手	
卒業要件及び履修方法											
1. 基盤教育科目 36単位以上 必修科目（選択必修科目含む）32単位、選択科目 4単位以上を履修											
必修科目の履修方法											
(1) 初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。											
(2) リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康、情報処理基礎、 とちぎ仕事学 、Integrated English I A、 Integrated English I B、Integrated English II A、Integrated English II B、 Advanced English I（異なる分野から2科目）を必修。											
(3) 教養科目 11単位以上 人文科学系科目から4単位、社会科学系科目から4単位、自然科学系科目 （数学領域及び物理学領域以外の科目）から2単位、総合系科目から1単位 （とちぎ終章学特講）を必修。											
(4) 専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A、地域デザイン学序論B、地域デザイン学序論Cを 必修。											
2. 専門教育科目 90単位以上 必修科目（選択必修科目含む） 62単位、 選択科目 28単位以上を履修											
総修得単位数 126単位以上											
※ 履修登録単位数の上限 48単位（年間）											

- （注）・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。
（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）

2 授業科目の概要

＜地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科＞

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・カリキュラムの充実のため「Integrated English IA」の科目の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrated English IIA」の科目の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (Discussion&Debate)」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (Speech Clinic)」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (Cinema English)」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (TOEFL)」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「スポーツと健康」の科目の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「学校臨床心理学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本の小説」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本の古典」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ドイツ文学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「声のトレーニング」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「資本論を読もう」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「応用社会学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地誌学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「環境教育」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域環境社会学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域振興と大学の役割」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「農業と文明」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「世界の農業」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「アフリカ学入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「数学の世界」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「微生物の化学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「野外における鳥獣識別テクニックの基礎」を「野外における野生動物識別テクニックの基礎」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため「人体の小宇宙」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「健康のためなら死んでもいい!？」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「生活習慣と健康」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「スポーツトレーニング論」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「創造ものづくり入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域金融機関と共に「地方創生」を考える」の科目を追加
- ・担当教員退職のため、「食と生命のフィールド実習」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」へ変更
- ・担当教員退職のため、「宇大を学ぶ」の兼任・兼任教員を変更
- ・カリキュラムの整備のため「サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域メディア演習」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップ」(活動期間のため単位認定数が異なる)を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動」(活動期間のため単位認定数が異なる)の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本語アカデミック・リーディングⅠ」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本語アカデミック・リーディングⅡ」の科目を追加
- ・コミュニティデザイン学科の留意事項に対応するため「社会統計学」の科目内容を変更

【平成29年度】

- ・担当教員退職および担当教員職位変更のため「新入生セミナー」の内容および専任教員の配置を「准教授6、助教2」から「准教授5、助教3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Study Abroad A」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Study Abroad B」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Study Abroad C」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Study Abroad D」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「心理学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「質的心理学研究法入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「児童生徒の思考と認知」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本語を文法的に考える」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「現代日本の政治と行政」
- ・担当教員退職のため「希望の地域社会論」の科目内容および教員配置を「教授1、准教授2、講師0」から「教授0、准教授2、助教1」に変更
- ・カリキュラムの整備のため「高齢者福祉入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「国際協力の実際と課題」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「物理学最前線」を「家庭の中の物理」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため「昆虫生理生態学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「精神医学概論」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ボランティアという生き方」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「環境マネジメント実践」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「大学論」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「青年期教育論」の科目を追加
- ・カリキュラムの充実のため「とちぎ終章学特講」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「終章を支える社会資源」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ仕事学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ソーシャル・イノベーション（社会変革）概論」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「地域編集論～地域振興と情報発信」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「実践して学ぶミニ農業生産」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップA」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップB」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップC」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「課題発見・解決型インターンシップD」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動A」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動B」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動C」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア形成に資する活動D」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・担当教員退職、担当教員職位変更およびカリキュラムの充実のため「地域デザイン学序論B」の内容および教員配置を「准教授6、助教2」から「准教授5、助教3」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「地域デザイン学序論C」の教員配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任11」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「地域デザイン訪問」の教員配置を「助教0」から「助教1」へ変更
- ・担当教員の職位変更のため「ワークショップ演習」の教員配置を「教授0、准教授3」から「教授1、准教授2」へ変更
- ・カリキュラムの充実および担当教員職位変更のため「地域プロジェクト演習」の内容および教員の配置を「教授4、准教授6、助教2」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更
- ・教育効果を高めるため「建築図学」の配当年次を「1後」から「1前」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「建築設計基礎」の教員配置を「准教授1、助教0」から「准教授1、助教1」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「線形代数学及演習」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・担当教員の職位変更のため「環境工学Ⅰ」の教員配置を「准教授1」から「教授1」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「建築設計製図Ⅰ」の教員配置を「助教2」から「助教3」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「建築設計製図Ⅱ」の教員配置を「准教授3、助教0」から「准教授3、助教1」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「建築設計製図Ⅲ」の教員配置を「准教授3、助教0」から「准教授3、助教1」へ変更
- ・カリキュラムの充実および担当教員職位変更のため「建築地域設計製図」の教員配置を「教授4、准教授6、助教2」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更
- ・担当教員の職位変更のため「建築環境実験」の教員配置を「教授1、准教授1」から「教授2、准教授0」へ変更
- ・カリキュラムの充実および担当教員職位変更のため「卒業研究」の教員配置を「教授4、准教授6、助教2」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更
- ・カリキュラムの充実および担当教員職位変更のため「卒業設計」の教員配置を「教授4、准教授6、助教2」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更
- ・担当教員の職位変更のため「環境工学Ⅱ」の教員配置を「准教授1」から「教授1」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「建築史Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「助教1」に変更
- ・担当教員の職位変更のため「地域環境エネルギー計画」の教員配置を「准教授1」から「教授1」へ変更

【平成30年度】

- ・担当教員退職のため、「新入生セミナー」の教員配置を「助教3、兼任・兼任0」から「助教2、兼任・兼任1」へ
- ・担当教員退職のため「Advanced English I (EAP)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English A」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English C」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English D」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English E」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English F」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English G」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English H」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ仕事学」の科目区分を総合系科目からリテラシー科目へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ終章学総論」を「超高齢社会を生きる」に名称変更、科目区分をリテラシー科目から総合系科目へ変更、配当年次を「1・2後」から「1・2通年」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「関係からみえる子どもの育ち」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「音楽の常識」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「身体文化A」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「身体文化C」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「年少者日本語教育」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「現代社会と教育改革」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Iより始めよ」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「災害に強いコミュニティづくり」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「アカデミック・スキルズ」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「大学教育と学士力」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「超高齢社会を生きる」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ終章学特講」を「ライフデザイン論」に名称変更
および教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・担当教員退職の「地域コミュニケーション演習」の教員配置を「助教2」から「助教1」へ変更
- ・担当教員退職のため「地域プロジェクト演習」の教員配置を「助教3」から「助教2」へ変更
- ・担当教員退職のため「建築設計製図Ⅰ」の教員配置を「助教3」から「助教2」へ変更
- ・担当教員退職のため「建築地域設計製図」の教員配置を「助教3」から「助教2」へ変更
- ・担当教員退職のため「建築構造力学演習Ⅰ」の教員配置を「助教1、兼任・兼任0」から「助教0、兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「建築構造力学演習Ⅱ」の教員配置を「助教1、兼任・兼任0」から「助教0、兼任・兼任1」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「建築設計製図Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更
- ・カリキュラムの充実のため「土質基礎工学」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更
- ・カリキュラムの充実のため「地区計画」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更

【令和元年度】

- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English IA」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English IB」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English II A」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English II B」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English II B」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (Essay writing)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (Presentation)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (Essay writing)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (TOEIC)」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (EPA)」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任5」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「スポーツと健康」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任11」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「ヨーロッパ地域文化」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「新入生セミナー」の教員配置を「教授5、准教授5、講師2」から「教授5、准教授5、講師3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「対人関係の心理学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Linguistic Typology and Language Communication」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「綴方と生活」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「現代社会と金融」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「応用社会学」を「社会的相互行為のデザイン」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため「オセアニア民族誌」を「オセアニア地域研究」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため「ガリレオの静力学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ウイルスの世界と生物の世界」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「建設・建築工学入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ESD入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ダイバーシティ社会の中の男女共同参画」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「不安を減らし大学の講義が楽しくなるために必要なこと」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア入門～自分を育てる～」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本語アカデミック・プレゼンテーション」を「日本語アカデミック・コミュニケーション」に名称変更
- ・カリキュラムの充実のため「地域デザイン学序論B」の教員配置を「教授5、准教授5、助教2」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「地域プロジェクト演習」の教員配置を「教授5、准教授5、助教2」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「建設設計製図Ⅰ」の教員配置を「講師2」から「助教3」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「建設設計製図Ⅱ」の教員配置を「講師1」から「助教2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「建築地域設計製図」の教員配置を「教授5、准教授5、助教2」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「建築環境実験」の教員配置を「教授2、助教1」から「教授2、助教2」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「卒業研究」の教員配置を「教授5、准教授5、助教2」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「卒業設計」の教員配置を「教授5、准教授5、助教2」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更

- (注) ・ 2 (1) ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
44 科目	300 科目	0 科目	344 科目	44 科目 [0]	324 科目 [24]	0 科目 [0]	368 科目 [24]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

2 授業科目の概要

＜地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科＞

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初期導入科目	新入生セミナー	1前	2			5	4				
	小計(1科目)	—									
基盤教育科目リテラシー科目	Integrated English IA	1前	2								兼2
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼2
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion& Debate)	2前後		1							兼1
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼3
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼1
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼1
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼4
	Honors English A	1-2-3-4期		1							兼2
	Honors English B	1-2-3-4期		1							兼2
	Honors English C	1-2-3-4期		1							兼2
	Honors English D	1-2-3-4期		1							兼2
	Honors English E	1-2-3-4期		1							兼2
	Honors English F	1-2-3-4期		1							兼2
	Honors English G	1-2-3-4期		1							兼2
	Honors English H	1-2-3-4期		1							兼2
	Honors Camp A	1-2-3-4期		2							兼1
	Honors Camp B	1-2-3-4期		2							兼1
	Honors Camp C	1-2-3-4期		2							兼1
	Honors Camp D	1-2-3-4期		2							兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4期		1							兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4期		2							兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4期		3							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初期導入科目	新入生セミナー	1前	2			5	4				
	小計(1科目)	—									
基盤教育科目リテラシー科目	Integrated English IA	1前	2								兼7
	Integrated English IB	1前	1								兼9
	Integrated English IIA	1後	2								兼7
	Integrated English IIB	1後	1								兼9
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼3
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼3
	Advanced English I (Discussion& Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼5
	Honors English A	1-2-3-4期		1							兼1
	Honors English B	1-2-3-4期		1							兼1
	Honors English C	1-2-3-4期		1							兼1
	Honors English D	1-2-3-4期		1							兼1
	Honors English E	1-2-3-4期		1							兼1
	Honors English F	1-2-3-4期		1							兼1
	Honors English G	1-2-3-4期		1							兼1
	Honors English H	1-2-3-4期		1							兼1
	Honors Camp A	1-2-3-4期		2							兼1
	Honors Camp B	1-2-3-4期		2							兼1
	Honors Camp C	1-2-3-4期		2							兼1
	Honors Camp D	1-2-3-4期		2							兼1
	Study Abroad A	1-2-3-4期		2							兼1
	Overseas Study-A	1-2-3-4期		1							兼1
	Overseas Study-A	1-2-3-4期		2							兼1
	Overseas Study-A	1-2-3-4期		3							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2			1	1		2		兼7
	情報処理基礎	1前	2								
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(38科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2後		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 心理学領域	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	小計(9科目)	-									
	日本文学 (古典)	1・2前後		2							兼2

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Overseas Study A	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4期		4							兼1
	Study Abroad D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4期		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼11
	情報処理基礎	1前	2			1	1		3		
	とちぎ仕事学	1後	1								兼1
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(38科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2後		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 心理学領域	心理学	1・2前		2							兼1
	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	質的心理学研究方法入門	1・2後		2							兼1
児童生徒の思考と認知	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							兼1
	関係からみえる子どもの育ち	1・2前		2							兼1
	対人関係の心理学			2							兼1
	小計(12科目)	-									
	日本文学 (古典)	1・2前後		2							兼2

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目 人文科学系科目 文学領域	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(9科目)	－									
基盤教育科目 人文科学系科目 芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	小計(15科目)	－									

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目 人文科学系科目 文学領域	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前		2							兼1
	日本の古典	1・2後		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	ドイツ文学	1・2前		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
基盤教育科目 人文科学系科目 芸術領域	小計(10科目)	－									
	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼2
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	音楽の常識	1・2前		2							兼1
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	小計(14科目)	－									
	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	Linguistic Typology and Language Communication			2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	日本語を文法的に考える	1・2後		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	綴方と生活			2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	年少者日本語教育	1・2後		2							兼1
	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	小計(18科目)	－									

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目社会科学系科目法学領域	日本国憲法	1・2前		2							兼3
	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	3・4後		2							兼1
	法学概論	1・2後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目他	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目社会科学系科目法学領域	日本国憲法	1・2前		2							兼3
	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	3・4後		2							兼1
	法学概論	1・2後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	現代日本の政治と行政	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
基盤教育科目社会科学系科目経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読む	1・2前		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	社会的相互行為のデザイン	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア地域研究	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
基盤教育科目社会科学系科目他	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア地域研究	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
理学領域											
	小計(3科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会科学総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2		1			1		兼3
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	小計(22科目)	—									
基盤教育科目自然科学系科目数学領域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	小計(5科目)	—									

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
理学領域	地誌学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目社会科学系科目社会科学総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2		1			1		兼3
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	高齢者福祉入門	1・2後		2							兼1
	国際協力の実際と課題	1・2後		2							兼2
	現代社会と教育改革	1・2後		2							兼1
	小計(29科目)	—									
基盤教育科目自然科学系科目数学領域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(4科目)	—									

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目自然科学系物理学領域	教養物理	1・2前		2							兼3
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	物理工学最前線	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメティクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目自然科学系化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目自然科学系生物化学領域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における鳥獣識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくろうー	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目自然科学系物理学領域	教養物理	1・2前		2							兼2
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	家庭の中の物理	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメティクス入門	1・2後		2							兼1
	ガリレオの静力学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目自然科学系化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目自然科学系生物化学領域	ウイルスの世界と生物の世界			2							兼1
	小計(6科目)	－									
基盤教育科目自然科学系生物学領域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくろうー	1・2後		2							兼1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	小計(2科目)	—									
	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	小計(3科目)	—									
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目初習外国語系科目	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	小計(2科目)	—									
	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	精神医学概論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人の暮らし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	建設・建築工学入門			2			1				兼1
基盤教育科目初習外国語系科目	ESD入門			2							兼1
	小計(9科目)	—									
	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
小計(36科目)		—									
基盤教育科目総合系科目	野外調査論	1・2前		2							兼3
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3. 11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじゅくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじゅくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実践	1・2通		2							兼3
	宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業	1・2前		2							兼2
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
	Iより始めよ	1・2後		2							兼1
	災害に強いコミュニティづくり	1・2前		2							兼1
	アカデミック・スキルズ	1・2前		2							兼1
	大学教育と学士力	1・2後		2							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
小計(24科目)		—									
基盤教育科目総合系科目	野外調査論	1・2前		2							兼2
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後		2							兼1
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3. 11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	ボランティアという生き方	1・2後		2							兼1
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ダイバーシティ社会の中の男女共同参画			2							兼1
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじゅくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじゅくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実践	1・2通		2							兼3
	宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業	1・2前		2							兼2
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
	Iより始めよ	1・2後		2							兼1
	災害に強いコミュニティづくり	1・2前		2							兼1
	アカデミック・スキルズ	1・2前		2							兼1
	大学教育と学士力	1・2後		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	とちぎ終章学特講	1・2後	1								兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	小計(24科目)	－									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 キャリア創造科目	人間と社会	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4後		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4後		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4後		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4後		2							兼3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成	1・2・3・4後		2							兼1
	グローバル時代の企業経営	1・2・3・4後		2							兼1
	小計(9科目)	－									
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 自由科目	社会奉仕活動	1・2・3・4後		1							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4後		2							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4後		3							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4後		4							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	不安を減らし大学の講義が楽しくなるために必要なこと			2							兼1	
	超高齢社会を生きる	1・2通		1							兼1	
	ライフデザイン論	1・2後	1								兼2	
	終章を支える社会資源	1・2前		2							兼1	
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3	
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1	
	とちぎ仕事学	1・2後		1							兼1	
	ソーシャル・イノベーション (社会変革) 概論	1・2前		2							兼1	
	地域編集論～地域振興と情報発信	1・2前		2							兼1	
	とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～	1・2後		2							兼1	
	小計(33科目)	—										
	基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 キャリア創造科目	人間と社会	1・2・3・4前		2							兼1
		キャリアデザイン	1・2・3・4前		2							兼2
		働くことの意味と実際	1・2・3・4前		2							兼1
実践企業人材論		1・2・3・4前		2							兼1	
起業の実際と理論		1・2・3・4前		2							兼1	
先輩に学ぶ		1・2・3・4前		2							兼1	
より良く生きる		1・2・3・4前		2							兼3	
企業のグローバル戦略とキャリア形成		1・2・3・4前		2							兼1	
グローバル時代の企業経営		1・2・3・4前		2							兼1	
実践して学ぶミニ農業生産		1・2・3・4前		2							兼1	
キャリア入門～自分を育てる～			2							兼1		
小計(10科目)	—											
基盤教育科目 基盤キャリア教育科目 自由科目	課題発見・解決型インターンシップA	1・2・3・4前		1							兼1	
	課題発見・解決型インターンシップB	1・2・3・4前		2							兼1	
	課題発見・解決型インターンシップC	1・2・3・4前		3							兼1	
	課題発見・解決型インターンシップD	1・2・3・4前		4							兼1	
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4前		1							兼1	
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4前		2							兼1	
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4前		3							兼1	
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4前		4							兼1	
	キャリア形成に資する活動A	1・2・3・4前		1							兼1	
	キャリア形成に資する活動B	1・2・3・4前		2							兼1	
	キャリア形成に資する活動C	1・2・3・4前		3							兼1	
	キャリア形成に資する活動D	1・2・3・4前		4							兼1	
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4前		1							兼1	
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4前		2							兼1	
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4前		3							兼1	
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4前		4							兼1	
	社会奉仕活動	1・2・3・4前		1							兼1	
	社会奉仕活動	1・2・3・4前		2							兼1	
社会奉仕活動	1・2・3・4前		3							兼1		
社会奉仕活動	1・2・3・4前		4							兼1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目目	国際協力活動	1-2-3-4(B)		1							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4(B)		2							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4(B)		3							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4(B)		4							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4(B)		1							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4(B)		2							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4(B)		3							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4(B)		4							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4(B)		1							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4(B)		2							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4(B)		3							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4(B)		4							兼1
	小計(4科目)	—									
基盤教育科目留学生日本語科目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1-2-3-4(B)		1							兼1
	科学技術のための専門日本語	1-2-3-4(B)		1							兼1
	人文社会系のための専門日本語	1-2-3-4(B)		1							兼1
	日本事情	1-2-3-4(B)		2							兼1
	小計(6科目)	—									
	地域デザイン学序論A	1前	2								兼13
基盤教育科目専門導入科目	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
	地域デザイン学序論C	1後	2			5	4		1		
	小計(3科目)	—									
	地域デザイン訪問	1通	2			3					兼6
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1			1					兼3
	地域コミュニケーション演習	1前	1			2					兼10
	地域プロジェクト演習	3通	2			5	4		2		
	地域デザイン倫理	3後	2			4					
	小計(5科目)	—									
専門教育科目共通専門科目選択科目	G I S 演習	2後		1					1		兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1		1	2				
	ワークショップ演習	3前		1							兼6
	小計(3科目)	—									
	社会基盤解析法Ⅰ	1前	2			1					
	社会基盤解析法Ⅱ	1後	2				1				
	応用力学序論	1後	2				1				

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目目	国際協力活動	1-2-3-4(B)		1							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4(B)		2							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4(B)		3							兼1
	国際協力活動	1-2-3-4(B)		4							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4(B)		1							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4(B)		2							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4(B)		3							兼1
	実務体験活動	1-2-3-4(B)		4							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4(B)		1							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4(B)		2							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4(B)		3							兼1
	特別体験活動	1-2-3-4(B)		4							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目留学生日本語科目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅠ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1-2-3-4(B)		1							兼1
	日本語アカデミック・コミュニケーション	1-2-3-4(B)		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1-2-3-4(B)		1							兼1
	科学技術のための専門日本語	1-2-3-4(B)		1							兼1
	人文社会系のための専門日本語	1-2-3-4(B)		1							兼1
基盤教育科目専門導入科目	日本事情	1-2-3-4(B)		2							兼1
	小計(7科目)	—									
	地域デザイン学序論A	1前	2								兼14
	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン学序論C	1後	2			5	5		1		
	小計(3科目)	—									
	地域デザイン訪問	1通	2			3					兼7
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1				1				兼3
	地域コミュニケーション演習	1前	1				2				兼10
専門教育科目共通専門科目選択科目	地域プロジェクト演習	3通	2			5	4		3		
	地域デザイン倫理	3後	2			4					
	小計(5科目)	—									
専門教育科目共通専門科目選択科目	G I S 演習	2後		1					1		兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1		1	2				
	ワークショップ演習	3前		1							兼6
	小計(3科目)	—									
	社会基盤解析法Ⅰ	1前	2				1				
	社会基盤解析法Ⅱ	1後	2				1		1		
	応用力学序論	1後	2				1				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目 社会基盤デザイン学科 専門科目必修科目	構造力学Ⅰ	2前	2			1					兼1
	水理学Ⅰ	2前	2			1					
	土質力学Ⅰ	2前	2				1				
	土木計画学	2前	2						1		
	コンクリート工学Ⅰ	2前	2			1					
	測量学	2前	2				1				
	公共経済学	2前	2								
	社会調査法	2後	2			1					
	構造力学Ⅱ	2後	2			1					
	水理学Ⅱ	2後	2			1					
	土質力学Ⅱ	2後	2				1				
	鉄筋コンクリート工学	2後	2				1				
	防災マネジメントⅠ	2後	2				1				
	海外プロジェクトⅠ	2後	2			1					
	測量学実習	2通	3						1		
	海外プロジェクト演習	3前	1			1					
	社会基盤設計演習	3後	1			1	2		1		
	防災マネジメント演習	3後	1				1				
	社会基盤インターンシップ	3通	1				1				
	土木工学実験	3通	2			1	2		1		
	卒業研究	4通	8			5	4		2		
小計(24科目)		－									
専門教育科目 社会基盤デザイン学科 専門科目選択科目	公共政策入門	1前		2							兼1
	社会福祉学概論	1前		2							兼1
	地域資源論	1後		2							兼1
	まちづくり論	1後		2							兼1
	高齢社会学	1後		2							兼1
	生物多様性論	1後		2							兼1
	農村マネジメント	2前		2							兼1
	文化マネジメント	2後		2							兼1
	地域史	2後		2							兼1
	まちづくり特講	2後		2							兼7
	地方自治論	3前		2							兼1
	観光地理学	3前		2							兼1
	構造工学Ⅰ	3前		2		1					
	流域環境学Ⅰ	3前		2		1					
	衛生工学	3前		2		1					
	交通計画	3前		2		1					
	都市計画	3前		2		1					兼1
	防災マネジメントⅡ	3前		2			1				
	土木工学通論	3前		2			1				兼4
	公共マネジメント	3前		2							兼1
	地域生態学	3前		2							兼1
	NPO論	3前		2							兼1
	流域環境学Ⅱ	3後		2		1					
	土質基礎工学	3後		2			1				
	地質工学	3後		2							兼2
	地区計画	3後		2					1		兼1
	コンクリート工学Ⅱ	3後		2		1					
小計(27科目)		－									

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目 社会基盤デザイン学科 専門科目必修科目	構造力学Ⅰ	2前	2			1					兼1
	水理学Ⅰ	2前	2			1					
	土質力学Ⅰ	2前	2				1				
	土木計画学	2前	2						1		
	コンクリート工学Ⅰ	2前	2			1					
	測量学	2前	2				1				
	公共経済学	2前	2								
	社会調査法	2後	2			1					
	構造力学Ⅱ	2後	2				1				
	水理学Ⅱ	2後	2			1					
	土質力学Ⅱ	2後	2				1				
	鉄筋コンクリート工学	2後	2				1				
	防災マネジメントⅠ	2後	2				1				
	海外プロジェクトⅠ	2後	2			1					
	測量学実習	2通	3						1		
	海外プロジェクト演習	3前	1			1					
	社会基盤設計演習	3後	1				3		2		
	防災マネジメント演習	3後	1				1		1		
	社会基盤インターンシップ	3通	1				1				
	土木工学実験	3通	2			1	3		2		
	卒業研究	4通	8			5	5		3		
小計(24科目)		－									
専門教育科目 社会基盤デザイン学科 専門科目選択科目	公共政策入門	1前		2							兼1
	社会福祉学概論	1後		2							兼1
	地域資源論	1後		2							兼1
	まちづくり論	1後		2							兼1
	高齢社会学	1後		2							兼1
	生物多様性論	1後		2							兼1
	農村マネジメント	2前		2							兼1
	文化マネジメント	2後		2							兼1
	地域史	2後		2							兼1
	まちづくり特講	2後		2							兼7
	地方自治論	3前		2							兼1
	観光地理学	3前		2							兼1
	構造工学Ⅰ	3前		2			1				
	流域環境学Ⅰ	3前		2			1				
	衛生工学	3前		2			1				
	交通計画	3前		2			1				
	都市計画	3前		2			1				兼1
	防災マネジメントⅡ	3前		2			1				
	土木工学通論	3前		2			1				兼4
	公共マネジメント	3前		2							兼1
	地域生態学	3前		2							兼1
	NPO論	3前		2							兼1
	流域環境学Ⅱ	3後		2		1					
	土質基礎工学	3後		2			1				
	地質工学	3後		2							兼2
	地区計画	3後		2					1		兼1
	コンクリート工学Ⅱ	3後		2		1					
小計(27科目)		－									

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目 社会基盤デザイン学科 専門科目選択科目	海外プロジェクトⅡ	3後		2		1					
	プロジェクト評価論	3後		2		1					兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	地域環境エネルギー計画	3後		2							兼1
	財政学	3後		2							兼1
	景観解析	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	社会統計学	4前		2							兼1
	構造工学Ⅱ	4前		2		1					
	国土計画	4前		2							兼2
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							兼1
小計(13科目)	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							兼1
	小計(13科目)	-									
合計(345科目)		-									
卒業要件及び履修方法											
1. 基盤教育科目 36単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 32単位, 選択科目 4単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1)初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。 (2)リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ終章学総論, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。 (3)教養科目 11単位以上 人文科学系科目から4単位, 社会科学系科目から4単位, 自然科学系科目(数学領域及び物理学領域以外の科目)から2単位, 総合系科目から1単位(とちぎ終章学特講)を必修。 (4)専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。 2. 専門教育科目 90単位以上 必修科目 59単位, 選択科目 31単位以上を履修 総修得単位数 126単位以上 ※ 履修登録単位数の上限 48単位 (年間)											

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目 社会基盤デザイン学科 専門科目選択科目	海外プロジェクトⅡ	3後		2		1					
	プロジェクト評価論	3後		2		1					兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	地域環境エネルギー計画	3後		2							兼1
	財政学	3後		2							兼1
	景観解析	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	社会統計学	4前		2							兼1
	構造工学Ⅱ	4前		2		1					
	国土計画	4前		2							兼2
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							兼1
小計(13科目)	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							兼1
	小計(13科目)	-									
合計(374科目)		-									
卒業要件及び履修方法											
1. 基盤教育科目 36単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 32単位, 選択科目 4単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1)初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。 (2)リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ仕事学, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。 (3)教養科目 11単位以上 人文科学系科目から4単位, 社会科学系科目から4単位, 自然科学系科目(数学領域及び物理学領域以外の科目)から2単位, 総合系科目から1単位(ライフデザイン論)を必修。 (4)専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。 2. 専門教育科目 90単位以上 必修科目 59単位, 選択科目 31単位以上を履修 総修得単位数 126単位以上 ※ 履修登録単位数の上限 48単位 (年間)											

2 授業科目の概要

＜地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科＞

(1) ー① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初期導入科目	新入生セミナー	1前	2			5	4				
	小計(1科目)	—									
基盤教育科目リテラシー科目	Integrated English IA	1前	2								兼6
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼6
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion& Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼4
	Honors English A	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English B	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English C	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English D	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English E	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English F	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English G	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English H	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors Camp A	1-2-3-4回		2							兼1
	Honors Camp B	1-2-3-4回		2							兼1
	Honors Camp C	1-2-3-4回		2							兼1
	Honors Camp D	1-2-3-4回		2							兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4回		1							兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4回		2							兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4回		3							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初期導入科目	新入生セミナー	1前	2			5	4				
	小計(1科目)	—									
基盤教育科目リテラシー科目	Integrated English IA	1前	2								兼6
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼6
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion& Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼4
	Honors English A	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English B	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English C	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English D	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English E	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English F	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English G	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors English H	1-2-3-4回		1							兼2
	Honors Camp A	1-2-3-4回		2							兼1
	Honors Camp B	1-2-3-4回		2							兼1
	Honors Camp C	1-2-3-4回		2							兼1
	Honors Camp D	1-2-3-4回		2							兼1
	Study Abroad A	1-2-3-4回		2							兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4回		1							兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4回		2							兼1
	Overseas Study A	1-2-3-4回		3							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Overseas Study A	1・2・3・4前		4							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		4							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		4							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼9
	情報処理基礎	1前	2			1	1		2		
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(38科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2後		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 心理学領域	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	小計(10科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 文学領域	日本文学（古典）	1・2前後		2							兼2
	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前		2							兼1
	日本の古典	1・2後		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	ドイツ文学	1・2前		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	-									
基盤教育科目 現代美学	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Overseas Study A	1・2・3・4前		4							兼1
	Study Abroad B	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		4							兼1
	Study Abroad C	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		4							兼1
	Study Abroad D	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼1
	情報処理基礎	1前	2			1	1		4		
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(38科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 哲学領域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2後		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 心理学領域	心理学	1・2前		2							兼1
	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1
	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
基盤教育科目 人文科学系科目 文学領域	言語習得論	1・2後		2							兼1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							兼1
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	-									
	小計(11科目)	-									
基盤教育科目 人文科学系科目 文学領域	日本文学（古典）	1・2前後		2							兼2
	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前		2							兼1
	日本の古典	1・2後		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	ドイツ文学	1・2前		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	-									
基盤教育科目 現代美学	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育科目 人文科学系科目 芸術領域	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	小計(11科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(16科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 法学領域	日本国憲法	1・2前後		2							兼3
	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	3・4後		2							兼1
	法学概論	1・2後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読もう	1・2前		2							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育科目 人文科学系科目 芸術領域	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	小計(11科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 人文総合領域	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	日本語を文法的に考える	1・2後		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1
	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(15科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 法学領域	日本国憲法	1・2前後		2							兼3
	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	3・4後		2							兼1
	法学概論	1・2後		2							兼1
	小計(5科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目 政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	現代日本の政治と行政	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目 社会科学系科目	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読もう	1・2前		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
系科目経済学領域	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目社会科学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	－									
	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
基盤教育科目社会科学系科目地理学領域	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	－									
	歴史学入門	1・2前		2							兼1
基盤教育科目社会科学系科目歴史学領域	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	－									
	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
基盤教育科目社会科学系科目社会総合領域	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	小計(13科目)	－									
基盤教育科目	グローバル化と外国 人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
系科目経済学領域	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目社会学領域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目地理学領域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目歴史学領域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	－									
基盤教育科目社会科学系科目社会総合領域	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び論と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
小計(13科目)	－										
基盤教育科目	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統的価値観と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会科学系科目 社会総合領域	希望の地域社会論	1・2後		2		1			1		兼2
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	小計(15科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 数学領域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 物理学領域	教養物理	1・2前		2							兼3
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	物理工学最前線	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメティクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 生物学領域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	小計(9科目)	—									

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会科学系科目 社会総合領域	希望の地域社会論	1・2後		2		1			1		兼3
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	高齢者福祉入門	1・2前		2							兼1
	国際協力の実践と課題	1・2後		2							兼2
	小計(17科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 数学領域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 物理学領域	教養物理	1・2前		2							兼3
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	家庭の中の物理	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオメティクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 化学領域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目 自然科学系科目 生物学領域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1
	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	—									
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	—									
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人のくらし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	小計(7科目)	—									
基	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	—									
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人のくらし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2
	小計(7科目)	—									
基	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
盤教育科目初習外国語系科目	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
小計(36科目)		—									
基盤教育科目総合系科目	野外調査論	1・2前		2							兼3
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後		2							兼1
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
小計(9科目)		—									
基盤教育	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
盤教育科目初習外国語系科目	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
小計(36科目)		—									
基盤教育科目総合系科目	野外調査論	1・2前		2							兼2
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1
	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後		2							兼1
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
小計(9科目)		—									
基盤教育	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	ボランティアという生き方	1・2後		2							兼1
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育科目総合系科目	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	とちぎ終章学特講	1・2後	1								兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	小計(13科目)	—									
	人間と社会	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
基礎教育科目 基礎キャリア教育科目 キャリア教育科目 キャリア創造科目	働くことの意味と実際	1・2・3・4後		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4後		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4後		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4後		2							兼3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成	1・2・3・4後		2							兼1
	グローバル時代の企業経営	1・2・3・4後		2							兼1
	小計(9科目)	—									
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		2							兼1
基礎教育科目 基礎キャリア教育科目	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		4							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		4							兼1
	キャリア形成に資する活動A	1・2・3・4後		1							兼1
	キャリア形成に資する活動B	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリア形成に資する活動C	1・2・3・4後		3							兼1
	キャリア形成に資する活動D	1・2・3・4後		4							兼1
基礎教育科目 基礎キャリア教育科目	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		1							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		3							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		4							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		4							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		1							兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育科目総合系科目	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実践	1・2通		2							兼3
	宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業	1・2前		2							兼2
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
	とちぎ終章学特講	1・2後	1								兼2
	終章を支える社会資源	1・2前		2							兼1
基礎教育科目 基礎キャリア教育科目 キャリア教育科目 キャリア創造科目	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	とちぎ仕事学	1・2後		1							兼1
	ソーシャル・イノベーション (社会変革) 概論	1・2前		2							兼1
	地域編集論～地域振興と情報発信	1・2前		2							兼1
	とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～	1・2後		2							兼1
	小計(23科目)	—									
	人間と社会	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4後		2							兼1
基礎教育科目 基礎キャリア教育科目 キャリア教育科目 キャリア創造科目	実践企業人材論	1・2・3・4後		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4後		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4後		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4後		2							兼3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成	1・2・3・4後		2							兼1
	グローバル時代の企業経営	1・2・3・4後		2							兼1
	実践して学ぶミニ農業生産	1・2・3・4後		2							兼1
	小計(10科目)	—									
	課題発見・解決型インターンシップA	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップB	1・2・3・4後		2							兼1
基礎教育科目 基礎キャリア教育科目	課題発見・解決型インターンシップC	1・2・3・4後		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップD	1・2・3・4後		4							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		2							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		3							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		4							兼1
	キャリア形成に資する活動A	1・2・3・4後		1							兼1
	キャリア形成に資する活動B	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリア形成に資する活動C	1・2・3・4後		3							兼1
	キャリア形成に資する活動D	1・2・3・4後		4							兼1
基礎教育科目 基礎キャリア教育科目	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		1							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		3							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		4							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		1							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		2							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		3							兼1
	キャリア形成に資する活動	1・2・3・4後		4							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4後		1							兼1
	課題発見・解決型インターンシップ	1・2・3・4後		1							兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	社会奉仕活動	1-2-3-4		2							兼1
	社会奉仕活動	1-3-3-4		3							兼1
	社会奉仕活動	1-3-3-4		4							兼1
	国際協力活動	1-3-3-4		1							兼1
	国際協力活動	1-3-3-4		2							兼1
	国際協力活動	1-3-3-4		3							兼1
	国際協力活動	1-3-3-4		4							兼1
	実務体験活動	1-3-3-4		1							兼1
	実務体験活動	1-3-3-4		2							兼1
	実務体験活動	1-3-3-4		3							兼1
	実務体験活動	1-3-3-4		4							兼1
	特別体験活動	1-3-3-4		1							兼1
	特別体験活動	1-3-3-4		2							兼1
	特別体験活動	1-3-3-4		3							兼1
	特別体験活動	1-3-3-4		4							兼1
小計(8科目)		-									
基盤教育科目留学生日本語科目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅠ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1-3-3-4		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1-2-3-4		1							兼1
	科学技術のための専門日本語	1-2-3-4		1							兼1
	人文社会系のための専門日本語	1-2-3-4		1							兼1
基盤教育科目専門導入科目	日本事情	1-2-3-4		2							兼1
	小計(8科目)	-									
	地域デザイン学序論A	1前	2								兼14
	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン学序論C	1後	2			5	4		1		
	小計(3科目)	-									
	地域デザイン訪問	1通	2			3					兼6
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1				1				兼3
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域コミュニケーション演習	1前	1				2				兼10
	地域プロジェクト演習	3通	2			5	4		2		
	地域デザイン倫理	3後	2			4					
	小計(5科目)	-									
専門教育科目共通専門科目	GIS演習	2後		1					1		兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1		1	2				

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	社会奉仕活動	1-2-3-4		2							兼1
	社会奉仕活動	1-3-3-4		3							兼1
	社会奉仕活動	1-3-3-4		4							兼1
	国際協力活動	1-3-3-4		1							兼1
	国際協力活動	1-3-3-4		2							兼1
	国際協力活動	1-3-3-4		3							兼1
	国際協力活動	1-3-3-4		4							兼1
	実務体験活動	1-3-3-4		1							兼1
	実務体験活動	1-3-3-4		2							兼1
	実務体験活動	1-3-3-4		3							兼1
	実務体験活動	1-3-3-4		4							兼1
	特別体験活動	1-3-3-4		1							兼1
	特別体験活動	1-3-3-4		2							兼1
	特別体験活動	1-3-3-4		3							兼1
	特別体験活動	1-3-3-4		4							兼1
小計(8科目)		-									
基盤教育科目留学生日本語科目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅠ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1-3-3-4		1							兼1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1-2-3-4		1							兼1
	科学技術のための専門日本語	1-2-3-4		1							兼1
	人文社会系のための専門日本語	1-2-3-4		1							兼1
基盤教育科目専門導入科目	日本事情	1-2-3-4		2							兼1
	小計(8科目)	-									
	地域デザイン学序論A	1前	2								兼14
	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域デザイン学序論C	1後	2				5	5		1	
	小計(3科目)	-									
	地域デザイン訪問	1通	2				3				兼7
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1					1			兼3
専門教育科目共通専門科目必修科目	地域コミュニケーション演習	1前	1					2			兼10
	地域プロジェクト演習	3通	2				5	4		3	
	地域デザイン倫理	3後	2					4			
	小計(5科目)	-									
専門教育科目共通専門科目	GIS演習	2後		1						1	兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1			1	2			

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
目選択科目	ワークショップ演習	3前		1							兼6	
	小計(3科目)	－										
専門教育科目社会基盤デザイン学科専門科目必修科目	社会基盤解析法Ⅰ	1前	2			1					兼1	
	社会基盤解析法Ⅱ	1後	2				1					
	応用力学序論	1後	2				1					
	構造力学Ⅰ	2前	2			1						
	水理学Ⅰ	2前	2			1						
	土質力学Ⅰ	2前	2				1					
	土木計画学	2前	2						1			
	コンクリート工学Ⅰ	2前	2			1						
	測量学	2前	2				1					
	公共経済学	2前	2									
	社会調査法	2後	2			1						
	構造力学Ⅱ	2後	2			1						
	水理学Ⅱ	2後	2			1						
	土質力学Ⅱ	2後	2				1					
	鉄筋コンクリート工学	2後	2				1					
	防災マネジメントⅠ	2後	2				1					
	海外プロジェクトⅠ	2後	2			1						
	測量学実習	2通	3						1			
	海外プロジェクト演習	3前	1			1						
	社会基盤設計演習	3後	1			1	2		1			
	防災マネジメント演習	3後	1				1					
	社会基盤インターンシップ	3通	1				1					
	土木工学実験	3通	2			1	2		1			
	卒業研究	4通	8			5	4		2			
小計(24科目)	－											
専門教育科目社会基盤デザイン学科専門科目選択科目	公共政策入門	1前		2							兼1	
	社会福祉学概論	1前		2							兼1	
	地域資源論	1後		2							兼1	
	まちづくり論	1後		2							兼1	
	高齢社会学	1後		2							兼1	
	生物多様性論	1後		2							兼1	
	農村マネジメント	2前		2							兼1	
	文化マネジメント	2後		2							兼1	
	地域史	2後		2							兼1	
	まちづくり特講	2後		2							兼7	
	地方自治論	3前		2							兼1	
	観光地理学	3前		2							兼1	
	構造工学Ⅰ	3前		2		1					兼1	
	流域環境学Ⅰ	3前		2		1						
	衛生工学	3前		2		1						
	交通計画	3前		2		1						
	都市計画	3前		2		1						
	防災マネジメントⅡ	3前		2			1					
	土木工学通論	3前		2			1					
	公共マネジメント	3前		2								
	地域生態学	3前		2								
	NPO論	3前		2								
	流域環境学Ⅱ	3後		2		1						
	土質基礎工学	3後		2			1					
地質工学	3後		2							兼2		
地区計画	3後		2					1		兼1		
コンクリート工学Ⅱ	3後		2		1							

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
目 選 択 科 目	ワークショップ演習	3前		1							兼6
	小計(3科目)	－									
専 門 教 育 科 目 社 会 基 盤 デ ザ イ ン 学 科 専 門 科 目 必 修 科 目	社会基盤解析法Ⅰ	1前	2			1			1		兼1
	社会基盤解析法Ⅱ	1後	2				1		1		
	応用力学序論	1後	2				1				
	構造力学Ⅰ	2前	2			1					
	水理学Ⅰ	2前	2			1					
	土質力学Ⅰ	2前	2				1				
	土木計画学	2前	2						1		
	コンクリート工学Ⅰ	2前	2			1					
	測量学	2前	2				1				
	公共経済学	2前	2								
	社会調査法	2後	2			1					
	構造力学Ⅱ	2後	2				1				
	水理学Ⅱ	2後	2			1					
	土質力学Ⅱ	2後	2				1				
	鉄筋コンクリート工学	2後	2				1				
	防災マネジメントⅠ	2後	2				1				
	海外プロジェクトⅠ	2後	2			1					
	測量学実習	2通	3						1		
	海外プロジェクト演習	3前	1			1			1		
	社会基盤設計演習	3後	1				3		2		
	防災マネジメント演習	3後	1				1		1		
	社会基盤インターン シップ	3通	1				1				
	土木工学実験	3通	2			1	3		2		
	卒業研究	4通	8			5	5		4		
小計(24科目)	－										
専 門 教 育 科 目 社 会 基 盤 デ ザ イ ン 学 科 専 門 科 目 選 択 科 目	公共政策入門	1前		2							兼1
	社会福祉学概論	1後		2							兼1
	地域資源論	1後		2							兼1
	まちづくり論	1後		2							兼1
	高齢社会学	1後		2							兼1
	生物多様性論	1後		2							兼1
	農村マネジメント	2前		2							兼1
	文化マネジメント	2後		2							兼1
	地域史	2後		2							兼1
	まちづくり特講	2後		2							兼7
	地方自治論	3前		2							兼1
	観光地理学	3前		2							兼1
	構造工学Ⅰ	3前		2			1				兼1
	流域環境学Ⅰ	3前		2		1					
	衛生工学	3前		2		1					
	交通計画	3前		2		1					
	都市計画	3前		2		1					
	防災マネジメントⅡ	3前		2			1				
	土木工学通論	3前		2			1				
	公共マネジメント	3前		2							
	地域生態学	3前		2							
	NPO論	3前		2							
	流域環境学Ⅱ	3後		2		1					
	土質基礎工学	3後		2			1				
地質工学	3後		2							兼2	
地区計画	3後		2					1		兼1	
コンクリート工学Ⅱ	3後		2		1						

【平成28年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科目 目	海外プロジェクトⅡ	3後		2		1					
	プロジェクト評価論	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	地域環境エネルギー計画	3後		2							兼1
	財政学	3後		2							兼1
	景観解析	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	社会統計学	4前		2							兼1
	構造工学Ⅱ	4前		2		1					
	国土計画	4前		2							兼2
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							兼1
	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							兼1
小計(40科目)		-									
合計(363科目)		-									

卒業要件及び履修方法

1. 基礎教育科目 36単位以上
必修科目(選択必修科目含む) 32単位, 選択科目 4単位以上を履修
- 必修科目の履修方法
(1)初期導入科目 2単位
新入生セミナーを必修。
(2)リテラシー科目 13単位以上
スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ終章学総論, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。
(3)教養科目 11単位以上
人文科学系科目から4単位, 社会科学系科目から4単位, 自然科学系科目(数学領域及び物理学領域以外の科目)から2単位, 総合系科目から1単位(とちぎ終章学特講)を必修。
(4)専門導入科目 6単位
地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。
2. 専門教育科目 90単位以上
必修科目 59単位, 選択科目 31単位以上を履修
- 総修得単位数 126単位以上
- ※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科目 目	海外プロジェクトⅡ	3後		2		1					
	プロジェクト評価論	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	地域環境エネルギー計画	3後		2							兼1
	財政学	3後		2							兼1
	景観解析	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	社会統計学	4前		2							兼1
	構造工学Ⅱ	4前		2		1					
	国土計画	4前		2							兼2
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							兼1
	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							兼1
小計(40科目)		-									
合計(406科目)		-									

卒業要件及び履修方法

1. 基礎教育科目 36単位以上
必修科目(選択必修科目含む) 32単位, 選択科目 4単位以上を履修
- 必修科目の履修方法
(1)初期導入科目 2単位
新入生セミナーを必修。
(2)リテラシー科目 13単位以上
スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ仕事学, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。
(3)教養科目 11単位以上
人文科学系科目から4単位, 社会科学系科目から4単位, 自然科学系科目(数学領域及び物理学領域以外の科目)から2単位, 総合系科目から1単位(とちぎ終章学特講)を必修。
(4)専門導入科目 6単位
地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。
2. 専門教育科目 90単位以上
必修科目 59単位, 選択科目 31単位以上を履修
- 総修得単位数 126単位以上
- ※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)

2 授業科目の概要

＜地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科＞

(1) ー① 授業科目表

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
初期 導 入 科 目	新入生セミナー	1前	2			5	4				
	小計(1科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 リ テ ラ シ ー 科 目	Integrated English IA	1前	2								兼6
	Integrated English IB	1前	1								兼8
	Integrated English IIA	1後	2								兼6
	Integrated English IIB	1後	1								兼8
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Discussion&Debate)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1							兼4
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							兼5
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							兼2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							兼3
	Honors English A	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English B	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English C	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English D	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English E	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English F	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English G	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors English H	1・2・3・4前		1							兼1
	Honors Camp A	1・2・3・4前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	Honors Camp B	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp C	1・2・3・4前		2							兼1
	Honors Camp D	1・2・3・4前		2							兼1
	Study Abroad A	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study A	1・2・3・4前		4							兼1
	Study Abroad B	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study B	1・2・3・4前		4							兼1
	Study Abroad C	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study C	1・2・3・4前		4							兼1
	Study Abroad D	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		1							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		2							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		3							兼1
	Overseas Study D	1・2・3・4前		4							兼1
	スポーツと健康	1前	2								兼9
	情報処理基礎	1前	2			1	1		4		
	とちぎ仕事学	1後	1								兼1
	とちぎ終章学総論	1後	1								兼1
	小計(38科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人 文 科 学 系 科 目 哲 学 領 域	西洋思想	1・2前		2							兼1
	現代思想	1・2後		2							兼1
	東洋思想	1・2前		2							兼1
	論理学	1・2前		2							兼1
	西洋の倫理思想	1・2後		2							兼1
	科学思想史	1・2前		2							兼1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2							兼1
	仏教における人間形成論	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 人 文	心理学	1・2前		2							兼1
	認知心理学入門	1・2後		2							兼1
	行動心理学入門	1・2前		2							兼1
	実験心理学入門	1・2前		2							兼1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							兼1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科学系科目 心理学領域	障害者心理学	1・2前		2							兼1
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							兼1
	心理学と人権	1・2前		2							兼1
	学校臨床心理学	1・2後		2							兼1
	言語習得論	1・2後		2							兼1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							兼1
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							兼1
	関係からみえる子どもの育ち	1・2前		2							兼1
	小計(12科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 文学領域	日本文学（古典）	1・2前		2							兼2
	日本近代文学講読	1・2前		2							兼1
	日本の小説	1・2前		2							兼1
	日本の古典	1・2後		2							兼1
	中国文学	1・2前		2							兼1
	韓国文学	1・2後		2							兼1
	ドイツ文学	1・2前		2							兼1
	フランス文学	1・2後		2							兼1
	比較文学	1・2前		2							兼1
	ロシア文学	1・2前		2							兼1
	英文学入門	1・2後		2							兼1
	米文学入門	1・2前		2							兼1
	小計(10科目)	—									
基盤教育科目 人文科学系科目 芸術領域	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2							兼1
	現代美学	1・2後		2							兼1
	芸術学	1・2前		2							兼1
	芸術と自然	1・2前		2							兼1
	音楽通論	1・2後		2							兼1
	声楽の魅力	1・2後		2							兼1
	器楽合奏概論	1・2後		2							兼1
	管打合奏演習	1・2後		2							兼1
	音楽の常識	1・2前		2							兼1
	日本文化A	1・2前		2							兼1
	日本文化B	1・2後		2							兼1
	美術表現基礎	1・2前		2							兼2
	近現代美術論	1・2後		2							兼2
	身体文化A	1・2前		2							兼1
	身体文化C	1・2後		2							兼1
	小計(14科目)	—									
基盤教育	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							兼1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							兼1
	日本語の表記	1・2前		2							兼1
	日本語を文法的に考える	1・2後		2							兼1
	論理表現の技術	1・2後		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
科目 人文科学系科目 人文総合領域	Japanese Communication Arts	1・2後		2							兼1
	ことばから見た人間	1・2後		2							兼2
	社会言語学概論－日本語の変遷－	1・2前		2							兼1
	年少者日本語教育	1・2後		2							兼1
	生涯学習概論	1・2前		2							兼1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							兼1
	教育の裏側に光を当てる	1・2前		2							兼1
	生活美学	1・2前		2							兼1
	ものと文化と社会	1・2後		2							兼1
	映像分析の実践	1・2前		2							兼1
	世界のなかの日本文化	1・2後		2							兼1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							兼1
	声のトレーニング	1・2後		2							兼1
	小計(16科目)	－									
基盤教育科目 社会科学系科目 法学領域	日本国憲法	1・2前後		2							兼3
	法学入門	1・2前		2							兼1
	国際化と人権	1・2前		2							兼1
	知的財産権概論	3・4後		2							兼1
	法学概論	1・2後		2							兼1
	小計(5科目)	－									
基盤教育科目 社会科学系科目 政治学領域	国際政治史	1・2前		2							兼1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2							兼1
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							兼1
	現代日本の政治と行政	1・2後		2							兼1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2							兼1
	政治の世界	1・2前		2							兼1
	現代日本政治論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	－									
基盤教育科目 社会科学系科目 経済学領域	経済学Ⅰ	1・2前		2							兼1
	経済分析入門	1・2前		2							兼1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							兼1
	資本論を読もう	1・2前		2							兼1
	応用経済学入門	1・2後		2							兼1
	数理経済学入門	1・2前		2							兼1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							兼1
	農業経営入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	－									

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目 社 会 科 学 系 科 目 社 会 学 領 域	社会学入門	1・2後		2							兼1
	応用社会学	1・2後		2							兼1
	現代日本の社会	1・2前		2							兼1
	マスコミ入門	1・2後		2							兼1
	オセアニア民族誌	1・2後		2							兼1
	文化人類学入門	1・2後		2							兼1
	環境と国際社会	1・2前		2							兼1
	多文化共生論入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 社 会 科 学 系 科 目 地 理 学 領 域	人文地理学入門Ⅰ	1・2前		2							兼1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							兼1
	農村空間論	1・2後		2							兼1
	地誌学	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 社 会 科 学 系 科 目 歴 史 学 領 域	歴史学入門	1・2前		2							兼1
	歴史と民族	1・2後		2							兼1
	歴史と文化	1・2後		2							兼1
	地域の歴史	1・2後		2							兼1
	小計(4科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 社 会 科 学 系 科 目	中東の社会と文化	1・2前		2							兼1
	社会開発入門	1・2前		2							兼1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							兼1
	遊び輪と遊び指導	1・2前		2							兼1
	住まいづくり・まちづ くり入門	1・2前		2							兼1
	オイコス入門	1・2前		2							兼1
	障害者問題入門	1・2前		2							兼1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							兼1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							兼1
	社会福祉入門	1・2後		2							兼1
	環境教育	1・2前		2							兼1
	地域環境社会学	1・2後		2							兼1
	災害復興学入門	1・2後		2							兼1
	グローバル化と外国人 児童生徒教育	1・2後		2							兼6
	国際協力論入門	1・2前		2							兼1
	伝統染織と感性	1・2後		2							兼1
	著作権法入門	1・2後		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
日 社 会 総 合 領 域	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							兼1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							兼1
	希望の地域社会論	1・2後		2		1			1		兼3
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							兼1
	農業と文明	1・2後		2							兼1
	世界の農業	1・2前		2							兼1
	アフリカ学入門	1・2前		2							兼1
	中国事情	1・2後		2							兼1
	グローバル韓国学	1・2前		2							兼1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							兼1
	セクソロジー入門	1・2後		2							兼1
	高齢者福祉入門	1・2前		2							兼1
	国際協力の実践と課題	1・2後		2							兼2
	現代社会と教育改革	1・2後		2							兼1
	小計(31科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 科 目 数 学 領 域	現代数学入門	1・2後		2							兼1
	電気電子数学入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							兼1
	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							兼1
	振動の科学	1・2前		2							兼1
	数学の世界	1・2前		2							兼4
	小計(6科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 物 理 学 領 域	教養物理	1・2前		2							兼2
	物理学入門	1・2前		2							兼1
	家庭の中の物理	1・2前		2							兼1
	Mathematica入門	1・2前後		2							兼1
	放射線科学入門	1・2前		2							兼1
	エレクトロニクス科学史	1・2後		2							兼1
	バイオミメティクス入門	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 化 学 領 域	地球環境と化学	1・2前		2							兼1
	環境と生物化学	1・2前		2							兼1
	不思議な化学	1・2後		2							兼1
	水素とエネルギー	1・2後		2							兼1
	リメディアル化学	1・2前		2							兼1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							兼1
	微生物の化学	1・2後		2							兼1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							兼1
	小計(6科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 自 然 科 学 系 生 物 学 領 域	人間生活と植物	1・2後		2							兼1
	食料生産の生物学	1・2後		2							兼1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2後		2							兼1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
自然科学系生物学領域	基礎生物学	1・2前		2							兼1
	ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2							兼1
	美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくろうー	1・2後		2							兼1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							兼1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							兼1
	小計(8科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系情報科学領域	C言語・プログラミング入門	1・2前		2							兼1
	プログラミング応用	1・2前		2							兼1
	グラフィックス入門	1・2後		2							兼1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							兼1
	Webのしくみ	1・2後		2							兼1
	身のまわりのICT	1・2後		2							兼1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							兼1
	医用画像工学入門	1・2前		2							兼1
	小計(8科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系地学領域	地球環境と生物事件史	1・2前		2							兼1
	身近な気象学	1・2後		2							兼1
	小計(2科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系健康科学領域	肥満の科学	1・2後		2							兼1
	健康管理学概論	1・2後		2							兼1
	健康のためなら死んでもいい！？	1・2前		2							兼1
	生活習慣と健康	1・2前		2							兼1
	バレーボールの科学	1・2後		2							兼1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							兼1
	精神医学概論	1・2後		2							兼1
	小計(7科目)	ー									
基盤教育科目自然科学系自然総合領域	人間の感覚を測る	1・2前		2							兼1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							兼1
	雑草と人のくらし	1・2後		2							兼1
	雑草観察入門	1・2前		2							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅰ	1・2前		1							兼1
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							兼2
	創造ものづくり入門	1・2後		2							兼2

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	小計(7科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 初 習 外 国 語 系 科 目	ドイツ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	フランス語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	フランス語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	中国語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼2
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	タイ語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	タイ語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1・2前		1							兼2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							兼1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2後		1							兼1
	小計(24科目)	—									
	野外調査論	1・2前		2							兼2
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							兼3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		1							兼2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2前		1							兼1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目 総 合 系 科 目	一地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”	1・2後		2							兼1
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							兼1
	危機を見つめる力	1・2前		2							兼1
	3. 11と学問の不確かさ	1・2前		2							兼8
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							兼5
	ボランティアという生き方	1・2後		2							兼1
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							兼2
	ものづくり体験	1・2後		2							兼2
	宇大を学ぶ	1・2後		2							兼1
	栃木の里山に学ぶ（春夏編）	1・2前		1							兼1
	栃木の里山に学ぶ（秋冬編）	1・2後		1							兼1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							兼1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							兼1
	生きるということ	1・2前		2							兼1
	「ぶろじえくと」をやってみる	1・2前		1							兼1
	体験！ぶろじえくと	1・2前		2							兼1
	感じる・考える・話す	1・2後		2							兼1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							兼1
	サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう	1・2前		2							兼1
	地域メディア演習	1・2後		2							兼1
	環境マネジメント実践	1・2通		2							兼3
	宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業	1・2前		2							兼2
	大学論	1・2前		2							兼1
	青年期教育論	1・2後		2							兼1
	I より始めよ	1・2後		2							兼1
	災害に強いコミュニティづくり	1・2前		2							兼1
	アカデミック・スキルズ	1・2前		2							兼1
	大学教育と学力	1・2後		2							兼1
	超高齢社会を生きる	1・2通		1							兼1
	ライフデザイン論	1・2後	1								兼2
	終章を支える社会資源	1・2前		2							兼1
	とちぎ終章学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1
	とちぎ仕事学	1・2後		1							兼1
	ソーシャル・イノベーション （社会変革）概論	1・2前		2							兼1
	地域編集論～地域振興と情報発信	1・2前		2							兼1
	とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～	1・2後		2							兼1
	小計(31科目)	—									
基 盤	人間と社会	1・2・3・4前		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教育 科目 基盤 キャリア 教育 科目 キャリア 創造 科目	キャリアデザイン	1・2・3・4期		2							兼2
	働くことの意味と実際	1・2・3・4期		2							兼1
	実践企業人材論	1・2・3・4期		2							兼1
	起業の実際と理論	1・2・3・4期		2							兼1
	先輩に学ぶ	1・2・3・4期		2							兼1
	より良く生きる	1・2・3・4期		2							兼3
	企業のグローバル戦略 とキャリア形成	1・2・3・4期		2							兼1
	グローバル時代の企業 経営	1・2・3・4期		2							兼1
	実践して学ぶミニ農 業生産	1・2・3・4期		2							兼1
	小計(10科目)	—									
基盤 教育 科目 基盤 キャリア 教育 科目 自由 科目	課題発見・解決型イ ンターシップA	1・2・3・4期		1							兼1
	課題発見・解決型イ ンターシップB	1・2・3・4期		2							兼1
	課題発見・解決型イ ンターシップC	1・2・3・4期		3							兼1
	課題発見・解決型イ ンターシップD	1・2・3・4期		4							兼1
	課題発見・解決型イ ンターシップ	1・2・3・4期		1							兼1
	課題発見・解決型イ ンターシップ	1・2・3・4期		2							兼1
	課題発見・解決型イ ンターシップ	1・2・3・4期		3							兼1
	課題発見・解決型イ ンターシップ	1・2・3・4期		4							兼1
	キャリア形成に資す る活動A	1・2・3・4期		1							兼1
	キャリア形成に資す る活動B	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア形成に資す る活動C	1・2・3・4期		3							兼1
	キャリア形成に資す る活動D	1・2・3・4期		4							兼1
	キャリア形成に資す る活動	1・2・3・4期		1							兼1
	キャリア形成に資す る活動	1・2・3・4期		2							兼1
	キャリア形成に資す る活動	1・2・3・4期		3							兼1
	キャリア形成に資す る活動	1・2・3・4期		4							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		1							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		2							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		3							兼1
	社会奉仕活動	1・2・3・4期		4							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		1							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		2							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		3							兼1
	国際協力活動	1・2・3・4期		4							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		1							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		2							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	実務体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		1							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	特別体験活動	1・2・3・4期		2							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		3							兼1
	特別体験活動	1・2・3・4期		4							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 留 学 生 日 本 語 科 目	アカデミック・ジャパ ニーズ	1前		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・リーディングⅠ	1前		1							兼1
	日本語アカデミック・ ライティング	1後		1							兼1
	日本語アカデミッ ク・リーディングⅡ	1・2・3・4期		1							兼1
	日本語アカデミック・ プレゼンテーション	1・2・3・4期		1							兼1
	科学技術のための専門 日本語	1・2・3・4期		1							兼1
	人文社会系のための専門 日本語	1・2・3・4期		1							兼1
	日本事情	1・2・3・4期		2							兼1
	小計(8科目)	—									
基 盤 教 育 科 目 専 門 導 入 科 目	地域デザイン学序論A	1前	2								兼14
	地域デザイン学序論B	1後	2								兼12
	地域デザイン学序論C	1後	2			5	5		1		
	小計(3科目)	—									
専 門 教 育 科 目 共 通 専 門 科 目 必 修 科 目	地域デザイン訪問	1通	2			3					兼7
	地域の姿と課題Ⅰ	1前	1				1				兼3
	地域コミュニケーション 演習	1前	1				2				兼10
	地域プロジェクト演習	3通	2			5	4		3		
	地域デザイン倫理	3後	2			4					
	小計(5科目)	—									
専 門 教 育 科 目 共 通 専 門 科 目 選 択 科 目	G I S 演習	2後		1					1		兼2
	地域の姿と課題Ⅱ	3前		1		1	2				
	ワークショップ演習	3前		1							兼6
	小計(3科目)	—									
専 門 教 育 科 目	社会基盤解析法Ⅰ	1前	2			1			1		
	社会基盤解析法Ⅱ	1後	2				1		1		
	応用力学序論	1後	2				1				
	構造力学Ⅰ	2前	2			1					
	水理学Ⅰ	2前	2			1					
	土質力学Ⅰ	2前	2				1				
	土木計画学	2前	2						1		
	コンクリート工学Ⅰ	2前	2			1					

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
社会 基盤 デザ イン 学科 専門 科目 必修 科目	測量学	2前	2				1				兼1
	公共経済学	2前	2								
	社会調査法	2後	2			1					
	構造力学Ⅱ	2後	2				1				
	水理学Ⅱ	2後	2			1					
	土質力学Ⅱ	2後	2				1				
	鉄筋コンクリート工学	2後	2				1				
	防災マネジメントⅠ	2後	2				1				
	海外プロジェクトⅠ	2後	2			1					
	測量学実習	2通	3						1		
	海外プロジェクト演習	3前	1			1			1		
	社会基盤設計演習	3後	1				3		2		
	防災マネジメント演習	3後	1				1		1		
	社会基盤インターン シップ	3通	1				1				
	土木工学実験	3通	2			1	3		2		
	卒業研究	4通	8			5	5		4		
	小計(24科目)	—									
専門 教育 科目 社会 基盤 デザ イン 学科 専門 科目 選択 科目	公共政策入門	1前		2							兼1
	社会福祉学概論	1後		2							兼1
	地域資源論	1後		2							兼1
	まちづくり論	1後		2							兼1
	高齢社会学	1後		2							兼1
	生物多様性論	1後		2							兼1
	農村マネジメント	2前		2							兼1
	文化マネジメント	2後		2							兼1
	地域史	2後		2							兼1
	まちづくり特講	2後		2							兼7
	地方自治論	3前		2							兼1
	観光地理学	3前		2							兼1
	構造工学Ⅰ	3前		2			1				兼1
	流域環境学Ⅰ	3前		2		1					
	衛生工学	3前		2		1					
	交通計画	3前		2		1					
	都市計画	3前		2		1					兼1
	防災マネジメントⅡ	3前		2			1				兼4
	土木工学通論	3前		2			1				
	公共マネジメント	3前		2							兼1
	地域生態学	3前		2							兼1
	NPO論	3前		2							兼1
	流域環境学Ⅱ	3後		2		1					兼2
	土質基礎工学	3後		2			1				
	地質工学	3後		2							
	地区計画	3後		2				1			
	コンクリート工学Ⅱ	3後		2		1					兼1
	小計(27科目)	—									
専門 教育 科目 社会 基盤 デザ イン 学科 専門 科目 選択 科目	海外プロジェクトⅡ	3後		2		1					兼1
	プロジェクト評価論	3後		2							兼1
	高齢者防災論	3後		2							兼1
	地域環境エネルギー計画	3後		2							兼1
	財政学	3後		2							兼1

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
盛 デ ザ イン 学 科 専 門 科 目 選 択 科 目	景観解析	3後		2							兼1
	環境・資源経済学	3後		2							兼1
	社会統計学	4前		2							兼1
	構造工学Ⅱ	4前		2		1					
	国土計画	4前		2							兼2
	工業日本語基礎Ⅰ	3前		1							兼1
	工業日本語基礎Ⅱ	3後		1							兼1
	工業日本語応用	4通		2							兼1
	小計(13科目)	－									
合計(373科目)		－									
卒業要件及び履修方法											
1. 基盤教育科目 36単位以上 必修科目(選択必修科目含む) 32単位, 選択科目 4単位以上を履修 必修科目の履修方法 (1) 初期導入科目 2単位 新入生セミナーを必修。 (2) リテラシー科目 13単位以上 スポーツと健康, 情報処理基礎, とちぎ仕事学, Integrated English I A, Integrated English I B, Integrated English II A, Integrated English II B, Advanced English I (異なる分野から2科目)を必修。 (3) 教養科目 11単位以上 人文科学系科目から4単位, 社会科学系科目から4単位, 自然科学系科目(数学領域及び物理学領域以外の科目)から2単位, 総合系科目から1単位(ライフデザイン論)を必修。 (4) 専門導入科目 6単位 地域デザイン学序論A, 地域デザイン学序論B, 地域デザイン学序論Cを必修。 2. 専門教育科目 90単位以上 必修科目 59単位, 選択科目 31単位以上を履修 総修得単位数 126単位以上 ※ 履修登録単位数の上限 48単位(年間)											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

2 授業科目の概要

<地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科>

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・カリキュラム充実のため「Integrated English I A」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「Integrated English II A」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「Advanced English I (Discussion&Debate)」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「Advanced English I (Speech Clinic)」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「Advanced English I (Cinema English)」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「Advanced English I (TOEFL)」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「スポーツと健康」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラム整備のため「学校臨床心理学」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「日本の小説」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「日本の古典」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「ドイツ文学」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「声のトレーニング」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「資本論を読もう」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「応用社会学」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「地誌学」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「環境教育」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「地域環境社会学」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「地域振興と大学の役割」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「農業と文明」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「世界の農業」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「アフリカ学入門」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「数学の世界」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「微生物の化学」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「野外における鳥獣識別テクニックの基礎」を「野外における野生動物識別テクニックの基礎」に名称変更
- ・カリキュラム整備のため「人体の中の小宇宙」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「健康のためなら死んでもいい!？」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「生活習慣と健康」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「スポーツトレーニング論」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「創造ものづくり入門」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「地域金融機関とともに「地方創生」を考える」の科目を追加
- ・担当教員が退職したため「食と生命のフィールド実践演習」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」へ変更
- ・カリキュラム整備のため「サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を越えよう」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「地域メディア演習」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備により「課題発見・解決型インターンシップ」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備により「キャリア形成に資する活動」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラムの整備により「日本語アカデミック・リーディングⅠ」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備により「日本語アカデミック・リーディングⅡ」の科目を追加
- ・コミュニティデザイン学科の留意事項に対応するため「公共経済学」の内容を変更
- ・コミュニティデザイン学科の留意事項に対応するため「社会統計学」の内容を変更

【平成29年度】

- ・カリキュラム整備のため「Study Abroad A」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「Study Abroad B」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「Study Abroad C」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「Study Abroad D」の科目を追加
- ・カリキュラム充実のため「情報処理基礎」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教4」へ変更
- ・カリキュラム整備のため「心理学」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「質的心理学研究法入門」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「児童生徒の思考と認知」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備により「日本語を文法的に考える」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備により「現代日本の政治と行政」の科目を追加
- ・担当教員が退職したため「希望の地域社会論」の科目内容を変更、教員配置を変更
- ・カリキュラム整備のため「高齢者福祉入門」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「国際協力の実践と課題」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「物理学最前線」を「家庭の中の物理」に名称変更
- ・カリキュラム整備のため「昆虫生理生態学」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「精神医学概論」の科目を追加
- ・担当教員退職のため「野外調査論」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラム整備のため「ボランティアという生き方」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「環境マネジメント実践」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「大学論」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「青年期教育論」の科目を追加
- ・カリキュラム充実のため「とちぎ終章学特講」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・カリキュラム整備のため「終章を支える社会資源」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「とちぎ仕事学」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「ソーシャル・イノベーション（社会変革）概論」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「地域編集論～地域振興と情報発信」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「実践して学ぶミニ農業生産」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「課題発見・解決型インターンシップA」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「課題発見・解決型インターンシップB」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「課題発見・解決型インターンシップC」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「課題発見・解決型インターンシップD」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「キャリア形成に資する活動A」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「キャリア形成に資する活動B」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「キャリア形成に資する活動C」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「キャリア形成に資する活動D」（活動期間により単位認定数が異なる）の科目を追加
- ・カリキュラム充実のため「地域デザイン学序論C」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「地域デザイン訪問」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「地域プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「社会基盤解析法Ⅰ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「社会基盤解析法Ⅱ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」へ変更
- ・カリキュラム整備のため「構造力学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授0」から「教授0、准教授1」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「海外プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「社会基盤設計演習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、助教1」から「教授0、准教授3、助教2」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「土木工学実験」の専任教員等の配置を「准教授2、助教1」から「准教授3、助教2」へ変更
- ・カリキュラム充実のため「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授4、助教2」から「准教授5、助教4」へ変更
- ・コミュニティデザイン学科の留意事項に対応するため「社会福祉学概論」の配当年次を変更
- ・カリキュラム整備のため「構造工学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授0」から「教授0、准教授1」へ変更

【平成30年度】

- ・担当教員退職のため「Advanced English I (EAP)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English A」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English C」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English D」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English E」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English F」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English G」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・担当教員退職のため「Honors English H」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」へ変更
- ・カリキュラム整備のため「とちぎ仕事学」の科目区分を総合系科目からリテラシー科目へ変更
- ・カリキュラム整備のため「関係からみえる子どもの育ち」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「音楽の常識」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「身体文化A」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「身体文化C」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「年少者日本語教育」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「現代社会と教育改革」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「Iより始めよ」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「災害に強いコミュニティづくり」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「地域でプロジェクトをやってみる」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「アカデミック・スキルズ」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「大学教育と学士力」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「超高齢社会を生きる」の科目を追加
- ・カリキュラム整備のため「とちぎ終章学総論」を「超高齢社会を生きる」に名称変更、科目区分リテラシー科目から総合系科目へ変更、配当年次を「1・2後」から「1・2通年」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「とちぎ終章学特講」を「ライフデザイン論」に名称変更
および教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」へ変更

【令和元年度】

- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English I A」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English I B」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English II A」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English II B」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Integrate English II B」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (Essay writing)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (Presentation)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (Essay writing)」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「Advanced English I (TOEIC)」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「Advanced English I (EPA)」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任5」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「スポーツと健康」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任11」へ変更
- ・カリキュラムの充実のため「ヨーロッパ地域文化」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」へ変更
- ・担当教員退職のため「情報処理基礎」の教員配置を「教授1、准教授1、助教4」から「教授1、准教授1、助教3」へ変更
- ・カリキュラムの整備のため「対人関係の心理学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「Linguistic Typology and Language Communication」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「綴方と生活」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「現代社会と金融」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「応用社会学」を「社会的相互行為のデザイン」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため「オセアニア民族史」を「オセアニア地域研究」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため「ガリレオの静力学」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ウイルスの世界と生物の世界」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「建設・建築工学入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ESD入門」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「ダイバーシティ社会の中の男女共同参画」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「不安を減らし大学の講義が楽しくなるために必要なこと」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「キャリア入門～自分を育てる～」の科目を追加
- ・カリキュラムの整備のため「日本語アカデミック・プレゼンテーション」を「日本語アカデミック・コミュニケーション」に名称変更
- ・担当教員退職のため「社会基盤解析法I」の教員配置を「教授1、助教1」から「教授1、助教0」へ変更
- ・担当教員退職のため「海外プロジェクト演習」の教員配置を「教授1、助教1」から「教授1、助教0」へ変更
- ・担当教員退職のため「卒業研究」の教員配置を「教授5、准教授5、助教4」から「教授5、准教授5、助教3」へ変更

- (注) ・ 2(1)ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
41 科目	304 科目	0 科目	345 科目	41 科目 [0]	333 科目 [29]	0 科目 [0]	374 科目 [29]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	器楽合奏概論	2	1・2後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
2	生きるということ	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
3	「ぶろじえくと」をやってみる	1	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
4	体験！ぶろじえくと	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
5	感じる・考える・話す	2	1・2後	一般	選択	担当教員の退職により廃止
6	アクティブにとらえる現代社会	2	1・2後	一般	選択	担当教員の退職により廃止
7	社会奉仕活動	1	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
8	国際協力活動	1	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
9	実務体験活動	1	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
10	特別体験活動	1	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
11	Overseas Study A	1・2・3・4	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
12	Overseas Study B	1・2・3・4	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
13	Overseas Study C	1・2・3・4	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
14	Overseas Study D	1・2・3・4	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
15	心理学と人権	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
16	日本語の表記	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
17	微生物の化学	2	1・2後	一般	選択	担当教員の退職により廃止
18	ウイルスの世界と生物の世界	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
19	中国文学	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
20	地球環境と科学	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
21	ドイツ語基礎Ⅰ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
22	ドイツ語基礎Ⅱ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
23	ドイツ語基礎Ⅲ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
24	ドイツ語基礎Ⅳ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
25	ドイツ語応用Ⅰ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
26	ドイツ語応用Ⅱ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
27	タイ語基礎Ⅰ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
28	タイ語基礎Ⅱ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
29	タイ語基礎Ⅲ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
30	タイ語基礎Ⅳ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
31	タイ語応用Ⅰ	1	1・2前	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
32	タイ語応用Ⅱ	1	1・2後	一般	選択	国際学部の専門外国語見直しに伴い廃止
33	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	2	1・2前	一般	選択	連絡教員の退職により廃止
34	危機を見つめる力	2	1・2前	一般	選択	担当教員の退職により廃止
35	とちぎ終章学演習Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
36	とちぎ終章学演習Ⅱ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
37	障害者心理学	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
38	ドイツ文学	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
39	経済学Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
40	人文地理学入門Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
41	人文地理学入門Ⅱ	2	1・2後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止

4 2	社会開発入門	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 3	環境教育	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 4	Mathematicalによる微積分入門	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 5	Mathematicalによるデータ解析入門	2	1・2後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 6	物理学入門	2	1・2前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 7	Mathematica入門	2	1・2前後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 8	水素とエネルギー	2	1・2後	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
4 9	グローバル時代の企業経営	2	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止
5 0	日本事情	2	1・2・3・4前	一般	選択	カリキュラムの見直しにより廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

28年度に廃止となった番号7～10の科目は、現状に見合った活動である「課題発見・解決型インターンシップ」及び「キャリア形成に資する活動」として、29年度に廃止となった番号11～14の科目は「Study Abroad A～D」として科目を新設したため、教育の質は確保できており、それ以外の科目については、番号19～50の30年度・令和元年度変更分を含め一般教養科目に位置づけられている科目であり履修上の影響はないと考える。

なお、学生に対しては、履修案内・シラバス等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{50}{345} = \boxed{14.49} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 誤記による修正 (30)			
	校 舎 敷 地	217,267㎡ 220,087㎡	0㎡	0㎡	217,267㎡ 220,087㎡				
	運動場用地	125,768㎡	0㎡	0㎡	125,768㎡				
	小 計	343,035㎡ 345,855㎡	0㎡	0㎡	343,035㎡ 345,855㎡				
	そ の 他	8,578,250㎡ 8,575,430㎡	0㎡	0㎡	8,578,250㎡ 8,575,430㎡				
	合 計	8,921,285㎡	0㎡	0㎡	8,921,285㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体				
	113,770㎡ 111,846㎡ (113,120㎡)	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	113,770㎡ 111,846㎡ (113,120㎡)	誤記による修正 (30)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	85室 77室	74室 75室	284室 296室	15室 (補助職員 8人) (補助職員 5人)	7室 (補助職員 0人)	誤記による修正 (30)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	地域デザイン科学部			41 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数	
	地域デザイン科学部	642,695 [148,532] 640,359 [147,521] 649,331 [148,823] 657,388 [150,898]	10,574 [2,676] 12,249 [3,218] 12,271 [3,224] 14,607 [4,086]	6,841 [6,218] 5,863 [5,238] 5,521 [5,465] 6,302 [6,246]	5,263 5,282 6,221 6,283	()	()	28年度購入及び不要本の 除却等にて増減 (29)	
		642,695 [148,532] 640,359 [147,521] 649,331 [148,823] 657,388 [150,898]	10,574 [2,676] 12,249 [3,218] 12,271 [3,224] 14,607 [4,086]	6,841 [6,218] 5,863 [5,238] 5,521 [5,465] 6,302 [6,246]	5,263 5,282 6,221 6,283				
	計	642,695 [148,532] 640,359 [147,521] 649,331 [148,823] 657,388 [150,898]	10,574 [2,676] 12,249 [3,218] 12,271 [3,224] 14,607 [4,086]	6,841 [6,218] 5,863 [5,238] 5,521 [5,465] 6,302 [6,246]	5,263 5,282 6,221 6,283	()	()	29年度購入及び不要本の 除却等にて増減 (30)	
		642,695 [148,532] 640,359 [147,521] 649,331 [148,823] 657,388 [150,898]	10,574 [2,676] 12,249 [3,218] 12,271 [3,224] 14,607 [4,086]	6,841 [6,218] 5,863 [5,238] 5,521 [5,465] 6,302 [6,246]	5,263 5,282 6,221 6,283				
	(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
8,040㎡		743		631,721					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	3,366㎡		武道場 (870㎡)		陸上競技場 1 面				
			野球場 2 面		サッカー・ラグビー場 1 面				
			テニスコート 9 面		プール (25m用)				
(8) 経費の見 積り及び 維持方法 の概要	経費の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延) がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	宇 都 宮 大 学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
地域デザイン科学部	年	人	3年次 人	人		倍	年度	年度		
コミュニティデザイン学科	4	50	0	200	学士（コミュニティデザイン学）	1.06	平成31	平28	栃木県宇都宮市陽東7-1-2	
建築都市デザイン学科	4	50	3	206	学士（工学）	1.05	平成31		同上	
社会基盤デザイン学科	4	40	3	166	学士（工学）	1.07	平成31		同上	
国際学部			3年次		学士（国際学）			平6	栃木県宇都宮市峰町350	
国際学科	4	90	10	380		1.08	平成31		同上	平成29年度より学生募集開始
国際社会学科	4	—	—	—		—			同上	平成29年度より学生募集停止
国際文化学科	4	—	—	—		—			同上	平成29年度より学生募集停止
教育学部					学士（教育学）			昭24	栃木県宇都宮市峰町350	
学校教育教員養成課程	4	170		680		1.02			同上	
総合人間形成課程	4	—		—		—			同上	平成28年度より学生募集停止
工学部			3年次		学士（工学）			昭39	栃木県宇都宮市陽東7-1-2	
基盤工学科	4	315	26			1.05	令和4			平成31年度より学生募集開始
機械システム工学科	4	—	—	—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
応用化学科	4	—	—	—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
情報工学科	4	—	—	—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
建設学科	4	—	—	—		—			同上	平成28年度より学生募集停止
農学部			3年次		学士（農学）			昭24	栃木県宇都宮市峰町350	
生物資源科学科	4	63		252		1.05			同上	平成25年度より学生募集開始
応用生命化学科	4	32		128		1.01			同上	平成25年度より学生募集開始
農業環境工学科	4	32	18	128	36	1.05			同上	
農業経済学科	4	36		144		1.08			同上	
森林科学科	4	32		128		1.08			同上	
生物生産科学科	4	—		—		—			同上	平成25年度より学生募集停止

大 学 の 名 称	宇 都 宮 大 学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
地域創生科学研究科 修士課程	年	人	年次	人		倍	年度	年度		
社会デザイン科学専攻	2			77	修士(学術)、修士(国際学)、修士(工学)、修士(農学)	1.31		平31		平成31年度より学生募集開始
工農総合科学専攻	2			258	修士(光工学)、修士(分子農学)、修士(工学)、修士(農学)	1.01				平成31年度より学生募集開始
国際学研究科 博士課程前期					修士(国際学)			平11	栃木県宇都宮市峰町350	
国際社会研究専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
国際文化研究専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
国際交流研究専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
博士後期課程 国際学研究専攻	3	3		9	博士(国際学)	1.08			同上	
教育学研究科 修士課程					修士(教育学)			昭59	栃木県宇都宮市峰町350	
学校教育専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
特別支援教育専攻	2	—		—		—			同上	平成27年度より学生募集停止
加ふる開発専攻	2	—		—		—			同上	平成27年度より学生募集停止
教科教育専攻	2	—		—		—			同上	平成27年度より学生募集停止
専門職学位課程 教育実践高度化専攻	2	18		36	教職修士(専門職)	1.08			同上	定員変更(3)
工学研究科 博士前期課程					修士(工学)			昭48	栃木県宇都宮市陽東7-1-2	
機械知能工学専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
電気電子システム工学専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
物質環境化学専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
地球環境デザイン学専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
情報システム科学専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
先端光工学専攻	2	—		—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
学際先端システム学専攻	2	—		—		—			同上	平成27年度より学生募集停止
博士後期課程 システム創成工学専攻	3	30		90	博士(工学)	0.52			同上	
情報システム科学専攻	3	—		—		—			同上	平成20年度より学生募集停止
農学研究科 修士課程					修士(農学)			昭41	栃木県宇都宮市峰町350	
生物生産科学専攻	2	—	—	—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
農業環境工学専攻	2	—	—	—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
農業経済学専攻	2	—	—	—		—			同上	平成31年度より学生募集停止
森林科学専攻	2	—	—	—		—			同上	平成31年度より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。
（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ＡＣ対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

＜地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科＞

【認可時又は届出時】

146

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	大森 玲子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 地域食育論 食文化論 食資源活用実習 コミュニティデザイン演習(食生活学分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 新入生セミナー 地域デザイン学序論A※	専	教授	大森 玲子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 地域食育論 食文化論 食資源活用実習 コミュニティデザイン演習(食生活学分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 新入生セミナー 地域デザイン学序論A※	専	教授	大森 玲子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 地域食育論 食文化論 食資源活用実習 コミュニティデザイン演習(食生活学分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 新入生セミナー 地域デザイン学序論A※	専	教授	大森 玲子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 地域食育論 食文化論 食資源活用実習 コミュニティデザイン演習(食生活学分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 新入生セミナー 地域デザイン学序論A※	専	教授	大森 玲子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 地域食育論 食文化論 食資源活用実習 コミュニティデザイン演習(食生活学分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 新入生セミナー 地域デザイン学序論A※
		飯田 和哉 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 社会統計学 公共経済学 公共マネジメント プロジェクト評価論 コミュニティデザイン演習(公共マネジメント分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 応用経済学入門 地域デザイン学序論A※			飯田 和哉 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 社会統計学 公共経済学 公共マネジメント プロジェクト評価論 コミュニティデザイン演習(公共マネジメント分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 応用経済学入門 地域デザイン学序論A※ 統計学基礎※ 新入生セミナー			飯田 和哉 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 社会統計学 公共経済学 公共マネジメント プロジェクト評価論 コミュニティデザイン演習(公共マネジメント分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 応用経済学入門 地域デザイン学序論A※ 統計学基礎※ 新入生セミナー			飯田 和哉 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 社会統計学 公共経済学 公共マネジメント プロジェクト評価論 コミュニティデザイン演習(公共マネジメント分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 応用経済学入門 地域デザイン学序論A※ 統計学基礎※ 新入生セミナー			
		石井 大一郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり論 まちづくり特講※ 社会調査実習Ⅰ 社会調査実習Ⅱ NPO論 コミュニティデザイン演習(まちづくり分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 地域デザイン学序論A※			石井 大一郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり論 まちづくり特講※ 社会調査実習Ⅰ 社会調査実習Ⅱ NPO論 コミュニティデザイン演習(まちづくり分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 地域デザイン学序論A※ 新入生セミナー			石井 大一郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり論 まちづくり特講※ 社会調査実習Ⅰ 社会調査実習Ⅱ NPO論 コミュニティデザイン演習(まちづくり分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 地域デザイン学序論A※ 新入生セミナー			石井 大一郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり論 まちづくり特講※ 社会調査実習Ⅰ 社会調査実習Ⅱ NPO論 コミュニティデザイン演習(まちづくり分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 地域デザイン学序論A※ 新入生セミナー			
		三田 紀路佳 <平成28年4月> 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ 公共政策入門 政治学概論 政策過程論 コミュニティデザイン演習(公共政策分野) 外国語文献講義 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 地域デザイン学序論A※			三田 紀路佳 <平成28年4月> 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ 公共政策入門 政治学概論 政策過程論 コミュニティデザイン演習(公共政策分野) 外国語文献講義 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 地域デザイン学序論A※ 現代日本の政治と行政 新入生セミナー			三田 紀路佳 <平成28年4月> 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ 公共政策入門 政治学概論 政策過程論 コミュニティデザイン演習(公共政策分野) 外国語文献講義 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 地域デザイン学序論A※ 現代日本の政治と行政 新入生セミナー			三田 紀路佳 <平成28年4月> 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ 公共政策入門 政治学概論 政策過程論 コミュニティデザイン演習(公共政策分野) 外国語文献講義 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 地域デザイン学序論A※ 現代日本の政治と行政 新入生セミナー			
		若園 雄志郎 <平成28年4月> ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ ソーシャルスキル演習 社会調査と地域生涯学習社会論 多文化理解論 コミュニティデザイン演習(社会教育分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 教育の裏側に光を当てるものと文化と社会 地域デザイン学序論A※			若園 雄志郎 <平成28年4月> ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ ソーシャルスキル演習 社会調査と地域生涯学習社会論 多文化理解論 コミュニティデザイン演習(社会教育分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 教育の裏側に光を当てるものと文化と社会 地域デザイン学序論A※ 新入生セミナー			若園 雄志郎 <平成28年4月> ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ ソーシャルスキル演習 社会調査と地域生涯学習社会論 多文化理解論 コミュニティデザイン演習(社会教育分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 教育の裏側に光を当てるものと文化と社会 地域デザイン学序論A※ 新入生セミナー			若園 雄志郎 <平成28年4月> ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ ソーシャルスキル演習 社会調査と地域生涯学習社会論 多文化理解論 コミュニティデザイン演習(社会教育分野) 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 教育の裏側に光を当てるものと文化と社会 地域デザイン学序論A※ 新入生セミナー			

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
専	准教授	中川 教 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ 高齢社会学 福祉社会学 会話分析入門 コミュニティデザイン演習（福祉社会学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論A※	専	准教授	中川 教 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ 高齢社会学 福祉社会学 会話分析入門 コミュニティデザイン演習（福祉社会学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論A※ 応用社会学	専	准教授	中川 教 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ 高齢社会学 福祉社会学 会話分析入門 コミュニティデザイン演習（福祉社会学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 超高齢社会を生きる ライフデザイン論 地域デザイン学序論A※ 応用社会学 新入生セミナー	専	准教授	中川 教 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ 高齢社会学 福祉社会学 会話分析入門 コミュニティデザイン演習（福祉社会学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 超高齢社会を生きる ライフデザイン論 地域デザイン学序論A※ 応用社会学 社会的相互行為のデザイン 新入生セミナー			
		白石（菅村）智子 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ ソーシャルスキル演習 地域実践心理学 ストレスマネジメント コミュニティデザイン演習（心理学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論A※			白石（菅村）智子 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ ソーシャルスキル演習 地域実践心理学 ストレスマネジメント コミュニティデザイン演習（心理学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論A※ 新入生セミナー			白石（菅村）智子 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ ソーシャルスキル演習 地域実践心理学 ストレスマネジメント コミュニティデザイン演習（心理学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論A※ 新入生セミナー						
		鈴木 富之 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 社会調査実習Ⅰ 社会調査実習Ⅱ 観光概論 観光地理学 観光学実習 コミュニティデザイン演習（観光地理学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 新入生セミナー 地域デザイン学序論A※			鈴木 富之 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 社会調査実習Ⅰ 社会調査実習Ⅱ 観光概論 観光地理学 観光学実習 コミュニティデザイン演習（観光地理学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 新入生セミナー 地域デザイン学序論A※ 地誌学			鈴木 富之 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域プロジェクト演習 地域社会総論※ まちづくり特講※ 社会調査実習Ⅰ 社会調査実習Ⅱ 観光概論 観光地理学 観光学実習 コミュニティデザイン演習（観光地理学分野） 卒業研究準備演習 卒業研究 リフレクション 新入生セミナー 地域デザイン学序論A※ 地誌学						
兼担	教授	三橋 伸夫 ＜平成28年10月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※	兼担	教授	三橋 伸夫 ＜平成28年10月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※	兼担	教授	三橋 伸夫 ＜平成28年10月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※	兼担	教授	三橋 伸夫 ＜平成28年10月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※			
		中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※			中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※			中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※						
兼担	教授	中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼担	教授	中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼担	教授	中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼担	教授	中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※			
		郡 公子 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン学序論B※			郡 公子 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン学序論B※			郡 公子 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン学序論B※			郡 公子 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン学序論B※			

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	安藤 基夫 <平成29年4月> 地域社会学 世界の農業
		田巻 松雄 <平成28年10月> 現代日本社会論 社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	教授	山岡 暁 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論C※ 地域の姿と課題Ⅱ※
		藤原 浩巳 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※
兼任	教授	池田 裕一 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※ 流域環境学Ⅰ 地域デザイン学序論C※
		長谷川 万由美 <平成28年4月> 社会福祉学概論 地域福祉論〔両年〕 社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※ ボランティアという生き方
兼任	教授	増田 浩志 <平成28年10月> 地域デザイン学序論B※ 地域の姿と課題Ⅱ※
		中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
		大森 宣暁 <平成28年10月> 地域デザイン倫理※ 都市計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論C※
兼任	准教授	佐々木 英和 <平成28年4月> 生涯学習概論 社会教育計画Ⅱ
		清木 隆文 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論C※ 建築・産業工学入門
兼任	准教授	古賀 賀章 <平成28年10月> ワークショップ演習 高齢者防災論 地域デザイン学序論B※
		丸岡 正知 <平成28年10月> 地域デザイン学序論C※

【認可時又は届出時】

150

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	長田 哲平 ＜平成28年10月＞ GIS演習※ 地区計画 希望の地域社会論※	兼任	助教	長田 哲平 ＜平成28年10月＞ GIS演習※ 地区計画 希望の地域社会論※	兼任	助教	長田 哲平 ＜平成28年10月＞ GIS演習※ 地区計画 希望の地域社会論※	兼任	助教	長田 哲平 ＜平成28年10月＞ GIS演習※ 地区計画 希望の地域社会論※	兼任	助教	長田 哲平 ＜平成28年10月＞ GIS演習※ 地区計画 希望の地域社会論※
		糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション 演習 地域デザイン学序論B※			糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション 演習 地域デザイン学序論B※			糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション 演習 地域デザイン学序論B※ 環境マネジメント実践			糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション 演習 地域デザイン学序論B※ 環境マネジメント実践			糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション 演習 地域デザイン学序論B※ 環境マネジメント実践
兼任	助教	飯村 耕介 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン学序論C※	兼任	助教	飯村 耕介 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン学序論C※	兼任	助教	飯村 耕介 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン学序論C※	兼任	助教	飯村 耕介 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン学序論C※	兼任	助教	飯村 耕介 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン学序論C※
		中島 昌一 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション 演習 地域デザイン学序論B※			中島 昌一 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション 演習 地域デザイン学序論B※		兼任	中島 昌一 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション 演習 地域デザイン学序論B※		兼任	中島 昌一 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション 演習 地域デザイン学序論B※			
								大塚 陽徳 ＜平成28年4月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※ 地域プロジェクト訪問			大塚 陽徳 ＜平成28年4月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※ 地域プロジェクト訪問			大塚 陽徳 ＜平成28年4月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※ 地域プロジェクト訪問
兼任	講師	吉村 均 ＜平成30年4月＞ 倫理学概論	兼任	講師	吉村 均 ＜平成30年4月＞ 倫理学概論	兼任	講師	吉村 均 ＜平成30年4月＞ 倫理学概論	兼任	講師	吉村 均 ＜平成30年4月＞ 倫理学概論	兼任	講師	吉村 均 ＜平成30年4月＞ 倫理学概論
		渡部 勇 ＜平成29年10月＞ 統計学基礎			渡部 勇 ＜平成29年10月＞ 統計学基礎			渡部 勇 ＜平成29年10月＞ 統計学基礎			渡部 勇 ＜平成29年10月＞ 統計学基礎			
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 憲法 日本国憲法	兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 憲法 日本国憲法	兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 憲法 日本国憲法	兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 憲法 日本国憲法	兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 憲法 日本国憲法
		高山 範理 ＜平成30年10月＞ 景観解析			高山 範理 ＜平成30年10月＞ 景観解析		兼任	高山 範理 ＜平成30年10月＞ 景観解析		兼任	高山 範理 ＜平成30年10月＞ 景観解析		兼任	高山 範理 ＜平成30年10月＞ 景観解析
兼任	講師	永島 徹 ＜平成28年4月＞ 地域福祉の実践 地域デザイン学序論A※	兼任	講師	永島 徹 ＜平成28年4月＞ 地域福祉の実践 地域デザイン学序論A※	兼任	講師	永島 徹 ＜平成28年4月＞ 地域福祉の実践 地域デザイン学序論A※ 地域福祉論	兼任	講師	永島 徹 ＜平成28年4月＞ 地域福祉の実践 地域デザイン学序論A※ 地域福祉論	兼任	講師	永島 徹 ＜平成28年4月＞ 地域福祉の実践 地域デザイン学序論A※ 地域福祉論
		上田 孝典 ＜平成30年4月＞ 社会教育計画Ⅰ			上田 孝典 ＜平成30年4月＞ 社会教育計画Ⅰ		兼任	上田 孝典 ＜平成30年4月＞ 社会教育計画Ⅰ		兼任	上田 孝典 ＜平成30年4月＞ 社会教育計画Ⅰ		兼任	上田 孝典 ＜平成30年4月＞ 社会教育計画Ⅰ
兼任	講師	杉田 明子 ＜平成29年10月＞ 民法	兼任	講師	杉田 明子 ＜平成29年10月＞ 民法	兼任	講師	杉田 明子 ＜平成29年10月＞ 民法	兼任	講師	杉田 明子 ＜平成29年10月＞ 民法	兼任	講師	杉田 明子 ＜平成29年10月＞ 民法

【認可時又は届出時】

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	坂本 直樹 ＜平成30年10月＞ 財政学
兼任	講師	土崎 盛祐 ＜平成30年4月＞ ライフデザイン論 超高齢社会を生きる
兼任	講師	野原 康弘 ＜令和元年4月＞ 社会調査法
兼任	講師	篠崎 浩孝 ＜令和元年4月＞ 行政法
兼任	講師	竹内 郁也 ＜令和元年10月＞ 統計学基礎

- 不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・留意事項に対応するため塚本純教授担当授業科目に「マクロ経済学」を追加、平成28年2月教員審査済
- ・留意事項に対応するため塚本純教授担当授業科目の「経済学概論」の配当年次を変更、平成28年2月教員審査済
- ・留意事項に対応するため阪田和哉准教授担当授業科目に「統計学基礎」を追加、平成28年2月教員審査済
- ・留意事項に対応するため阪田和哉准教授担当授業科目の「社会統計学」の内容を変更、平成28年2月教員審査済
- ・留意事項に対応するため阪田和哉准教授担当授業科目の「公共経済学」の内容を変更、平成28年6月教員審査済
- ・カリキュラムの整備のため中川敦准教授担当授業科目に「応用社会学」を追加、平成28年6月教員審査済
- ・カリキュラムの整備のため鈴木富之講師担当授業科目に「地誌学」を追加、平成28年6月教員審査済
- ・カリキュラムの整備のため安藤益夫教授担当授業科目に「世界の農業」を追加

【平成29年度】

- ・カリキュラム充実のため塚本純教授、中島望教授、中村祐司教授、原田淳教授、阪田和哉准教授、石井大朗准教授、三田妃路佳准教授、若園雄志郎准教授、中川敦准教授、白石(管村)智子准教授の担当授業科目に「新入生セミナー」を追加、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム充実のため呉世雄講師を「高齢者福祉入門」、「地域ケアマネジメント論」、「コミュニティデザイン演習(社会福祉学分野)」、「地域プロジェクト演習」、「とちぎ終章学特講」、「社会調査実習Ⅰ※」、「社会調査実習Ⅱ※」、「卒業研究」、「卒業研究準備演習」、「リフレクション」、「新入生セミナー」担当教員として追加、平成28年12月教員審査済
- ・担当教員退職のため大森宣曉教授、安森亮雄准教授、佐藤栄治准教授、長田哲平助教担当科目の「希望の地域社会論」の内容および担当教員数の変更
- ・担当教員退職のため古賀晋章准教授、横尾昇剛教授の担当科目「地域デザイン学序論B」の内容および担当教員数の変更
- ・留意事項に対応するため長谷川万由美教授の担当授業の「社会福祉学概論」の科目区分を必修に変更、担当教員を呉世雄講師に変更、平成28年12月教員審査済
- ・留意事項に対応するため長谷川万由美教授の担当授業の「地域福祉論」を毎年開講へ変更、担当教員を永島徹講師に変更
- ・カリキュラム整備のため長谷川万由美教授の担当授業に「ボランティアという生き方」を追加
- ・職位変更：横尾昇剛准教授が教授へ昇任
- ・カリキュラム整備のため横尾昇剛教授、糸井川高穂助教の担当授業に「環境マネジメント実践」を追加
- ・カリキュラム整備のため藤倉修一准教授を「地域デザイン学序論C」担当教員として追加
- ・カリキュラム充実のため大嶽陽徳助教を「地域デザイン訪問」、「希望の地域社会論」、「地域デザイン学序論B」担当教員として追加
- ・カリキュラムの見直しにより永島徹講師担当授業の「地域福祉の実践」を廃止
- ・カリキュラム充実のため永島徹講師担当授業の「地域デザイン学序論A」の担当を呉世雄講師に変更、平成28年12月教員審査済

【平成30年度】

- ・カリキュラム整備のため中川敦准教授担当授業科目の「とちぎ終章学特講」を「ライフデザイン論」へ名称変更、平成29年12月教員審査済
- ・カリキュラム整備のため呉世雄講師担当授業科目の「とちぎ終章学特講」を「ライフデザイン論」へ名称変更、平成30年6月教員審査提出予定
- ・カリキュラム整備のため中川敦准教授担当授業科目の「とちぎ終章学総論」を「超高齢社会を生きる」へ名称変更、平成30年6月教員審査提出予定
- ・カリキュラム整備のため石井大朗准教授の担当授業科目から「社会調査実習Ⅰ」、「社会調査実習Ⅱ」を削除
- ・担当教員退職のため、中島昌一助教の職位を「兼任」、「講師」に変更し、「地域コミュニケーション演習」の担当教員数を変更
- ・担当教員退職のため、中島昌一講師担当科目の「地域デザイン学序論B」の担当教員を藤原紀沙助教に変更、平成30年6月教員審査提出予定
- ・カリキュラム整備のため小原一馬准教授の担当授業科目から「社会調査法」を削除
- ・カリキュラム整備のため高山範理講師の担当授業の「景観解析」を伊藤弘講師に変更
- ・カリキュラム整備のため高山範理講師の担当授業の「行政法」を吉良貴之講師に変更
- ・カリキュラム充実のため鈴木達也講師を「社会調査法」、「社会調査実習Ⅱ」担当教員として追加
- ・カリキュラム充実のため土崎雄祐講師を「ライフデザイン論」、「超高齢社会を生きる」担当教員として追加

【令和元年度】

- ・カリキュラム充実のため鈴木富之講師を「野外調査論」担当教員として追加、平成30年6月教員審査済
- ・担当教員退職のため若園雄志郎准教授を「地域デザイン学序論A」の担当教員として追加、平成30年11月教員審査済
- ・担当教員退職のため石井大朗准教授を「社会調査実習Ⅰ」、「社会調査実習Ⅱ」の担当教員として追加、平成28年4月教員審査済
- ・カリキュラム整備のため中川敦准教授担当授業科目の「応用社会学」を「社会的相互行為のデザイン」へ名称変更、令和元年6月教員審査提出予定
- ・担当教員退職のため、呉世雄講師担当科目「社会福祉学概論」「地域ケアマネジメント論」「コミュニティデザイン演習(社会福祉学分野)」「卒業研究準備演習」「高齢者福祉入門」の担当教員を安斎真弓助教に変更、令和元年6月教員審査提出予定
- ・カリキュラム充実のため野原康弘講師を「社会調査法」担当教員として追加
- ・カリキュラム充実のため吉良貴之講師の担当授業「行政法」を篠崎岳彦講師に変更
- ・カリキュラム充実のため渡部勇講師の担当授業「統計学基礎」を竹内郁也講師に変更

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等
(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
6	6	1	0	13	6	6	1	0	13
(6)	(6)	(1)	(0)	(13)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)
6	6	1	0	13	6	6	1	1	14
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1]	[1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{13} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
該当なし													
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	講師	呉 世雄	H31.3	必修	地域プロジェクト演習	①	H31.3.31付け一身上の都合により辞任（元）						
				必修	ライフデザイン論	①							
				必修	卒業研究	①							
				必修	卒業研究準備演習	①							
				必修	リフレクション	①							
				必修	新入生セミナー	①							
				必修	地域デザイン学序論A	①							
				選択	高齢者福祉入門	①							
				選択	地域ケアマネジメント論	①							
				選択	コミュニティデザイン演習（社会福祉学分野）	①							
				選択	社会調査実習Ⅰ※	①							
				選択	社会調査実習Ⅱ※	①							
				選択	社会福祉学概論	①							
合 計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	7	科目	必修	7	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	6	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	13	科目	計	13	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1 人	必修	7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	6 科目	選択	6 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	13 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{13}{363} = 3.58 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし						
合計				後任補充状況の集計		
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0 人	必修	0 科目		必修 0 科目	必修 0 科目	必修 0 科目
	選択	0 科目		選択 0 科目	選択 0 科目	選択 0 科目
	自由	0 科目		自由 0 科目	自由 0 科目	自由 0 科目
	計	0 科目		計 0 科目	計 0 科目	計 0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

呉世雄講師の退職後、同一分野の専任教員採用に係る手続きを進め、令和元年6月に呉世雄講師の後任となる専任教員が着任することになっている。 呉世雄講師が担当していた科目のうち、前期開講科目は別の専任教員が担当することになっているほか、後期開講科目は今年度6月に着任する専任教員が担当することになっているため、教育の質は確保できていると考える。学生に対しては、シラバス・授業時間表等において担当教員の変更を周知している。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

5 教員組織の状況

<地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科>

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	教授	三橋 伸夫 <平成28年4月> 新入生セミナー※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※	専任	教授	三橋 伸夫 <平成28年4月> 新入生セミナー※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※	兼任	講師	三橋 伸夫 <平成29年4月> 建築計画学Ⅰ 建築計画学Ⅱ	兼任	講師	三橋 伸夫 <平成29年4月> 建築計画学Ⅰ 建築計画学Ⅱ	兼任	講師	三橋 伸夫 <平成29年4月> 建築計画学Ⅰ 建築計画学Ⅱ
		郡 公子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 設備工学Ⅰ 建築地域設計製図 建築環境実験※ 卒業研究 卒業設計 学外実習Ⅰ 学外実習Ⅱ 設備工学Ⅱ 設備工学Ⅲ 建築インターンシッ プ 建築学外実習 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※			郡 公子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 設備工学Ⅰ 建築地域設計製図 建築環境実験※ 卒業研究 卒業設計 学外実習Ⅰ 学外実習Ⅱ 設備工学Ⅱ 設備工学Ⅲ 建築インターンシッ プ 建築学外実習 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※			郡 公子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 設備工学Ⅰ 建築地域設計製図 建築環境実験※ 卒業研究 卒業設計 学外実習Ⅰ 学外実習Ⅱ 設備工学Ⅱ 設備工学Ⅲ 建築インターンシッ プ 建築学外実習 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※			郡 公子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 設備工学Ⅰ 建築地域設計製図 建築環境実験※ 卒業研究 卒業設計 学外実習Ⅰ 学外実習Ⅱ 設備工学Ⅱ 設備工学Ⅲ 建築インターンシッ プ 建築学外実習 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※			郡 公子 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 設備工学Ⅰ 建築地域設計製図 建築環境実験※ 卒業研究 卒業設計 学外実習Ⅰ 学外実習Ⅱ 設備工学Ⅱ 設備工学Ⅲ 建築インターンシッ プ 建築学外実習 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※
専任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築コンバージョン 論 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築リサイクル学 新入生セミナー※ 情報処理基礎 地域デザイン学序論 B※	専任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築コンバージョン 論 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築リサイクル学 新入生セミナー※ 情報処理基礎 地域デザイン学序論 B※	専任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築コンバージョン 論 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築リサイクル学 新入生セミナー※ 情報処理基礎 地域デザイン学序論 B※	専任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築コンバージョン 論 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築リサイクル学 新入生セミナー※ 情報処理基礎 地域デザイン学序論 B※	専任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築コンバージョン 論 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築リサイクル学 新入生セミナー※ 情報処理基礎 地域デザイン学序論 B※
		増田 浩志 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 地域の姿と課題Ⅱ※ 建築構造力学Ⅰ 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築構造力学Ⅲ 鉄骨構造 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※			増田 浩志 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 地域の姿と課題Ⅱ※ 建築構造力学Ⅰ 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築構造力学Ⅲ 鉄骨構造 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※			増田 浩志 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 地域の姿と課題Ⅱ※ 建築構造力学Ⅰ 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築構造力学Ⅲ 鉄骨構造 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※			増田 浩志 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 地域の姿と課題Ⅱ※ 建築構造力学Ⅰ 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築構造力学Ⅲ 鉄骨構造 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※			増田 浩志 <平成28年4月> 地域プロジェクト演 習 地域の姿と課題Ⅱ※ 建築構造力学Ⅰ 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築構造力学Ⅲ 鉄骨構造 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※
専任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築材料Ⅰ 建築材料実験 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築材料Ⅱ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※	専任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築材料Ⅰ 建築材料実験 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築材料Ⅱ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※	専任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築材料Ⅰ 建築材料実験 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築材料Ⅱ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※	専任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築材料Ⅰ 建築材料実験 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築材料Ⅱ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※	専任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 建築材料Ⅰ 建築材料実験 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築材料Ⅱ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 B※

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築史Ⅱ【隔年】			建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築史Ⅱ【隔年】			建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築地域設計製図 卒業研究 卒業設計 建築史Ⅱ【隔年】
											藤原 紀沙 ＜平成30年4月＞ 卒業研究 卒業設計 地域デザイン学序論B※			藤原 紀沙 ＜平成30年4月＞ 卒業研究 卒業設計 地域デザイン学序論B※ 地域プロジェクト演習 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅲ 建築地域設計製図 建築環境実験 新入生セミナー
兼任	教授	中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼任	教授	中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼任	教授	中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼任	教授	中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼任	教授	中島 章典 ＜平成28年10月＞ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※
兼任	教授	田巻 松雄 ＜平成28年10月＞ 社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※	兼任	教授	田巻 松雄 ＜平成28年10月＞ 社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※	兼任	教授	田巻 松雄 ＜平成28年10月＞ 社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※	兼任	教授	田巻 松雄 ＜平成28年10月＞ 社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※	兼任	教授	田巻 松雄 ＜平成28年10月＞ 社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	教授	塚本 純 ＜平成28年4月＞ 経済分析入門 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	塚本 純 ＜平成28年4月＞ 経済分析入門 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	塚本 純 ＜平成28年4月＞ 経済分析入門 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	塚本 純 ＜平成28年4月＞ 経済分析入門 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	塚本 純 ＜平成28年4月＞ 経済分析入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	山岡 暁 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論C※ 地域の姿と課題Ⅱ※	兼任	教授	山岡 暁 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論C※ 地域の姿と課題Ⅱ※	兼任	教授	山岡 暁 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論C※ 地域の姿と課題Ⅱ※	兼任	教授	山岡 暁 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論C※ 地域の姿と課題Ⅱ※	兼任	教授	山岡 暁 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論C※ 地域の姿と課題Ⅱ※
兼任	教授	藤原 浩巳 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼任	教授	藤原 浩巳 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼任	教授	藤原 浩巳 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼任	教授	藤原 浩巳 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※	兼任	教授	藤原 浩巳 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※ 地域デザイン学序論C※
兼任	教授	中島 望 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 生活美学 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	中島 望 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 生活美学 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	中島 望 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 生活美学 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	中島 望 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 生活美学 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	中島 望 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 生活美学 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中村 祐司 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	中村 祐司 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	中村 祐司 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	中村 祐司 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※	兼任	教授	中村 祐司 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	池田 裕一 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※	兼任	教授	池田 裕一 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※	兼任	教授	池田 裕一 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※	兼任	教授	池田 裕一 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※	兼任	教授	池田 裕一 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域デザイン倫理※

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)
		＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		長谷川 万由美 ＜平成28年4月＞
		社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※
兼任 教授		矢嶋 徹 ＜平成28年4月＞
		微積分学及演習
兼任 教授		原田 淳 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		高橋 俊守 ＜平成28年4月＞
		G I S 演習※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		大森 宣暁 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン倫理※ 都市計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		大森 玲子 ＜平成28年4月＞
		まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 准教授		佐々木 英和 ＜平成28年4月＞
		生涯学習概論
兼任 准教授		清水 隆文 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 C※
兼任 准教授		丸岡 正知 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論 C※

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)
		＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		長谷川 万由美 ＜平成28年4月＞
		社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※
兼任 教授		矢嶋 徹 ＜平成28年4月＞
		微積分学及演習
兼任 教授		原田 淳 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		高橋 俊守 ＜平成28年4月＞
		G I S 演習※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		大森 宣暁 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン倫理※ 都市計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		大森 玲子 ＜平成28年4月＞
		まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		安藤 益夫 ＜平成28年4月＞
		世界の農業
兼任 准教授		佐々木 英和 ＜平成28年4月＞
		生涯学習概論
兼任 准教授		清水 隆文 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 C※
兼任 准教授		丸岡 正知 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論 C※

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)
		＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		長谷川 万由美 ＜平成28年4月＞
		社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※ ボランティアという生き方
兼任 教授		矢嶋 徹 ＜平成28年4月＞
		微積分学及演習
兼任 教授		原田 淳 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		高橋 俊守 ＜平成28年4月＞
		G I S 演習※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		大森 宣暁 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン倫理※ 都市計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		大森 玲子 ＜平成28年4月＞
		まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		安藤 益夫 ＜平成28年4月＞
		世界の農業
兼任 准教授		佐々木 英和 ＜平成28年4月＞
		生涯学習概論
兼任 准教授		清水 隆文 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 C※
兼任 准教授		丸岡 正知 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論 C※

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)
		＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		長谷川 万由美 ＜平成28年4月＞
		社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※ ボランティアという生き方
兼任 教授		矢嶋 徹 ＜平成28年4月＞
		微積分学及演習
兼任 教授		原田 淳 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		高橋 俊守 ＜平成28年4月＞
		G I S 演習※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		大森 宣暁 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン倫理※ 都市計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		大森 玲子 ＜平成28年4月＞
		まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		安藤 益夫 ＜平成28年4月＞
		世界の農業
兼任 准教授		佐々木 英和 ＜平成28年4月＞
		生涯学習概論
兼任 准教授		清水 隆文 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 C※
兼任 准教授		丸岡 正知 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論 C※

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)
		＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		長谷川 万由美 ＜平成28年4月＞
		社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※ ボランティアという生き方
兼任 教授		矢嶋 徹 ＜平成28年4月＞
		微積分学及演習
兼任 教授		原田 淳 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		高橋 俊守 ＜平成28年4月＞
		G I S 演習※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		大森 宣暁 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン倫理※ 都市計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 C※
兼任 教授		大森 玲子 ＜平成28年4月＞
		まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任 教授		安藤 益夫 ＜平成28年4月＞
		世界の農業
兼任 准教授		佐々木 英和 ＜平成28年4月＞
		生涯学習概論
兼任 准教授		清水 隆文 ＜平成28年4月＞
		地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 C※ 建設・建築工学入門
兼任 准教授		丸岡 正知 ＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論 C※

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任 准教授		加藤 弘二 ＜平成28年4月＞ 数理経済学入門
		西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考える 生物の多様性とは何か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィールド演習Ⅱ
兼任 准教授		小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム開発 グローバル化と外国人児童生徒教育※
		阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 社会統計学 応用経済学入門 地域デザイン学序論A※
兼任 准教授		石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論A※
		三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論A※
兼任 准教授		高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化
		若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論A※
		中川 敦 ＜平成28年4月＞

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任 准教授		加藤 弘二 ＜平成28年4月＞ 数理経済学入門
		西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考える 生物の多様性とは何か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィールド演習Ⅱ
兼任 准教授		小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム開発 グローバル化と外国人児童生徒教育※
		阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 社会統計学 応用経済学入門 地域デザイン学序論A※
兼任 准教授		石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論A※
		三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論A※
兼任 准教授		高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化
		若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論A※
		中川 敦 ＜平成28年4月＞

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任 准教授		加藤 弘二 ＜平成28年4月＞ 数理経済学入門
		西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考える 生物の多様性とは何か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィールド演習Ⅱ
兼任 准教授		小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム開発 グローバル化と外国人児童生徒教育※
		阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 社会統計学 応用経済学入門 地域デザイン学序論A※
兼任 准教授		石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論A※
		三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論A※ 現代日本の政治と行政
兼任 准教授		高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化
		若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論A※
		中川 敦 ＜平成28年4月＞

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任 准教授		加藤 弘二 ＜平成28年4月＞ 数理経済学入門
		西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考える 生物の多様性とは何か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィールド演習Ⅱ
兼任 准教授		小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム開発 グローバル化と外国人児童生徒教育※
		阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 社会統計学 応用経済学入門 地域デザイン学序論A※
兼任 准教授		石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論A※
		三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論A※ 現代日本の政治と行政
兼任 准教授		高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化
		若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論A※
		中川 敦 ＜平成28年4月＞

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任 准教授		加藤 弘二 ＜平成28年4月＞ 数理経済学入門
		西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考える 生物の多様性とは何か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィールド演習Ⅱ
兼任 准教授		小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム開発 グローバル化と外国人児童生徒教育※
		阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 社会統計学 応用経済学入門 地域デザイン学序論A※
兼任 准教授		石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論A※ 新入生セミナー
		三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論A※ 現代日本の政治と行政
兼任 准教授		高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化
		若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論A※
		中川 敦 ＜平成28年4月＞

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	近藤 伸也 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 防災マネジメントⅠ 地域デザイン学序論 C※ 地域の姿と課題Ⅱ※
兼任	准教授	白石(菅村) 智子 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	海野 寿康 <平成28年4月> 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域デザイン学序論 C※
兼任	講師	黒川 亨子 <平成28年4月> 日本国憲法 法学概論
兼任	講師	鈴木 富之 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※
兼任	助教	長田 哲平 <平成28年10月> GIS演習※ 地区計画※ 希望の地域社会論※
兼任	助教	飯村 耕介 <平成28年10月> 地域デザイン学序論 C※

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論 A※ 応用社会学
兼任	准教授	近藤 伸也 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 防災マネジメントⅠ 地域デザイン学序論 C※ 地域の姿と課題Ⅱ※
兼任	准教授	白石(菅村) 智子 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	海野 寿康 <平成28年4月> 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域デザイン学序論 C※
兼任	講師	黒川 亨子 <平成28年4月> 日本国憲法 法学概論
兼任	講師	鈴木 富之 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※ 地誌学
兼任	助教	長田 哲平 <平成28年10月> GIS演習※ 地区計画※ 希望の地域社会論※
兼任	助教	飯村 耕介 <平成28年10月> 地域デザイン学序論 C※

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論 A※ 応用社会学
兼任	准教授	近藤 伸也 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 防災マネジメントⅠ 地域デザイン学序論 C※ 地域の姿と課題Ⅱ※
兼任	准教授	白石(菅村) 智子 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	海野 寿康 <平成28年4月> 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域デザイン学序論 C※
兼任	准教授	藤倉 修一 <平成28年4月> 地域デザイン学序論 C
兼任	講師	黒川 亨子 <平成28年4月> 日本国憲法 法学概論
兼任	講師	鈴木 富之 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※ 地誌学
兼任	講師	呉 世雄 <平成28年10月> とちぎ終章学特講 高齢者福祉入門 地域デザイン学序論 A※
兼任	助教	長田 哲平 <平成28年10月> GIS演習※ 地区計画※ 希望の地域社会論※
兼任	助教	飯村 耕介 <平成28年10月> 地域デザイン学序論 C※

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 超高齢社会を生きる ライフデザイン論 地域デザイン学序論 A※ 応用社会学
兼任	准教授	近藤 伸也 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 防災マネジメントⅠ 地域デザイン学序論 C※ 地域の姿と課題Ⅱ※
兼任	准教授	白石(菅村) 智子 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	海野 寿康 <平成28年4月> 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域デザイン学序論 C※
兼任	准教授	藤倉 修一 <平成28年4月> 地域デザイン学序論 C
兼任	講師	黒川 亨子 <平成28年4月> 日本国憲法 法学概論
兼任	講師	鈴木 富之 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※ 地誌学
兼任	講師	呉 世雄 <平成28年10月> ライフデザイン論 高齢者福祉入門 地域デザイン学序論 A※
兼任	助教	長田 哲平 <平成28年10月> GIS演習※ 地区計画※ 希望の地域社会論※
兼任	助教	飯村 耕介 <平成28年10月> 地域デザイン学序論 C※

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 超高齢社会を生きる ライフデザイン論 地域デザイン学序論 A※ 応用社会学 社会的相互行為のデザイン
兼任	准教授	近藤 伸也 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 防災マネジメントⅠ 地域デザイン学序論 C※ 地域の姿と課題Ⅱ※
兼任	准教授	白石(菅村) 智子 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	海野 寿康 <平成28年4月> 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域デザイン学序論 C※
兼任	准教授	藤倉 修一 <平成28年4月> 地域デザイン学序論 C
兼任	講師	黒川 亨子 <平成28年4月> 日本国憲法 法学概論
兼任	講師	鈴木 富之 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※ 地誌学 野外調査論
兼任	助教	長田 哲平 <平成28年10月> GIS演習※ 地区計画※ 希望の地域社会論※
兼任	助教	飯村 耕介 <平成28年10月> 地域デザイン学序論 C※

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	富田 満 ＜平成30年10月＞ 建築法規
兼任	講師	細澤 治 ＜平成30年10月＞ 構造設計論
兼任	講師	竹部 友久 ＜平成30年4月＞ 設備設計論【隔年】
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	印南 洋之 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	秋山 学 ＜平成30年10月＞ 建築生産
兼任	講師	更田 邦彦 ＜平成30年10月＞ 建築地域設計製図
兼任	講師	若松 均 ＜平成29年10月＞ 建築設計製図Ⅱ
兼任	講師	海老原 亨 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習
兼任	講師	渡邊 美樹 ＜平成29年10月＞ 建築史Ⅰ【隔年】 建築史Ⅱ【隔年】
兼任	講師	山崎 鯛介 ＜平成30年10月＞ 建築史Ⅲ【隔年】
兼任	講師	實松 俊明 ＜平成30年10月＞ 土質基礎工学
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	富田 満 ＜平成30年10月＞ 建築法規
兼任	講師	細澤 治 ＜平成30年10月＞ 構造設計論
兼任	講師	竹部 友久 ＜平成30年4月＞ 設備設計論【隔年】
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	印南 洋之 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	秋山 学 ＜平成30年10月＞ 建築生産
兼任	講師	更田 邦彦 ＜平成30年10月＞ 建築地域設計製図
兼任	講師	若松 均 ＜平成29年10月＞ 建築設計製図Ⅱ
兼任	講師	海老原 亨 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習
兼任	講師	渡邊 美樹 ＜平成29年10月＞ 建築史Ⅰ【隔年】 建築史Ⅱ【隔年】
兼任	講師	山崎 鯛介 ＜平成30年10月＞ 建築史Ⅲ【隔年】
兼任	講師	實松 俊明 ＜平成30年10月＞ 土質基礎工学
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	富田 満 ＜平成30年10月＞ 建築法規
兼任	講師	細澤 治 ＜平成30年10月＞ 構造設計論
兼任	講師	竹部 友久 ＜平成30年4月＞ 設備設計論【隔年】
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	印南 洋之 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	秋山 学 ＜平成30年10月＞ 建築生産
兼任	講師	更田 邦彦 ＜平成30年10月＞ 建築地域設計製図
兼任	講師	若松 均 ＜平成29年10月＞ 建築設計製図Ⅱ
兼任	講師	海老原 亨 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習 線形代数及演習
兼任	講師	渡邊 美樹 ＜平成29年10月＞ 建築史Ⅰ【隔年】 建築史Ⅱ【隔年】
兼任	講師	山崎 鯛介 ＜平成30年10月＞ 建築史Ⅲ【隔年】
兼任	講師	實松 俊明 ＜平成30年10月＞ 土質基礎工学
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	細澤 治 ＜平成30年10月＞ 構造設計論
兼任	講師	竹部 友久 ＜平成30年4月＞ 設備設計論【隔年】
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	印南 洋之 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	秋山 学 ＜平成30年10月＞ 建築生産
兼任	講師	若松 均 ＜平成29年10月＞ 建築設計製図Ⅱ
兼任	講師	海老原 亨 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習 線形代数及演習
兼任	講師	渡邊 美樹 ＜平成29年10月＞ 建築史Ⅰ【隔年】 建築史Ⅱ【隔年】
兼任	講師	山崎 鯛介 ＜平成30年10月＞ 建築史Ⅲ【隔年】
兼任	講師	實松 俊明 ＜平成30年10月＞ 土質基礎工学
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	細澤 治 ＜平成30年10月＞ 構造設計論
兼任	講師	竹部 友久 ＜平成30年4月＞ 設備設計論【隔年】
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	海老原 亨 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習 線形代数及演習
兼任	講師	渡邊 美樹 ＜平成29年10月＞ 建築史Ⅰ【隔年】 建築史Ⅱ【隔年】
兼任	講師	實松 俊明 ＜平成30年10月＞ 土質基礎工学
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	津田 求 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習	兼任	講師	津田 求 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習									
兼任	講師	永島 徹 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン学序論A※	兼任	講師	永島 徹 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン学序論A※									
兼任	講師	齋藤(小池) 雅子 ＜平成29年4月＞ 線形代数学及演習	兼任	講師	齋藤(小池) 雅子 ＜平成29年4月＞ 線形代数学及演習									
						兼任	講師	中村 教 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習 線形代数学及演習	兼任	講師	中村 教 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習	兼任	講師	中村 教 ＜平成28年4月＞ 微積分学及演習 線形代数学及演習
									兼任	講師	星野 智宏 ＜平成30年10月＞ 建築設計製図Ⅱ	兼任	講師	星野 智宏 ＜平成30年10月＞ 建築設計製図Ⅱ
									兼任	講師	金野 千恵 ＜平成30年10月＞ 建築設計製図Ⅱ			
									兼任	講師	中村 伸 ＜平成30年10月＞ 土質基礎工学	兼任	講師	中村 伸 ＜平成30年10月＞ 土質基礎工学
									兼任	講師	鈴木 一弁 ＜平成30年10月＞ 土質基礎工学	兼任	講師	鈴木 一弁 ＜平成30年10月＞ 土質基礎工学
									兼任	講師	慶野 正司 ＜平成30年10月＞ 建築地域設計製図	兼任	講師	慶野 正司 ＜平成30年10月＞ 建築地域設計製図 建築設計製図Ⅱ
									兼任	講師	福田 康文 ＜平成30年10月＞ 建築法規	兼任	講師	福田 康文 ＜平成30年10月＞ 建築法規
									兼任	講師	鈴木 達也 ＜平成30年10月＞ 地区計画	兼任	講師	鈴木 達也 ＜平成30年10月＞ 地区計画 都市計画
												兼任	講師	高橋 祐一 ＜令和元年4月＞ 建築生産
												兼任	講師	塚越 智之 ＜令和元年4月＞ 建築設計製図Ⅲ

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

【平成28年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

【平成29年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

【令和元年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		野原 康弘
兼任	講師	<令和元年4月> 建築構造力学演習Ⅰ 建築構造力学演習Ⅱ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。
- ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・カリキュラムの整備のため安藤益夫教授を「世界の農業」担当教員として追加
- ・留意事項に対応するため阪田和哉准教授担当授業科目の「社会統計学」の内容を変更
- ・カリキュラムの整備のため中川敦准教授担当授業科目に「応用社会学」を追加
- ・カリキュラムの整備のため鈴木富之講師担当授業科目に「地誌学」を追加

【平成29年度】

- ・退職のため、三橋伸夫教授の職位を「兼任」「講師」に変更し、「新入生セミナー」、「希望の地域社会論」、「地域デザイン学序論B」の担当教員を大嶽陽徳助教に変更、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム整備のため、古賀亮雄准教授担当科目の「建築計画学Ⅰ」の担当教員を三橋伸夫講師に変更
- ・カリキュラム整備のため、佐藤栄治准教授担当科目の「建築計画学Ⅱ」の担当教員を三橋伸夫講師に変更
- ・担当教員退職のため、古賀章准教授を「新入生セミナー」、「地域デザイン学序論B」の担当教員として追加、平成28年12月教員審査済
- ・職位変更：横尾昇剛准教授が教授へ昇任、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム整備のため横尾昇剛教授の担当授業に「環境マネジメント実践」を追加、平成29年6月教員審査済
- ・担当教員退職のため、安森亮雄准教授、佐藤栄治准教授、大森宣明教授、長田哲平助教担当科目の「希望の地域社会論」の内容を変更、平成28年12月教員審査済
- ・教育効果を高めるため藤本郷史准教授担当の「建築図学」の配当年次を変更
- ・カリキュラム整備のため糸井川高穂助教の担当授業に「環境マネジメント実践」を追加、平成29年8月教員審査済
- ・平成28年10月大嶽陽徳助教就任、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム整備のため長谷川万由美教授の担当授業に「ボランティアという生き方」を追加
- ・カリキュラム整備のため三田妃路佳准教授の担当授業に「現代日本の政治と行政」を追加
- ・カリキュラム充実のため藤倉修一准教授を「地域デザイン学序論C」担当教員として追加
- ・カリキュラム整備のため呉世雄講師を「とちぎ終章学特講」、「高齢者福祉入門」担当教員として追加
- ・カリキュラム整備のため渡邊美樹講師担当授業の「建築史Ⅱ」の担当を大嶽陽徳助教に変更、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム充実のため津田求講師担当授業の「微積分学及演習」の担当を中村敦講師に変更
- ・カリキュラム充実のため永島徹講師担当授業の「地域デザイン学序論A」の担当を呉世雄講師に変更
- ・カリキュラム充実のため齋藤(小池) 雅子講師担当授業の「線形代数及演習」の担当を海老原亨講師、中村敦講師に変更

【平成30年度】

- ・退職のため、中島昌一助教の職位を「兼任」「講師」に変更し、担当科目の「地域プロジェクト演習」、「建築設計製図Ⅰ」、「建築地域設計製図」、「卒業研究」、「卒業設計」、「地域デザイン学序論B」を削除
- ・担当教員退職のため、中島昌一講師担当科目の「卒業研究」、「卒業設計」、「地域デザイン学序論B」の担当教員を藤原紀沙助教に変更、平成30年6月教員審査提出予定
- ・カリキュラム整備のため中川敦准教授および呉世雄講師担当授業科目の「とちぎ終章学特講」を「ライフデザイン論」へ名称変更
- ・カリキュラム整備のため中川敦准教授担当授業科目の「とちぎ終章学総論」を「超高齢社会を生きる」へ名称変更、担当科目から削除
- ・カリキュラム充実のため星野智宏講師を「建築設計製図Ⅱ」担当教員として追加
- ・カリキュラム充実のため金野千恵講師を「建築設計製図Ⅱ」担当教員として追加
- ・カリキュラム整備のため中村伸講師を「土質基礎工学」担当教員として追加
- ・カリキュラム整備のため鈴木一弁講師を「土質基礎工学」担当教員として追加
- ・カリキュラム整備のため更田邦彦講師担当科目の「建築地域設計製図」の担当教員を慶野正司講師に変更
- ・カリキュラム整備のため富田満講師担当科目の「建築法規」の担当教員を福田康文講師に変更
- ・カリキュラム整備のため鈴木達也講師を「地区計画」担当教員として追加

【令和元年度】

- ・カリキュラム整備のため安森亮雄准教授担当科目「地域デザイン学序論B」の内容を変更、平成30年6月教員審査済
- ・カリキュラム整備のため中野達也准教授担当科目「新入生セミナー」の内容を変更、平成30年6月教員審査済
- ・担当教員退職のため中島昌一助教の担当科目の「建築構造力学演習Ⅰ」、「建築構造力学演習Ⅱ」を野原康弘講師に変更
- ・カリキュラム充実のため藤原紀沙助教を「地域プロジェクト演習」「建築設計製図Ⅰ」「建築設計製図Ⅱ」「建築地域設計製図」「建築環境実験」「新入生セミナー」担当教員として追加、平成30年6月教員審査済
- ・カリキュラム整備のため金野千恵講師の担当授業の「建築設計製図Ⅱ」を慶野正司講師に変更
- ・カリキュラム充実のため鈴木達也講師を「都市計画」担当教員として追加
- ・カリキュラム整備のため秋山学講師の担当授業の「建築生産」を高橋祐一講師に変更
- ・カリキュラム充実のため塚越智之講師を「建築設計製図Ⅲ」担当教員として追加

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
4	6	0	2	12	5	5	0	3	13
(5)	(6)	(0)	(2)	(13)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)
5	5	0	3	13	5	5	0	4	14
[1]	[Δ1]	[0]	[1]	[1]	[1]	[Δ1]	[0]	[2]	[2]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
- ・ **「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
- ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
- [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{12} = \boxed{108.33} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
該当なし													
合計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	助教	中島 昌一	H30.3	必修	地域コミュニケーション演習	①	他機関就任のため退職（30）						
				必修	地域プロジェクト演習	①							
				必修	建築構造力学演習Ⅰ	②							
				必修	建築構造力学演習Ⅱ	②							
				必修	建築設計製図Ⅰ	①							
				必修	卒業研究	①							
				必修	卒業設計	①							
				必修	新入生セミナー	②							
				必修	地域デザイン学序論B	①							
合計（F）						後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1	人	必修	8	科目	必修	6	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	6	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
1	人	必修	3 科目	必修	1 科目	必修	2 科目	必修	0 科目		
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	3 科目	計	1 科目	計	2 科目	計	0 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{344} = \boxed{0.87} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	三橋 伸夫	必修	新入生セミナー	①	H29. 3. 31付け65歳で定年退職（29）				
			選択	希望の地域社会論	①					
			必修	地域デザイン学序論B	①					
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人		必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
			選択	1 科目	選択	1 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
			自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
			計	3 科目	計	3 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

中島昌一助教が担当していた科目については、別の専任教員及び兼任教員が担当することになっているため、教育の質は確保できていると考える。
また、中島昌一助教の退職後、同一分野の専任教員採用に係る手続きを進めており、同教員の着任後は中島昌一助教が担当していた科目を担当させる予定である。学生に対しては、シラバス・授業時間表等において担当教員の変更を周知している。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	准教授	地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 応用力学序論 土質力学Ⅰ 社会基盤インターン シップ 卒業研究 土木工学通論※ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	丸岡 正知
		＜平成28年4月＞ 地域プロジェクト演 習 測量学 鉄筋コンクリート工 学 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	近藤 伸也
		＜平成28年4月＞ 地域コミュニケー ション演習 地域プロジェクト演 習 地域の姿と課題Ⅱ※ 社会基盤解析法Ⅱ 防災マネジメントⅠ 防災マネジメント演 習 卒業研究 防災マネジメントⅡ 新入生セミナー※ 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	海野 寿康
		＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域プロジェクト演 習 土質力学Ⅱ 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 土質基礎工学 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
専任	助教	長田 哲平
		＜平成28年4月＞ G I S 演習※ 地域プロジェクト演 習 土木計画学 測量学実習 卒業研究 地区計画※ 情報処理基礎※ 希望の地域社会論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	准教授	地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 応用力学序論 土質力学Ⅰ 社会基盤インタナショナル 卒業研究 土木工学通論※ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	丸岡 正知 ＜平成28年4月＞ 地域プロジェクト演習 測量学 鉄筋コンクリート工学 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
		近藤 伸也 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 地域の姿と課題Ⅱ※ 社会基盤解析法Ⅱ 防災マネジメントⅠ 防災マネジメント演習 卒業研究 防災マネジメントⅡ 新入生セミナー※ 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	海野 寿康 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域プロジェクト演習 土質力学Ⅱ 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 土質基礎工学 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
専任	助教	長田 哲平 ＜平成28年4月＞ GIS演習※ 地域プロジェクト演習 土木計画学 測量学実習 卒業研究 地区計画※ 情報処理基礎※ 希望の地域社会論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	准教授	地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 応用力学序論 土質力学Ⅰ 社会基盤インタナショナル 卒業研究 土木工学通論※ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	丸岡 正知 ＜平成28年4月＞ 地域プロジェクト演習 測量学 鉄筋コンクリート工学 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
		近藤 伸也 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 地域の姿と課題Ⅱ※ 社会基盤解析法Ⅱ 防災マネジメントⅠ 防災マネジメント演習 卒業研究 防災マネジメントⅡ 新入生セミナー※ 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	海野 寿康 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域プロジェクト演習 土質力学Ⅱ 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 土質基礎工学 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
		藤倉 修一 ＜平成28年4月＞ 構造工学Ⅰ 構造力学Ⅱ 社会基盤設計演習※ 地域デザイン学序論 C 土木工学実験 卒業研究
専任	助教	長田 哲平 ＜平成28年4月＞ GIS演習※ 地域プロジェクト演習 土木計画学 測量学実習 卒業研究 地区計画※ 情報処理基礎※ 希望の地域社会論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)
		＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	准教授	地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 応用力学序論 土質力学Ⅰ 社会基盤インタナショナル 卒業研究 土木工学通論※ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	丸岡 正知
		＜平成28年4月＞ 地域プロジェクト演習 測量学 鉄筋コンクリート工学 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	近藤 伸也
		＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 地域の姿と課題Ⅱ※ 社会基盤解析法Ⅱ 防災マネジメントⅠ 防災マネジメント演習 卒業研究 防災マネジメントⅡ 新入生セミナー※ 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	海野 寿康
		＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域プロジェクト演習 土質力学Ⅱ 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 土質基礎工学 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論 C※
専任	准教授	藤倉 修一
		＜平成28年4月＞ 構造工学Ⅰ 構造力学Ⅱ 社会基盤設計演習※ 地域デザイン学序論 C 土木工学実験 卒業研究
専任	助教	長田 哲平
		＜平成28年4月＞ GIS演習※ 地域プロジェクト演習 土木計画学 測量学実習 卒業研究 地区計画※ 情報処理基礎※ 希望の地域社会論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	准教授	地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 応用力学序論 土質力学Ⅰ 社会基盤インターンシップ 卒業研究 土木工学通論※ 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論C※ 建設・建築工学入門
専任	准教授	丸岡 正知 ＜平成28年4月＞ 地域プロジェクト演習 測量学 鉄筋コンクリート工学 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論C※
専任	准教授	近藤 伸也 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域プロジェクト演習 地域の姿と課題Ⅱ※ 社会基盤解析法Ⅱ 防災マネジメントⅠ 防災マネジメント演習 卒業研究 防災マネジメントⅡ 新入生セミナー※ 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論C※
専任	准教授	海野 寿康 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地域プロジェクト演習 土質力学Ⅱ 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 土質基礎工学 新入生セミナー※ 地域デザイン学序論C※
専任	准教授	藤倉 修一 ＜平成28年4月＞ 構造工学Ⅰ 構造力学Ⅱ 社会基盤設計演習※ 地域デザイン学序論C 土木工学実験 卒業研究
専任	助教	長田 哲平 ＜平成28年4月＞ GIS演習※ 地域プロジェクト演習 土木計画学 測量学実習 卒業研究 地区計画※ 情報処理基礎※ 希望の地域社会論※

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	助教	飯村 耕介
		＜平成28年4月＞
		地域プロジェクト演習 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論C※
兼任	教授	三橋 伸夫
		＜平成28年10月＞
		希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	郡 公子
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※
兼任	教授	田巻 松雄
		＜平成28年10月＞
		社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	教授	塚本 純
		＜平成28年4月＞
		経済分析入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中島 望
		＜平成28年4月＞
		地域デザイン訪問※ 文化マネジメント 生活美学 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中村 祐司
		＜平成28年4月＞
		地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地方自治論 まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	増田 浩志
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※ 地域の姿と課題Ⅱ※

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	助教	飯村 耕介
		＜平成28年4月＞
		地域プロジェクト演習 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論C※
兼任	教授	三橋 伸夫
		＜平成28年10月＞
		希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	郡 公子
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※
兼任	教授	田巻 松雄
		＜平成28年10月＞
		社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	教授	塚本 純
		＜平成28年4月＞
		経済分析入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中島 望
		＜平成28年4月＞
		地域デザイン訪問※ 文化マネジメント 生活美学 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中村 祐司
		＜平成28年4月＞
		地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地方自治論 まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	増田 浩志
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※ 地域の姿と課題Ⅱ※

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	助教	飯村 耕介
		＜平成28年4月＞
		地域プロジェクト演習 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論C※
専任	助教	松本 美紀
		＜平成28年4月＞
		情報処理基礎 海外プロジェクト演習 防災マネジメント演習 卒業研究 社会基盤解析法Ⅰ※ 社会基盤解析法Ⅱ※
専任	助教	NGUYEN MINH HAI
		＜平成28年4月＞
		情報処理基礎 地域プロジェクト演習 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究
兼任	教授	郡 公子
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※
兼任	教授	田巻 松雄
		＜平成28年10月＞
		社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	教授	塚本 純
		＜平成28年4月＞
		経済分析入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中島 望
		＜平成28年4月＞
		地域デザイン訪問※ 文化マネジメント 生活美学 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中村 祐司
		＜平成28年4月＞
		地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地方自治論 まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	増田 浩志
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※ 地域の姿と課題Ⅱ※

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	助教	飯村 耕介
		＜平成28年4月＞
		地域プロジェクト演習 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論C※
専任	助教	松本 美紀
		＜平成28年4月＞
		情報処理基礎 海外プロジェクト演習 防災マネジメント演習 卒業研究 社会基盤解析法Ⅰ※ 社会基盤解析法Ⅱ※
専任	助教	NGUYEN MINH HAI
		＜平成28年4月＞
		情報処理基礎 地域プロジェクト演習 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究
兼任	教授	郡 公子
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※
兼任	教授	田巻 松雄
		＜平成28年10月＞
		社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	教授	塚本 純
		＜平成28年4月＞
		経済分析入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中島 望
		＜平成28年4月＞
		地域デザイン訪問※ 文化マネジメント 生活美学 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中村 祐司
		＜平成28年4月＞
		地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地方自治論 まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	増田 浩志
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※ 地域の姿と課題Ⅱ※

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専任	助教	飯村 耕介
		＜平成28年4月＞
		地域プロジェクト演習 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究 情報処理基礎※ 地域デザイン学序論C※
兼任	教授	NGUYEN MINH HAI
		＜平成28年4月＞
		情報処理基礎 地域プロジェクト演習 社会基盤設計演習※ 土木工学実験 卒業研究
兼任	教授	郡 公子
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※
兼任	教授	田巻 松雄
		＜平成28年10月＞
		社会学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	教授	塚本 純
		＜平成28年4月＞
		経済分析入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中島 望
		＜平成28年4月＞
		地域デザイン訪問※ 文化マネジメント 生活美学 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	中村 祐司
		＜平成28年4月＞
		地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 地方自治論 まちづくり特講※ 現代政治の理論と実際 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	増田 浩志
		＜平成28年10月＞
		地域デザイン学序論B※ 地域の姿と課題Ⅱ※

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	長谷川 万由美 <平成28年4月> 社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※ 社会福祉学概論
兼任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	原田 淳 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 農村マネジメント まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	高橋 俊守 <平成28年4月> GIS演習※ まちづくり特講※ 地域生態学 地域資源論 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	大森 玲子 <平成28年4月> まちづくり特講※ 地域デザイン学序論A※
兼任	准教授	横尾 昇剛 <平成28年10月> ワークショップ演習 地域環境エネルギー計画 地域デザイン学序論B※
兼任	准教授	佐々木 英和 <平成28年4月> 生涯学習概論
兼任	准教授	古賀 警章 <平成28年10月> ワークショップ演習 高齢者防災論 地域デザイン学序論B※
		加藤 弘二 <平成28年4月>

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	長谷川 万由美 <平成28年4月> 社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※ 社会福祉学概論
兼任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	原田 淳 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 農村マネジメント まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	高橋 俊守 <平成28年4月> GIS演習※ まちづくり特講※ 地域生態学 地域資源論 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	大森 玲子 <平成28年4月> まちづくり特講※ 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	安藤 益夫 <平成28年4月> 世界の農業
兼任	准教授	横尾 昇剛 <平成28年10月> ワークショップ演習 地域環境エネルギー計画 地域デザイン学序論B※
兼任	准教授	佐々木 英和 <平成28年4月> 生涯学習概論
兼任	准教授	古賀 警章 <平成28年10月> ワークショップ演習 高齢者防災論 地域デザイン学序論B※
		加藤 弘二 <平成28年4月>

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	長谷川 万由美 <平成28年4月> 社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※ 社会福祉学概論 ボランティアという生き方
兼任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	原田 淳 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 農村マネジメント まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	高橋 俊守 <平成28年4月> GIS演習※ まちづくり特講※ 地域生態学 地域資源論 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	大森 玲子 <平成28年4月> まちづくり特講※ 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	安藤 益夫 <平成28年4月> 世界の農業
兼任	教授	横尾 昇剛 <平成28年4月> ワークショップ演習 地域環境エネルギー計画 地域デザイン学序論B※ 環境マネジメント実践
兼任	准教授	佐々木 英和 <平成28年4月> 生涯学習概論
兼任	准教授	古賀 警章 <平成28年10月> ワークショップ演習 高齢者防災論 地域デザイン学序論B※
		加藤 弘二 <平成28年4月>

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	長谷川 万由美 <平成28年4月> 社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※ 社会福祉学概論 ボランティアという生き方
兼任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	原田 淳 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 農村マネジメント まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	高橋 俊守 <平成28年4月> GIS演習※ まちづくり特講※ 地域生態学 地域資源論 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	大森 玲子 <平成28年4月> まちづくり特講※ 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	安藤 益夫 <平成28年4月> 世界の農業
兼任	教授	横尾 昇剛 <平成28年4月> ワークショップ演習 地域環境エネルギー計画 地域デザイン学序論B※ 環境マネジメント実践
兼任	准教授	佐々木 英和 <平成28年4月> 生涯学習概論
兼任	准教授	古賀 警章 <平成28年10月> ワークショップ演習 高齢者防災論 地域デザイン学序論B※
		加藤 弘二 <平成28年4月>

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	長谷川 万由美 <平成28年4月> 社会福祉入門 災害復興学入門 3.11と学問の不確かさ※ 社会福祉学概論 ボランティアという生き方
兼任	教授	中島 史郎 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	原田 淳 <平成28年4月> 地域コミュニケーション演習 農村マネジメント まちづくり特講※ 農業経営入門 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	杉山 央 <平成28年4月> 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	教授	高橋 俊守 <平成28年4月> GIS演習※ まちづくり特講※ 地域生態学 地域資源論 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	大森 玲子 <平成28年4月> まちづくり特講※ 地域デザイン学序論A※
兼任	教授	安藤 益夫 <平成28年4月> 世界の農業
兼任	教授	横尾 昇剛 <平成28年4月> ワークショップ演習 地域環境エネルギー計画 地域デザイン学序論B※ 環境マネジメント実践
兼任	准教授	佐々木 英和 <平成28年4月> 生涯学習概論
兼任	准教授	古賀 警章 <平成28年10月> ワークショップ演習 高齢者防災論 地域デザイン学序論B※
		加藤 弘二 <平成28年4月>

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	環境・資源経済学 数理経済学入門
兼任	准教授	小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム 開発 グローバル化と外国 人児童生徒教育※
兼任	准教授	西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考 える 生物の多様性とは何 か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィー ルド演習Ⅱ
兼任	准教授	阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 公共経済学 まちづくり特講※ 社会統計学 公共マネジメント プロジェクト評価論 応用経済学入門 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 NPO論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	安森 亮雄 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※
兼任	准教授	高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化 地域史
兼任	准教授	三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論 A※ 公共政策入門
兼任	准教授	若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当 てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論 A※
		佐藤 栄治

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	環境・資源経済学 数理経済学入門
兼任	准教授	小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム 開発 グローバル化と外国 人児童生徒教育※
兼任	准教授	西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考 える 生物の多様性とは何 か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィー ルド演習Ⅱ
兼任	准教授	阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 公共経済学 まちづくり特講※ 社会統計学 公共マネジメント プロジェクト評価論 応用経済学入門 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 NPO論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	安森 亮雄 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※
兼任	准教授	高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化 地域史
兼任	准教授	三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論 A※ 公共政策入門
兼任	准教授	若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当 てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論 A※
		佐藤 栄治

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	環境・資源経済学 数理経済学入門
兼任	准教授	小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム 開発 グローバル化と外国 人児童生徒教育※
兼任	准教授	西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考 える 生物の多様性とは何 か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィー ルド演習Ⅱ
兼任	准教授	阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 公共経済学 まちづくり特講※ 社会統計学 公共マネジメント プロジェクト評価論 応用経済学入門 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 NPO論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	安森 亮雄 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※
兼任	准教授	高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化 地域史
兼任	准教授	三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論 A※ 公共政策入門 現代日本の政治と行 政
兼任	准教授	若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当 てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論 A※
		佐藤 栄治

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	環境・資源経済学 数理経済学入門
兼任	准教授	小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム 開発 グローバル化と外国 人児童生徒教育※
兼任	准教授	西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考 える 生物の多様性とは何 か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィー ルド演習Ⅱ
兼任	准教授	阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 公共経済学 まちづくり特講※ 社会統計学 公共マネジメント プロジェクト評価論 応用経済学入門 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 NPO論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	安森 亮雄 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※
兼任	准教授	高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化 地域史
兼任	准教授	三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論 A※ 公共政策入門 現代日本の政治と行 政
兼任	准教授	若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当 てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論 A※
		佐藤 栄治

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	環境・資源経済学 数理経済学入門
兼任	准教授	小原 一馬 ＜平成28年10月＞ 遊びの理論とゲーム 開発 グローバル化と外国 人児童生徒教育※
兼任	准教授	西尾 孝佳 ＜平成28年4月＞ 生物多様性論 人と自然の共生を考 える 生物の多様性とは何 か 雑草観察入門 野外調査論 雑草と里山のフィー ルド演習Ⅱ
兼任	准教授	阪田 和哉 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 公共経済学 まちづくり特講※ 社会統計学 公共マネジメント プロジェクト評価論 応用経済学入門 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	石井 大一郎 ＜平成28年4月＞ まちづくり論 NPO論 まちづくり特講※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 ワークショップ演習 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	安森 亮雄 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 地域コミュニケーション 演習 ワークショップ演習 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※
兼任	准教授	高山 慶子 ＜平成28年10月＞ 歴史と文化 地域史
兼任	准教授	三田 紀路佳 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域デザイン学序論 A※ 公共政策入門 現代日本の政治と行 政
兼任	准教授	若園 雄志郎 ＜平成28年4月＞ ワークショップ演習 教育の裏側に光を当 てる ものと文化と社会 地域デザイン学序論 A※
		佐藤 栄治

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	＜平成28年10月＞ GIS演習※ 都市計画※ 地区計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※	兼任	准教授	＜平成28年10月＞ GIS演習※ 都市計画※ 地区計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※	兼任	准教授	＜平成28年10月＞ GIS演習※ 都市計画※ 地区計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※	兼任	准教授	＜平成28年10月＞ GIS演習※ 都市計画※ 地区計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※	兼任	准教授	＜平成28年10月＞ GIS演習※ 都市計画※ 地区計画※ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論 B※
		中野 達也 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 教養物理※ 地域デザイン学序論 B※			中野 達也 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 教養物理※ 地域デザイン学序論 B※			中野 達也 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 教養物理※ 地域デザイン学序論 B※			中野 達也 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 教養物理※ 地域デザイン学序論 B※			中野 達也 ＜平成28年4月＞ 地域の姿と課題Ⅰ※ 地域の姿と課題Ⅱ※ 教養物理※ 地域デザイン学序論 B※
兼任	准教授	中川 敦 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論 A※	兼任	准教授	中川 敦 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論 A※ 応用社会学	兼任	准教授	中川 敦 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論 A※ 応用社会学	兼任	准教授	中川 敦 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論 A※ 応用社会学	兼任	准教授	中川 敦 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 高齢社会学 とちぎ終章学総論 とちぎ終章学特講 地域デザイン学序論 A※ 応用社会学
		白石（菅村）智子 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※			白石（菅村）智子 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※			白石（菅村）智子 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※			白石（菅村）智子 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※			白石（菅村）智子 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 ワークショップ演習 パーソナリティ心理学概論 地域デザイン学序論 A※
兼任	准教授	藤本 郷史 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論 B※	兼任	准教授	藤本 郷史 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論 B※	兼任	准教授	藤本 郷史 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論 B※	兼任	准教授	藤本 郷史 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論 B※	兼任	准教授	藤本 郷史 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン訪問※ 地域デザイン学序論 B※
		黒川 亨子 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法 法学概論			黒川 亨子 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法 法学概論			黒川 亨子 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法 法学概論			黒川 亨子 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法 法学概論			黒川 亨子 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法 法学概論
兼任	講師	鈴木 富之 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 観光地理学 まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※	兼任	講師	鈴木 富之 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 観光地理学 まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※ 地誌学	兼任	講師	鈴木 富之 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 観光地理学 まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※ 地誌学	兼任	講師	鈴木 富之 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 観光地理学 まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※ 地誌学	兼任	講師	鈴木 富之 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン訪問※ 観光地理学 まちづくり特講※ 地域デザイン学序論 A※ 地誌学 野外調査論
兼任	助教	糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 B※	兼任	助教	糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 B※	兼任	助教	糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 B※ 環境マネジメント実践	兼任	助教	糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 B※ 環境マネジメント実践	兼任	助教	糸井川 高穂 ＜平成28年4月＞ 地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論 B※ 環境マネジメント実践
		中島 昌一 ＜平成28年4月＞			中島 昌一 ＜平成28年4月＞			中島 昌一 ＜平成28年4月＞			中島 昌一 ＜平成30年4月＞			

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	岡 信彦 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	印南 洋之 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	小林 隆志 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	磯 光夫 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	為国 孝敏 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	阿久津 富弘 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	柴崎 宏一郎 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法
兼任	講師	高山 範理 ＜平成31年10月＞ 景観解析
兼任	講師	永島 徹 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン学序論A※

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	岡 信彦 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	印南 洋之 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	小林 隆志 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	磯 光夫 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	為国 孝敏 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	阿久津 富弘 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	柴崎 宏一郎 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法
兼任	講師	高山 範理 ＜平成31年10月＞ 景観解析
兼任	講師	永島 徹 ＜平成28年4月＞ 地域デザイン学序論A※

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	助教	大嶽 陽徳 ＜平成28年4月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	岡 信彦 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	印南 洋之 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	小林 隆志 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	磯 光夫 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	為国 孝敏 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	阿久津 富弘 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	柴崎 宏一郎 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法
兼任	講師	高山 範理 ＜平成31年10月＞ 景観解析

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	地域コミュニケーション演習 地域デザイン学序論B※
兼任	助教	大嶽 陽徳 ＜平成28年4月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※
兼任	助教	藤原 紀沙 ＜平成30年4月＞ 地域デザイン学序論B※
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	岡 信彦 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	印南 洋之 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	小林 隆志 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	磯 光夫 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	為国 孝敏 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	阿久津 富弘 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	柴崎 宏一郎 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法
兼任	講師	高山 範理 ＜平成31年10月＞ 景観解析

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	大嶽 陽徳 ＜平成28年4月＞ 希望の地域社会論※ 地域デザイン学序論B※
兼任	助教	藤原 紀沙 ＜平成30年4月＞ 地域デザイン学序論B※
兼任	講師	川上 征雄 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	岡 信彦 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	印南 洋之 ＜平成31年4月＞ 国土計画※
兼任	講師	小林 隆志 ＜平成30年10月＞ 地質工学※
兼任	講師	磯 光夫 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	為国 孝敏 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	阿久津 富弘 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	柴崎 宏一郎 ＜平成30年4月＞ 土木工学通論※
兼任	講師	石川 裕一郎 ＜平成28年4月＞ 日本国憲法

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)
		<就任（予定）年月>			<就任（予定）年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	坂本 直樹	兼任	講師	坂本 直樹
		<平成30年10月>			<平成30年10月>
		財政学			財政学
	</				

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号 その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・カリキュラムの整備のため安藤益夫教授担当授業科目に「世界の農業」を追加
- ・留意事項に対応するため阪田和哉准教授担当授業科目の「公共経済学」、「社会統計学」の内容を変更
- ・カリキュラムの整備のため中川敦准教授担当授業科目に「応用社会学」を追加
- ・カリキュラムの整備のため鈴木富之講師担当授業科目に「地誌学」を追加

【平成29年度】

- ・カリキュラム整備のため中島章典教授担当授業の「構造工学Ⅰ」、「構造力学Ⅱ」、「社会基盤設計演習」の担当を藤倉修一准教授に変更、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム充実のため池田裕一教授担当の「社会基盤解析法Ⅰ」に担当教員として松本美紀助教を追加、平成28年12月教員審査済
- ・担当教員退職のため、大森宣暎教授、長田哲平助教、安森亮雄准教授、佐藤栄治准教授の担当科目「希望の地域社会論」の内容を変更、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム充実のため近藤伸也教授担当の「社会基盤解析法Ⅱ」に担当教員として松本美紀助教を追加、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム充実のため藤倉修一准教授を「地域デザイン学序論C」、「土木工学実験」、「卒業研究」担当教員として追加、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム充実のため松本美紀助教を「情報処理基礎」、「海外プロジェクト演習」、「防災マネジメント演習」、「卒業研究」の担当教員として追加、平成28年12月教員審査済
- ・カリキュラム充実のためNGUYEN MINH HAI助教を「情報処理基礎」、「地域プロジェクト演習」、「社会基盤設計演習」、「土木工学実験」、「卒業研究」の担当教員として追加、平成28年12月教員審査済
- ・三橋教授退職のため、大嶽陽徳助教を「希望の地域社会論」、「地域デザイン学序論B」担当教員として追加
- ・カリキュラム整備のため長谷川万由美教授の担当授業に「ボランティアという生き方」を追加
- ・コミュニティデザイン学科の留意事項に対応するため長谷川万由美教授の担当授業の「社会福祉学概論」の科目区分を必修に変更し、担当教員を呉世雄講師に変更
- ・担当教員退職のため、古賀章准教授、横尾昇剛教授の担当科目「地域デザイン学序論B」の内容を変更
- ・職位変更：横尾昇剛准教授が教授へ昇任
- ・カリキュラム整備のため横尾昇剛教授の担当授業に「環境マネジメント実践」を追加
- ・カリキュラム充実のため三田妃路佳准教授の担当授業に「現代日本の政治と行政」を追加
- ・カリキュラム充実のため呉世雄講師を「とちぎ終章学特講」、「地域プロジェクト演習」、「高齢者福祉入門」担当教員として追加
- ・カリキュラム整備のため糸井川高穂助教の担当授業に「環境マネジメント実践」を追加
- ・カリキュラム充実のため大嶽陽徳助教を「地域デザイン訪問」、「地域プロジェクト演習」担当教員として追加
- ・カリキュラム充実のため永島徹講師担当授業の「地域デザイン学序論A」の担当を呉世雄講師に変更

【平成30年度】

- ・カリキュラム整備のため中川敦准教授および呉世雄講師担当授業科目の「とちぎ終章学特講」を「ライフデザイン論」へ名称変更
- ・カリキュラム整備のため中川敦准教授担当授業科目の「とちぎ終章学総論」を「超高齢社会を生きる」へ名称変更、担当科目から削除
- ・担当教員退職のため、中島昌一助教の職位を「兼任」「講師」に変更し、担当科目から「地域コミュニケーション演習」を削除
- ・担当教員退職のため、中島昌一講師担当科目の「地域デザイン学序論B」の担当教員を藤原紀沙助教に変更、平成30年6月教員審査提出予定
- ・カリキュラム整備のため森戸英雄講師を「国土計画」担当教員として追加
- ・カリキュラム整備のため宇津木慎司講師を「国土計画」担当教員として追加

【令和元年度】

- ・担当教員退職のため、池田裕一教授担当科目「社会基盤解析法Ⅰ」の内容を変更、平成30年11月教員審査済
- ・担当教員退職のため、飯村耕介助教担当科目「情報処理基礎」の内容を変更、平成30年11月教員審査済
- ・担当教員退職のため、松本美紀助教担当科目「社会基盤解析法Ⅱ」、「防災マネジメント演習」の担当教員を王玲玲助教に変更、令和元年6月教員審査提出予定
- ・カリキュラム整備のため清水隆文准教授の担当授業に「建設・建築工学入門」を追加、令和元年6月教員審査提出予定
- ・カリキュラム整備のため高山範理講師担当科目の「景観解析」の担当教員を伊藤弘講師に変更
- ・カリキュラム整備のため鈴木達也講師を「都市計画」の担当教員として追加

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等
(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
5	4	0	2	11	5	5	0	3	13
(5)	(4)	(0)	(2)	(11)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)
5	5	0	3	13	5	5	0	4	14
[0]	[1]	[0]	[1]	[2]	[0]	[1]	[0]	[2]	[3]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、
完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、
および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている
教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{12} = \boxed{116.66} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
該当なし											
合計（D）						後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0人			必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	助教	松本 美紀	H30. 11	必修	情報処理基礎	①	H30. 11. 30付け一身上の都合により辞任（元）						
				必修	海外プロジェクト演習	①							
				必修	防災マネジメント演習	①							
				必修	卒業研究	①							
				必修	社会基盤解析法Ⅰ	①							
				必修	社会基盤解析法Ⅱ	①							
合計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	6	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）	後任補充状況の集計（E）+（G）
-----------	------------------

辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
1人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	6	科目	計	6	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3)－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)合計(D)+(F)}{(2)-(2)設置時の計画(A)} = \frac{6}{345} = \boxed{1.73} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
該当なし										
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

松本美紀助教の退職後、同一分野の専任教員採用に係る手続きを進め、令和元年6月に松本美紀助教の後任となる専任教員が着任することになっている。

松本美紀助教が担当していた科目のうち、前期開講科目は別の専任教員が担当することになっているほか、後期開講科目は今年度6月に着任する専任教員が担当することになっているため、教育の質は確保できていると考える。学生に対しては、シラバス・授業時間表等において担当教員の変更を周知している。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

5 教員組織の状況

＜地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科＞

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	学長	石田 朋晴 ＜平成28年4月＞ 先輩に学ぶ
兼任	副学長	池田 幸 ＜平成28年4月＞ 環境と生物化学
兼任	副学長	藤井 佐知子 ＜平成28年10月＞ 男女共同参画社会を生きる
兼任	教授	佐々木 史郎 ＜平成28年4月＞ 人文地理学入門Ⅰ 人文地理学入門Ⅱ 野外調査論
兼任	教授	橘川 眞彦 ＜平成28年4月＞ 心理学と人権
兼任	教授	渡邊 直樹 ＜平成28年4月＞ ドイツ語基礎Ⅲ ドイツ語基礎Ⅳ ドイツ語応用Ⅰ ドイツ語応用Ⅱ
兼任	教授	市川 裕見子 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	教授	渡辺 浩行 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Presentation)
兼任	教授	上田 高嘉 ＜平成28年4月＞ 基礎生物学
兼任	教授	茅野 理子 ＜平成28年10月＞ ボディ・ランゲージ
兼任	教授	伊藤 直次 ＜平成28年10月＞ 水素とエネルギー
兼任	教授	木村 隆夫 ＜平成28年4月＞ 地球環境と化学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	学長	石田 朋晴 ＜平成28年4月＞ 先輩に学ぶ
兼任	副学長	池田 幸 ＜平成28年4月＞ 環境と生物化学
兼任	副学長	藤井 佐知子 ＜平成28年10月＞ 男女共同参画社会を生きる
兼任	教授	佐々木 史郎 ＜平成28年4月＞ 人文地理学入門Ⅰ 人文地理学入門Ⅱ 野外調査論
兼任	教授	橘川 眞彦 ＜平成28年4月＞ 心理学と人権
兼任	教授	渡邊 直樹 ＜平成28年4月＞ ドイツ語基礎Ⅲ ドイツ語基礎Ⅳ ドイツ語応用Ⅰ ドイツ語応用Ⅱ ドイツ文学
兼任	教授	市川 裕見子 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	教授	渡辺 浩行 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Presentation)
兼任	教授	上田 高嘉 ＜平成28年4月＞ 基礎生物学
兼任	教授	茅野 理子 ＜平成28年10月＞ ボディ・ランゲージ
兼任	教授	伊藤 直次 ＜平成28年10月＞ 水素とエネルギー
兼任	教授	木村 隆夫 ＜平成28年4月＞ 地球環境と化学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	学長	石田 朋晴 ＜平成28年4月＞ 先輩に学ぶ
兼任	副学長	池田 幸 ＜平成28年4月＞ 環境と生物化学
兼任	副学長	藤井 佐知子 ＜平成28年10月＞ 男女共同参画社会を生きる 終章を支える社会資源
兼任	教授	佐々木 史郎 ＜平成28年4月＞ 人文地理学入門Ⅰ 人文地理学入門Ⅱ 野外調査論
兼任	講師	渡邊 直樹 ＜平成28年4月＞ ドイツ語基礎Ⅲ ドイツ語基礎Ⅳ ドイツ語応用Ⅰ ドイツ語応用Ⅱ ドイツ文学
兼任	教授	市川 裕見子 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	教授	渡辺 浩行 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Presentation)
兼任	教授	上田 高嘉 ＜平成28年4月＞ 基礎生物学
兼任	教授	茅野 理子 ＜平成28年10月＞ ボディ・ランゲージ
兼任	教授	伊藤 直次 ＜平成28年10月＞ 水素とエネルギー
兼任	教授	木村 隆夫 ＜平成28年4月＞ 地球環境と化学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	学長	石田 朋晴 ＜平成28年4月＞ 先輩に学ぶ
兼任	副学長	池田 幸 ＜平成28年4月＞ 環境と生物化学
兼任	副学長	藤井 佐知子 ＜平成28年10月＞ 男女共同参画社会を生きる 終章を支える社会資源
兼任	教授	佐々木 史郎 ＜平成28年4月＞ 人文地理学入門Ⅰ 人文地理学入門Ⅱ 野外調査論
兼任	講師	上田 高嘉 ＜平成28年4月＞ 基礎生物学
兼任	教授	茅野 理子 ＜平成28年10月＞ ボディ・ランゲージ
兼任	講師	伊藤 直次 ＜平成28年10月＞ 水素とエネルギー

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	学長	石田 朋晴 ＜平成28年4月＞ 先輩に学ぶ
兼任	副学長	池田 幸 ＜平成28年4月＞ 環境と生物化学
兼任	副学長	藤井 佐知子 ＜平成28年10月＞ 男女共同参画社会を生きる 終章を支える社会資源
兼任	教授	佐々木 史郎 ＜平成28年4月＞ 人文地理学入門Ⅰ 人文地理学入門Ⅱ 野外調査論
兼任	講師	上田 高嘉 ＜平成28年4月＞ 基礎生物学
兼任	教授	茅野 理子 ＜平成28年10月＞ ボディ・ランゲージ
兼任	講師	伊藤 直次 ＜平成28年10月＞ 水素とエネルギー

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	杉山 均 ＜平成28年4月＞ 教養物理※
兼任	教授	末廣 啓子 ＜平成28年4月＞ 人間と社会 キャリアデザイン 社会奉仕活動 国際協力活動 実務体験活動 特別体験活動
兼任	教授	江川 美知子 ＜平成28年4月＞ Overseas Study A Overseas Study B Overseas Study C Overseas Study D
兼任	教授	幡山 秀明 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	教授	今井 直 ＜平成28年4月＞ 国際化と人権
兼任	教授	堀田 直巳 ＜平成28年4月＞ 物理学入門
兼任	教授	松居 誠一郎 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える 環境教育
兼任	教授	東海林 健二 ＜平成28年10月＞ グラフィックス入門
兼任	教授	居城 幸夫 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	池本 喜代正 ＜平成28年4月＞ 障害者問題入門【隔年】

【平成28年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	杉山 均 ＜平成28年4月＞ 教養物理※
兼任	教授	末廣 啓子 ＜平成28年4月＞ 人間と社会 キャリアデザイン 社会奉仕活動 国際協力活動 実務体験活動 特別体験活動 課題発見・解決型イン ターンシップ キャリア形成に資する活 動
兼任	教授	江川 美知子 ＜平成28年4月＞ Overseas Study A Overseas Study B Overseas Study C Overseas Study D
兼任	教授	幡山 秀明 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	教授	今井 直 ＜平成28年4月＞ 国際化と人権
兼任	教授	堀田 直巳 ＜平成28年4月＞ 物理学入門
兼任	教授	松居 誠一郎 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える 環境教育
兼任	教授	東海林 健二 ＜平成28年10月＞ グラフィックス入門
兼任	教授	居城 幸夫 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	池本 喜代正 ＜平成28年4月＞ 障害者問題入門【隔年】

【平成29年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	杉山 均 ＜平成28年4月＞ 教養物理※
兼任	教授	末廣 啓子 ＜平成28年4月＞ 人間と社会 キャリアデザイン 社会奉仕活動 国際協力活動 実務体験活動 特別体験活動 課題発見・解決型イン ターンシップ キャリア形成に資する活 動 課題発見・解決型イン ターンシップA 課題発見・解決型イン ターンシップB 課題発見・解決型イン ターンシップC 課題発見・解決型イン ターンシップD キャリア形成に資する活 動A キャリア形成に資する活 動B キャリア形成に資する活 動C キャリア形成に資する活 動D
兼任	教授	江川 美知子 ＜平成28年4月＞ Overseas Study A Overseas Study B Overseas Study C Overseas Study D Study Abroad A Study Abroad B Study Abroad C Study Abroad D
兼任	教授	幡山 秀明 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	教授	今井 直 ＜平成28年4月＞ 国際化と人権
兼任	教授	堀田 直巳 ＜平成28年4月＞ 物理学入門
兼任	教授	松居 誠一郎 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える 環境教育 環境マネジメント実践
兼任	教授	東海林 健二 ＜平成28年10月＞ グラフィックス入門
兼任	教授	居城 幸夫 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	池本 喜代正 ＜平成28年4月＞ 障害者問題入門【隔年】

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	杉山 均 ＜平成28年4月＞ 教養物理※
兼任	教授	末廣 啓子 ＜平成28年4月＞ 人間と社会 キャリアデザイン 社会奉仕活動 国際協力活動 実務体験活動 特別体験活動 課題発見・解決型イン ターンシップ キャリア形成に資する活 動 課題発見・解決型イン ターンシップA 課題発見・解決型イン ターンシップB 課題発見・解決型イン ターンシップC 課題発見・解決型イン ターンシップD キャリア形成に資する活 動A キャリア形成に資する活 動B キャリア形成に資する活 動C キャリア形成に資する活 動D
兼任	教授	江川 美知子 ＜平成28年4月＞ Overseas Study A Overseas Study B Overseas Study C Overseas Study D Study Abroad A Study Abroad B Study Abroad C Study Abroad D
兼任	教授	幡山 秀明 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	教授	今井 直 ＜平成28年4月＞ 国際化と人権
兼任	教授	堀田 直巳 ＜平成28年4月＞ 物理学入門
兼任	教授	松居 誠一郎 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える 環境教育 環境マネジメント実践
兼任	教授	東海林 健二 ＜平成28年10月＞ グラフィックス入門
兼任	教授	居城 幸夫 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	池本 喜代正 ＜平成28年4月＞ 障害者問題入門【隔年】

【令和元年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	杉山 均 ＜平成28年4月＞ 教養物理※
兼任	教授	末廣 啓子 ＜平成28年4月＞ 人間と社会 キャリアデザイン 社会奉仕活動 国際協力活動 実務体験活動 特別体験活動 課題発見・解決型イン ターンシップ キャリア形成に資する活 動 課題発見・解決型イン ターンシップA 課題発見・解決型イン ターンシップB 課題発見・解決型イン ターンシップC 課題発見・解決型イン ターンシップD キャリア形成に資する活 動A キャリア形成に資する活 動B キャリア形成に資する活 動C キャリア形成に資する活 動D
兼任	教授	江川 美知子 ＜平成28年4月＞ Overseas Study A Overseas Study B Overseas Study C Overseas Study D Study Abroad A Study Abroad B Study Abroad C Study Abroad D
兼任	教授	幡山 秀明 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	教授	今井 直 ＜平成28年4月＞ 国際化と人権
兼任	教授	堀田 直巳 ＜平成28年4月＞ 物理学入門
兼任	教授	松居 誠一郎 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える 環境教育 環境マネジメント実践
兼任	教授	東海林 健二 ＜平成28年10月＞ グラフィックス入門
兼任	教授	居城 幸夫 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	池本 喜代正 ＜平成28年4月＞ 障害者問題入門【隔年】

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	柄木田 康之 ＜平成28年4月＞ オセアニア民族誌 文化人類学入門 野外調査論
		陣内 雄次 ＜平成28年4月＞ 住まいづくり・まちづくり入門
兼任	教授	江川 千佳司 ＜平成28年10月＞ 不思議な化学
		相田 吉昭 ＜平成28年4月＞ 地球環境と生物事件史
兼任	教授	小笠原 勝 ＜平成28年4月＞ 雑草と人のくらし 雑草と里山のフィールド 演習Ⅰ 雑草と里山のフィールド 演習Ⅱ
		重田 康博 ＜平成28年4月＞ 国際協力論入門
兼任	教授	佐々木 一隆 ＜平成29年4月＞ Advanced English Ⅰ (Communicative Grammar)
		小宮 秀明 ＜平成28年10月＞ 肥満の科学
兼任	教授	松本 敏 ＜平成28年4月＞ 仏教における人間形成論
		山田 洋一 ＜平成28年4月＞ リメディアル化学
兼任	教授	和田 義春 ＜平成28年10月＞ 食料生産の生物学
		大栗 行昭 ＜平成28年4月＞ 栃木県の歴史と文化
兼任	教授	赤塚 朋子 ＜平成28年4月＞ オイクス入門

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	柄木田 康之 ＜平成28年4月＞ オセアニア民族誌 文化人類学入門 野外調査論
		陣内 雄次 ＜平成28年4月＞ 住まいづくり・まちづくり入門
兼任	教授	江川 千佳司 ＜平成28年10月＞ 不思議な化学
		相田 吉昭 ＜平成28年4月＞ 地球環境と生物事件史
兼任	教授	小笠原 勝 ＜平成28年4月＞ 雑草と人のくらし 雑草と里山のフィールド 演習Ⅰ 雑草と里山のフィールド 演習Ⅱ 地域振興と大学の役割
		重田 康博 ＜平成28年4月＞ 国際協力論入門
兼任	教授	佐々木 一隆 ＜平成29年4月＞ Advanced English Ⅰ (Communicative Grammar)
		小宮 秀明 ＜平成28年10月＞ 肥満の科学
兼任	教授	松本 敏 ＜平成28年4月＞ 仏教における人間形成論
		山田 洋一 ＜平成28年4月＞ リメディアル化学
兼任	教授	和田 義春 ＜平成28年10月＞ 食料生産の生物学
		大栗 行昭 ＜平成28年4月＞ 栃木県の歴史と文化
兼任	教授	赤塚 朋子 ＜平成28年4月＞ オイクス入門

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	柄木田 康之 ＜平成28年4月＞ オセアニア民族誌 文化人類学入門 野外調査論
		陣内 雄次 ＜平成28年4月＞ 住まいづくり・まちづくり入門
兼任	教授	江川 千佳司 ＜平成28年10月＞ 不思議な化学
		相田 吉昭 ＜平成28年4月＞ 地球環境と生物事件史
兼任	教授	小笠原 勝 ＜平成28年4月＞ 雑草と人のくらし 雑草と里山のフィールド 演習Ⅰ 雑草と里山のフィールド 演習Ⅱ 地域振興と大学の役割
		重田 康博 ＜平成28年4月＞ 国際協力論入門
兼任	教授	佐々木 一隆 ＜平成29年4月＞ Advanced English Ⅰ (Communicative Grammar)
		小宮 秀明 ＜平成28年10月＞ 肥満の科学
兼任	教授	松本 敏 ＜平成28年4月＞ 仏教における人間形成論
		山田 洋一 ＜平成28年4月＞ リメディアル化学
兼任	教授	和田 義春 ＜平成28年10月＞ 食料生産の生物学
		大栗 行昭 ＜平成28年4月＞ 栃木県の歴史と文化
兼任	教授	赤塚 朋子 ＜平成28年4月＞ オイクス入門

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	柄木田 康之 ＜平成28年4月＞ オセアニア民族誌 文化人類学入門 野外調査論
		陣内 雄次 ＜平成28年4月＞ 住まいづくり・まちづくり入門
兼任	教授	江川 千佳司 ＜平成28年10月＞ 不思議な化学
		相田 吉昭 ＜平成28年4月＞ 地球環境と生物事件史
兼任	教授	小笠原 勝 ＜平成28年4月＞ 雑草と人のくらし 雑草と里山のフィールド 演習Ⅰ 雑草と里山のフィールド 演習Ⅱ 地域振興と大学の役割
		重田 康博 ＜平成28年4月＞ 国際協力論入門
兼任	教授	佐々木 一隆 ＜平成29年4月＞ Advanced English Ⅰ (Communicative Grammar)
		小宮 秀明 ＜平成28年10月＞ 肥満の科学
兼任	教授	松本 敏 ＜平成28年4月＞ 仏教における人間形成論
		山田 洋一 ＜平成28年4月＞ リメディアル化学
兼任	教授	和田 義春 ＜平成28年10月＞ 食料生産の生物学
		大栗 行昭 ＜平成28年4月＞ 栃木県の歴史と文化
兼任	教授	赤塚 朋子 ＜平成28年4月＞ オイクス入門

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	柄木田 康之 ＜平成28年4月＞ オセアニア民族誌 文化人類学入門 野外調査論 オセアニア地域研究
		陣内 雄次 ＜平成28年4月＞ 住まいづくり・まちづくり入門
兼任	教授	江川 千佳司 ＜平成28年10月＞ 不思議な化学
		相田 吉昭 ＜平成28年4月＞ 地球環境と生物事件史
兼任	教授	小笠原 勝 ＜平成28年4月＞ 雑草と人のくらし 雑草と里山のフィールド 演習Ⅰ 雑草と里山のフィールド 演習Ⅱ 地域振興と大学の役割
		重田 康博 ＜平成28年4月＞ 国際協力論入門
兼任	教授	佐々木 一隆 ＜平成29年4月＞ Advanced English Ⅰ (Communicative Grammar)
		小宮 秀明 ＜平成28年10月＞ 肥満の科学
兼任	教授	松本 敏 ＜平成28年4月＞ 仏教における人間形成論
		山田 洋一 ＜平成28年4月＞ リメディアル化学
兼任	教授	和田 義春 ＜平成28年10月＞ 食料生産の生物学
		大栗 行昭 ＜平成28年4月＞ 栃木県の歴史と文化
兼任	教授	赤塚 朋子 ＜平成28年4月＞ オイクス入門

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	飯塚 和也 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	大久保 達弘 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	永井 明 ＜平成28年10月＞ Webのしくみ
兼任	教授	梶原 良成 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	教授	守安 敏久 ＜平成28年4月＞ 日本近代文学講読
兼任	教授	磯谷 玲 ＜平成28年4月＞ 経済学Ⅰ
兼任	教授	丁 貴達 ＜平成28年4月＞ 韓国文学 比較文学 朝鮮語基礎Ⅲ 朝鮮語基礎Ⅳ
兼任	教授	倪 永茂 ＜平成28年4月＞ C言語・プログラミング入門
兼任	教授	下田 淳 ＜平成28年4月＞ 歴史学入門 歴史と民族
兼任	教授	湯上 登 ＜平成28年4月＞ 物理学最前線
兼任	教授	横田 隆史 ＜平成28年4月＞ プログラミング応用
兼任	教授	長尾 慶和 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	横田 信三 ＜平成28年10月＞ ノーベル化学賞周辺の化学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	飯塚 和也 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	大久保 達弘 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	永井 明 ＜平成28年10月＞ Webのしくみ
兼任	教授	梶原 良成 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	教授	守安 敏久 ＜平成28年4月＞ 日本近代文学講読
兼任	教授	磯谷 玲 ＜平成28年4月＞ 経済学Ⅰ
兼任	教授	丁 貴達 ＜平成28年4月＞ 韓国文学 比較文学 朝鮮語基礎Ⅲ 朝鮮語基礎Ⅳ
兼任	教授	倪 永茂 ＜平成28年4月＞ C言語・プログラミング入門
兼任	教授	下田 淳 ＜平成28年4月＞ 歴史学入門 歴史と民族
兼任	教授	湯上 登 ＜平成28年4月＞ 物理学最前線
兼任	教授	横田 隆史 ＜平成28年4月＞ プログラミング応用
兼任	教授	長尾 慶和 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	横田 信三 ＜平成28年10月＞ ノーベル化学賞周辺の化学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	飯塚 和也 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	大久保 達弘 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	永井 明 ＜平成28年10月＞ Webのしくみ
兼任	教授	梶原 良成 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	教授	守安 敏久 ＜平成28年4月＞ 日本近代文学講読
兼任	教授	磯谷 玲 ＜平成28年4月＞ 経済学Ⅰ
兼任	教授	丁 貴達 ＜平成28年4月＞ 韓国文学 比較文学 朝鮮語基礎Ⅲ 朝鮮語基礎Ⅳ
兼任	教授	倪 永茂 ＜平成28年4月＞ C言語・プログラミング入門
兼任	教授	下田 淳 ＜平成28年4月＞ 歴史学入門 歴史と民族
兼任	教授	湯上 登 ＜平成28年4月＞ 家庭の中の物理
兼任	教授	横田 隆史 ＜平成28年4月＞ プログラミング応用
兼任	教授	長尾 慶和 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	横田 信三 ＜平成28年10月＞ ノーベル化学賞周辺の化学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	飯塚 和也 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	大久保 達弘 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	永井 明 ＜平成28年10月＞ Webのしくみ
兼任	教授	梶原 良成 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	教授	守安 敏久 ＜平成28年4月＞ 日本近代文学講読
兼任	教授	磯谷 玲 ＜平成28年4月＞ 経済学Ⅰ
兼任	教授	丁 貴達 ＜平成28年4月＞ 韓国文学 比較文学 朝鮮語基礎Ⅲ 朝鮮語基礎Ⅳ
兼任	教授	倪 永茂 ＜平成28年4月＞ C言語・プログラミング入門
兼任	教授	下田 淳 ＜平成28年4月＞ 歴史学入門 歴史と民族
兼任	教授	湯上 登 ＜平成28年4月＞ 家庭の中の物理
兼任	教授	横田 隆史 ＜平成28年4月＞ プログラミング応用
兼任	教授	長尾 慶和 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	横田 信三 ＜平成28年10月＞ ノーベル化学賞周辺の化学

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	飯塚 和也 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	大久保 達弘 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	永井 明 ＜平成28年10月＞ Webのしくみ
兼任	教授	梶原 良成 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	教授	守安 敏久 ＜平成28年4月＞ 日本近代文学講読
兼任	教授	磯谷 玲 ＜平成28年4月＞ 経済学Ⅰ 現代社会と金融
兼任	教授	丁 貴達 ＜平成28年4月＞ 韓国文学 比較文学 朝鮮語基礎Ⅲ 朝鮮語基礎Ⅳ
兼任	教授	倪 永茂 ＜平成28年4月＞ C言語・プログラミング入門
兼任	教授	下田 淳 ＜平成28年4月＞ 歴史学入門 歴史と民族 ヨーロッパ地域文化論
兼任	教授	湯上 登 ＜平成28年4月＞ 家庭の中の物理
兼任	教授	横田 隆史 ＜平成28年4月＞ プログラミング応用
兼任	教授	長尾 慶和 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
兼任	教授	横田 信三 ＜平成28年10月＞ ノーベル化学賞周辺の化学

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	教授	吉田 一彦 ＜平成28年4月＞ 多言語コミュニケーション学A 多言語コミュニケーション学B	兼任	教授	吉田 一彦 ＜平成28年4月＞ 多言語コミュニケーション学A 多言語コミュニケーション学B	兼任	教授	吉田 一彦 ＜平成28年4月＞ 多言語コミュニケーション学A 多言語コミュニケーション学B	兼任	教授	吉田 一彦 ＜平成28年4月＞ 多言語コミュニケーション学A 多言語コミュニケーション学B	兼任	教授	吉田 一彦 ＜平成28年4月＞ 多言語コミュニケーション学A 多言語コミュニケーション学B Linguistic Typology and Language Communication
		MALEE KAEWMANOTHAM ＜平成28年4月＞ 現代日本の社会 タイ語基礎Ⅲ タイ語基礎Ⅳ			MALEE KAEWMANOTHAM ＜平成28年4月＞ 現代日本の社会 タイ語基礎Ⅲ タイ語基礎Ⅳ			MALEE KAEWMANOTHAM ＜平成28年4月＞ 現代日本の社会 タイ語基礎Ⅲ タイ語基礎Ⅳ			MALEE KAEWMANOTHAM ＜平成28年4月＞ 現代日本の社会 タイ語基礎Ⅲ タイ語基礎Ⅳ			
兼任	教授	日野 圭子 ＜平成28年10月＞ 数や図形の絵本づくり	兼任	教授	日野 圭子 ＜平成28年10月＞ 数や図形の絵本づくり	兼任	教授	日野 圭子 ＜平成28年10月＞ 数や図形の絵本づくり	兼任	教授	日野 圭子 ＜平成28年10月＞ 数や図形の絵本づくり	兼任	教授	日野 圭子 ＜平成28年10月＞ 数や図形の絵本づくり
		齋藤 高弘 ＜平成28年10月＞ 美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー			齋藤 高弘 ＜平成28年10月＞ 美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー			齋藤 高弘 ＜平成28年10月＞ 美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー			齋藤 高弘 ＜平成28年10月＞ 美味しさを科学するーミシュランガイド宇都宮をつくらうー			
兼任	教授	中村 真 ＜平成28年10月＞ 認知心理学入門	兼任	教授	中村 真 ＜平成28年10月＞ 認知心理学入門	兼任	教授	中村 真 ＜平成28年10月＞ 認知心理学入門	兼任	教授	中村 真 ＜平成28年10月＞ 認知心理学入門	兼任	教授	中村 真 ＜平成28年10月＞ 認知心理学入門
		湯澤 伸夫 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)			湯澤 伸夫 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)			湯澤 伸夫 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)			湯澤 伸夫 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)			
兼任	教授	天沼 実 ＜平成28年10月＞ ことばから見た人間 Advanced English I (Communicative Grammar)	兼任	教授	天沼 実 ＜平成28年10月＞ ことばから見た人間 Advanced English I (Communicative Grammar)	兼任	教授	天沼 実 ＜平成28年10月＞ ことばから見た人間 Advanced English I (Communicative Grammar)	兼任	教授	天沼 実 ＜平成28年10月＞ ことばから見た人間 Advanced English I (Communicative Grammar)	兼任	教授	天沼 実 ＜平成28年10月＞ ことばから見た人間 Advanced English I (Communicative Grammar)
		小原 伸一 ＜平成28年10月＞ 声楽の魅力			小原 伸一 ＜平成28年10月＞ 声楽の魅力			小原 伸一 ＜平成28年10月＞ 声楽の魅力			小原 伸一 ＜平成28年10月＞ 声楽の魅力			
兼任	教授	松井 貴子 ＜平成28年4月＞ 日本文化A 日本文化B	兼任	教授	松井 貴子 ＜平成28年4月＞ 日本文化A 日本文化B	兼任	教授	松井 貴子 ＜平成28年4月＞ 日本文化A 日本文化B	兼任	教授	松井 貴子 ＜平成28年4月＞ 日本文化A 日本文化B 身体文化A 身体文化C	兼任	教授	松井 貴子 ＜平成28年4月＞ 日本文化A 日本文化B 身体文化A 身体文化C
		伊藤 聡志 ＜平成28年4月＞ 医用画像工学入門			伊藤 聡志 ＜平成28年4月＞ 医用画像工学入門			伊藤 聡志 ＜平成28年4月＞ 医用画像工学入門			伊藤 聡志 ＜平成28年4月＞ 医用画像工学入門			
兼任	教授	入江 晃亘 ＜平成28年10月＞ エレクトロニクス科学史	兼任	教授	入江 晃亘 ＜平成28年10月＞ エレクトロニクス科学史	兼任	教授	入江 晃亘 ＜平成28年10月＞ エレクトロニクス科学史	兼任	教授	入江 晃亘 ＜平成28年10月＞ エレクトロニクス科学史	兼任	教授	入江 晃亘 ＜平成28年10月＞ エレクトロニクス科学史
		古神 義則 ＜平成28年10月＞ ワイヤレス通信のしくみ			古神 義則 ＜平成28年10月＞ ワイヤレス通信のしくみ			古神 義則 ＜平成28年10月＞ ワイヤレス通信のしくみ			古神 義則 ＜平成28年10月＞ ワイヤレス通信のしくみ			
兼任	教授	飯郷 雅之 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※ サイエンスコミュニケー	兼任	教授	飯郷 雅之 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※ サイエンスコミュニケー	兼任	教授	飯郷 雅之 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※ サイエンスコミュニケー	兼任	教授	飯郷 雅之 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※ サイエンスコミュニケー	兼任	教授	飯郷 雅之 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※ サイエンスコミュニケー

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					ジョン入門～理系と文系の壁を超えよう			ジョン入門～理系と文系の壁を超えよう			ジョン入門～理系と文系の壁を超えよう			ジョン入門～理系と文系の壁を超えよう
兼任	教授	黒後 洋 ＜平成28年10月＞ バレーボールの科学	兼任	教授	黒後 洋 ＜平成28年10月＞ バレーボールの科学	兼任	教授	黒後 洋 ＜平成28年10月＞ バレーボールの科学	兼任	教授	黒後 洋 ＜平成28年10月＞ バレーボールの科学	兼任	教授	黒後 洋 ＜平成28年10月＞ バレーボールの科学
兼任	教授	松島 さくら子 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※	兼任	教授	松島 さくら子 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※	兼任	教授	松島 さくら子 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※	兼任	教授	松島 さくら子 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※	兼任	教授	松島 さくら子 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※
兼任	教授	山根 健治 ＜平成28年10月＞ 人間生活と植物	兼任	教授	山根 健治 ＜平成28年10月＞ 人間生活と植物	兼任	教授	山根 健治 ＜平成28年10月＞ 人間生活と植物	兼任	教授	山根 健治 ＜平成28年10月＞ 人間生活と植物	兼任	教授	山根 健治 ＜平成28年10月＞ 人間生活と植物
兼任	教授	山本 美穂 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※	兼任	教授	山本 美穂 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※	兼任	教授	山本 美穂 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※	兼任	教授	山本 美穂 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※	兼任	教授	山本 美穂 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	教授	松金 公正 ＜平成28年4月＞ 東アジアの宗教と文化 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語基礎Ⅲ 中国語基礎Ⅳ 中国語応用Ⅰ 中国語応用Ⅱ	兼任	教授	松金 公正 ＜平成28年4月＞ 東アジアの宗教と文化 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語基礎Ⅲ 中国語基礎Ⅳ 中国語応用Ⅰ 中国語応用Ⅱ	兼任	教授	松金 公正 ＜平成28年4月＞ 東アジアの宗教と文化 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語基礎Ⅲ 中国語基礎Ⅳ 中国語応用Ⅰ 中国語応用Ⅱ	兼任	教授	松金 公正 ＜平成28年4月＞ 東アジアの宗教と文化 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語基礎Ⅲ 中国語基礎Ⅳ 中国語応用Ⅰ 中国語応用Ⅱ	兼任	教授	松金 公正 ＜平成28年4月＞ 東アジアの宗教と文化 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語基礎Ⅲ 中国語基礎Ⅳ 中国語応用Ⅰ 中国語応用Ⅱ
兼任	教授	尾崎 功一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※	兼任	教授	尾崎 功一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※	兼任	教授	尾崎 功一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※	兼任	教授	尾崎 功一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※	兼任	教授	尾崎 功一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
			兼任	教授	石野 健二 ＜平成28年10月＞ 声のトレーニング									
			兼任	教授	上田 俊策 ＜平成28年10月＞ 微生物の化学									
			兼任	教授	杉田 昭榮 ＜平成28年10月＞ 人体の中の小宇宙							兼任	講師	杉田 昭榮 ＜平成28年10月＞ 人体の中の小宇宙
			兼任	教授	戸田 富士夫 ＜平成28年10月＞ 創造ものづくり入門							兼任	教授	戸田 富士夫 ＜平成28年10月＞ 創造ものづくり入門
			兼任	教授	北川 義久 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※							兼任	教授	北川 義久 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
			兼任	教授	秋山 満 ＜平成28年4月＞ 資本論を読もう							兼任	教授	秋山 満 ＜平成28年4月＞ 資本論を読もう

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					酒井 一博 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※			酒井 一博 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※			酒井 一博 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※			酒井 一博 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
					加藤 謙一 ＜平成28年10月＞ スポーツトレーニング論			加藤 謙一 ＜平成28年10月＞ スポーツトレーニング論			加藤 謙一 ＜平成28年10月＞ スポーツトレーニング論			加藤 謙一 ＜平成28年10月＞ スポーツトレーニング論
					齋藤 潔 ＜平成28年10月＞ 農業と文明			齋藤 潔 ＜平成28年10月＞ 農業と文明			齋藤 潔 ＜平成28年10月＞ 農業と文明			齋藤 潔 ＜平成28年10月＞ 農業と文明
					鈴木 啓子 ＜平成28年4月＞ 日本の小説			鈴木 啓子 ＜平成28年4月＞ 日本の小説			鈴木 啓子 ＜平成28年4月＞ 日本の小説			鈴木 啓子 ＜平成28年4月＞ 日本の小説
					松原 真理 ＜平成28年10月＞ 創造ものづくり入門			松原 真理 ＜平成28年10月＞ 創造ものづくり入門			松原 真理 ＜平成28年10月＞ 創造ものづくり入門			松原 真理 ＜平成28年10月＞ 創造ものづくり入門
					吉澤 史昭 ＜平成28年4月＞ 健康のためなら死んでもいい！？			吉澤 史昭 ＜平成28年4月＞ 健康のためなら死んでもいい！？			吉澤 史昭 ＜平成28年4月＞ 健康のためなら死んでもいい！？			吉澤 史昭 ＜平成28年4月＞ 健康のためなら死んでもいい！？
											川田 重夫 ＜平成30年4月＞ 数値物理※			川田 重夫 ＜平成30年4月＞ 数値物理※
														三村 平恵子 ＜令和元年4月＞ Integrated English I A Integrated English II A
														高山 善匡 ＜令和元年4月＞ ガリパの静力学
兼任	准教授	BENNER BYRON GRANT ＜平成28年4月＞ Advanced English I (EAP) Honors English A Honors English B Honors English C Honors English D Honors English E Honors English F Honors English G Honors English H Honors Camp A Honors Camp B Honors Camp C Honors Camp D	兼任	准教授	BENNER BYRON GRANT ＜平成28年4月＞ Advanced English I (EAP) Honors English A Honors English B Honors English C Honors English D Honors English E Honors English F Honors English G Honors English H Honors Camp A Honors Camp B Honors Camp C Honors Camp D	兼任	准教授	BENNER BYRON GRANT ＜平成28年4月＞ Advanced English I (EAP) Honors English A Honors English B Honors English C Honors English D Honors English E Honors English F Honors English G Honors English H Honors Camp A Honors Camp B Honors Camp C Honors Camp D						
兼任	准教授	野本 義弘 ＜平成30年10月＞ 知的財産権概論	兼任	准教授	野本 義弘 ＜平成30年10月＞ 知的財産権概論	兼任	准教授	野本 義弘 ＜平成30年10月＞ 知的財産権概論	兼任	講師	野本 義弘 ＜平成30年10月＞ 知的財産権概論	兼任	講師	野本 義弘 ＜平成30年10月＞ 知的財産権概論
兼任	准教授	高橋 行継 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実 践演習 身近な気象学	兼任	准教授	高橋 行継 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実 践演習 身近な気象学	兼任	准教授	高橋 行継 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実 践演習 身近な気象学	兼任	准教授	高橋 行継 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実 践演習 身近な気象学	兼任	准教授	高橋 行継 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実 践演習 身近な気象学

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	威 傑 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	威 傑 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	威 傑 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	威 傑 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	威 傑 ＜平成28年10月＞
		Japanese Communication Arts グローバル化と外国人児童生徒教育※			Japanese Communication Arts グローバル化と外国人児童生徒教育※			Japanese Communication Arts グローバル化と外国人児童生徒教育※			Japanese Communication Arts グローバル化と外国人児童生徒教育※			Japanese Communication Arts グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	准教授	湯本 浩之 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	湯本 浩之 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	湯本 浩之 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	湯本 浩之 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	湯本 浩之 ＜平成28年4月＞
		ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」 ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」			ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」 ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」			ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」 ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」			ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」 ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」			ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」 ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」
兼任	准教授	永井 真由美 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	永井 真由美 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	永井 真由美 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	永井 真由美 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	永井 真由美 ＜平成28年10月＞
		健康管理学概論			健康管理学概論			健康管理学概論			健康管理学概論			健康管理学概論
兼任	准教授	福井 稔 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	福井 稔 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	福井 稔 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	福井 稔 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	福井 稔 ＜平成28年10月＞
		21世紀を支える熱帯植物			21世紀を支える熱帯植物			21世紀を支える熱帯植物 実践して学ぶミニ農業生産			21世紀を支える熱帯植物 実践して学ぶミニ農業生産			21世紀を支える熱帯植物 実践して学ぶミニ農業生産
兼任	准教授	上原 伸夫 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	上原 伸夫 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	上原 伸夫 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	上原 伸夫 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	上原 伸夫 ＜平成28年4月＞
		より良く生きる※			より良く生きる※			より良く生きる※			より良く生きる※			より良く生きる※
兼任	准教授	柏寄 勝 (51) ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	柏寄 勝 (52) ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	柏寄 勝 (53) ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	柏寄 勝 (54) ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	柏寄 勝 (55) ＜平成28年4月＞
		食と生命のフィールド実践演習			食と生命のフィールド実践演習			食と生命のフィールド実践演習			食と生命のフィールド実践演習			食と生命のフィールド実践演習
兼任	准教授	木下 大輔 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	木下 大輔 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	木下 大輔 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	木下 大輔 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	木下 大輔 ＜平成28年10月＞
		音楽通論			音楽通論			音楽通論			音楽通論			音楽通論
兼任	准教授	佐々木 和也 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	佐々木 和也 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	佐々木 和也 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	佐々木 和也 ＜平成28年10月＞	兼任	准教授	佐々木 和也 ＜平成28年10月＞
		伝統染織と感性			伝統染織と感性			伝統染織と感性			伝統染織と感性			伝統染織と感性
兼任	准教授	柏倉 隆之 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	柏倉 隆之 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	柏倉 隆之 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	柏倉 隆之 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	柏倉 隆之 ＜平成28年4月＞
		教養物理※			教養物理※			教養物理※			教養物理※			教養物理※
兼任	准教授	松村 啓子 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	松村 啓子 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	松村 啓子 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	松村 啓子 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	松村 啓子 ＜平成28年4月＞
		農村空間論 里山のサステイナビリティを考える			農村空間論 里山のサステイナビリティを考える			農村空間論 里山のサステイナビリティを考える			農村空間論 里山のサステイナビリティを考える			農村空間論 里山のサステイナビリティを考える
兼任	准教授	大庭 亨 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	大庭 亨 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	大庭 亨 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	大庭 亨 ＜平成28年4月＞	兼任	准教授	大庭 亨 ＜平成28年4月＞
		より良く生きる※			より良く生きる※			より良く生きる※			より良く生きる※			より良く生きる※
		鎌田 美千子 ＜平成28年4月＞			鎌田 美千子 ＜平成28年4月＞			鎌田 美千子 ＜平成28年4月＞			鎌田 美千子 ＜平成28年4月＞			鎌田 美千子 ＜平成28年4月＞
		言語習得論 アカデミック・ジャパニーズ 日本語アカデミック・ラ			言語習得論 アカデミック・ジャパニーズ 日本語アカデミック・ラ			言語習得論 アカデミック・ジャパニーズ 日本語アカデミック・ラ			言語習得論 アカデミック・ジャパニーズ 日本語アカデミック・ラ			言語習得論 アカデミック・ジャパニーズ 日本語アカデミック・ラ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	イテイング 日本語アカデミック・プレゼンテーション グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	准教授	米山 正文 ＜平成28年4月＞ 米文学入門 Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	准教授	阪本 公美子 ＜平成28年4月＞ 社会開発入門
兼任	准教授	上原 秀一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	准教授	Andrew Neal Reimann ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)
兼任	准教授	松本 太輝 ＜平成28年4月＞ 物質・材料の機器分析入門
兼任	准教授	谷 光生 ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar) 科学技術のための専門日本語 人文社会系のための専門日本語
兼任	准教授	丸山 剛史 ＜平成28年4月＞ 遊び論と遊び指導 グローバル化と外国人児童生徒教育※ 科学・技術・教育・社会を考える
兼任	准教授	渡邊 信一 ＜平成28年4月＞ 人間の感覚を測るものづくり体験
兼任	准教授	松尾 昌樹 ＜平成28年4月＞ 中東の社会と文化
兼任	准教授	高橋 若菜 ＜平成28年4月＞ 環境と国際社会
兼任	准教授	東 剛人 ＜平成28年4月＞ 電気電子数学入門

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	イテイング 日本語アカデミック・プレゼンテーション グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	准教授	米山 正文 ＜平成28年4月＞ 米文学入門 Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	准教授	阪本 公美子 ＜平成28年4月＞ 社会開発入門 アフリカ学入門
兼任	准教授	上原 秀一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	准教授	Andrew Neal Reimann ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)
兼任	准教授	松本 太輝 ＜平成28年4月＞ 物質・材料の機器分析入門
兼任	准教授	谷 光生 ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar) 科学技術のための専門日本語 人文社会系のための専門日本語
兼任	准教授	丸山 剛史 ＜平成28年4月＞ 遊び論と遊び指導 グローバル化と外国人児童生徒教育※ 科学・技術・教育・社会を考える
兼任	准教授	渡邊 信一 ＜平成28年4月＞ 人間の感覚を測るものづくり体験
兼任	准教授	松尾 昌樹 ＜平成28年4月＞ 中東の社会と文化
兼任	准教授	高橋 若菜 ＜平成28年4月＞ 環境と国際社会
兼任	准教授	東 剛人 ＜平成28年4月＞ 電気電子数学入門

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	イテイング 日本語アカデミック・プレゼンテーション グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	准教授	米山 正文 ＜平成28年4月＞ 米文学入門 Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	准教授	阪本 公美子 ＜平成28年4月＞ 社会開発入門 アフリカ学入門
兼任	准教授	上原 秀一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	准教授	Andrew Neal Reimann ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)
兼任	准教授	松本 太輝 ＜平成28年4月＞ 物質・材料の機器分析入門
兼任	准教授	谷 光生 ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar) 科学技術のための専門日本語 人文社会系のための専門日本語
兼任	准教授	丸山 剛史 ＜平成28年4月＞ 遊び論と遊び指導 グローバル化と外国人児童生徒教育※ 科学・技術・教育・社会を考える
兼任	准教授	渡邊 信一 ＜平成28年4月＞ 人間の感覚を測るものづくり体験
兼任	准教授	松尾 昌樹 ＜平成28年4月＞ 中東の社会と文化
兼任	准教授	高橋 若菜 ＜平成28年4月＞ 環境と国際社会
兼任	准教授	東 剛人 ＜平成28年4月＞ 電気電子数学入門

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	イテイング 日本語アカデミック・プレゼンテーション グローバル化と外国人児童生徒教育※ 年少者日本語教育
兼任	准教授	米山 正文 ＜平成28年4月＞ 米文学入門 Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	准教授	阪本 公美子 ＜平成28年4月＞ 社会開発入門 アフリカ学入門
兼任	准教授	上原 秀一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	准教授	Andrew Neal Reimann ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)
兼任	准教授	松本 太輝 ＜平成28年4月＞ 物質・材料の機器分析入門
兼任	准教授	谷 光生 ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar) 科学技術のための専門日本語 人文社会系のための専門日本語
兼任	准教授	丸山 剛史 ＜平成28年4月＞ 遊び論と遊び指導 グローバル化と外国人児童生徒教育※ 科学・技術・教育・社会を考える
兼任	准教授	渡邊 信一 ＜平成28年4月＞ 人間の感覚を測るものづくり体験
兼任	准教授	松尾 昌樹 ＜平成28年4月＞ 中東の社会と文化
兼任	准教授	高橋 若菜 ＜平成28年4月＞ 環境と国際社会
兼任	准教授	東 剛人 ＜平成28年4月＞ 電気電子数学入門

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	イテイング 日本語アカデミック・プレゼンテーション グローバル化と外国人児童生徒教育※ 年少者日本語教育 日本語アカデミック・コミュニケーション
兼任	准教授	米山 正文 ＜平成28年4月＞ 米文学入門 Advanced English I (Intensive Reading)
兼任	准教授	阪本 公美子 ＜平成28年4月＞ 社会開発入門 アフリカ学入門
兼任	准教授	上原 秀一 ＜平成28年4月＞ 3.11と学問の不確かさ※
兼任	准教授	Andrew Neal Reimann ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)
兼任	准教授	松本 太輝 ＜平成28年4月＞ 物質・材料の機器分析入門
兼任	准教授	丸山 剛史 ＜平成28年4月＞ 遊び論と遊び指導 グローバル化と外国人児童生徒教育※ 科学・技術・教育・社会を考える
兼任	准教授	渡邊 信一 ＜平成28年4月＞ 人間の感覚を測るものづくり体験
兼任	准教授	松尾 昌樹 ＜平成28年4月＞ 中東の社会と文化
兼任	准教授	高橋 若菜 ＜平成28年4月＞ 環境と国際社会
兼任	准教授	東 剛人 ＜平成28年4月＞ 電気電子数学入門

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	児玉 剛史 ＜平成28年10月＞ ゲーム理論入門
兼任	准教授	高山 道代 ＜平成28年4月＞ 日本文学(古典) 日本語の表記
兼任	准教授	森田 香緒里 ＜平成28年10月＞ 論理表現の技術
兼任	准教授	田口 卓臣 ＜平成28年4月＞ フランス語応用Ⅰ フランス語応用Ⅱ
兼任	准教授	石川 隆行 ＜平成28年10月＞ 発達と学習の心理学
兼任	准教授	熊田 禎介 ＜平成28年10月＞ 教科書に見る歴史と社会
兼任	准教授	高島 章悟 ＜平成28年10月＞ 器楽合奏概論 管打合奏演習
兼任	准教授	本田 悟郎 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	准教授	東口 武史 ＜平成28年4月＞ 振動の科学 放射線科学入門
兼任	准教授	岩永 将司 ＜平成28年4月＞ ウイルスの世界と生物の世界
兼任	准教授	山田 有希子 ＜平成28年4月＞ 西洋思想
兼任	准教授	佐々木 明子 ＜平成28年4月＞ Integrated EnglishⅠA Integrated EnglishⅡA
兼任	准教授	清水 奈名子 ＜平成28年4月＞ 戦争と平和をめぐる諸問題 3.11と学問の不確かさ※

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	児玉 剛史 ＜平成28年10月＞ ゲーム理論入門
兼任	准教授	高山 道代 ＜平成28年4月＞ 日本文学(古典) 日本語の表記
兼任	准教授	森田 香緒里 ＜平成28年10月＞ 論理表現の技術
兼任	准教授	田口 卓臣 ＜平成28年4月＞ フランス語応用Ⅰ フランス語応用Ⅱ
兼任	准教授	石川 隆行 ＜平成28年10月＞ 発達と学習の心理学
兼任	准教授	熊田 禎介 ＜平成28年10月＞ 教科書に見る歴史と社会
兼任	准教授	高島 章悟 ＜平成28年10月＞ 器楽合奏概論 管打合奏演習
兼任	准教授	本田 悟郎 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	准教授	東口 武史 ＜平成28年4月＞ 振動の科学 放射線科学入門
兼任	准教授	岩永 将司 ＜平成28年4月＞ ウイルスの世界と生物の世界
兼任	准教授	山田 有希子 ＜平成28年4月＞ 西洋思想
兼任	准教授	佐々木 明子 ＜平成28年4月＞ Integrated EnglishⅠA Integrated EnglishⅡA
兼任	准教授	清水 奈名子 ＜平成28年4月＞ 戦争と平和をめぐる諸問題 3.11と学問の不確かさ※

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	児玉 剛史 ＜平成28年10月＞ ゲーム理論入門
兼任	准教授	高山 道代 ＜平成28年4月＞ 日本文学(古典) 日本語の表記 日本語を文法的に考える
兼任	准教授	森田 香緒里 ＜平成28年10月＞ 論理表現の技術
兼任	准教授	田口 卓臣 ＜平成28年4月＞ フランス語応用Ⅰ フランス語応用Ⅱ
兼任	准教授	石川 隆行 ＜平成28年10月＞ 発達と学習の心理学
兼任	准教授	熊田 禎介 ＜平成28年10月＞ 教科書に見る歴史と社会
兼任	准教授	高島 章悟 ＜平成28年10月＞ 器楽合奏概論 管打合奏演習
兼任	准教授	本田 悟郎 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	准教授	東口 武史 ＜平成28年4月＞ 振動の科学 放射線科学入門
兼任	准教授	岩永 将司 ＜平成28年4月＞ ウイルスの世界と生物の世界
兼任	准教授	山田 有希子 ＜平成28年4月＞ 西洋思想
兼任	准教授	佐々木 明子 ＜平成28年4月＞ Integrated EnglishⅠA Integrated EnglishⅡA
兼任	准教授	清水 奈名子 ＜平成28年4月＞ 戦争と平和をめぐる諸問題 3.11と学問の不確かさ※

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	児玉 剛史 ＜平成28年10月＞ ゲーム理論入門
兼任	准教授	高山 道代 ＜平成28年4月＞ 日本文学(古典) 日本語の表記 日本語を文法的に考える
兼任	准教授	森田 香緒里 ＜平成28年10月＞ 論理表現の技術
兼任	准教授	田口 卓臣 ＜平成28年4月＞ フランス語応用Ⅰ フランス語応用Ⅱ
兼任	准教授	石川 隆行 ＜平成28年10月＞ 発達と学習の心理学
兼任	准教授	熊田 禎介 ＜平成28年10月＞ 教科書に見る歴史と社会
兼任	准教授	高島 章悟 ＜平成28年10月＞ 器楽合奏概論 管打合奏演習
兼任	准教授	本田 悟郎 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	准教授	東口 武史 ＜平成28年4月＞ 振動の科学 放射線科学入門
兼任	准教授	岩永 将司 ＜平成28年4月＞ ウイルスの世界と生物の世界
兼任	准教授	山田 有希子 ＜平成28年4月＞ 西洋思想
兼任	准教授	佐々木 明子 ＜平成28年4月＞ Integrated EnglishⅠA Integrated EnglishⅡA Study Abroad A Study Abroad B Study Abroad C Study Abroad D
兼任	准教授	清水 奈名子 ＜平成28年4月＞ 戦争と平和をめぐる諸問題 3.11と学問の不確かさ※

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	児玉 剛史 ＜平成28年10月＞ ゲーム理論入門
兼任	准教授	高山 道代 ＜平成28年4月＞ 日本文学(古典) 日本語の表記 日本語を文法的に考える
兼任	准教授	森田 香緒里 ＜平成28年10月＞ 論理表現の技術
兼任	准教授	田口 卓臣 ＜平成28年4月＞ フランス語応用Ⅰ フランス語応用Ⅱ
兼任	准教授	石川 隆行 ＜平成28年10月＞ 発達と学習の心理学
兼任	准教授	熊田 禎介 ＜平成28年10月＞ 教科書に見る歴史と社会
兼任	准教授	高島 章悟 ＜平成28年10月＞ 器楽合奏概論 管打合奏演習
兼任	准教授	本田 悟郎 ＜平成28年10月＞ 近現代美術論※
兼任	准教授	東口 武史 ＜平成28年4月＞ 振動の科学 放射線科学入門
兼任	准教授	岩永 将司 ＜平成28年4月＞ ウイルスの世界と生物の世界
兼任	准教授	山田 有希子 ＜平成28年4月＞ 西洋思想
兼任	准教授	佐々木 明子 ＜平成28年4月＞ Integrated EnglishⅠA Integrated EnglishⅡA
兼任	准教授	清水 奈名子 ＜平成28年4月＞ 戦争と平和をめぐる諸問題 3.11と学問の不確かさ※

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	良 香織 ＜平成28年10月＞ セクソロジー入門 男女共同参画社会を生きる
兼任	准教授	新井 恵美 ＜平成28年10月＞ 著作権法入門
兼任	准教授	株田 昌彦 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※
兼任	准教授	岡澤 慎一 ＜平成28年4月＞ 障害者心理学 子どもの言語とコミュニケーション入門
兼任	准教授	谷島 尚宏 ＜平成28年10月＞ 現代数学入門
		三橋 秀生 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
		川原 誠司 ＜平成28年10月＞ 学校臨床心理学
		牧野 智彦 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
		薄田 匡人 ＜平成29年4月＞ 心理学
		司城 紀代美 ＜平成29年4月＞ 質的心理学研究法入門
		福村 一成 ＜平成29年4月＞ 国際協力の実態と課題
		園田 昌司 ＜平成29年4月＞ 昆虫生理生態学
		原口 正 ＜平成29年4月＞ 精神医学概論

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	良 香織 ＜平成28年10月＞ セクソロジー入門 男女共同参画社会を生きる
兼任	准教授	新井 恵美 ＜平成28年10月＞ 著作権法入門
兼任	准教授	株田 昌彦 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※
兼任	准教授	岡澤 慎一 ＜平成28年4月＞ 障害者心理学 子どもの言語とコミュニケーション入門
兼任	准教授	谷島 尚宏 ＜平成28年10月＞ 現代数学入門
兼任	准教授	三橋 秀生 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
兼任	准教授	川原 誠司 ＜平成28年10月＞ 学校臨床心理学
兼任	准教授	牧野 智彦 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
兼任	准教授	薄田 匡人 ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	准教授	司城 紀代美 ＜平成29年4月＞ 質的心理学研究法入門
兼任	准教授	福村 一成 ＜平成29年4月＞ 国際協力の実態と課題
兼任	准教授	園田 昌司 ＜平成29年4月＞ 昆虫生理生態学
兼任	准教授	原口 正 ＜平成29年4月＞ 精神医学概論

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	良 香織 ＜平成28年10月＞ セクソロジー入門 男女共同参画社会を生きる
兼任	准教授	新井 恵美 ＜平成28年10月＞ 著作権法入門
兼任	准教授	株田 昌彦 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※
兼任	准教授	岡澤 慎一 ＜平成28年4月＞ 障害者心理学 子どもの言語とコミュニケーション入門
兼任	准教授	谷島 尚宏 ＜平成28年10月＞ 現代数学入門
兼任	准教授	三橋 秀生 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
兼任	准教授	川原 誠司 ＜平成28年10月＞ 学校臨床心理学
兼任	准教授	牧野 智彦 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
兼任	准教授	薄田 匡人 ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	准教授	司城 紀代美 ＜平成29年4月＞ 質的心理学研究法入門
兼任	准教授	福村 一成 ＜平成29年4月＞ 国際協力の実態と課題
兼任	准教授	園田 昌司 ＜平成29年4月＞ 昆虫生理生態学
兼任	准教授	原口 正 ＜平成29年4月＞ 精神医学概論

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	良 香織 ＜平成28年10月＞ セクソロジー入門 男女共同参画社会を生きる
兼任	准教授	新井 恵美 ＜平成28年10月＞ 著作権法入門
兼任	准教授	株田 昌彦 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※
兼任	准教授	岡澤 慎一 ＜平成28年4月＞ 障害者心理学 子どもの言語とコミュニケーション入門
兼任	准教授	谷島 尚宏 ＜平成28年10月＞ 現代数学入門
兼任	准教授	三橋 秀生 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
兼任	准教授	川原 誠司 ＜平成28年10月＞ 学校臨床心理学
兼任	准教授	牧野 智彦 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
兼任	准教授	薄田 匡人 ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	准教授	司城 紀代美 ＜平成29年4月＞ 質的心理学研究法入門
兼任	准教授	福村 一成 ＜平成29年4月＞ 国際協力の実態と課題
兼任	准教授	園田 昌司 ＜平成29年4月＞ 昆虫生理生態学
兼任	准教授	原口 正 ＜平成29年4月＞ 精神医学概論

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	良 香織 ＜平成28年10月＞ セクソロジー入門 男女共同参画社会を生きる
兼任	准教授	新井 恵美 ＜平成28年10月＞ 著作権法入門
兼任	准教授	株田 昌彦 ＜平成28年4月＞ 美術表現基礎※
兼任	准教授	岡澤 慎一 ＜平成28年4月＞ 障害者心理学 子どもの言語とコミュニケーション入門
兼任	准教授	谷島 尚宏 ＜平成28年10月＞ 現代数学入門
兼任	准教授	三橋 秀生 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
兼任	准教授	川原 誠司 ＜平成28年10月＞ 学校臨床心理学
兼任	准教授	牧野 智彦 ＜平成28年10月＞ 数学の世界※
兼任	准教授	薄田 匡人 ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	准教授	司城 紀代美 ＜平成29年4月＞ 質的心理学研究法入門
兼任	准教授	福村 一成 ＜平成29年4月＞ 国際協力の実態と課題
兼任	准教授	園田 昌司 ＜平成29年4月＞ 昆虫生理生態学
兼任	准教授	原口 正 ＜平成29年4月＞ 精神医学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
兼任	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
兼任	講師	Sueyoshi Ana ＜平成28年4月＞ スペイン語応用Ⅰ スペイン語応用Ⅱ
兼任	講師	山野 有紀 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar)
兼任	講師	栗原 俊輔 ＜平成28年4月＞ グローバル・ガバナンス 論入門
兼任	講師	小寺 祐二 ＜平成28年4月＞ 野外における鳥獣識別テ クニクスの基礎
兼任	講師	立花 有希 ＜平成28年4月＞ 多文化共生論入門
		大野 斉子

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
兼任	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
兼任	講師	Sueyoshi Ana ＜平成28年4月＞ スペイン語応用Ⅰ スペイン語応用Ⅱ
兼任	講師	山野 有紀 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar)
兼任	講師	栗原 俊輔 ＜平成28年4月＞ グローバル・ガバナンス 論入門
兼任	講師	小寺 祐二 ＜平成28年4月＞ 野外における野生動物識別テクニックの基礎
兼任	講師	立花 有希 ＜平成28年4月＞ 多文化共生論入門
		大野 斉子

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
兼任	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
兼任	講師	Sueyoshi Ana ＜平成28年4月＞ スペイン語応用Ⅰ スペイン語応用Ⅱ
兼任	講師	山野 有紀 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar)
兼任	講師	栗原 俊輔 ＜平成28年4月＞ グローバル・ガバナンス 論入門 国際協力の実際と課題
兼任	講師	小寺 祐二 ＜平成28年4月＞ 野外における野生動物 識別テクニックの基礎
兼任	講師	立花 有希 ＜平成28年4月＞ 多文化共生論入門 ドイツ語基礎Ⅲ ドイツ語基礎Ⅳ
		大野 斉子

担任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	石川 由美子 ＜平成30年4月＞ 関係からみえる子どもの育ち
	准教授	小野瀬 善行 ＜平成30年4月＞ 現代社会と教育改革
兼任	准教授	熊谷 朋子 ＜平成30年4月＞ 人間と社会 キャリアデザイン 課題発見・解決型イン ターンシップA 課題発見・解決型イン ターンシップB 課題発見・解決型イン ターンシップC 課題発見・解決型イン ターンシップD キャリア形成に資する活 動A キャリア形成に資する活 動B キャリア形成に資する活 動C キャリア形成に資する活 動D
兼任	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
兼任	講師	Sueyoshi Ana ＜平成28年4月＞ スペイン語応用Ⅰ スペイン語応用Ⅱ
	講師	山野 有紀 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar)
兼任	講師	栗原 俊輔 ＜平成28年4月＞ グローバル・ガバナンス 論入門 国際協力の実践と課題
	講師	小寺 祐二 ＜平成28年4月＞ 野外における野生動物障 害リスクの基礎
兼任	講師	立花 有希 ＜平成28年4月＞ 多文化共生論入門 ドイツ語基礎 ドイツ語基礎
		大野 斉子

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	石川 由美子 ＜平成30年4月＞ 関係からみえる子どもの育ち
兼任	准教授	小野瀬 善行 ＜平成30年4月＞ 現代社会と教育改革
兼任	准教授	熊谷 朋子 ＜平成30年4月＞ 人間と社会 キャリアデザイン 課題発見・解決型イン ターンシップA 課題発見・解決型イン ターンシップB 課題発見・解決型イン ターンシップC 課題発見・解決型イン ターンシップD キャリア形成に資する活 動A キャリア形成に資する活 動B キャリア形成に資する活 動C キャリア形成に資する活 動D キャリア入門～自分を育てる ～
兼任	准教授	飯田 和明 ＜平成30年4月＞ 綴方と生活
兼任	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
兼任	講師	MORRISON BARBARA ＜平成28年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic) 日本事情
兼任	講師	Sueyoshi Ana ＜平成28年4月＞ スペイン語応用Ⅰ スペイン語応用Ⅱ
兼任	講師	山野 有紀 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar)
兼任	講師	栗原 俊輔 ＜平成28年4月＞ グローバル・ガバナンス 論入門 国際協力の実際と課題
兼任	講師	小寺 祐二 ＜平成28年4月＞ 野外における野生動物鑑 別テクニックの基礎
兼任	講師	立花 有希 ＜平成28年4月＞ 多文化共生論入門 ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語基礎Ⅲ
		大野 斉子

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	＜平成28年4月＞ ロシア文学 フランス語基礎Ⅲ フランス語基礎Ⅳ
		堀尾 佳以 ＜平成28年4月＞
兼任	講師	社会言語学概論－日本語の変遷－ 出羽 尚 ＜平成28年4月＞ ヨーロッパ地域文化論 芸術と自然 Advanced English I (Intensive Reading)
		松村 史紀 ＜平成28年4月＞ 国際政治史
兼任	講師	久保 元芳 ＜平成28年4月＞ 生活習慣と健康 スポーツと健康（卓球）
		関 美芳 ＜平成28年10月＞ 地域環境社会学
兼任	講師	澤崎 文 ＜平成28年10月＞ 日本の古典
		原 紳 ＜平成28年10月＞ ものづくり体験
兼任	助教	三原 義樹 ＜平成28年10月＞ インターネットのしくみ
		中林 正隆 ＜平成28年10月＞ バイオメティクス入門
兼任	助教	福森 理加 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
		蜂須賀 美帆 ＜平成28年4月＞ Integrated English I A Integrated English II A

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	＜平成28年4月＞ ロシア文学 フランス語基礎Ⅲ フランス語基礎Ⅳ
		堀尾 佳以 ＜平成28年4月＞
兼任	講師	社会言語学概論－日本語の変遷－ 出羽 尚 ＜平成28年4月＞ ヨーロッパ地域文化論 芸術と自然 Advanced English I (Intensive Reading)
		松村 史紀 ＜平成28年4月＞ 国際政治史
兼任	講師	久保 元芳 ＜平成28年4月＞ 生活習慣と健康 スポーツと健康（卓球）
		関 美芳 ＜平成28年10月＞ 地域環境社会学
兼任	講師	澤崎 文 ＜平成28年10月＞ 日本の古典
		原 紳 ＜平成28年10月＞ ものづくり体験
兼任	助教	三原 義樹 ＜平成28年10月＞ インターネットのしくみ
		中林 正隆 ＜平成28年10月＞ バイオメティクス入門
兼任	助教	福森 理加 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
		蜂須賀 美帆 ＜平成28年4月＞ Integrated English I A Integrated English II A

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	＜平成28年4月＞ ロシア文学 フランス語基礎Ⅲ フランス語基礎Ⅳ
		堀尾 佳以 ＜平成28年4月＞
兼任	講師	社会言語学概論－日本語の変遷－ 出羽 尚 ＜平成28年4月＞ ヨーロッパ地域文化論 芸術と自然 Advanced English I (Intensive Reading)
		松村 史紀 ＜平成28年4月＞ 国際政治史
兼任	講師	久保 元芳 ＜平成28年4月＞ 生活習慣と健康 スポーツと健康（卓球）
		関 美芳 ＜平成28年10月＞ 地域環境社会学
兼任	講師	澤崎 文 ＜平成28年10月＞ 日本の古典
		原 紳 ＜平成28年10月＞ ものづくり体験
兼任	助教	三原 義樹 ＜平成28年10月＞ インターネットのしくみ
		中林 正隆 ＜平成28年10月＞ バイオメティクス入門
兼任	助教	福森 理加 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
		蜂須賀 美帆 ＜平成28年4月＞ Integrated English I A Integrated English II A

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	＜平成28年4月＞ ロシア文学 フランス語基礎Ⅲ フランス語基礎Ⅳ
		堀尾 佳以 ＜平成28年4月＞
兼任	講師	社会言語学概論－日本語の変遷－ 出羽 尚 ＜平成28年4月＞ ヨーロッパ地域文化論 芸術と自然 Advanced English I (Intensive Reading)
		松村 史紀 ＜平成28年4月＞ 国際政治史
兼任	講師	久保 元芳 ＜平成28年4月＞ 生活習慣と健康 スポーツと健康（卓球）
		関 美芳 ＜平成28年10月＞ 地域環境社会学
兼任	講師	澤崎 文 ＜平成28年10月＞ 日本の古典
		原 紳 ＜平成28年10月＞ ものづくり体験
兼任	助教	三原 義樹 ＜平成28年10月＞ インターネットのしくみ
		中林 正隆 ＜平成28年10月＞ バイオメティクス入門
兼任	助教	福森 理加 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
		蜂須賀 美帆 ＜平成28年4月＞ Integrated English I A Integrated English II A

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	＜平成28年4月＞ ロシア文学 フランス語基礎Ⅲ フランス語基礎Ⅳ
		堀尾 佳以 ＜平成28年4月＞
兼任	講師	社会言語学概論－日本語の変遷－ 出羽 尚 ＜平成28年4月＞ ヨーロッパ地域文化論 芸術と自然 Advanced English I (Intensive Reading)
		松村 史紀 ＜平成28年4月＞ 国際政治史
兼任	講師	久保 元芳 ＜平成28年4月＞ 生活習慣と健康 スポーツと健康（卓球）
		関 美芳 ＜平成28年10月＞ 地域環境社会学
兼任	講師	澤崎 文 ＜平成28年10月＞ 日本の古典
		原 紳 ＜平成28年10月＞ ものづくり体験
兼任	助教	三原 義樹 ＜平成28年10月＞ インターネットのしくみ 身のまわりのICT
		中林 正隆 ＜平成28年10月＞ バイオメティクス入門
兼任	助教	福森 理加 ＜平成28年4月＞ 食と生命のフィールド実践演習
		蜂須賀 美帆 ＜平成28年4月＞ Integrated English I A Integrated English II A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	若林 秀樹 ＜平成28年10月＞ グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	准教授	蜂屋 大八 ＜平成28年4月＞ 平大を学ぶ 生きるということ 体験！ぶろじえくと 感じる・考える・話す アクティブにとらえる現 代社会 食と生命のフィールド実 践演習 「ぶろじえくと」をやっ てみる
兼任	准教授	Donal Rory Sean Banwell ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English I B Advanced English I (EAP) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Honors English A Honors English B Honors English C Honors English D Honors English E Honors English F Honors English G Honors English H
兼任	講師	松岡 猛 ＜平成28年4月＞ 危機を見つめる力
兼任	講師	西田 治子 ＜平成28年4月＞ より良く生きる※
		佐藤 禎宏 ＜平成28年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	若林 秀樹 ＜平成28年10月＞ グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	准教授	Donal Rory Sean Banwell ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English I B Advanced English I (EAP) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Honors English A Honors English B Honors English C Honors English D Honors English E Honors English F Honors English G Honors English H
兼任	講師	松岡 猛 ＜平成28年4月＞ 危機を見つめる力
兼任	講師	西田 治子 ＜平成28年4月＞ より良く生きる※
		佐藤 禎宏 ＜平成28年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	西須 紀昭 ＜平成29年4月＞ とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～
兼任	准教授	若林 秀樹 ＜平成28年10月＞ グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	准教授	Donal Rory Sean Banwell ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English I B Advanced English I (EAP) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Honors English A Honors English B Honors English C Honors English D Honors English E Honors English F Honors English G Honors English H
兼任	准教授	兼田 理香 ＜平成29年4月＞ とちぎ仕事学地域編集論～地域振興と情報発信
兼任	准教授	砂田 薫 ＜平成29年4月＞ とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～
兼任	講師	松岡 猛 ＜平成28年4月＞ 危機を見つめる力
兼任	講師	西田 治子 ＜平成28年4月＞ より良く生きる※
		佐藤 禎宏 ＜平成28年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	田村 岳光 ＜平成30年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
		瀧本 家康 ＜令和元年4月＞ ESD入門
兼任	教授	西須 紀昭 ＜平成29年4月＞ とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～
		若林 秀樹 ＜平成28年10月＞ クロール化と外国人児童生徒教育※
兼任	准教授	Donal Rory Sean Banwell ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English I B Advanced English I (EAP) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Honors English A Honors English B Honors English C Honors English D Honors English E Honors English F Honors English G Honors English H Honors Camp A Honors Camp B Honors Camp C Honors Camp D
		菅田 理香 ＜平成29年4月＞ とちぎ仕事学 地域経済論～地域振興と情報発信
兼任	准教授	砂田 薫 ＜平成29年4月＞ とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～
兼任	講師	西田 治子 ＜平成28年4月＞ より良く生きる※
		佐藤 禎宏 ＜平成28年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	田村 岳光 ＜平成30年4月＞ Advanced English I (Intensive Reading)
		瀧本 家康 ＜令和元年4月＞ ESD入門
兼任	教授	西須 紀昭 ＜平成29年4月＞ とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～
		若林 秀樹 ＜平成28年10月＞ グローバル化と外国人児童生徒教育※
兼任	准教授	Donal Rory Sean Banwell ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English I B Advanced English I (EAP) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Honors English A Honors English B Honors English C Honors English D Honors English E Honors English F Honors English G Honors English H Honors Camp A Honors Camp B Honors Camp C Honors Camp D
		兼田 理香 ＜平成29年4月＞ とちぎ仕事学 地域編集論～地域振興と情報発信
兼任	准教授	砂田 薫 ＜平成29年4月＞ とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～
兼任	講師	西田 治子 ＜平成28年4月＞ より良く生きる※
		佐藤 禎宏 ＜平成28年4月＞

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	Mathematicalによる微積分入門 Mathematica入門 Mathematicalによるデータ解析入門
兼任	講師	池田 勇介 ＜平成28年10月＞ 身のまわりのICT
兼任	講師	村上 修 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	泉田 スジンダ ＜平成28年4月＞ タイ語基礎Ⅰ タイ語基礎Ⅱ タイ語応用Ⅰ タイ語応用Ⅱ
兼任	講師	石川 栄壽 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	小林 とし子 ＜平成28年4月＞ 日本文学（古典）
兼任	講師	池澤 貴芳 ＜平成28年4月＞ 中国文学
兼任	講師	景 慧 ＜平成28年4月＞ 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	講師	Peter Forrest Smith ＜平成28年4月＞ Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (TOEIC) Advanced English Ⅰ (EAP)
兼任	講師	小川 亮彦 ＜平成28年4月＞ フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ
兼任	講師	中村 裕一郎 ＜平成28年4月＞ グローバル時代の企業経営
兼任	講師	飯田 敏彦 ＜平成28年4月＞ スペイン語基礎Ⅰ スペイン語基礎Ⅱ スペイン語基礎Ⅲ スペイン語基礎Ⅳ
兼任	講師	小野 訓啓 ＜平成28年10月＞ 一地方銀行の歴史に学ぶ “金融経済の仕組み”と

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	Mathematicalによる微積分入門 Mathematica入門 Mathematicalによるデータ解析入門
兼任	講師	池田 勇介 ＜平成28年10月＞ 身のまわりのICT
兼任	講師	村上 修 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	泉田 スジンダ ＜平成28年4月＞ タイ語基礎Ⅰ タイ語基礎Ⅱ タイ語応用Ⅰ タイ語応用Ⅱ
兼任	講師	石川 栄壽 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	小林 とし子 ＜平成28年4月＞ 日本文学（古典）
兼任	講師	池澤 貴芳 ＜平成28年4月＞ 中国文学
兼任	講師	景 慧 ＜平成28年4月＞ 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	講師	Peter Forrest Smith ＜平成28年4月＞ Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (TOEIC) Advanced English Ⅰ (EAP)
兼任	講師	小川 亮彦 ＜平成28年4月＞ フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ
兼任	講師	中村 裕一郎 ＜平成28年4月＞ グローバル時代の企業経営
兼任	講師	飯田 敏彦 ＜平成28年4月＞ スペイン語基礎Ⅰ スペイン語基礎Ⅱ スペイン語基礎Ⅲ スペイン語基礎Ⅳ
兼任	講師	小野 訓啓 ＜平成28年10月＞ 一地方銀行の歴史に学ぶ “金融経済の仕組み”と

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	Mathematicalによる微積分入門 Mathematica入門 Mathematicalによるデータ解析入門
兼任	講師	池田 勇介 ＜平成28年10月＞ 身のまわりのICT
兼任	講師	村上 修 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	泉田 スジンダ ＜平成28年4月＞ タイ語基礎Ⅰ タイ語基礎Ⅱ タイ語応用Ⅰ タイ語応用Ⅱ
兼任	講師	石川 栄壽 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	小林 とし子 ＜平成28年4月＞ 日本文学（古典）
兼任	講師	池澤 貴芳 ＜平成28年4月＞ 中国文学
兼任	講師	景 慧 ＜平成28年4月＞ 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	講師	Peter Forrest Smith ＜平成28年4月＞ Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (TOEIC) Advanced English Ⅰ (EAP)
兼任	講師	小川 亮彦 ＜平成28年4月＞ フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ
兼任	講師	中村 裕一郎 ＜平成28年4月＞ グローバル時代の企業経営
兼任	講師	飯田 敏彦 ＜平成28年4月＞ スペイン語基礎Ⅰ スペイン語基礎Ⅱ スペイン語基礎Ⅲ スペイン語基礎Ⅳ
兼任	講師	小野 訓啓 ＜平成28年10月＞ 一地方銀行の歴史に学ぶ “金融経済の仕組み”と

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	Mathematicalによる微積分入門 Mathematica入門 Mathematicalによるデータ解析入門
兼任	講師	池田 勇介 ＜平成28年10月＞ 身のまわりのICT
兼任	講師	村上 修 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	石川 栄壽 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	小林 とし子 ＜平成28年4月＞ 日本文学（古典）
兼任	講師	池澤 貴芳 ＜平成28年4月＞ 中国文学
兼任	講師	景 慧 ＜平成28年4月＞ 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	講師	Peter Forrest Smith ＜平成28年4月＞ Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (TOEIC) Advanced English Ⅰ (EAP)
兼任	講師	小川 亮彦 ＜平成28年4月＞ フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ
兼任	講師	中村 裕一郎 ＜平成28年4月＞ グローバル時代の企業経営
兼任	講師	飯田 敏彦 ＜平成28年4月＞ スペイン語基礎Ⅰ スペイン語基礎Ⅱ スペイン語基礎Ⅲ スペイン語基礎Ⅳ
兼任	講師	小野 訓啓 ＜平成28年10月＞ 一地方銀行の歴史に学ぶ “金融経済の仕組み”と

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	Mathematicalによる微積分入門 Mathematica入門 Mathematicalによるデータ解析入門
兼任	講師	池田 勇介 ＜平成28年10月＞ 身のまわりのICT
兼任	講師	村上 修 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	石川 栄壽 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（サッカー）
兼任	講師	小林 とし子 ＜平成28年4月＞ 日本文学（古典）
兼任	講師	池澤 貴芳 ＜平成28年4月＞ 中国文学
兼任	講師	景 慧 ＜平成28年4月＞ 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	講師	Peter Forrest Smith ＜平成28年4月＞ Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (TOEIC) Advanced English Ⅰ (EAP)
兼任	講師	小川 亮彦 ＜平成28年4月＞ フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ
兼任	講師	中村 裕一郎 ＜平成28年4月＞ グローバル時代の企業経営
兼任	講師	飯田 敏彦 ＜平成28年4月＞ スペイン語基礎Ⅰ スペイン語基礎Ⅱ スペイン語基礎Ⅲ スペイン語基礎Ⅳ
兼任	講師	小野 訓啓 ＜平成28年10月＞ 一地方銀行の歴史に学ぶ “金融経済の仕組み”と

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		“地域金融機関の役割”
兼任	講師	渡辺 孝雄 ＜平成28年4月＞
		実践企業人材論
兼任	講師	Markus Franke ＜平成28年10月＞
		ドイツ語基礎Ⅱ
兼任	講師	佐藤 敬一 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐB
兼任	講師	花園 賢一郎 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（フライングディスク）
兼任	講師	小川 和彦 ＜平成28年4月＞
		ドイツ語基礎Ⅰ
兼任	講師	若林 正浩 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	須賀 晴美 ＜平成29年4月＞
		Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	酒井 典久 ＜平成28年4月＞
		実践・宇都宮のまちづくり
兼任	講師	田口 紀男 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	Garland Fatsque Rollins Jr. ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English I (EAP) Advanced English I (Media English) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Presentation)
兼任	講師	平林 正樹 ＜平成28年4月＞
		働くことの意味と実際 企業のグローバル戦略と

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		“地域金融機関の役割”
兼任	講師	渡辺 孝雄 ＜平成28年4月＞
		実践企業人材論
兼任	講師	Markus Franke ＜平成28年10月＞
		ドイツ語基礎Ⅱ
兼任	講師	佐藤 敬一 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐB
兼任	講師	花園 賢一郎 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（フライングディスク）
兼任	講師	小川 和彦 ＜平成28年4月＞
		ドイツ語基礎Ⅰ
兼任	講師	若林 正浩 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	須賀 晴美 ＜平成29年4月＞
		Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	酒井 典久 ＜平成28年4月＞
		実践・宇都宮のまちづくり
兼任	講師	田口 紀男 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	Garland Fatsque Rollins Jr. ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English I (EAP) Advanced English I (Media English) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Presentation)
兼任	講師	平林 正樹 ＜平成28年4月＞
		働くことの意味と実際 企業のグローバル戦略と

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		“地域金融機関の役割”
兼任	講師	渡辺 孝雄 ＜平成28年4月＞
		実践企業人材論
兼任	講師	Markus Franke ＜平成28年10月＞
		ドイツ語基礎Ⅱ
兼任	講師	佐藤 敬一 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐB
兼任	講師	花園 賢一郎 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（フライングディスク）
兼任	講師	小川 和彦 ＜平成28年4月＞
		ドイツ語基礎Ⅰ
兼任	講師	若林 正浩 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	須賀 晴美 ＜平成29年4月＞
		Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	酒井 典久 ＜平成28年4月＞
		実践・宇都宮のまちづくり
兼任	講師	田口 紀男 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	Garland Fatsque Rollins Jr. ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English I (EAP) Advanced English I (Media English) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Presentation)
兼任	講師	平林 正樹 ＜平成28年4月＞
		働くことの意味と実際 企業のグローバル戦略と

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		“地域金融機関の役割”
兼任	講師	渡辺 孝雄 ＜平成28年4月＞
		実践企業人材論
兼任	講師	Markus Franke ＜平成28年10月＞
		ドイツ語基礎Ⅱ
兼任	講師	佐藤 敬一 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐB
兼任	講師	花園 賢一郎 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（フライングディスク）
兼任	講師	小川 和彦 ＜平成28年4月＞
		ドイツ語基礎Ⅰ
兼任	講師	若林 正浩 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	須賀 晴美 ＜平成29年4月＞
		Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	酒井 典久 ＜平成28年4月＞
		実践・宇都宮のまちづくり
兼任	講師	田口 紀男 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	Garland Fatsque Rollins Jr. ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English I (EAP) Advanced English I (Media English) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Presentation)
兼任	講師	平林 正樹 ＜平成28年4月＞
		働くことの意味と実際 企業のグローバル戦略と

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		“地域金融機関の役割”
兼任	講師	渡辺 孝雄 ＜平成28年4月＞
		実践企業人材論
兼任	講師	Markus Franke ＜平成28年10月＞
		ドイツ語基礎Ⅱ
兼任	講師	佐藤 敬一 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐB
兼任	講師	花園 賢一郎 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（フライングディスク）
兼任	講師	小川 和彦 ＜平成28年4月＞
		ドイツ語基礎Ⅰ
兼任	講師	若林 正浩 ＜平成28年4月＞
		人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	須賀 晴美 ＜平成29年4月＞
		Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	酒井 典久 ＜平成28年4月＞
		実践・宇都宮のまちづくり
兼任	講師	田口 紀男 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	Garland Fatsque Rollins Jr. ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English I (EAP) Advanced English I (Media English) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Presentation)
兼任	講師	平林 正樹 ＜平成28年4月＞
		働くことの意味と実際 企業のグローバル戦略と

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		キャリア形成
兼任	講師	Michael Stowe ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (Public Speaking) Advanced English I (Presentation) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC)
		守永 直幹 ＜平成28年4月＞ フランス文学 フランス語基礎 I フランス語基礎 II
兼任	講師	野上 和雄 ＜平成28年10月＞ 資本市場の役割と証券投資
		齋藤 幸江 ＜平成28年10月＞ キャリアデザイン
兼任	講師	上野 剛志 ＜平成28年4月＞ とちぎ終章学演習 I
		平井 雅世 ＜平成28年4月＞ 栃木の里山に学ぶ（春夏編） 栃木の里山に学ぶ（秋冬編）
兼任	講師	大野 直美 ＜平成28年10月＞ 英文学入門
		谷（赤堀）雅人 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える
兼任	講師	佐藤 淳一 ＜平成28年4月＞ ことばから見た人間
		Jack Allen Stowers ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (TOEFL) Advanced English I (Public Speaking)
兼任	講師	吉野 聡 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（バレーボール）
		原田 葉子 ＜平成28年4月＞

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		キャリア形成
兼任	講師	Michael Stowe ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (Public Speaking) Advanced English I (Presentation) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC)
		守永 直幹 ＜平成28年4月＞ フランス文学 フランス語基礎 I フランス語基礎 II
兼任	講師	野上 和雄 ＜平成28年10月＞ 資本市場の役割と証券投資
		齋藤 幸江 ＜平成28年10月＞ キャリアデザイン
兼任	講師	上野 剛志 ＜平成28年4月＞ とちぎ終章学演習 I
		平井 雅世 ＜平成28年4月＞ 栃木の里山に学ぶ（春夏編） 栃木の里山に学ぶ（秋冬編）
兼任	講師	大野 直美 ＜平成28年10月＞ 英文学入門
		谷（赤堀）雅人 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える
兼任	講師	佐藤 淳一 ＜平成28年4月＞ ことばから見た人間
		Jack Allen Stowers ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (TOEFL) Advanced English I (Public Speaking)
兼任	講師	吉野 聡 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（バレーボール）
		原田 葉子 ＜平成28年4月＞

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		キャリア形成
兼任	講師	Michael Stowe ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (Public Speaking) Advanced English I (Presentation) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC)
		守永 直幹 ＜平成28年4月＞ フランス文学 フランス語基礎 I フランス語基礎 II
兼任	講師	野上 和雄 ＜平成28年10月＞ 資本市場の役割と証券投資
		齋藤 幸江 ＜平成28年10月＞ キャリアデザイン
兼任	講師	上野 剛志 ＜平成28年4月＞ とちぎ終章学演習 I
		平井 雅世 ＜平成28年4月＞ 栃木の里山に学ぶ（春夏編） 栃木の里山に学ぶ（秋冬編）
兼任	講師	大野 直美 ＜平成28年10月＞ 英文学入門
		谷（赤堀）雅人 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える
兼任	講師	佐藤 淳一 ＜平成28年4月＞ ことばから見た人間
		Jack Allen Stowers ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (TOEFL) Advanced English I (Public Speaking)
兼任	講師	吉野 聡 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（バレーボール）
		原田 葉子 ＜平成28年4月＞

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		キャリア形成
兼任	講師	Michael Stowe ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (Public Speaking) Advanced English I (Presentation) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC)
		守永 直幹 ＜平成28年4月＞ フランス文学 フランス語基礎 I フランス語基礎 II
兼任	講師	野上 和雄 ＜平成28年10月＞ 資本市場の役割と証券投資
		齋藤 幸江 ＜平成28年10月＞ キャリアデザイン
兼任	講師	平井 雅世 ＜平成28年4月＞ 栃木の里山に学ぶ（春夏編） 栃木の里山に学ぶ（秋冬編）
		大野 直美 ＜平成28年10月＞ 英文学入門
兼任	講師	谷（赤堀）雅人 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える
		佐藤 淳一 ＜平成28年4月＞ ことばから見た人間
兼任	講師	Jack Allen Stowers ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (TOEFL) Advanced English I (Public Speaking)
		吉野 聡 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（バレーボール）
兼任	講師	原田 葉子 ＜平成28年4月＞

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		キャリア形成
兼任	講師	Michael Stowe ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (Public Speaking) Advanced English I (Presentation) Advanced English I (Vocabulary Building) Advanced English I (Essay Writing) Advanced English I (TOEIC)
		守永 直幹 ＜平成28年4月＞ フランス文学 フランス語基礎 I フランス語基礎 II
兼任	講師	野上 和雄 ＜平成28年10月＞ 資本市場の役割と証券投資
		齋藤 幸江 ＜平成28年10月＞ キャリアデザイン
兼任	講師	平井 雅世 ＜平成28年4月＞ 栃木の里山に学ぶ（春夏編） 栃木の里山に学ぶ（秋冬編）
		大野 直美 ＜平成28年10月＞ 英文学入門
兼任	講師	谷（赤堀）雅人 ＜平成28年4月＞ 里山のサステイナビリティを考える
		佐藤 淳一 ＜平成28年4月＞ ことばから見た人間
兼任	講師	吉野 聡 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（バレーボール）
		原田 葉子 ＜平成28年4月＞

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	現代美学 芸術学
兼任	講師	綿貫(千手)由実子 ＜平成28年4月＞
		日本国憲法 法学入門
兼任	講師	平野 哲也 ＜平成28年10月＞
		地域の歴史
兼任	講師	筒井 真樹子 ＜平成28年4月＞
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語応用Ⅰ 朝鮮語応用Ⅱ
兼任	講師	名古屋 光彦 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（ソフト ボール）
兼任	講師	Andrew Henderson ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing) Advanced English Ⅰ (Presentation) Advanced English Ⅰ (Essay Writing)
兼任	講師	松本 昌宏 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅱ
兼任	講師	遠藤 正敬 ＜平成28年4月＞
		政治の世界 現代日本政治論
兼任	講師	高田 美保 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	杉本 隆久 ＜平成28年10月＞
		現代思想 西洋の倫理思想
兼任	講師	水野 雄司 ＜平成28年4月＞
		東洋思想
兼任	講師	西田(鳥海) 善行 ＜平成28年10月＞
		マスコミ入門
兼任	講師	Stephen John Dooley ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing)

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	現代美学 芸術学
兼任	講師	綿貫(千手)由実子 ＜平成28年4月＞
		日本国憲法 法学入門
兼任	講師	平野 哲也 ＜平成28年10月＞
		地域の歴史
兼任	講師	筒井 真樹子 ＜平成28年4月＞
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語応用Ⅰ 朝鮮語応用Ⅱ
兼任	講師	名古屋 光彦 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（ソフト ボール）
兼任	講師	Andrew Henderson ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing) Advanced English Ⅰ (Presentation) Advanced English Ⅰ (Essay Writing)
兼任	講師	松本 昌宏 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅱ
兼任	講師	遠藤 正敬 ＜平成28年4月＞
		政治の世界 現代日本政治論
兼任	講師	高田 美保 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	杉本 隆久 ＜平成28年10月＞
		現代思想 西洋の倫理思想
兼任	講師	水野 雄司 ＜平成28年4月＞
		東洋思想
兼任	講師	西田(鳥海) 善行 ＜平成28年10月＞
		マスコミ入門
兼任	講師	Stephen John Dooley ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing)

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	現代美学 芸術学
兼任	講師	綿貫(千手)由実子 ＜平成28年4月＞
		日本国憲法 法学入門
兼任	講師	平野 哲也 ＜平成28年10月＞
		地域の歴史
兼任	講師	筒井 真樹子 ＜平成28年4月＞
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語応用Ⅰ 朝鮮語応用Ⅱ
兼任	講師	名古屋 光彦 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（ソフト ボール）
兼任	講師	Andrew Henderson ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing) Advanced English Ⅰ (Presentation) Advanced English Ⅰ (Essay Writing)
兼任	講師	松本 昌宏 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅱ
兼任	講師	遠藤 正敬 ＜平成28年4月＞
		政治の世界 現代日本政治論
兼任	講師	高田 美保 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	杉本 隆久 ＜平成28年10月＞
		現代思想 西洋の倫理思想
兼任	講師	水野 雄司 ＜平成28年4月＞
		東洋思想
兼任	講師	西田(鳥海) 善行 ＜平成28年10月＞
		マスコミ入門
兼任	講師	Stephen John Dooley ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing)

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	現代美学 芸術学
兼任	講師	綿貫(千手)由実子 ＜平成28年4月＞
		日本国憲法 法学入門
兼任	講師	平野 哲也 ＜平成28年10月＞
		地域の歴史
兼任	講師	筒井 真樹子 ＜平成28年4月＞
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語応用Ⅰ 朝鮮語応用Ⅱ
兼任	講師	名古屋 光彦 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（ソフト ボール）
兼任	講師	Andrew Henderson ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing) Advanced English Ⅰ (Presentation) Advanced English Ⅰ (Essay Writing)
兼任	講師	松本 昌宏 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅱ
兼任	講師	遠藤 正敬 ＜平成28年4月＞
		政治の世界 現代日本政治論
兼任	講師	高田 美保 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	杉本 隆久 ＜平成28年10月＞
		現代思想 西洋の倫理思想
兼任	講師	水野 雄司 ＜平成28年4月＞
		東洋思想
兼任	講師	西田(鳥海) 善行 ＜平成28年10月＞
		マスコミ入門
兼任	講師	Stephen John Dooley ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing)

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	現代美学 芸術学
兼任	講師	綿貫(千手)由実子 ＜平成28年4月＞
		日本国憲法 法学入門
兼任	講師	平野 哲也 ＜平成28年10月＞
		地域の歴史
兼任	講師	筒井 真樹子 ＜平成28年4月＞
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語応用Ⅰ 朝鮮語応用Ⅱ
兼任	講師	名古屋 光彦 ＜平成28年4月＞
		スポーツと健康（ソフト ボール）
兼任	講師	Andrew Henderson ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing) Advanced English Ⅰ (Presentation) Advanced English Ⅰ (Essay Writing)
兼任	講師	松本 昌宏 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅱ
兼任	講師	遠藤 正敬 ＜平成28年4月＞
		政治の世界 現代日本政治論
兼任	講師	高田 美保 ＜平成28年4月＞
		とちぎ終章学演習Ⅰ
兼任	講師	杉本 隆久 ＜平成28年10月＞
		現代思想 西洋の倫理思想
兼任	講師	水野 雄司 ＜平成28年4月＞
		東洋思想
兼任	講師	西田(鳥海) 善行 ＜平成28年10月＞
		マスコミ入門
兼任	講師	Stephen John Dooley ＜平成28年4月＞
		Integrated English ⅠB Integrated English ⅡB Advanced English Ⅰ (Academic Writing)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		Advanced English I (Media English)
兼任	講師	小山 悠 ＜平成28年4月＞ 論理学 科学思想史
		福富 隆史 ＜平成28年10月＞ 起業の実際と理論
兼任	講師	Keith Rodger ＜平成28年4月＞ Integrated English IB Integrated English IB Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Discussion&Debate)
		真壁 大輝 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Cinema English) Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	崔 寶允 ＜平成28年4月＞ 朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ
		日向野 真知子 ＜平成28年4月＞ 人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	村上 達也 ＜平成28年4月＞ 行動心理学入門 実験心理学入門
		石井 幹人 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（テニス）
兼任	講師	小倉 圭 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（ソフトボール）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		Advanced English I (Media English)
兼任	講師	小山 悠 ＜平成28年4月＞ 論理学 科学思想史
		福富 隆史 ＜平成28年10月＞ 起業の実際と理論
兼任	講師	Keith Rodger ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Discussion&Debate)
		真壁 大輝 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Cinema English) Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	崔 寶允 ＜平成28年4月＞ 朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ
		日向野 真知子 ＜平成28年4月＞ 人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	村上 達也 ＜平成28年4月＞ 行動心理学入門 実験心理学入門
		石井 幹人 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（テニス）
兼任	講師	小倉 圭 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（ソフトボール）
		石井 侑子 ＜平成28年10月＞ 日本語アカデミック・リーディングⅠ 日本語アカデミック・リーディングⅡ
兼任	講師	MOORUN MICHAEL DAVID ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinio)
		内山 勢 ＜平成28年10月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		Advanced English I (Media English)
兼任	講師	小山 悠 ＜平成28年4月＞ 論理学 科学思想史
		福富 隆史 ＜平成28年10月＞ 起業の実際と理論
兼任	講師	Keith Rodger ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Discussion&Debate)
		真壁 大輝 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Cinema English) Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	崔 寶允 ＜平成28年4月＞ 朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ
		日向野 真知子 ＜平成28年4月＞ 人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	村上 達也 ＜平成28年4月＞ 行動心理学入門 実験心理学入門
		石井 幹人 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（テニス）
兼任	講師	小倉 圭 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（ソフトボール）
		石井 柊子 ＜平成28年10月＞ 日本語アカデミック・リーディングⅠ 日本語アカデミック・リーディングⅡ
兼任	講師	MOORUM MICHAEL DAVID ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)
		内山 勢 ＜平成28年10月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		Advanced English I (Media English)
兼任	講師	小山 悠 ＜平成28年4月＞ 論理学 科学思想史
		福富 隆史 ＜平成28年10月＞ 起業の実際と理論
兼任	講師	Keith Rodger ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Discussion&Debate)
		真壁 大輝 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Cinema English) Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	崔 寶允 ＜平成28年4月＞ 朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ
		日向野 真知子 ＜平成28年4月＞ 人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	村上 達也 ＜平成28年4月＞ 行動心理学入門 実験心理学入門
		石井 幹人 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（テニス）
兼任	講師	小倉 圭 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（ソフトボール）
		石井 椿子 ＜平成28年10月＞ 日本語アカデミック・リーディングⅠ 日本語アカデミック・リーディングⅡ
兼任	講師	MOOREN MICHAEL DAVID ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinio)
		内山 勢 ＜平成28年10月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		Advanced English I (Media English)
兼任	講師	小山 悠 ＜平成28年4月＞ 論理学 科学思想史
		福富 隆史 ＜平成28年10月＞ 起業の実際と理論
兼任	講師	Keith Rodger ＜平成28年4月＞ Integrated English I B Integrated English II B Advanced English I (TOEIC) Advanced English I (Discussion&Debate)
		真壁 大輝 ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Cinema English) Advanced English I (Pleasure Reading)
兼任	講師	崔 寶允 ＜平成28年4月＞ 朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ
		日向野 真知子 ＜平成28年4月＞ 人と人をつなぐ・人と自然をつなぐA
兼任	講師	村上 達也 ＜平成28年4月＞ 行動心理学入門 実験心理学入門
		石井 幹人 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（テニス）
兼任	講師	小倉 圭 ＜平成28年4月＞ スポーツと健康（ソフトボール）
		石井 柊子 ＜平成28年10月＞ 日本語アカデミック・リーディングⅠ 日本語アカデミック・リーディングⅡ
兼任	講師	MCCURRY MICHAEL DAVID ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Speech Clinic)
		内山 勢 ＜平成28年10月＞

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	地域メディア演習	兼任	講師	地域メディア演習	兼任	講師	地域メディア演習	兼任	講師	地域メディア演習
			兼任	講師	中野 誠 ＜平成28年10月＞ 地域金融機関とともに「地方創生」を考える	兼任	講師	中野 誠 ＜平成28年10月＞ 地域金融機関とともに「地方創生」を考える	兼任	講師	中野 誠 ＜平成28年10月＞ 地域金融機関とともに「地方創生」を考える	兼任	講師	中野 誠 ＜平成28年10月＞ 地域金融機関とともに「地方創生」を考える
			兼任	講師	KIDD JOSHUA ALEXANDR ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Discussion&Debate)	兼任	講師	KIDD JOSHUA ALEXANDR ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Discussion&Debate)	兼任	講師	KIDD JOSHUA ALEXANDR ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Discussion&Debate)	兼任	講師	KIDD JOSHUA ALEXANDR ＜平成29年4月＞ Advanced English I (Discussion&Debate)
			兼任	講師	WARD MICHAEL ＜平成29年4月＞ Advanced English I (TOEFL)	兼任	講師	WARD MICHAEL ＜平成29年4月＞ Advanced English I (TOEFL)	兼任	講師	WARD MICHAEL ＜平成29年4月＞ Advanced English I (TOEFL)	兼任	講師	WARD MICHAEL ＜平成29年4月＞ Advanced English I (TOEFL)
			兼任	講師	村田 宗紀 ＜平成29年4月＞ スポーツと健康 (テニス)	兼任	講師	村田 宗紀 ＜平成29年4月＞ スポーツと健康 (テニス)	兼任	講師	村田 宗紀 ＜平成29年4月＞ スポーツと健康 (テニス)	兼任	講師	村田 宗紀 ＜平成29年4月＞ スポーツと健康 (テニス)
									兼任	講師	Luke Winn ＜平成30年4月＞ Advanced English I (Presentation)	兼任	講師	Luke Winn ＜平成30年4月＞ Advanced English I (Presentation)
兼任	助教	金 英花 ＜平成28年4月＞ 中国事情 グローバル韓国学	兼任	助教	金 英花 ＜平成28年4月＞ 中国事情 グローバル韓国学	兼任	助教	金 英花 ＜平成28年4月＞ 中国事情 グローバル韓国学	兼任	助教	金 英花 ＜平成28年4月＞ 中国事情 グローバル韓国学	兼任	助教	金 英花 ＜平成28年4月＞ 中国事情 グローバル韓国学
兼任	助教	長谷川 詩織 ＜平成28年4月＞ 映像分析の実践 世界のなかの日本文化	兼任	助教	長谷川 詩織 ＜平成28年4月＞ 映像分析の実践 世界のなかの日本文化	兼任	助教	長谷川 詩織 ＜平成28年4月＞ 映像分析の実践 世界のなかの日本文化	兼任	助教	長谷川 詩織 ＜平成28年4月＞ 映像分析の実践 世界のなかの日本文化	兼任	助教	長谷川 詩織 ＜平成28年4月＞ 映像分析の実践 世界のなかの日本文化
兼任	助教	桑島 英理佳 ＜平成28年10月＞ 成人教育と参加型学習	兼任	助教	桑島 英理佳 ＜平成28年10月＞ 成人教育と参加型学習 宇大を学ぶ	兼任	助教	桑島 英理佳 ＜平成28年10月＞ 成人教育と参加型学習 宇大を学ぶ	兼任	助教	桑島 英理佳 ＜平成28年10月＞ 成人教育と参加型学習 宇大を学ぶ			
			兼任	助教	竹井 佐織 ＜平成29年4月＞ 宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業 大学論 青年期教育論	兼任	助教	竹井 佐織 ＜平成29年4月＞ 宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業 大学論 青年期教育論	兼任	助教	竹井 佐織 ＜平成29年4月＞ 宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業 大学論 青年期教育論	兼任	助教	竹井 佐織 ＜平成29年4月＞ 宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業 大学論 青年期教育論
									兼任	助教	石井 和也 ＜平成30年4月＞ アカデミックスキルズ 大学教育と学力	兼任	助教	石井 和也 ＜平成30年4月＞ アカデミックスキルズ 大学教育と学力 宇大生のための理想の授業 宇大を学ぶ
												兼任	助教	HUNTER CHRISTOPHER MATTHEW ＜令和元年4月＞ Integrated English IB Integrated English IB Advanced English I (TOEFL) Advanced English I (Academic Writing) Advanced English I (Cinema English)
														AIKMAN TAKAKI LAURIE KATHLEEN

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

【平成28年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

【平成29年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

【令和元年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	＜令和元年4月＞ Advanced English I (Academic Writing)
兼任	助教	SMITH PETER FORREST ＜令和元年4月＞ Advanced English I (Communicative Grammar)
兼任	講師	趙 敏 ＜令和元年4月＞ 中国語基礎 I
兼任	助教	石井 和也 ＜令和元年4月＞ 学大生の学大生による学 大生のための理想の授業 学大を学ぶ
兼任	助教	川面 充子 ＜令和元年4月＞ ダイナミック社会の中の男女 共同参画

- ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
- ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・カリキュラムの整備のため渡邊直樹教授の担当科目に「ドイツ文学」を追加
- ・カリキュラムの整備のため、末廣啓子教授の担当科目「社会奉仕活動」「国際協力活動」「実務体験活動」「特別体験活動」を廃止、「課題発見・解決型インターンシップ」、「キャリア形成に資する活動」を追加
- ・カリキュラムの整備のため松居誠一郎教授の担当授業に「環境教育」を追加
- ・カリキュラムの整備のため小笠原勝教授の担当授業に「地域振興と大学の役割」を追加
- ・カリキュラムの整備のため飯郷雅之教授の担当授業に「サイエンスコミュニケーション入門～理系と文系の壁を超えよう」を追加
- ・カリキュラムの整備のため石野健二教授を「声のトレーニング」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため上田俊策教授を「微生物の化学」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため杉田昭米教授を「人体の中の小宇宙」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため戸田富士夫教授を「創造ものづくり入門」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため北川義久教授を「数学の世界」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため秋山満教授を「資本論を読もう」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため酒井一博教授を「数学の世界」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため加藤謙一教授を「スポーツトレーニング論」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため斎藤潔教授を「農業と文明」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため鈴木啓子教授を「日本の小説」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため松原真理教授を「創造ものづくり入門」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため吉澤史昭教授を「健康のためなら死んでもいい!？」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため阪本公美子准教授を「アフリカ学入門」担当教員として追加
- ・カリキュラムの見直しのため高島章吾准教授担当の「器楽合奏概論」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため三橋秀生准教授を「数学の世界」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため川原誠司准教授を「学校臨床心理学」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため牧野智彦准教授を「数学の世界」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため小寺祐二講師担当科目の「野外における鳥獣識別テクニックの基礎」の科目名称を「野外における野生動物識別テクニックの基礎」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため久保元芳講師を「生活習慣と健康」、「スポーツと健康(卓球)」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため関美芳講師を「地域環境社会学」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため澤崎文講師を「日本の古典」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため阿部容子助教を「Integrated English I A」、「Integrated English II A」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため小寺祐二講師を「Advanced English I (Cinema English)」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため青野香央里助教を「Integrated English I A」、「Integrated English II A」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため柿谷命助教を「Integrated English I A」、「Integrated English II A」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため佐藤研仁助教を「Integrated English I A」、「Integrated English II A」担当教員として追加
- ・蜂屋大八准教授の退職のため「宇大を学ぶ」担当教員を変更、「生きるということ」、「体験!ぶろじえくと」、「感じる・考える・話す」「アクティブにとらえる現代社会」、「ぶろじえくと」をやってみる」を廃止、「食と生命のフィールド実践演習」、担当教員数を変更
- ・カリキュラムの整備のため石井玲子講師を「日本語アカデミックリーディングⅠ」、「日本語アカデミックリーディングⅡ」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のためMCCRUM MICHAEL DAVID講師を「Advanced English I Speech Clinic」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため内山静講師を「地域メディア演習」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため中野誠講師を「地域金融機関と共に地方創生を考える」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のためKIDD JOSHUA ALEXANDR講師を「Advanced English I (Discussion&Debate)」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のためWARD MICHAEL講師を「Advanced English I (TOEFL)」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため村田宗紀講師を「スポーツと健康(テニス)」担当教員として追加
- ・蜂屋大八准教授退職のため桑島英里佳助教の担当科目に「宇大を学ぶ」を追加

【平成29年度】

- ・カリキュラムの整備のため藤井佐知子副学長の担当科目に「終章を支える人的資源」を追加
- ・佐々木史郎教授の退職のため「野外調査論」の教員数変更
- ・橋川眞彦教授の退職のため「心理学と人権」を廃止
- ・渡邊直樹教授の退職のため職位を兼任、講師へ変更、担当科目の「ドイツ語基礎Ⅲ」、「ドイツ語基礎Ⅳ」担当教員を変更、「ドイツ文学」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため末廣啓子教授の担当科目「課題発見・解決型インターンシップ」、「キャリア形成に資する活動」を廃止、「課題発見・解決型インターンシップA」、「課題発見・解決型インターンシップB」、「課題発見・解決型インターンシップC」、「課題発見・解決型インターンシップD」、「キャリア形成に資する活動A」、「キャリア形成に資する活動B」、「キャリア形成に資する活動C」、「キャリア形成に資する活動D」を追加
- ・カリキュラムの整備のため江川美知子教授の担当科目「Overseas Study A」、「Overseas Study B」、「Overseas Study C」、「Overseas Study D」を廃止、「Study Abroad A」、「Study Abroad B」、「Study Abroad C」、「Study Abroad D」を追加
- ・カリキュラムの整備のため松居誠一郎教授の担当科目に「環境マネジメント実践」を追加
- ・カリキュラムの整備のため湯上登教授の担当科目「物理学最前線」を「家庭の中の物理」に名称変更
- ・石野健二教授退職のため「声のトレーニング」を廃止
- ・上田俊策教授退職のため「微生物の化学」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため福井耀准教授の担当科目に「実践して学ぶミニ農業」を追加
- ・カリキュラムの整備のため高山道代准教授の担当科目「日本語の表記」を廃止、「日本語を文法的に考える」を追加
- ・カリキュラムの見直しのため岩永将司准教授の担当科目「ウイルスの世界と生物の世界」を追加
- ・カリキュラムの整備のため澤田匡人准教授を「心理学」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため司城紀代美准教授を「質的心理学研究法入門」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため福村一成准教授を「国際協力の実際と課題」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため園田昌司准教授を「昆虫整理生態学」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため原口正准教授を「精神医学概論」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため栗原俊輔講師の担当科目に「国際協力の実際と課題」を追加
- ・カリキュラムの整備のため宮代こずゐ助教を「児童生徒の思考と認知」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため西須紀昭教授を「とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため養田理香准教授を「とちぎ仕事学」、「地域編集論～地域振興と情報発信」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため砂田薫准教授を「とちぎ企業人に学ぶ～業界・仕事・社会～」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため竹井佐織助教を「宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業」、「大学論」、「青年期教育論」担当教員として追加

【平成30年度】

- ・カリキュラムの見直しのため藤井佐知子副学長の担当科目「終章を支える社会資源」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため渡邊直樹講師の担当科目「ドイツ語応用Ⅰ」、「ドイツ語応用Ⅱ」を廃止
- ・市川裕見子教授の退職のため「Advanced English I (Intensive Reading)」の担当教員を田村岳充助教へ変更
- ・渡辺裕行教授の退職のため「Advanced English I (Presentation)」の担当教員をLuke Winn講師へ変更
- ・上田高嘉教授の退職のため職位を兼任、講師へ変更
- ・伊藤直次教授の退職のため職位を兼任、講師へ変更
- ・木村隆夫教授の退職のため「地球環境と化学」を廃止
- ・杉山均教授の退職のため「教養物理」の担当教員を川田重夫教授へ変更
- ・末廣啓子教授の退職のため「人間と社会」、「キャリアデザイン」、「課題発見・解決型インターンシップA」、「課題発見・解決型インターンシップB」、「課題発見・解決型インターンシップC」、「課題発見・解決型インターンシップD」、「キャリア形成に資する活動A」、「キャリア形成に資する活動B」、「キャリア形成に資する活動C」、「キャリア形成に資する活動D」担当教員を熊谷朋子准教授へ変更
- ・江川美知子教授の退職のため、「Study Abroad A」、「Study Abroad B」、「Study Abroad C」、「Study Abroad D」の担当教員を佐々木明子准教授へ変更
- ・カリキュラムの見直しのためMALEE KAEWMANOTHAM教授の担当科目「タイ語基礎Ⅲ」、「タイ語基礎Ⅳ」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため松井貴子教授の担当科目に「身体文化A」、「身体文化C」を追加
- ・BENNER BYRON GRANT准教授の退職のため「Advanced English I (EAP)」、「Honors English A」、「Honors English B」、「Honors English C」、「Honors English D」、「Honors English E」、「Honors English F」、「Honors English G」、「Honors English H」の担当教員数を変更、「Honors Camp A」、「Honors Camp B」、「Honors Camp C」、「Honors Camp D」の担当教員をDonal Rory Sean Banwell准教授へ変更
- ・杉田昭栄教授退職のため職位を兼任、講師へ変更
- ・野本義弘准教授退職のため職位を兼任、講師へ変更
- ・カリキュラムの整備のため鎌田美千子准教授の担当科目に「年少者日本語教育」を追加
- ・澤田匡人准教授退職のため「心理学」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため石川由美子准教授を「関係からみえる子供の育ち」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため小野瀬善行准教授を「現代社会と教育改革」担当教員として追加
- ・カリキュラムの見直しのため立花有希講師の担当科目「ドイツ語基礎Ⅲ」、「ドイツ語基礎Ⅳ」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため平井李枝講師を「音楽の常識」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため岩井秀和助教を「1より始めよ」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため飯塚明子助教を「災害に強いコミュニティ作り」担当教員として追加
- ・松岡武講師退職のため「危機を見つめる力」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため泉田スジダ講師の担当科目「タイ語基礎Ⅰ」、「タイ語基礎Ⅱ」、「タイ語応用Ⅰ」、「タイ語応用Ⅱ」を廃止
- ・池澤寛芳講師退職のため「中国文学」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのためMarkus Franke講師の担当科目「ドイツ語基礎Ⅱ」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため佐藤敬一講師の担当科目「人と人をつなぐ・人と自然をつなぐB」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため小川和彦講師の担当科目「ドイツ語基礎Ⅰ」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため田口紀男講師、上野剛志講師、高田美保講師の担当科目「とちぎ終章学演習Ⅰ」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため松本昌宏講師の担当科目「とちぎ終章学演習Ⅱ」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため石井和也助教を「アカデミックスキルズ」、「大学教育と学士力担当教員として追加

【令和元年度】

- ・カリキュラムの見直しのため岡澤慎一講師の担当科目「障害者心理学」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため磯谷玲教授の担当科目「経済学Ⅰ」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため佐々木史郎教授の担当科目「人文地理学入門Ⅰ」「人文地理学入門Ⅱ」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため阪本公美子准教授の担当科目「社会開発入門」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため松居誠一郎教授の担当科目「環境教育」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため佐藤慎宏講師の担当科目「Mathematicalによる微積分入門」「Mathematicaによるデータ解析入門」「Mathematica入門」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため堀田直己講師の担当科目「物理学入門」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのため伊藤直次講師の担当科目「水素とエネルギー」を廃止
- ・カリキュラムの見直しのためMORRISON BARBARA講師の担当科目「日本事情」を廃止
- ・カリキュラムの整備のため久保田愛子助教を「対人関係の心理学」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため吉田一彦教授を「Linguistic Typology and Language Communication」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため飯田和明准教授を「綴方と生活」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため磯谷玲教授を「現代社会と金融」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため高山善匡教授を「ガリオの静力学」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため岩永将司准教授を「ウイルスの世界と生物の世界」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため瀧本家康助教を「ESD入門」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため川面充子講師を「ゲイ・レズ社会の中の男女共同参画」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため岩井秀和助教を「不安を減らし大学の講義が楽しくなるために必要なこと」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため熊谷朋子准教授を「キャリア入門～自分を育てる～」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため柄木田康之教授の担当科目「オセアニア民族史」を「オセアニア地域研究」に名称変更
- ・カリキュラムの整備のため鎌田美千子准教授の担当科目「日本語7か7ミッド・プレゼンテーション」を「日本語7か7ミッド・コミュニケーション」に名称変更
- ・佐々木明子准教授の退職のため「Integrated English I A」、「Integrated English II A」の担当教員を三村千恵子教授へ変更
- ・蜂須賀美帆助教の退職のため「Integrated English I A」、「Integrated English II A」の担当教員を峯愛隣助教へ変更
- ・Jack Allen Stowers講師の退職のため「Integrated English I B」、「Integrated English II B」、「Advanced English I (Academic Writing)」「Advanced English I (Cinema English)」「Advanced English I (TOEFL)」の担当教員をHUNTER CHRISTOPHER MATTHEW講師へ変更
- ・Jack Allen Stowers講師の退職のため「Integrated English I B」、「Integrated English II B」、「Advanced English I (Academic Writing)」「Advanced English I (Cinema English)」「Advanced English I (TOEFL)」の担当教員をHUNTER CHRISTOPHER MATTHEW講師へ変更
- ・Jack Allen Stowers講師の退職のため「Integrated English II B」の担当教員をHUNTER CHRISTOPHER MATTHEW講師へ変更
- ・Andrew Neal Reimann教授の退職のため「Advanced English I (Speech Clinic)」の担当教員をGHADIMI AMIN助教へ変更
- ・谷光生教授の退職のため「Advanced English I (Communicative Grammar)」の担当教員をSMITH PETER FORREST講師へ変更
- ・茅野理子教授の退職のため「スポーツと健康」の担当教員を松浦佑希助教へ変更
- ・田口卓田教授の退職のため「フランス語応用Ⅰ」「フランス語応用Ⅱ」の担当教員を横野 佳奈子助教へ変更
- ・野村英登講師の退職のため「中国語基礎Ⅰ」の担当教員を趙敏講師へ変更
- ・桑島英理佳講師の退職のため「宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業」「宇大を学ぶの担当教員を石井和也講師へ変更
- ・カリキュラムの整備のため三原義樹助教を「身のまわりのICT」担当教員として追加
- ・カリキュラムの整備のため下田淳教授を「ヨーロッパ地域文化論」担当教員として追加

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（A C）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
26 名	13 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (平成27年8月)	「社会統計学」(3年次前期・選択・2単位)は2単位の授業科目のなかで統計学の基礎から多変量解析まで扱う授業計画となっているが、この授業計画では特に後半部分の多変量解析について履修する学生に十分な理解をさせることができるか懸念が大きい。例えば、「社会統計学」の前半部分で学習することとしている内容について、①別に開講予定の「統計学基礎」(2年次後期・選択・2単位)のなかに盛り込むか、あるいは②新たに統計学の入門科目を設けるなどして、「社会統計学」では十分な授業回数をとって多変量解析について体系的に学べるよう配慮することが必要である。統計学分野については、学生が支障なく体系的に学習を進められるよう、開講科目数、配当年次・選択・必修の別にも留意しつつ授業科目の配置の全体的な見直しを行うこと。	「社会統計学」(3年次前期・選択・2単位)の前半部分で学修することとしている内容を、「統計学基礎」(2年次後期・選択・2単位)の中に盛り込むとともに、「社会統計学」の教育内容を見直し、多変量解析の学修を充実させ、統計学分野での体系的学修を保証する。それに伴い、「統計学基礎」担当教員には当初予定の教員に阪田准教授(「社会統計学」担当)を加え、オムニバスの授業とする。 説明資料1 教育課程等の概要(コミュニティデザイン学科専門教育科目) 説明資料2 「社会統計学」授業科目の概要 説明資料3 「社会統計学」シラバス 説明資料4 「統計学基礎」授業科目の概要 説明資料5 「統計学基礎」シラバス (28)	履行済
設 置 時 (平成27年8月)	「公共経済学」(2年次前期・必修・2単位)の授業内容には、ミクロ経済学の基礎的な内容を扱う部分が半分以上含まれ、「公共経済学」で学ぶべき内容全体を十分にカバーする科目内容となっていないため、科目内容を改めて見直すこと。 また、必修科目である「公共経済学」を履修する上では、ミクロ経済学の基礎知識は必要不可欠である。ミクロ経済学の基礎的な内容を学ぶ科目として「ミクロ経済学」(1年次後期・選択・2単位)と「経済学概論」(1年次後期・必修・2単位)を置いているが、「ミクロ経済学」は選択科目であり、全ての	「公共経済学」(2年次前期・必修・2単位)の授業内容のうち、ミクロ経済学の基礎的な内容は「経済学概論」(1年次前期(後期より変更)・必修・2単位)で扱うこととし、「公共経済学」は地域づくりや社会基盤整備に関連の深い項目を中心に理解する科目、「経済学概論」はミクロ経済学とマクロ経済学の基礎的知識を理解する科目として、それぞれの授業内容を見直す。「経済学概論」は経済学分野の導入的科目として必修科目とし、家計の選好、効用最大化、利潤最大化、需要、供給、完全競争市場などそのミクロ経済学分野の履修を前提に、「公共経済学」を履修する。同科目は、応用経済学の中心となることから必修科目とする。	

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
	学生が履修することとはされておらず、一方の「経済学概論」では一部でミクロ経済学を学ぶこととしているものの大半はマクロ経済学に関する内容となっている。例えば、「経済学概論」はマクロ経済学を取り扱う科目として「マクロ経済学」に名称を改め選択科目としたうえで「ミクロ経済学」の方を必修科目とするなど、この分野の体系的な履修が可能となるよう、配当年次や選択・必修の別にも留意しつつ授業科目の内容と配置について見直しを行うこと。	留意事項 説明資料 1 教育課程等の概要（コミュニティデザイン学科：専門教育科目） 説明資料 6 「公共経済学」授業科目の概要 説明資料 7 「公共経済学」シラバス 説明資料 8 「経済学概論」授業科目の概要 説明資料 9 「経済学概論」シラバス また、「経済学概論」で取り扱うとしていたマクロ経済学に関わる内容の多くを独立させて、「マクロ経済学」（2年次後期・選択・2単位）を新規に開講する。経済理論の専門的学修のために、導入的科目「経済学概論」の後に、「ミクロ経済学」および「マクロ経済学」を履修できるカリキュラムとする。 説明資料10 「マクロ経済学」授業科目の概要 説明資料11 「マクロ経済学」シラバス 経済学分野では、このほか「財政学」「経済政策論」を開講することとしているが、「経済政策論」は「マクロ経済学」の後に履修することを想定して、配当年次を3年次前期に変更する。これらのことから、次のような段階的配当年次として、体系的履修を計る。 ・1年次前期 「経済学概論」（必修） ⇐ 授業内容と配当学期を変更する科目 ・1年次後期 「ミクロ経済学」（選択） ・2年次前期 「公共経済学」（必修） ⇐ 授業内容を変更する科目 ・2年次後期 「マクロ経済学」（選択） ⇐ 追加する科目 ・3年次前期 「経済政策論」（選択） ⇐ 配当年次を変更する科目 ・3年次後期 「財政学」（選択） (28)	履行済

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (平成27年8月)	「社会調査法」のシラバスには量的調査に関する内容は盛り込まれているものの、質的調査に関する内容が盛り込まれていないため、新たに授業科目を追加するなど、「社会調査法」の質的調査に関する充実を図ること。 さらに、本学科の教育課程では、社会調査士資格の認定が取得できないおそれがあることから、資格取得に対応する授業科目の内容や単位数等を十分に確認した上で必要な見直しを行うなど、学生に不利益が生じないよう適切に対応すること。	社会調査士資格については、平成28年3月20日に一般社団法人社会調査協会から標準カリキュラムに準拠する授業科目として正式に認定された。 説明資料12 社会調査士科目認定証明書 説明資料13 社会調査士科目意見書 (28) 「社会調査法」(2年次後期・必修・2単位)に質的調査に関する内容を盛り込み、質的調査に関する内容を充実させた。 説明資料1 「社会調査法」授業科目の概要 説明資料2 「社会調査法」シラバス (29)	「社会調査法」において質的調査に関する内容を盛り込むこととし、平成29年度からシラバスを書き換える。なお、質的調査の内容を含む科目としては、「農村マネジメント」(2年次前期・必修・2単位)、「会話分析入門」(3年次前期・選択・2単位)、「観光学実習」(3年次後期・選択・1単位)を開講することとしており、それらの中で質的調査の教育を充実させることとしている。(28)
設 置 時 (平成27年8月)	必修科目として「地域福祉の実際」を追加し、「地域デザイン学序論A」において社会福祉学に関する内容を加えているが、コミュニティデザイン学科において①「地域社会」②「まちづくり」③「社会調査」④「ソーシャルスキル」を学び、「地域対応力」を強化するためには、理系には不足している「人」に着目した社会関係資本や地域ネットワークに関する知見が必要である。そのためには、地域における社会福祉学的観点(高齢者福祉、格差社会、ノーマライゼーション、ワークライフバランス等)や人的資源の活用、雇用の観点について、体系的に学ぶことが重要と考えられることから、上記の対応のみでは不十分である。以下の点に留意し、社会福祉学に関する体系的な教育課程を編成するとともに、開設後の教育課程の見直し	社会福祉学分野専任教員として、講師1名を平成28年10月付けで採用するとともに、 ・「社会福祉学概論」を必修科目として、1年次後期に履修する ・2年次履修の「地域福祉論」は、「地域福祉の実際」を吸収して内容を充実させ、毎年開講とする。 ・福祉学関連に新規科目「地域ケアマネジメント論」を開講し、「地域資源科目群」の社会福祉学分野の教育を充実させる との、カリキュラム改善を行った。 そして、これら科目を下記のように段階的配当年次として、体系的履修をできるようにした。 ・1年次後期 「社会福祉学概論」(必修) ⇒ 授業内容と配当学期を変更する科目 ・2年次後期 「地域福祉論」(選択) ⇒ 授業内容、担当教員を変更する科目 ・3年次前期 「地域ケアマネジメント論」	平成28年10月付けで社会福祉学の専任教員を採用する任用計画が認められ、選考委員会を立ち上げ学内選考中である。カリキュラムに関わる対応は、専任教員着任にあわせて平成29年度以降に充実を図る。(28)

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
	し等の検討を行うためにも、完成年度までに社会福祉学の専任教員を配置すること。 新たに設けた「地域福祉の実際」は1年次後期の必修科目として、<u>「社会福祉学概論」</u>は2年次前期の選択科目、「<u>地域福祉論</u>」は2年次後期の選択科目となっているため、概論を必修科目として履修したうえで各論を学ぶことができるよう、配当年次を含めて改善を図ること。 「<u>地域福祉論</u>」(2年次後期)が隔年開講となっているが、体系的に履修できるよう毎年度開講すること。 地域における福祉を学ぶためには、ソーシャルワークや地域包括ケア等の医療・看護との連携や地域における相談援助技術等に関する内容が重要である。これらの内容を取り扱う科目が配置されていないため、例えば、「<u>地域資源科目群</u>」において地域における福祉や医療のマネジメントについて取り扱う科目を新たに設けるなど、授業科目の充実を図ること。	留意事項 (選択) ⇐ 追加する科目 説明資料3 「社会福祉学概論」授業科目の概要 説明資料4 「社会福祉学概論」シラバス 説明資料5 「地域福祉論」授業科目の概要 説明資料6 「地域福祉論」シラバス 説明資料7 「地域ケアマネジメント論」授業科目の概要 説明資料8 「地域ケアマネジメント論」シラバス(29)	履行済

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (平成27年8月)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (平成27年8月)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学委員会及び学部委員会を設置している。

〔全学組織〕教務委員会及び同教育改善・達成評価WG（別紙1：「宇都宮大学教育企画会議の運営に関する申合せ」）

基盤教育センター基盤教育企画部門会議（別紙2：「宇都宮大学基盤教育センター規程」）

〔地域デザイン科学部〕学部FD委員会

〔各学科〕カリキュラム検討委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

〔全学組織〕教務委員会及び同教育改善・達成評価WG（毎月開催予定、地域デザイン科学部委員それぞれ2名と1名）

基盤教育センター基盤教育企画部門会議（月一回程度開催、地域デザイン科学部委員1名）

〔地域デザイン科学部〕学部FD委員会（年数回開催、4名）

〔各学科〕カリキュラム検討委員会

c 委員会の審議事項等

〔全学組織〕教務委員会・・・全学FDの審議

同教育改善・達成評価WG・・・全学FDの企画・運営

基盤教育センター・・・アクティブ・ラーニングに関する優良事例のティップス集やアクティブ・ラーニング・マニュアルの作成

〔地域デザイン科学部〕学部FD委員会・・・学部FDの企画・運営

〔各学科〕カリキュラム検討委員会・・・学科FDの企画・運営

② 実施状況

a 実施内容

〔全学組織〕

- ・ アクティブラーニング指導法の研修
- ・ 新任教員のための研修会
- ・ 講演会

〔地域デザイン科学部〕

- ・ 授業方法についての研究会

〔各学科〕

- ・ 教員相互の授業参観

b 実施方法

〔全学組織〕

- ・ アクティブラーニングに関する優良事例のチップス集やアクティブラーニングマニュアルを用いたアクティブラーニング指導法の研修の実施
- ・ 新任教員のための研修会における教育・学生支援のあり方等について講義及び基盤教育センターにおける教育セミナーの開催
- ・ 講演会（主催：教務委員会及び同教育改善・達成評価WG）

〔地域デザイン科学部〕

- ・ 授業方法についての学習会（主催：学部FD委員会）

〔各学科〕

- ・ 教員相互の授業参観（主催：各学科カリキュラム検討委員会）

c 開催状況（教員の参加状況含む）

〔全学組織〕

- ・ 平成29年度はアクティブラーニングに関する教員研修プログラムを5回実施した。

〔地域デザイン科学部〕

- ・ 平成28年度は学習会を6回実施し、延べ約200人の教員が参加した。
- ・ 平成29年度は学習会を9回実施し、延べ約280人の教員が参加した。
- ・ 平成30年度は学習会を9回実施し、延べ約300人の教員が参加した。

〔各学科〕

- ・ 平成28年度は教員相互の授業参観を3科目で実施し、6人が参観を受け、14人が授業参観した
- ・ 平成29年度は教員相互の授業参観を実施し、計10回の授業に対して45人の参観があった。
- ・ 平成30年度は教員相互の授業参観を実施し、計9回の授業に対して45人の参観があった。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

新任教員への授業法の指導に活用した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前後期それぞれで、授業評価期末アンケートを各1回（7月と1月）他、中間アンケートを各1回実施する予定

b 教員や学生への公開状況、方法等

報告書を作成し、教員に対して評価結果を周知するとともに、学生に対しては閲覧の方法により公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

地域デザイン科学部は、地域の持続的な発展に関する教育・研究・地域貢献を推進することによって、豊かな生活の実現に貢献することを基本理念とし、コミュニティデザイン学科、建築都市デザイン学科、社会基盤デザイン学科の3学科構成で、地域の課題を理解し、各地域の強み（地域資源・地域特性）を活かしたまちづくりを支える専門職業人を養成することを目指して、平成28年4月から設置計画に基づく教育課程を実現している。

教員配置、施設、設備、授業科目、学部附属の地域デザインセンター等、計画通りに開設できたことにより、満足な状況にある。入学者も定員を充足しており、宇都宮大学の他学部に比べて合格者の辞退率が低いなど、受験生からの評価も高いと判断する。

当学部の開設を核とする重点戦略「地域の地の拠点形成」等が高い評価を受け、平成28年度機能強化経費の増額につながった。

また、新校舎建設の建設費が、文部科学省施設整備補助金により28、29年度当初予算で措置され、平成29年度後期には新校舎が完成し使用開始となるなど、計画遂行に向けて順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

翌年度4月頃に年次報告書を発行する

年2回（9月、2月を予定）開催する地域デザインネットワークで報告する

b 公表方法

- ・毎年「年次報告書（宇都宮大学地域デザイン科学部 実績報告書）」を作成し、県内自治体をはじめとする関係各所に配布する
- ・地域の自治体・企業等との協力で設置する「地域デザインネットワーク会議」において報告するとともに、大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に大学として機関別認証評価を実施しており、その後の評価については平成34年度までに受審することになっている（受審する年度は学内で検討中）

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年5月31日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

（注）・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

7 その他全般的事項

<地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学委員会及び学部委員会を設置している。

〔全学組織〕教務委員会及び同教育改善・達成評価WG(別紙1:「宇都宮大学教育企画会議の運営に関する申合せ」)

基盤教育センター基盤教育企画部門会議(別紙2:「宇都宮大学基盤教育センター規程」)

〔地域デザイン科学部〕学部FD委員会

〔各学科〕カリキュラム検討委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

〔全学組織〕教務委員会及び同教育改善・達成評価WG(毎月開催予定、地域デザイン科学部委員それぞれ2名と1名)

基盤教育センター基盤教育企画部門会議(月一回程度開催、地域デザイン科学部委員1名)

〔地域デザイン科学部〕学部FD委員会(年数回開催、4名)

〔各学科〕カリキュラム検討委員会

c 委員会の審議事項等

〔全学組織〕教務委員会・・・全学FDの審議

同教育改善・達成評価WG・・・全学FDの企画・運営

基盤教育センター・・・アクティブ・ラーニングに関する優良事例のティップス集やアクティブ・

ラーニング・マニュアルの作成

〔地域デザイン科学部〕学部FD委員会・・・学部FDの企画・運営

〔各学科〕カリキュラム検討委員会・・・学科FDの企画・運営

② 実施状況

a 実施内容

〔全学組織〕

- ・ アクティブラーニング指導法の研修
- ・ 新任教員のための研修会
- ・ 講演会

〔地域デザイン科学部〕

- ・ 授業方法についての研究会

〔各学科〕

- ・ 教員相互の授業参観

b 実施方法

〔全学組織〕

- ・ アクティブラーニングに関する優良事例のチップス集やアクティブラーニングマニュアルを用いたアクティブラーニング指導法の研修の実施
- ・ 新任教員のための研修会における教育・学生支援のあり方等について講義及び基盤教育センターにおける教育セミナーの開催
- ・ 講演会（主催：教務委員会及び同教育改善・達成評価WG）

〔地域デザイン科学部〕

- ・ 授業方法についての学習会（主催：学部FD委員会）

〔各学科〕

- ・ 教員相互の授業参観（主催：各学科カリキュラム検討委員会）

c 開催状況（教員の参加状況含む）

〔全学組織〕

- ・ 平成29年度はアクティブラーニングに関する教員研修プログラムを5回実施した。

〔地域デザイン科学部〕

- ・ 平成28年度は学習会を6回実施し、延べ約200人の教員が参加した。
- ・ 平成29年度は学習会を9回実施し、延べ約280人の教員が参加した。
- ・ 平成29年度は学習会を9回実施し、延べ約300人の教員が参加した。

〔各学科〕

- ・ 平成28年度は教員相互の授業参観を3科目で実施し、6人が参観を受け、14人が授業参観した
- ・ 平成29年度は教員相互の授業参観を実施し、計10回の授業に対して45人の参観があった。
- ・ 平成30年度は教員相互の授業参観を実施し、計9回の授業に対して45人の参観があった。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

新任教員への授業法の指導に活用した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前後期それぞれで、授業評価期末アンケートを各1回（7月と1月）他、中間アンケートを各1回実施する予定

b 教員や学生への公開状況、方法等

報告書を作成し、教員に対して評価結果を周知するとともに、学生に対しては閲覧の方法により公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

地域デザイン科学部は、地域の持続的な発展に関する教育・研究・地域貢献を推進することによって、豊かな生活の実現に貢献することを基本理念とし、コミュニティデザイン学科、建築都市デザイン学科、社会基盤デザイン学科の3学科構成で、地域の課題を理解し、各地域の強み（地域資源・地域特性）を活かしたまちづくりを支える専門職業人を養成することを目指して、平成28年4月から設置計画に基づく教育課程を実現している。

教員配置、施設、設備、授業科目、学部附属の地域デザインセンター等、計画通りに開設できたことにより、満足な状況にある。入学者も定員を充足しており、宇都宮大学の他学部と比べて合格者の辞退率が低いなど、受験生からの評価も高いと判断する。

当学部の開設を核とする重点戦略「地域の地の拠点形成」等が高い評価を受け、平成28年度機能強化経費の増額につながった。また、新校舎建設の建設費が、文部科学省施設整備補助金により28、29年度当初予算で措置され、平成29年度後期には新校舎が完成し使用開始となるなど、計画遂行に向けて順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

翌年度4月頃に年次報告書を発行する

年2回（9月、2月を予定）開催する地域デザインネットワークで報告する

b 公表方法

・毎年「年次報告書（宇都宮大学地域デザイン科学部 実績報告書）」を作成し、県内自治体をはじめとする関係各所に配布する

・地域の自治体・企業等との協力で設置する「地域デザインネットワーク会議」において報告するとともに、大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に大学として機関別認証評価を実施しており、その後の評価については平成34年度までに受審することになっている（受審する年度は学内で検討中）

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年5月31日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

7 その他全般的事項

<地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学委員会及び学部委員会を設置している。

〔全学組織〕教務委員会及び同教育改善・達成評価WG（別紙1：「宇都宮大学教育企画会議の運営に関する申合せ」）

基盤教育センター基盤教育企画部門会議（別紙2：「宇都宮大学基盤教育センター規程」）

〔地域デザイン科学部〕学部FD委員会

〔各学科〕カリキュラム検討委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

〔全学組織〕教務委員会及び同教育改善・達成評価WG（毎月開催予定、地域デザイン科学部委員それぞれ2名と1名）

基盤教育センター基盤教育企画部門会議（月一回程度開催、地域デザイン科学部委員1名）

〔地域デザイン科学部〕学部FD委員会（年数回開催、4名）

〔各学科〕カリキュラム検討委員会

c 委員会の審議事項等

〔全学組織〕教務委員会・・・全学FDの審議

同教育改善・達成評価WG・・・全学FDの企画・運営

基盤教育センター・・・アクティブ・ラーニングに関する優良事例のティップス集やアクティブ・ラーニング・マニュアルの作成

〔地域デザイン科学部〕学部FD委員会・・・学部FDの企画・運営

〔各学科〕カリキュラム検討委員会・・・学科FDの企画・運営

② 実施状況

a 実施内容

〔全学組織〕

- ・ アクティブラーニング指導法の研修
- ・ 新任教員のための研修会
- ・ 講演会

〔地域デザイン科学部〕

- ・ 授業方法についての研究会

〔各学科〕

- ・ 教員相互の授業参観

b 実施方法

〔全学組織〕

- ・ アクティブラーニングに関する優良事例のチップス集やアクティブラーニングマニュアルを用いたアクティブラーニング指導法の研修の実施
- ・ 新任教員のための研修会における教育・学生支援のあり方等について講義及び基盤教育センターにおける教育セミナーの開催
- ・ 講演会（主催：教務委員会及び同教育改善・達成評価WG）

〔地域デザイン科学部〕

- ・ 授業方法についての学習会（主催：学部FD委員会）

〔各学科〕

- ・ 教員相互の授業参観（主催：各学科カリキュラム検討委員会）

c 開催状況（教員の参加状況含む）

〔全学組織〕

- ・ 平成29年度はアクティブラーニングに関する教員研修プログラムを5回実施した。

〔地域デザイン科学部〕

- ・ 平成28年度は学習会を6回実施し、延べ約200人の教員が参加した。
- ・ 平成29年度は学習会を9回実施し、延べ約280人の教員が参加した。
- ・ 平成30年度は学習会を9回実施し、延べ約300人の教員が参加した。

〔各学科〕

- ・ 平成28年度は教員相互の授業参観を3科目で実施し、6人が参観を受け、14人が授業参観した
- ・ 平成29年度は教員相互の授業参観を実施し、計10回の授業に対して45人の参観があった。
- ・ 平成30年度は教員相互の授業参観を実施し、計9回の授業に対して45人の参観があった。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

新任教員への授業法の指導に活用した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前後期それぞれで、授業評価期末アンケートを各1回（7月と1月）他、中間アンケートを各1回実施する予定

b 教員や学生への公開状況、方法等

報告書を作成し、教員に対して評価結果を周知するとともに、学生に対しては閲覧の方法により公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

地域デザイン科学部は、地域の持続的な発展に関する教育・研究・地域貢献を推進することによって、豊かな生活の実現に貢献することを基本理念とし、コミュニティデザイン学科、建築都市デザイン学科、社会基盤デザイン学科の3学科構成で、地域の課題を理解し、各地域の強み（地域資源・地域特性）を活かしたまちづくりを支える専門職業人を養成することを目指して、平成28年4月から設置計画に基づく教育課程を実現している。

教員配置、施設、設備、授業科目、学部附属の地域デザインセンター等、計画通りに開設できたことにより、満足な状況にある。入学者も定員を充足しており、宇都宮大学の他学部比べて合格者の辞退率が低いなど、受験生からの評価も高いと判断する。

当学部の開設を核とする重点戦略「地域の地の拠点形成」等が高い評価を受け、平成28年度機能強化経費の増額につながった。また、新校舎建設の建設費が、文部科学省施設整備補助金により28、29年度当初予算で措置され、平成29年度後期には新校舎が完成し使用開始となるなど、計画遂行に向けて順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

翌年度4月頃に年次報告書を発行する
年2回（9月、2月を予定）開催する地域デザインネットワークで報告する

b 公表方法

- ・毎年「年次報告書（宇都宮大学地域デザイン科学部 実績報告書）」を作成し、県内自治体をはじめとする関係各所に配布する
- ・地域の自治体・企業等との協力で設置する「地域デザインネットワーク会議」において報告するとともに、大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に大学として機関別認証評価を実施しており、その後の評価については平成34年度までに受審することになっている（受審する年度は学内で検討中）

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年5月31日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。